

枚方市子ども・子育て支援事業計画策定  
のためのニーズ調査について  
(修正版)

平成26年2月  
枚方市 子育て支援室

# 目 次

I. 調査の概要	1
II. 調査結果・就学前児童	2
1. 回答者の属性	2
2. 保護者の就労状況について	6
3. 子育てについて	16
4. 保育サービスの利用について	29
5. 土曜日と日曜日・祝日の保育についての希望	38
6. 病児・病後児の保育の利用について	41
7. 一時預かりの利用について	45
8. 宿泊を伴う一時預かりの利用について	47
9. 来年度就学予定の児童の保護者の希望（5歳児のみ）	49
10. ファミリーサポートセンターの利用について	56
11. 地域子育て支援拠点事業の利用について	59
12. 子どもの健康について	63
13. 子どもの食生活について	64
14. 子育て支援サービスについて	65
15. 子育てを支援する生活環境の整備について	70
16. 子どもの安全確保について	71
17. 仕事と子育ての両立・仕事と生活の調和について	73
18. 育児休業制度の利用について	76
19. 行政サービスへの要望について	84
III. 調査結果・小学生児童	89
1. 回答者の属性	89
2. 保護者の就労状況について	96
3. 子育てについて	105
4. 留守家庭児童会室の利用について	114
5. 病児・病後児の保育の希望について	124
6. 一時預かりの利用について	126
7. ファミリーサポートセンターの利用について	128
8. 枚方子どもいきいき広場について	131
9. 子育て支援サービスについて	134
10. 子どもの健康について	137
11. 子どもの食生活について	138

- 12. 子どもが心身ともに健やかに成長するための取り組みについて …… 139
- 13. 子どもの安全確保について …… 146
- 14. 仕事と子育ての両立、仕事と生活の調和について …… 148
- 15. 行政サービスへの要望について …… 150

**IV. 資料** …… 154

- 1. 調査票（就学前児童用） …… 155
- 2. 調査票（小学生用） …… 177

# I. 調査の概要

## (1)目的

枚方市では、次代の社会を担う子どもを育成し、その家族を支援するなどを目的とした次世代育成支援対策推進法に基づく「次世代育成支援行動計画」を策定し、この計画に基づき、子ども・子育て支援などに関するさまざまな施策を実施している。この計画が平成26年度で終了するため、この計画の目的を引き継ぐ新たな計画の策定に現在取り組んでいる。また、子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援に関する新たな制度（以下「子ども・子育て支援新制度」という。）が平成27年度から始まることが予定されており、この制度に基づく「子ども・子育て支援事業計画」としてもあわせて策定することとしている。

本調査は、新たな計画の策定にあたって、市民が必要としている子ども・子育て支援などに関する施策の必要量や施策に対する意向を把握するための調査である。

## (2)対象

平成25年9月1日現在、住民基本台帳に記載されている就学前児童、小学生から無作為に抽出した対象者（就学前児童3,000人、小学生2,100人）の保護者を対象とした。

## (3)調査方法

郵送による配布・回収

## (4)実施時期

平成25年10月2日～10月21日

## (5)回収結果

回収結果は下表のとおりである。

	配布数 (件)	回収調査票数 (件)	無効調査票数 (件)	有効回収数 (件)	有効回収率 (%)
就学前児童	3,000	1,594	0	1,594	53.1
小学生	2,100	1,139	1	1,138	54.2

## (6)報告書の見方

- 集計表は、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答比率を合計しても100%にならない場合もある。
- 回答比率はその設問の回答者数を母数として算出した。したがって、複数回答の設問では、すべての比率を合計すると100%を超える場合もある。
- 図（グラフ）の「N」は質問に対する回答者数で、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。

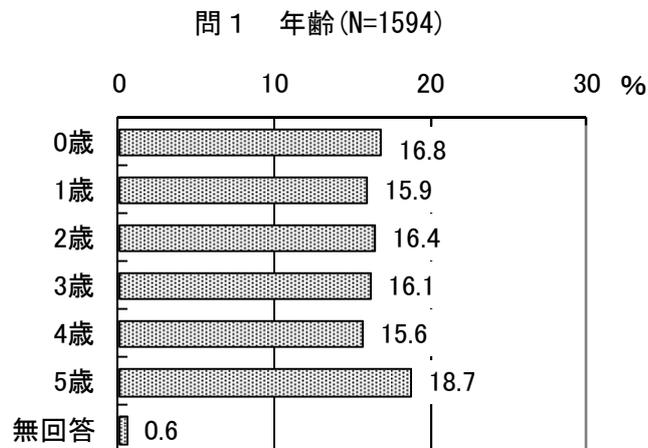
## Ⅱ. 調査結果・就学前児童

### 1. 回答者の属性

#### 問1 子どもの年齢

**問1** 封筒のあて名のお子さんの生年月をお伺いします。

子どもの年齢は「5歳」が18.7%で最も多く、次いで「0歳」が16.8%、「2歳」が16.4%などとなっている。

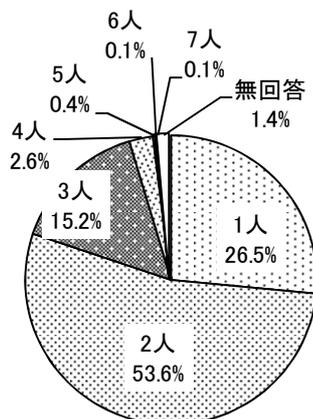


#### 問2 子どもの数と末子の年齢

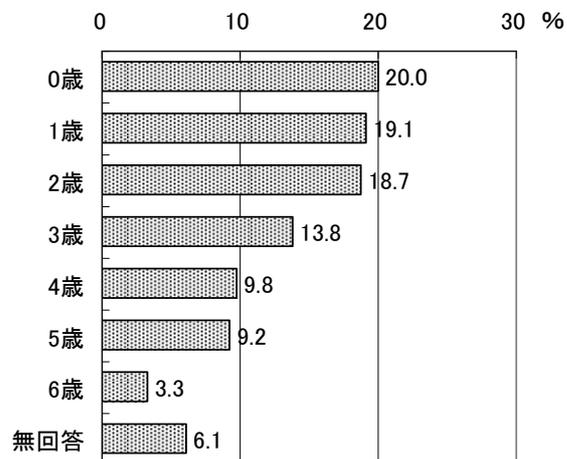
**問2** 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成25年4月1日現在の年齢）をご記入ください。

子どもの人数は「2人」が53.6%で最も多く、次いで「1人」が26.5%、「3人」が15.2%などとなっている。末子の年齢は「0歳」が20.0%で最も多く、次いで「1歳」が19.1%、「2歳」が18.7%などとなっている。

##### 問2① 子どもの数(N=1594)



##### 問2② 末子の年齢(N=1149)

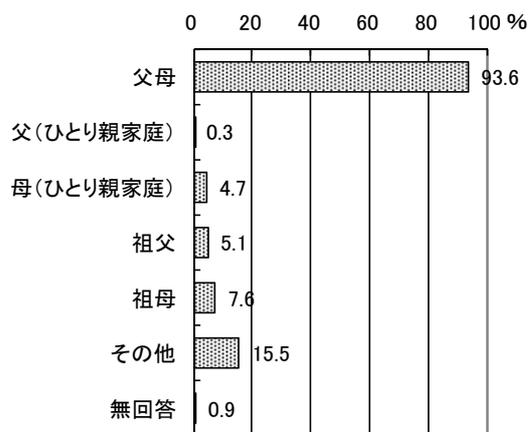


### 問3 子どもとの同居・近居の状況

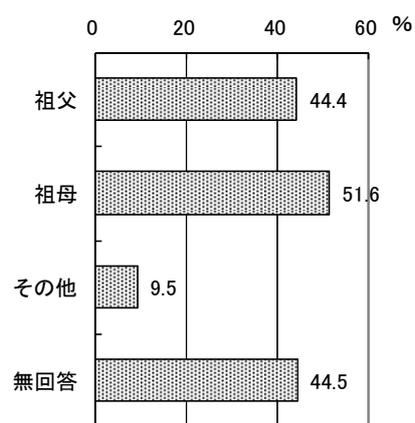
**問3** お子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。

子どもとの同居は「父母」が93.6%で最も多く、次いで「その他」が15.5%、「祖母」が7.6%などとなっている。子どもとの近居は「祖母」が51.6%で、「祖父」が44.4%である。

問3(1) 子どもと同居している人  
(N=1594、複数回答)



問3(2) 子どもの近くに住んでいる人  
(N=1594、複数回答)

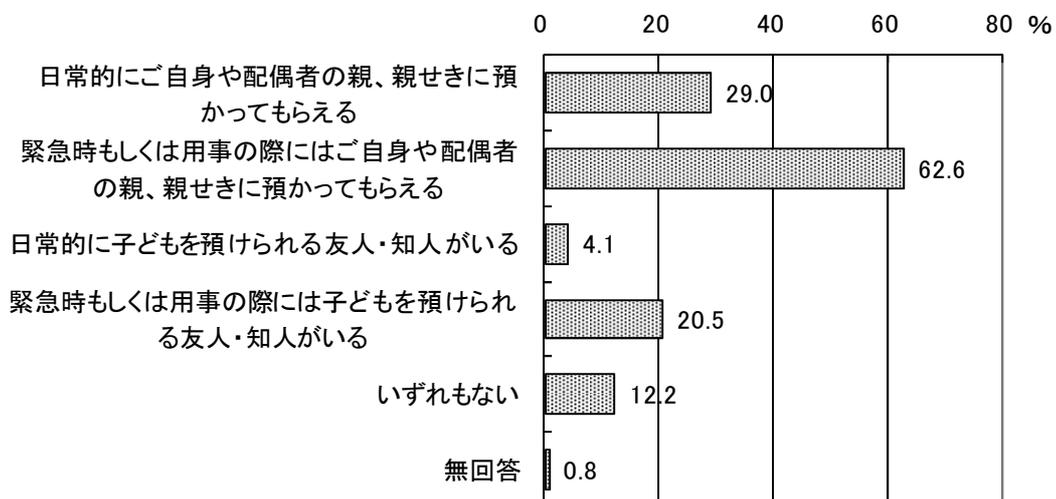


### 問4 子どもを預かってもらえる人の存在

**問4** 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。(〇はいくつでも)

子どもを預かってもらえる人は「緊急時もしくは用事の際にはご自身や配偶者の親、親せきに預かってもらえる」が62.6%で最も多く、次いで「日常のご自身や配偶者の親、親せきに預かってもらえる」が29.0%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」が20.5%などとなっている。

問4 日頃、子どもを預かってもらえる人の存在 (N=1594、複数回答)

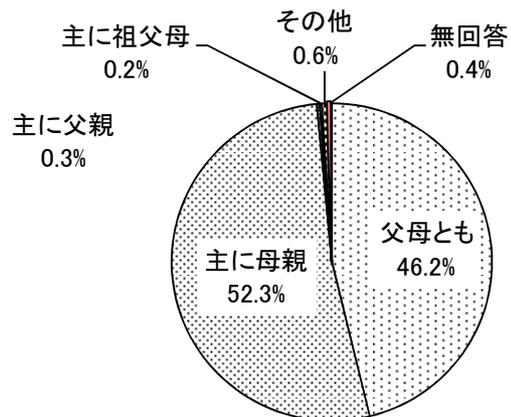


## 問5 子育て・教育の状況

問5 お子さんの子育てや教育を主にしている方の状況についてお伺いします。(〇は1つ)

子育て・教育は「主に母親」が52.3%で最も多く、次いで「父母とも」が46.2%である。

問5 子どもの子育てや教育を主にしている人(N=1594)

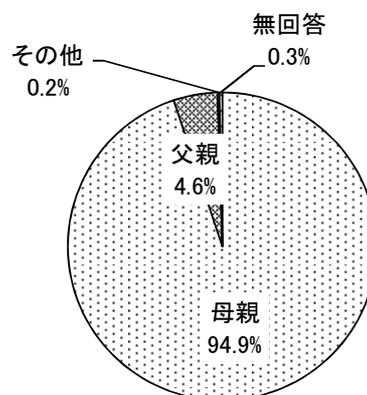


## 問6 アンケートの記入者

問6 このアンケートを記入いただいた方についてお伺いします。(〇は1つ)

アンケートの記入者は「母親」が94.9%で最も多く、「父親」は4.6%である。

問6 このアンケートを記入した方(N=1594)

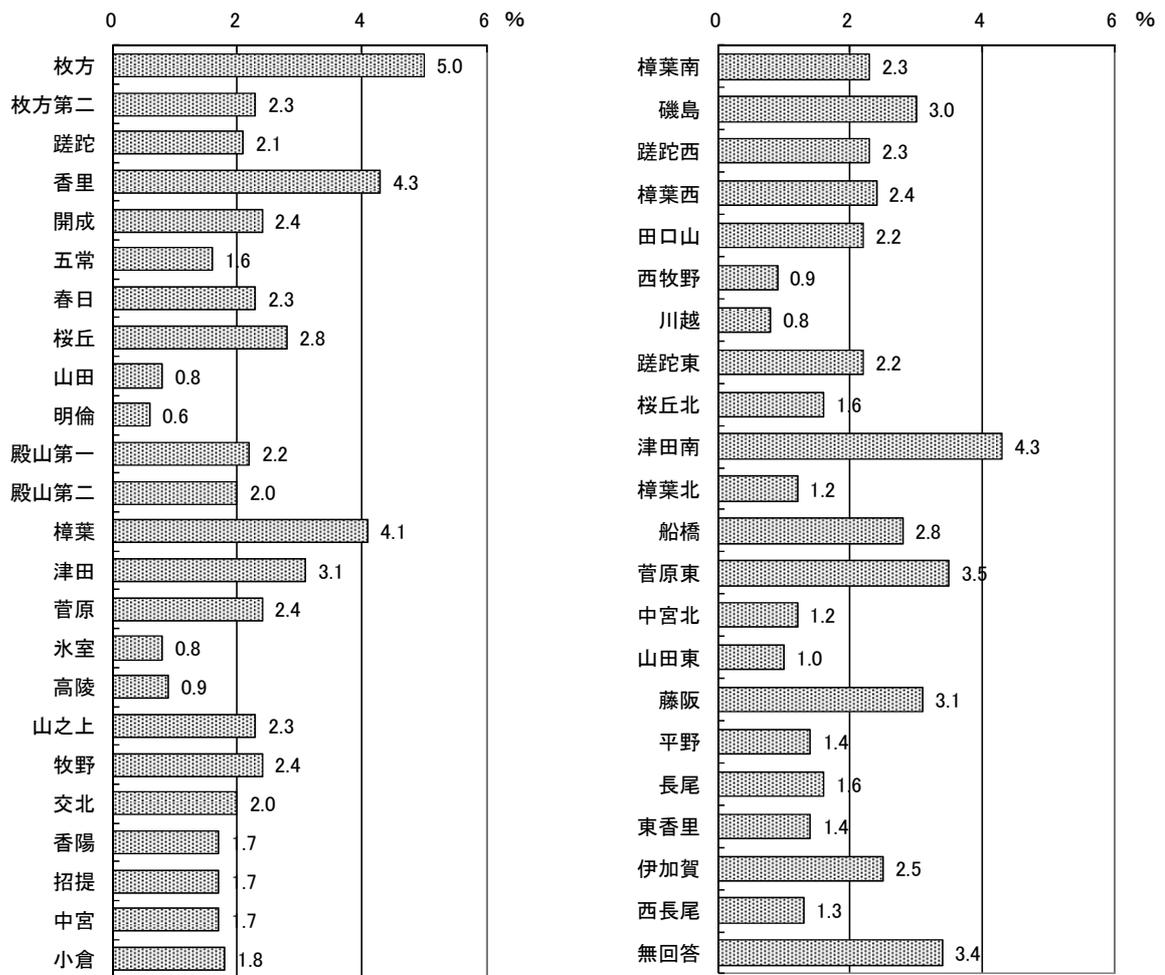


## 問7 居住地の小学校区

問7 お住まいの地域の小学校区名をご記入ください。

居住地の小学校区は「枚方」が5.0%で最も多く、次いで「香里」と「津田南」が4.3%などとなっている。

問7 居住地の小学校区(N=1594)



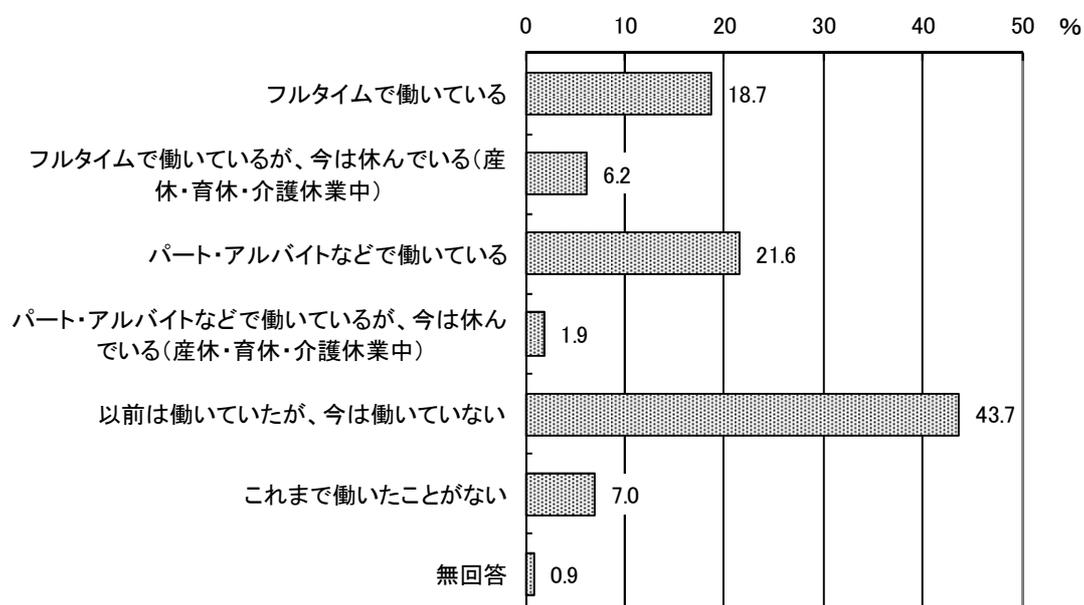
## 2. 保護者の就労状況について

### 問8 母親の現在の就労状況

問8 「母親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。(〇は1つ)【父子家庭の場合は記入不要です。】

母親の現在の就労については、「以前は働いていたが、今は働いていない」が43.7%と最も多く、次いで「パート・アルバイトなどで働いている」が21.6%、「フルタイムで働いている」が18.7%などとなっている。

問8 母親の現在の就労状況 (N=1594)



## 問8-1 母親の現在の就労日数・時間・出勤時間・帰宅時間

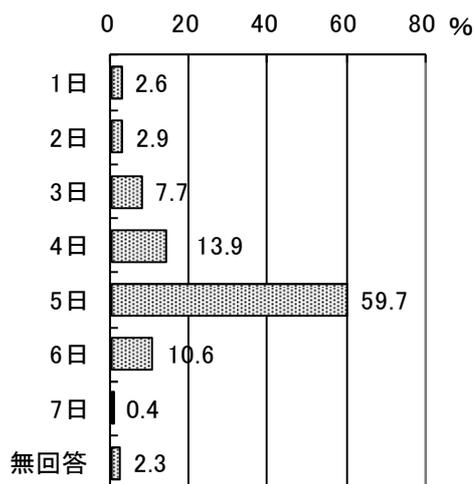
**問8-1** 問8で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。家を出る時間と帰宅時間についてもお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。家を出る時間・帰宅時間は、必ず（18：00）のように、24時間制でお答えください。

母親の1週間当たりの就労日数は「5日」が59.7%で最も多く、次いで「4日」が13.9%、「6日」が10.6%などとなっている。母親の1日当たりの就労時間は「8時間～」が34.2%で最も多く、次いで「6時間～」が30.5%、「4時間～」が22.4%などとなっている。

母親の家を出る時間は「8時」が40.9%で最も多く、次いで「7時」が30.2%、「9時」が12.5%などとなっている。また母親の帰宅時間は「18時」が31.5%で最も多く、次いで「～16時」が27.5%、「17時」が19.1%などとなっている。

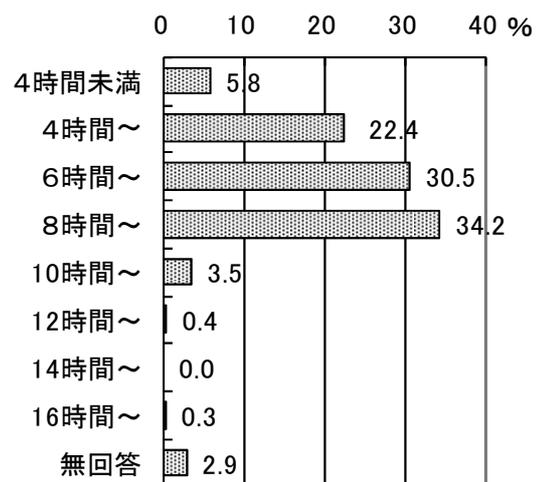
問8-1① 1週当たりの就労日数

(N=771)



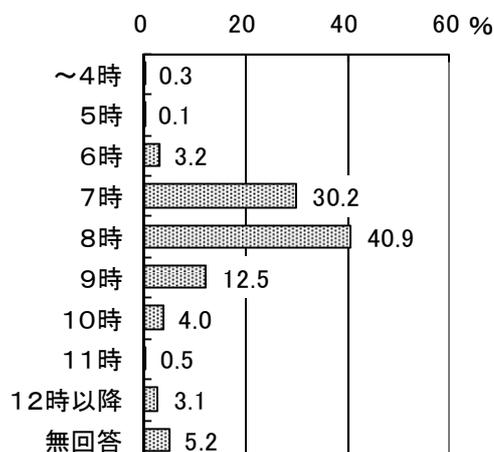
問8-1② 1日当たりの就労時間

(N=771)



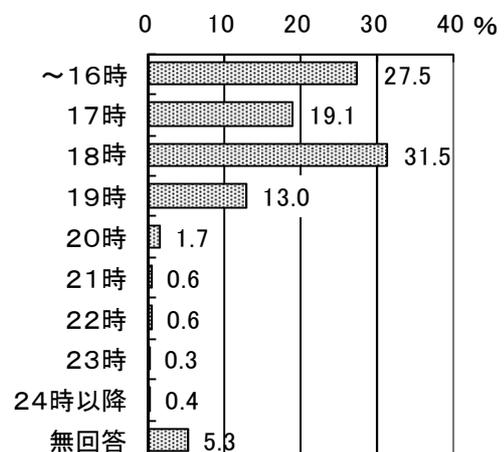
問8-1③ 家を出る時間

(N=771)



問8-1④ 帰宅時間

(N=771)

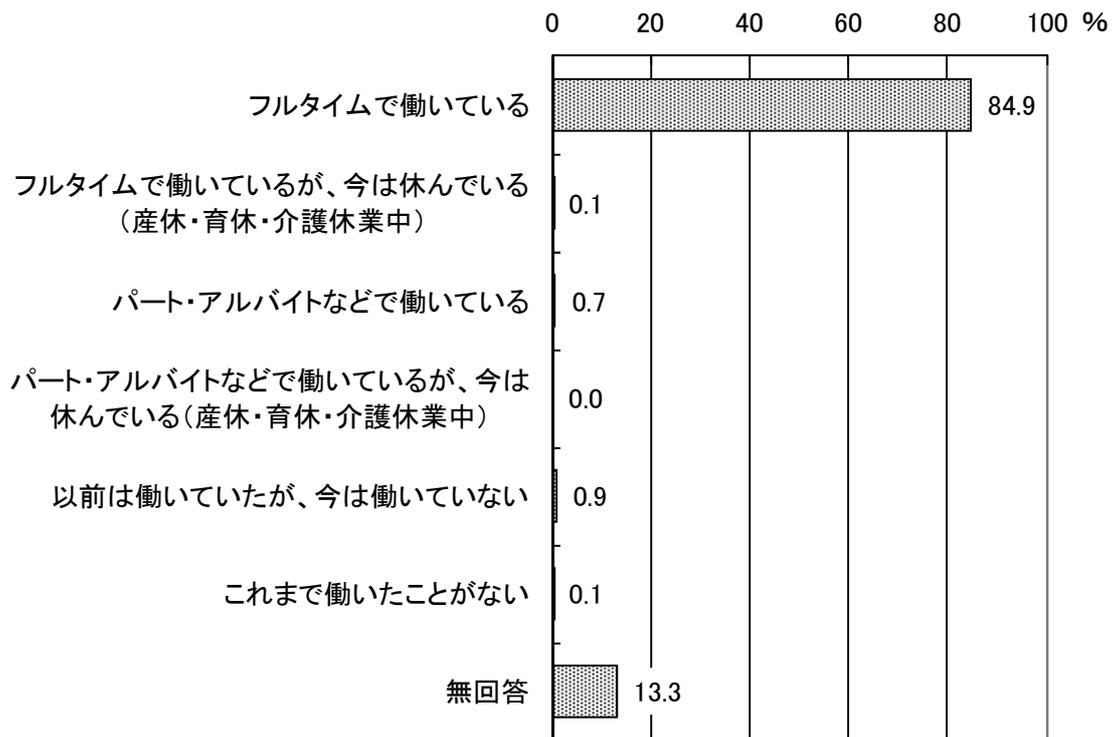


## 問9 父親の現在の就労状況

問9 「父親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。(〇は1つ)【母子家庭の場合は記入不要です。】

父親の現在の就労については、「フルタイムで働いている」が84.9%である。

問9 父親の現在の就労状況 (N=1594)



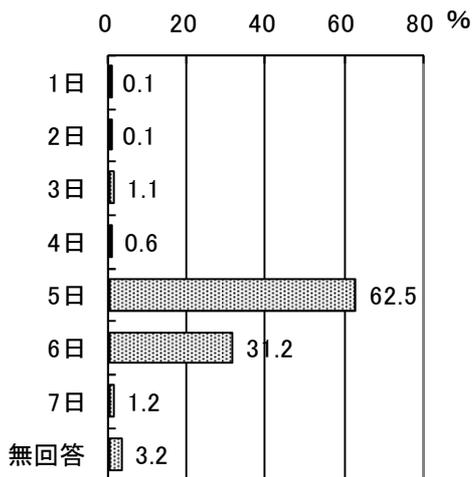
## 問9-1 父親の現在の就労日数・時間・出勤時間・帰宅時間

**問9-1** 問9で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。家を出る時間と帰宅時間についてもお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。家を出る時間・帰宅時間は、必ず（18：00）のように、24時間制でお答えください。

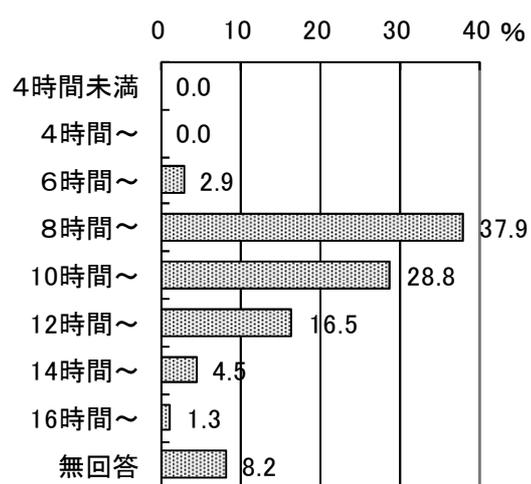
父親の1週当たりの就労日数は「5日」が62.5%で最も多く、次いで「6日」が31.2%となっている。父親の1日当たりの就労時間は「8時間～」が37.9%で最も多く、次いで「10時間～」が28.8%、「12時間～」が16.5%などとなっている。

父親の家を出る時間は「7時」が43.5%で最も多く、次いで「8時」が21.4%、「6時」が18.8%などとなっている。父親の帰宅時間は「20時」が20.0%で最も多く、次いで「19時」が19.1%、「21時」が16.2%などとなっている。

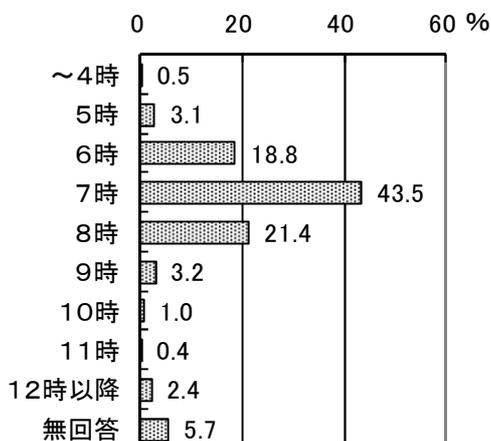
問9-1① 1週当たりの就労日数  
(N=1367)



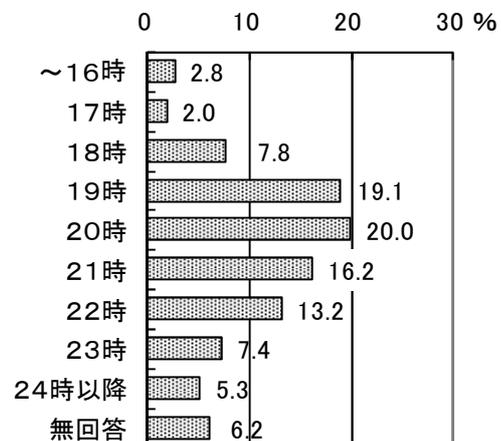
問9-1② 1日当たりの就労時間  
(N=1367)



問9-1③ 家を出る時間  
(N=1367)



問9-1④ 帰宅時間  
(N=1367)



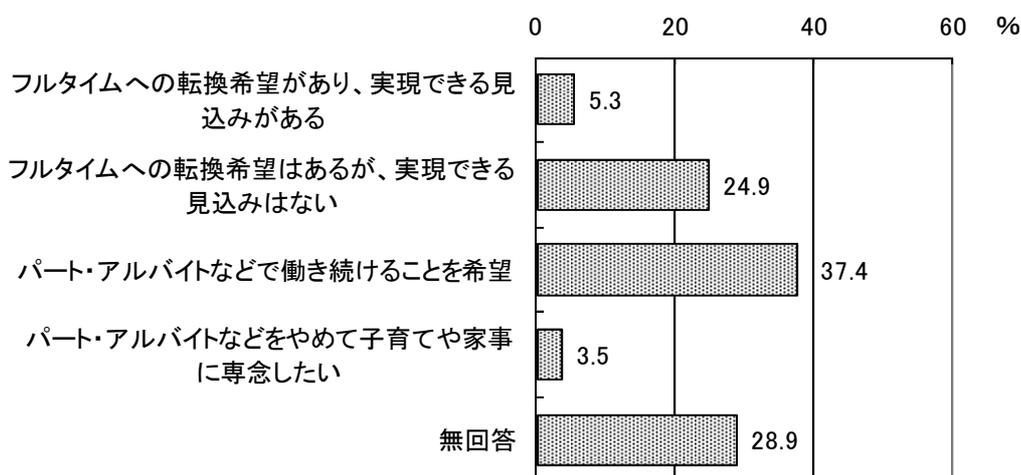
## 問 10 フルタイムへの転換希望

**問 10** 問8または問9で、「3.」または「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。フルタイムへの転換希望はありますか。（〇は1つ）

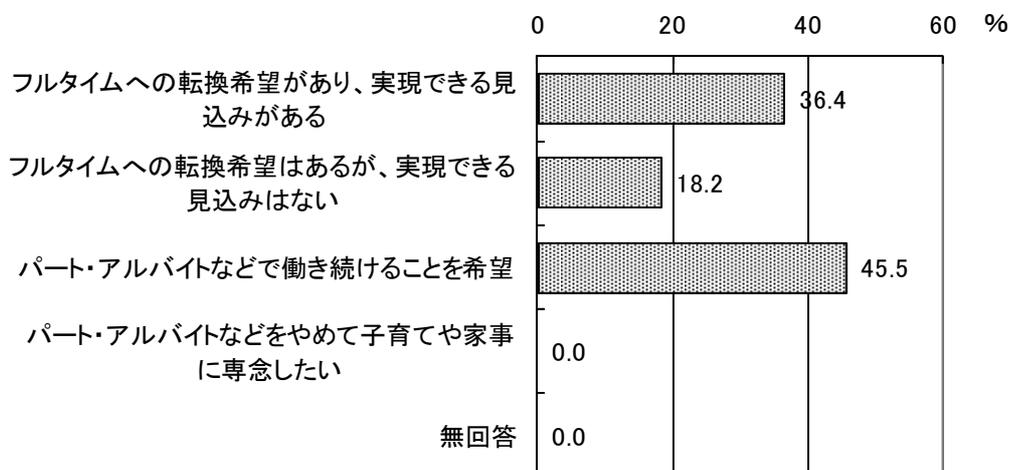
パート・アルバイトなどで働いている母親のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が37.4%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が24.9%などとなっている。

パート・アルバイトなどで働いている父親のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が45.5%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が36.4%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が18.2%などとなっている。

問 10(1) 母親のフルタイムへの転換希望 (N=374)



問 10(2) 父親のフルタイムへの転換希望 (N=11)

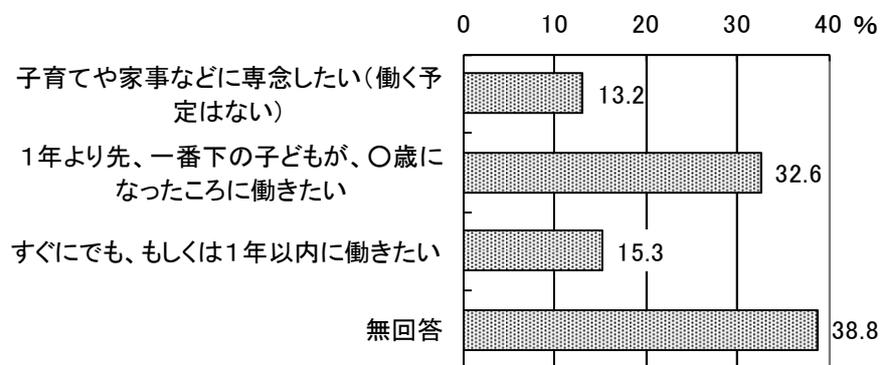


## 問 11 就労希望

**問 11** 問8または問9で「5.」または「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方にお伺いします。働きたいという希望はありますか。

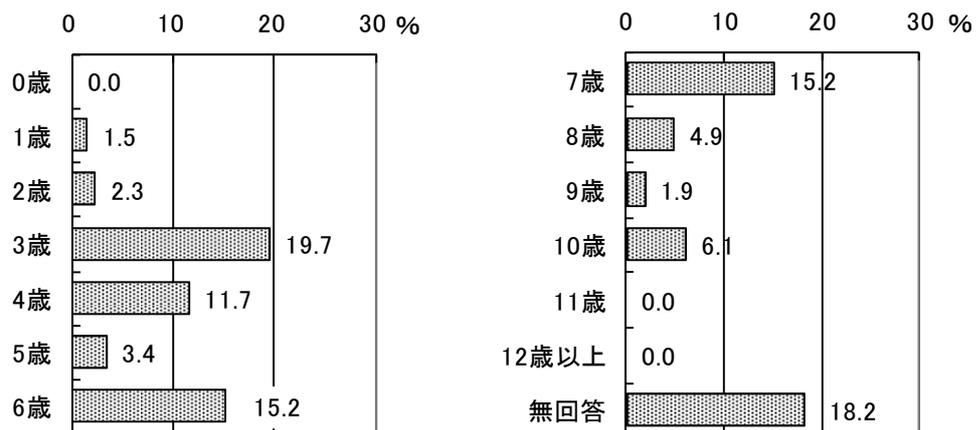
問8において、現在働いていないと回答した母親の就労希望は、「1年より先、一番下の子どもが、〇歳になったころに働きたい」が32.6%と最も多くなっている。「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が15.3%、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が13.2%となっている。

問 11(1)① 母親の就労希望 (N=809)

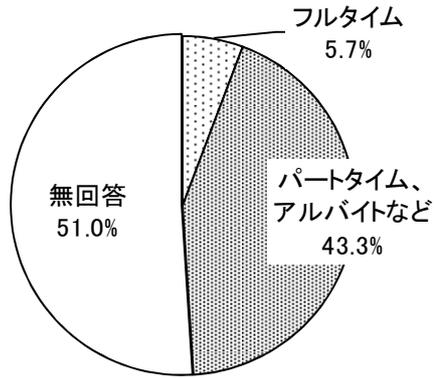


※〇には具体的な年齢の数字を回答してもらっています

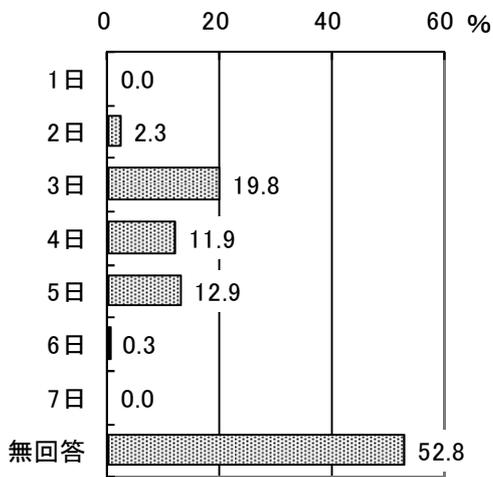
問 11(1)② 働きだしたい子どもの年齢 (N=264)



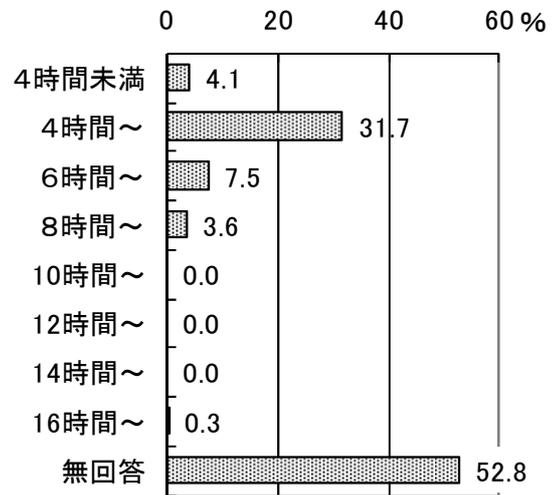
問 11(1)③ 母親の希望する働き方(N=388)



問 11(1)④ 1週当たりの希望就労日数(N=388)

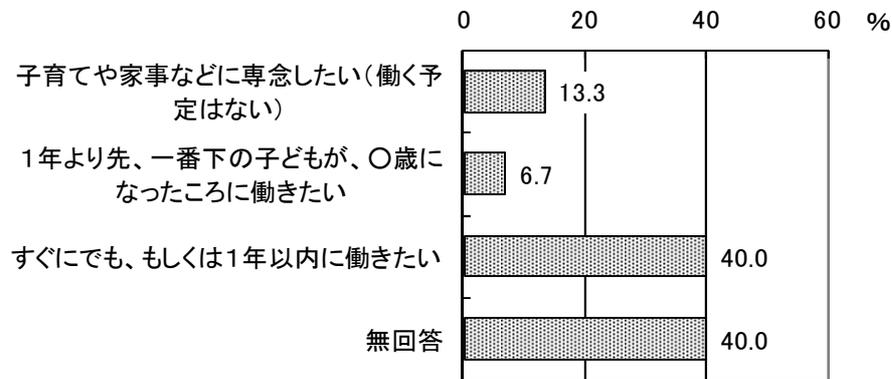


問 11(1)⑤ 1週当たりの希望就労時間(N=388)



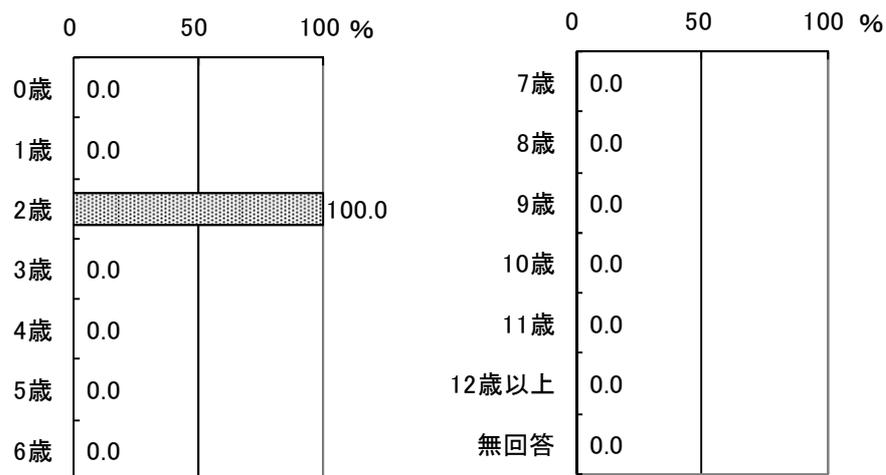
問9において、現在働いていないと回答した父親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が40.0%で最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が13.3%、「1年より先、一番下の子どもが、〇歳になったころに働きたい」が6.7%などとなっている。

問11(2)① 父親の就労希望 (N=15)

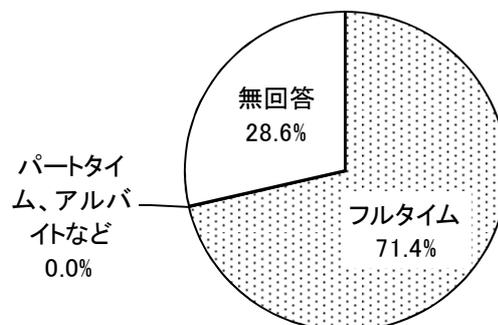


※〇には具体的な年齢の数字を回答してもらっています

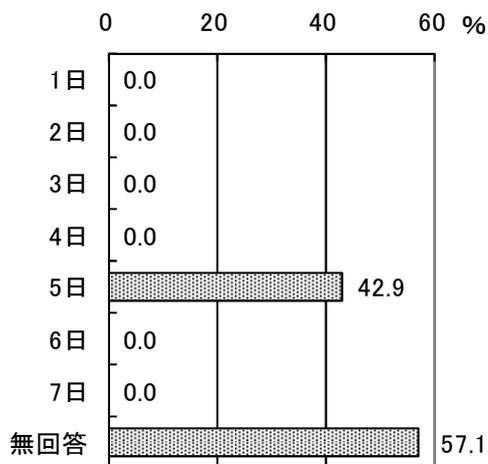
問11(2)② 働きたい子どもの年齢 (N=1)



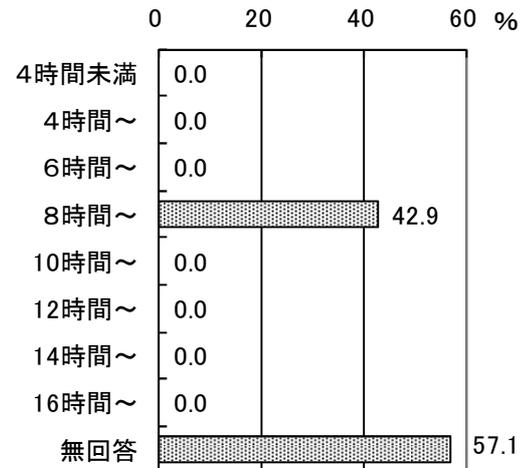
問11(2)③ 希望する働き方 (N=7)



問 11(2)④ 1週当たりの希望就労日数  
(N=7)



問 11(2)⑤ 1週当たりの希望就労時間  
(N=7)

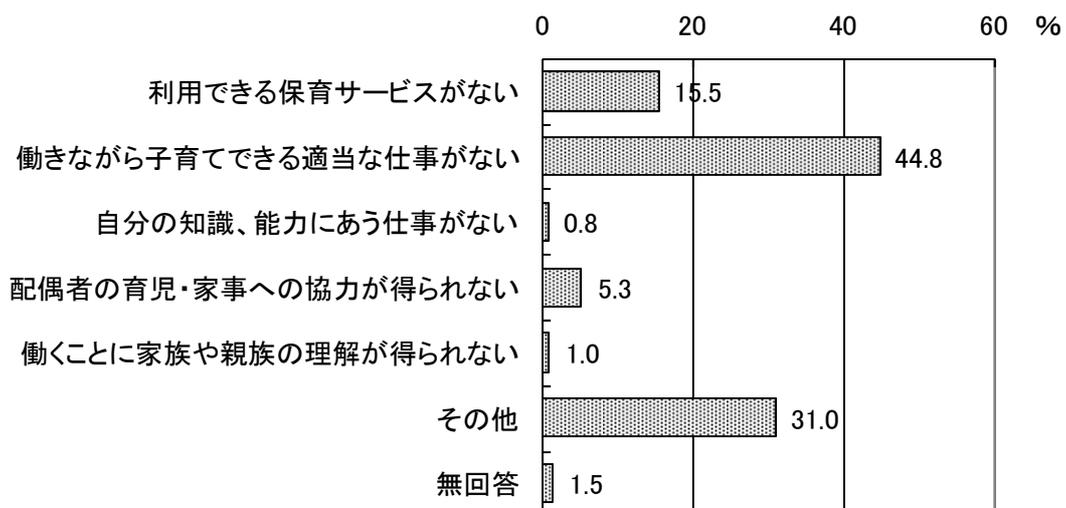


問 11-1 就労希望がありながら働いていない理由

問 11-1 問 11 の (1) または (2) で「2.」「3.」を選ばれた、今後働きたいと考えておられる方にお伺いします。就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(〇は1つ)

父親・母親で就労希望がありながら現在働いていない理由は、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が 44.8%で最も多く、次いで「利用できる保育サービスがない」が 15.5%などとなっている。

問 11-1 就労希望がありながら働いていない理由 (N=393)

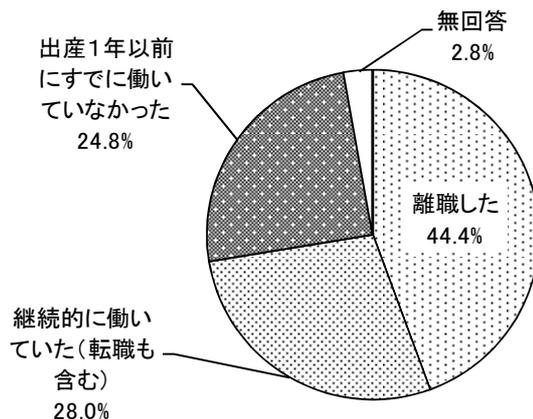


## 問12 母親の出産時の離職状況

**問12** 母親の皆さんすべてにお伺いします。お子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職をしましたか。（〇は1つ）

母親の出産時の離職状況は「離職した」が44.4%で最も多く、次いで「継続的に働いていた（転職も含む）」が28.0%、「出産1年以前にすでに働いていなかった」が24.8%などとなっている。

問12 （母親）子どもの出産前後に離職をしたか(N=1567)

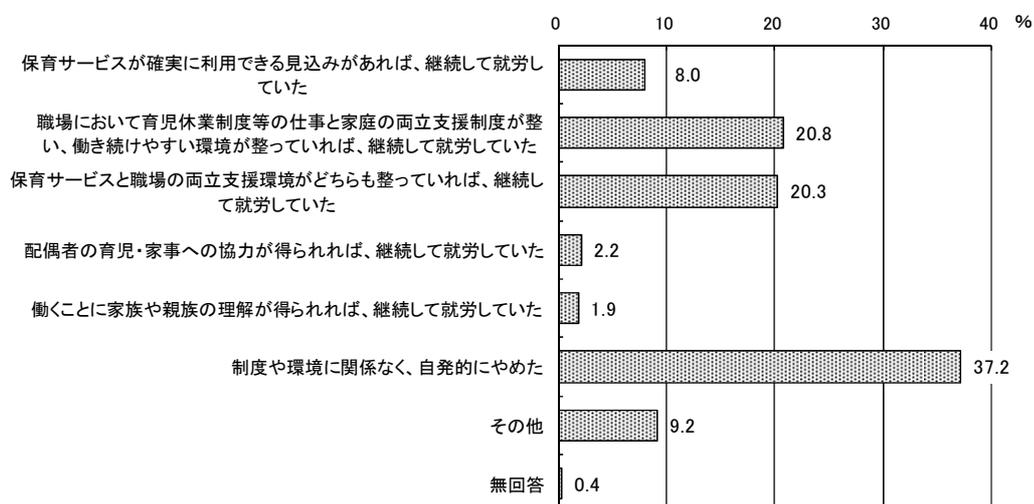


### 問12-1 就労継続のための環境

**問12-1** 問12で「1. 離職した」を選ばれた方にお伺いします。仕事と家庭の両立を支援する保育サービスなどの環境が整っていたら、就労を継続しましたか。（〇は1つ）

就労継続のための環境は「制度や環境に関係なく、自発的にやめた」が37.2%で最も多く、次いで「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた」が20.8%、「保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた」が20.3%などとなっている。

問12-1 （母親）仕事と家庭の両立を支援する環境が整っていたら、就労を継続したか(N=696)



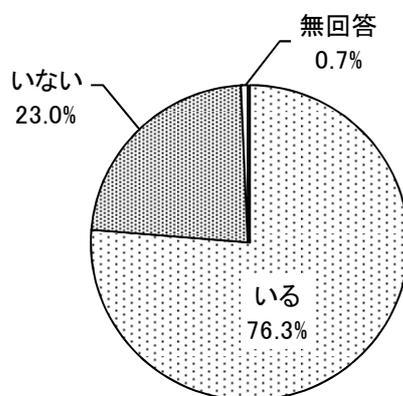
### 3. 子育てについて

#### 問13 近隣との関係

**問13** 近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。

近所で子どもの話や世間話をする人がいるかは「いる」が76.3%で最も多く、「いない」が23.0%である。

問13 近所で子どもの話や世間話をする人の有無(N=1594)

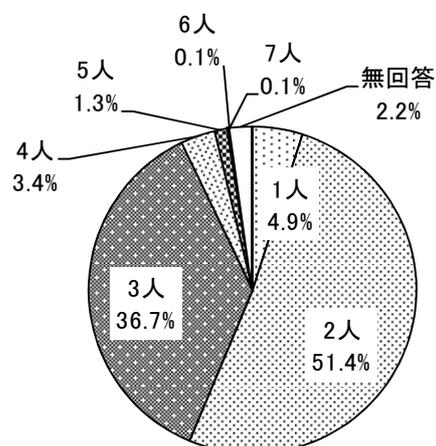


#### 問14 希望する子どもの人数

**問14** 希望するお子さんの数は何人ですか。

希望する子どもの人数「2人」が51.4%で最も多く、次いで「3人」が36.7%、「1人」が4.9%などとなっている。

問14 希望する子どもの数(N=1594)

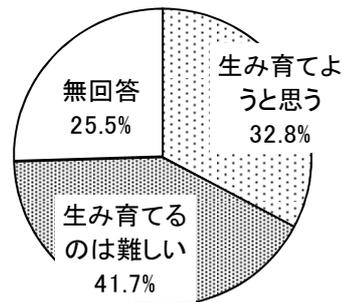


問 15 現在の家庭・教育環境等においてもう一人子どもを育てること

**問 15** 希望するお子さんの数が現在のお子さんの数より多い方にお伺いします。現在の家庭・教育環境等において、もう一人子どもを育てようと思いますか。(〇は1つ)

希望するお子さんの数が現在のお子さんの数より多い方に、現在の家庭・教育環境等において、もう1人子どもを育てようと思うかきいたところ、「生み育てるのは難しい」が41.7%、「生み育てようと思う」が32.8%である。

問 15 現在の環境においてもう一人生み育てることについて (N=690)

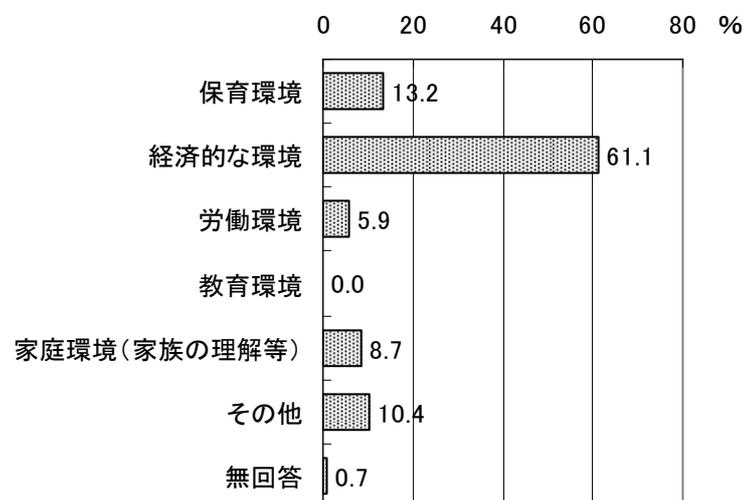


問 15-1 どのような環境を整えればもう一人生み育てるか

**問 15-1** 問 15 で「2. 生み育てるのは難しい」を選ばれた方にお伺いします。どのような環境を整えればもう一人子どもを育てようと思いますか。(〇は1つ)

希望するお子さんの数が現在のお子さんの数より多い方のうち、現在の家庭・教育環境等において、もう1人子どもを育てるのは難しいと考えている方にとって、どのような環境を整えればもう一人生み育てたいと思うかきいたところ、「経済的な環境」が61.1%で最も多く、次いで「保育環境」が13.2%などとなっている。

問 15-1 どのような環境を整えればもう一人生み育てるか (N=288)

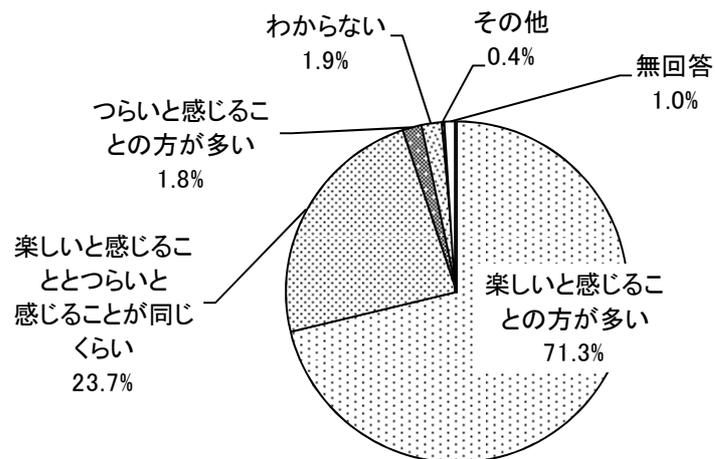


## 問 16 子育てに対する意識

問 16 あなたは、子育てを楽しく感じますか。それともつらく感じますか。(〇は1つ)

子育てについては、「楽しいと感じることの方が多い」が71.3%で最も多くなっている。次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が23.7%などとなっている。

問 16 子育てに対する意識 (N=1594)

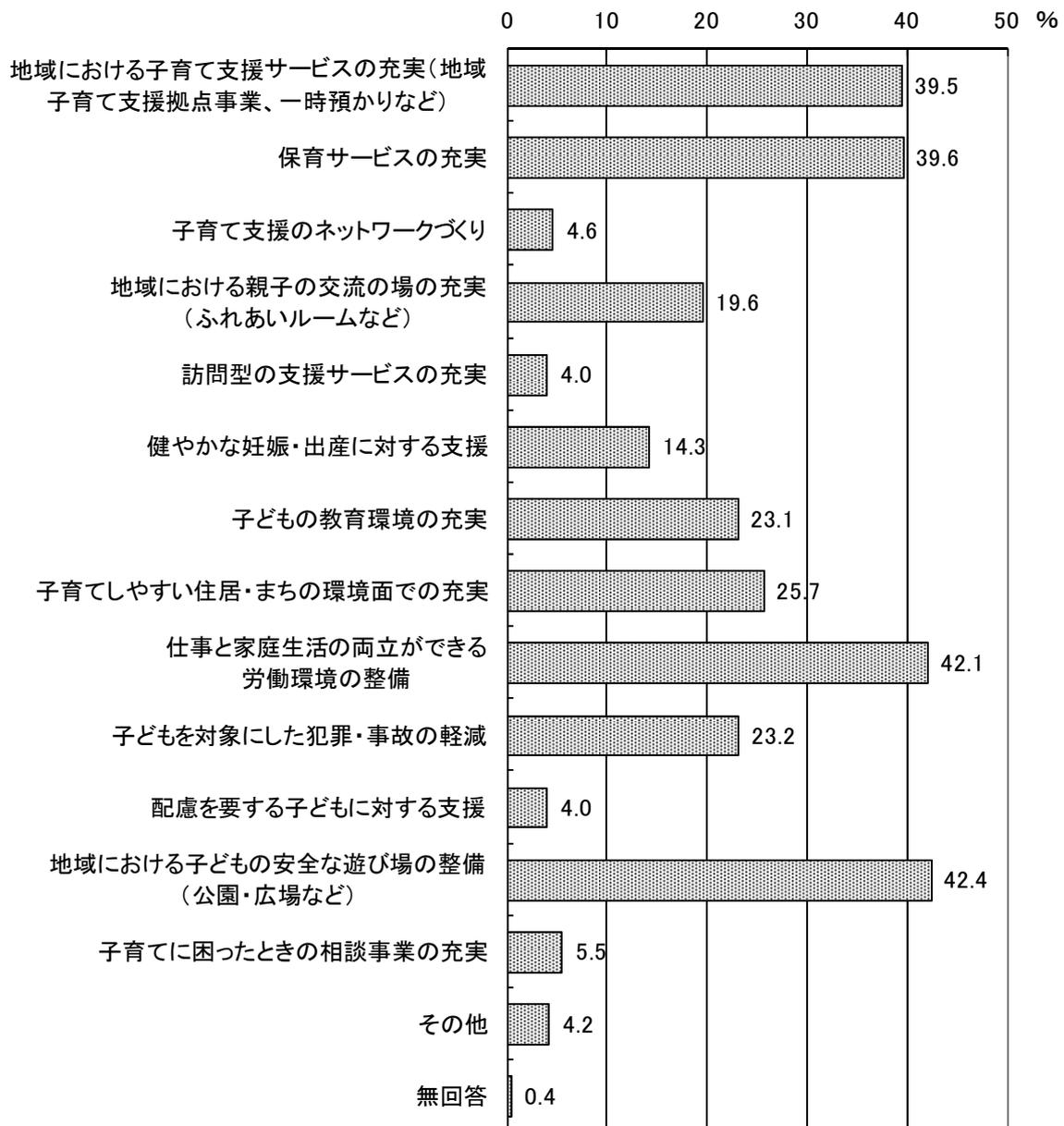


問 16-1 子育てを楽しんでいると感じることが多い方にとって有効な支援・対策

問 16-1 問 16 で「1. 楽しいと感じることの方が多い」を選ばれた方にお伺いします。子育てをする中で、どのような支援が必要と感じていますか。(〇は3つまで)

子育てを楽しんでいると感じることの方が多い方にとって有効な子育ての支援・対策は、「地域における子どもの安全な遊び場の整備（公園・広場など）」が 42.4%で最も多く、次いで「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が 42.1%、「保育サービスの充実」が 39.6%などとなっている。

問 16-1 子育てで有効な支援・対策 (N=1136、複数回答)

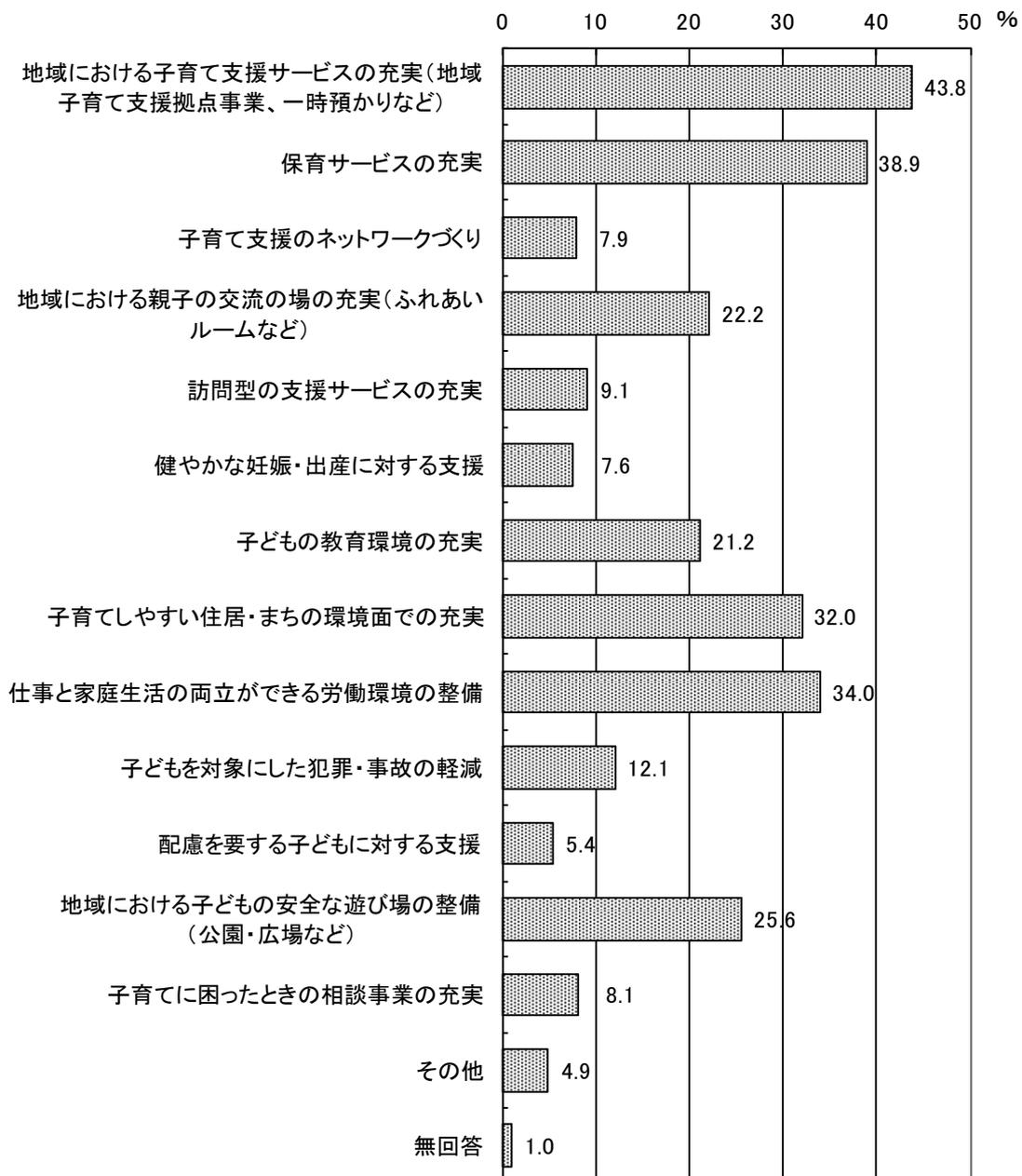


問 16-2 子育てのつらさを解消するのに必要な支援・対策

**問 16-2** 問16で「2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」「3. つらいと感じることの方が多し」を選ばれた方にお伺いします。あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。(〇は3つまで)

子育てを楽しいとつらいが同じくらい、もしくはつらいと感じることが多い方にとって、子育てをする中でつらさを解消するのに必要な支援・対策は、「地域における子育て支援サービスの充実(地域子育て支援拠点事業、一時預かりなど)」が43.8%で最も多く、次いで「保育サービスの充実」が38.9%、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が34.0%などとなっている。

問 16-2 子育てでつらさを解消するのに必要な支援・対策 (N=406、複数回答)



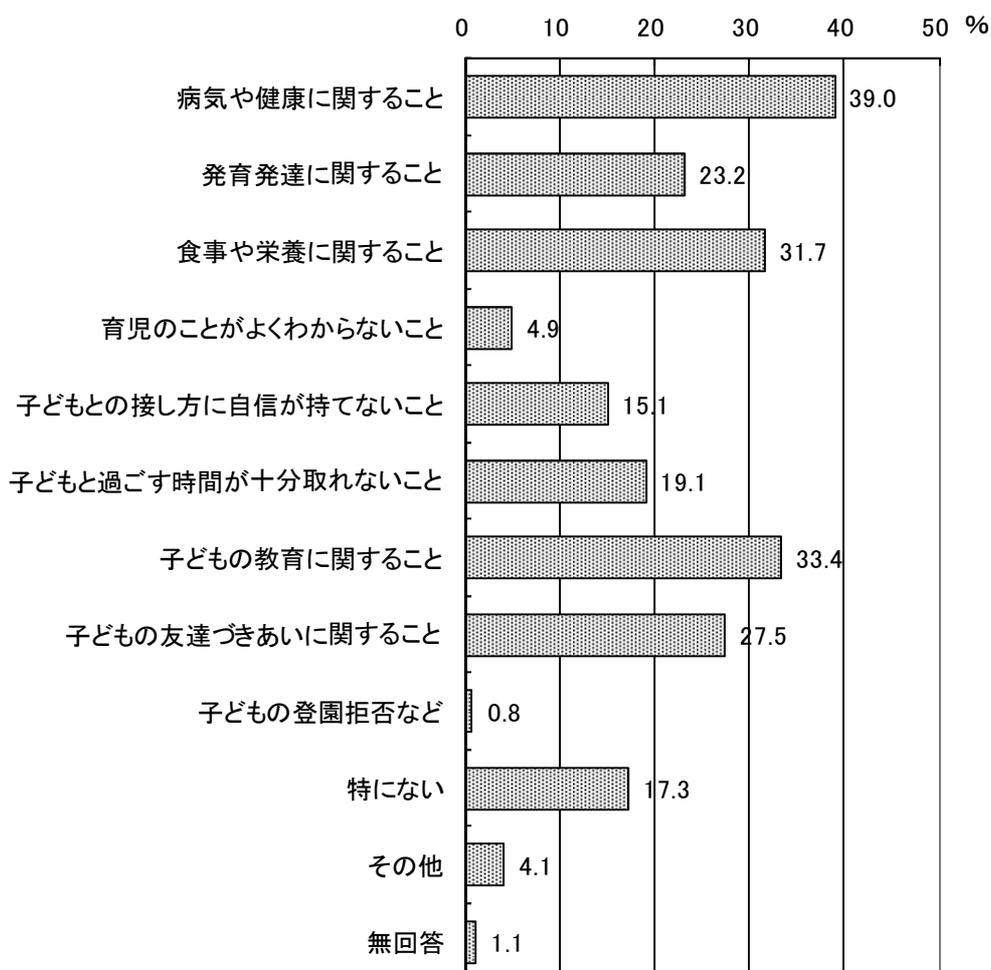
## 問 17 子育てにおける日常的な悩みや気になる事柄

問 17 あなたが日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(〇はいくつでも)

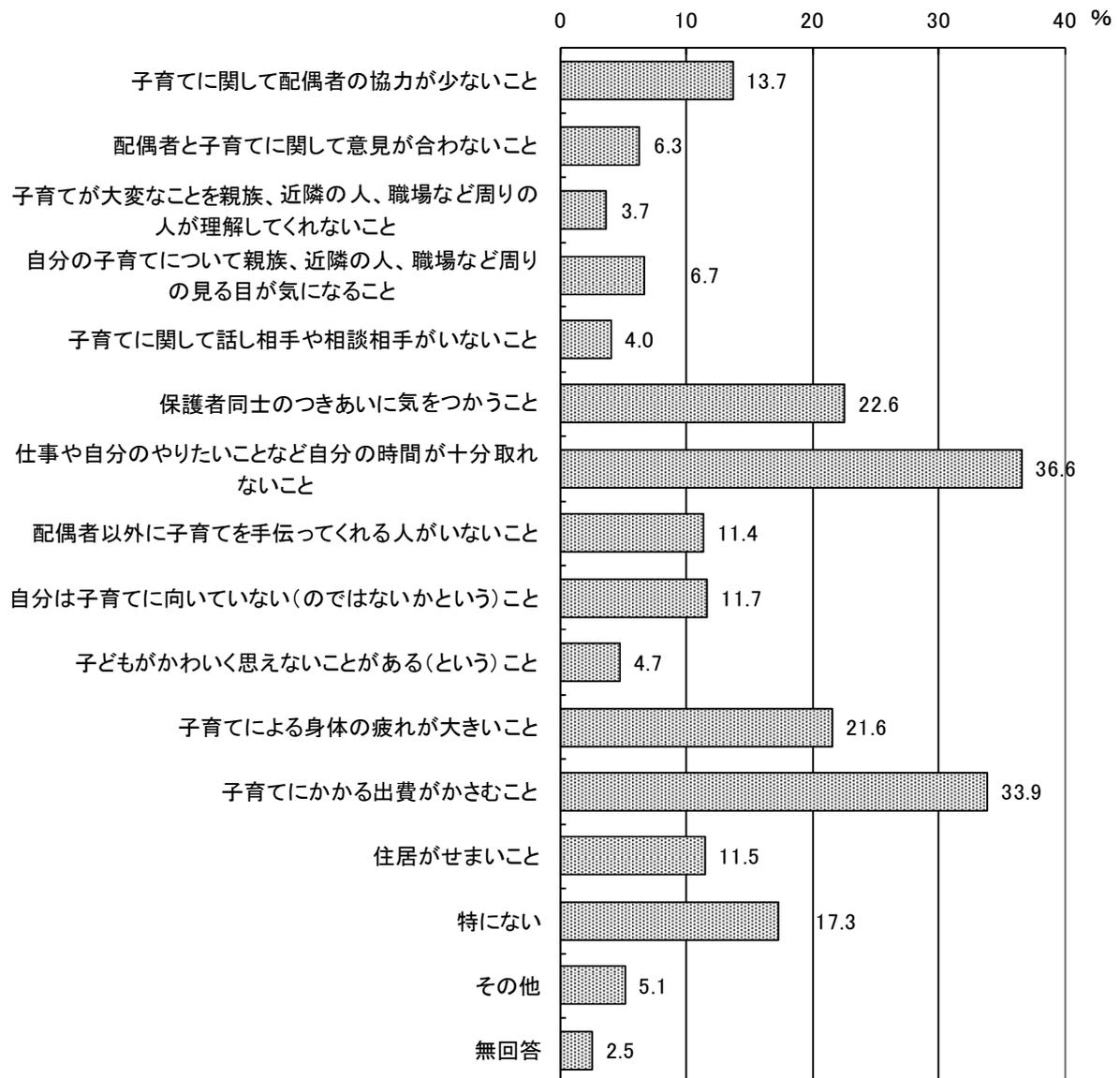
子どもに関して日常的に悩んでいること、気になることは、「病気や健康に関すること」が 39.0%と最も多く、次いで「子どもの教育に関すること」が 33.4%、「食事や栄養に関すること」が 31.7%などとなっている。

回答者自身が日常的に悩んでいること、気になることは、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が 36.6%と最も多く、次いで、「子育てにかかる出費がかさむこと」が 33.9%、「保護者同士のつきあいに気をつかうこと」が 22.6%などとなっている。

問 17(1) 子育てにおいて、子どもに関しての日常的な悩みや気になる事柄 (N=1594、複数回答)



問 17(2) 子育てにおいて、ご自身に関するの日常的な悩みや気になる事柄 (N=1594、複数回答)

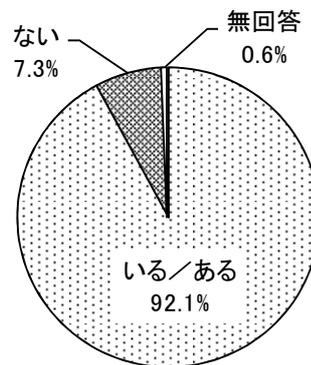


## 問 18 子育てや健康、教育について気軽に相談できる人、場所

**問 18** あなたはお子さんの子育てや健康や教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(〇は1つ)

子育てや健康、教育について、気軽に相談できる人、場所については、「いる／ある」が92.1%で最も多く、「ない」が7.3%となっている。

問 18 子育てや健康、教育について気軽に相談できる人、場所 (N=1594)

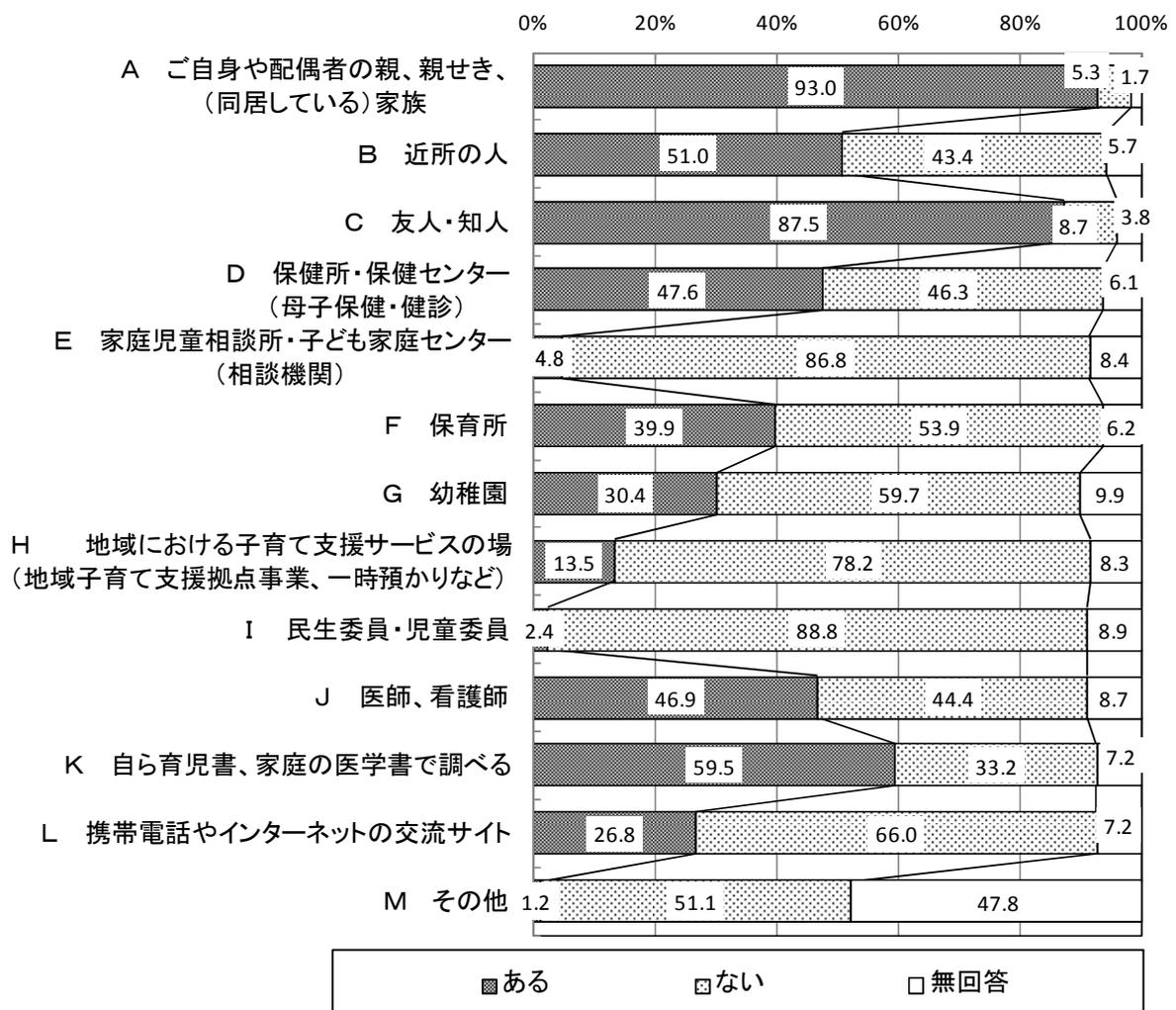


## 問 18-1 子育てや健康、教育についての相談先と結果

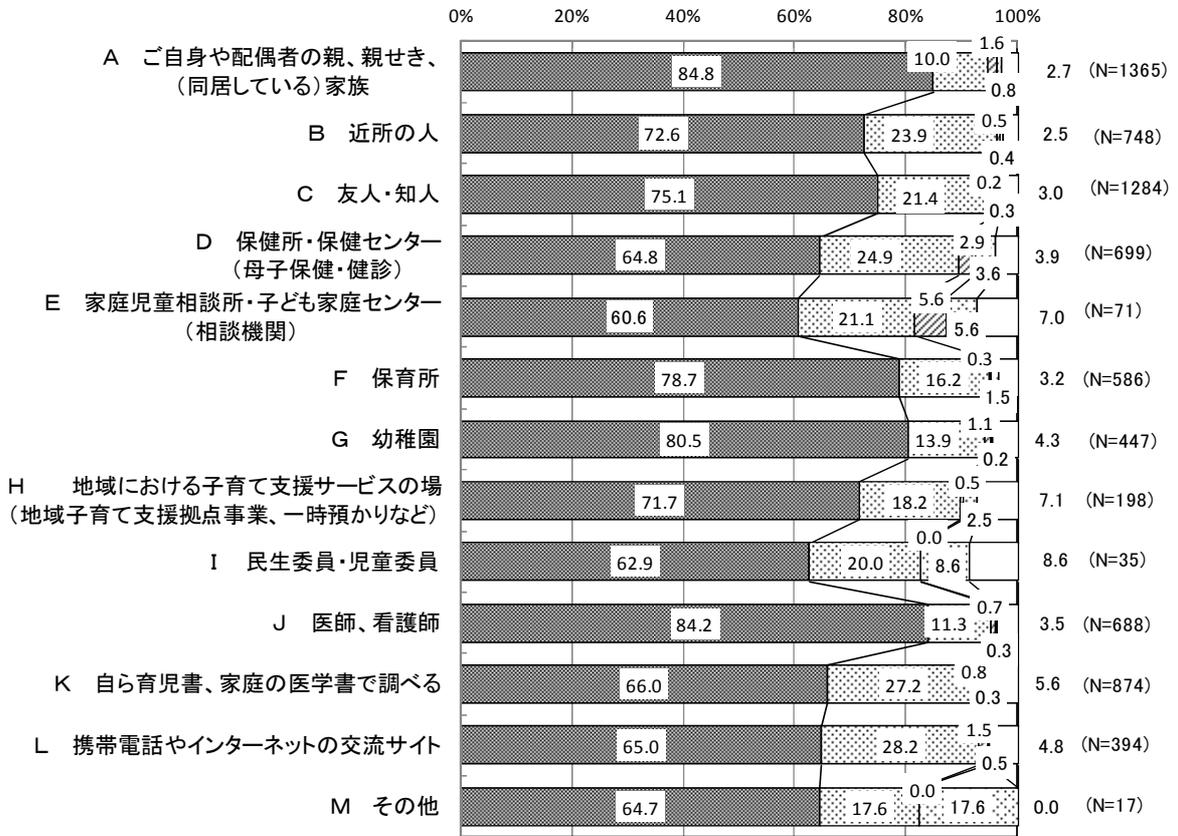
**問 18-1** 問18で「1. いる／ある」を選ばれた方にお伺いします。気軽に相談できる人や場所などA～Mのすべてについて、相談の有無について「ある」「ない」のどちらかに○をつけてください。また、「ある」場合の相談結果について、①～④の該当するものどれか1つに○をつけてください。

相談できる人、場所が「いる／ある」と回答した方の中で、相談先については、「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族」が93.0%、「友人・知人」が87.5%と約90%となっている。また、「自ら育児書、家庭の医学書で調べる」が59.5%、「近所の人」が51.0%、「保健所・保健センター(母子保健・健診)」が47.6%、「医師、看護師」が46.9%、「保育所」が39.9%、「幼稚園」が30.4%、「携帯電話やインターネットの交流サイト」が26.8%、「地域における子育て支援サービス(地域子育て支援拠点事業、一時預かりなど)」が13.5%、「家庭児童相談所・子ども家庭センター(相談機関)」が4.8%、「民生委員・児童委員」が2.4%、「その他」が1.2%となっている。

問 18-1① 子育てや健康、教育についての相談先 (N=1468)



問 18-1② 子育てや健康、教育についての相談結果



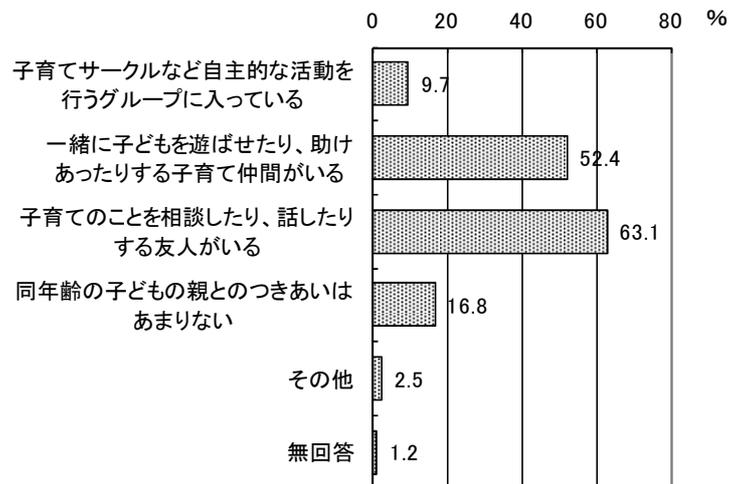
① ■ 相談してよかった。具体的な支援も得られた  
 ② ▨ 相談してよかったが、具体的な支援は得られなかった  
 ③ ▩ 具体的な支援は得られたが、相談をして傷ついた  
 ④ ▪ 具体的な支援も得られず、相談をして傷ついた  
 □ 無回答

## 問19 同じ年代の子どもを持つ親同士の交流

**問19** あなたは、同じくらいの子どもを持つ親同士のつきあいがありますか。(〇はいくつでも)

親同士の交流は「子育てのことを相談したり、話したりする友人がいる」が63.1%で最も多く、次いで「一緒に子どもを遊ばせたり、助けあったりする子育て仲間がいる」が52.4%、「同年齢の子どもの親とのつきあいはあまりない」が16.8%などとなっている。

問19 同じくらいの子どもを持つ親同士のつきあいの有無(N=1594、複数回答)

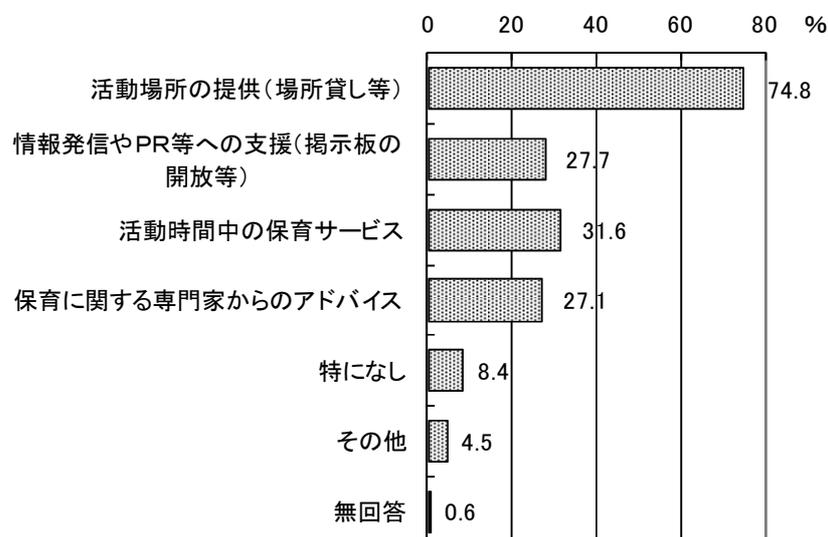


## 問19-1 自主活動するにあたり必要な行政支援

**問19-1** 「1. 子育てサークルなど自主的な活動を行うグループに入っている」を選ばれた方にお伺いします。自主活動するにあたり、行政に行ってほしい支援はどのようなものですか。(〇はいくつでも)

自主活動するにあたり必要な行政支援は「活動場所の提供(場所貸し等)」が74.8%で最も多く、次いで「活動時間中の保育サービス」が31.6%、「情報発信やPR等への支援(掲示板の開放等)」が27.7%などとなっている。

問19-1 自主活動のために行政に行ってほしい支援(N=155、複数回答)

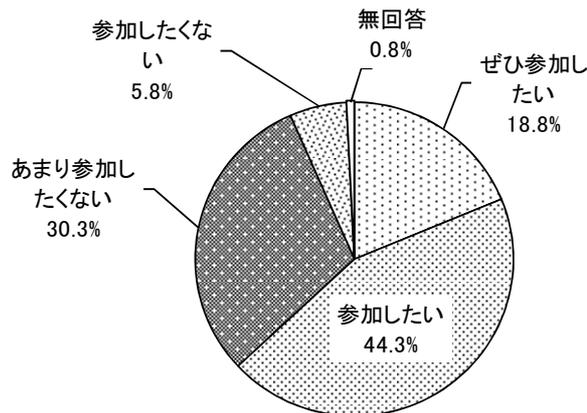


## 問20 子育ての仲間づくりへの参加

問20 子育ての仲間づくりの機会があれば、参加したいと思いますか。(〇は1つ)

子育ての仲間づくりへの参加については、「参加したい」が44.3%で最も多く、次いで「あまり参加したくない」が30.3%、「ぜひ参加したい」が18.8%などとなっている。

問20 子育ての仲間づくりの機会への参加について(N=1594)

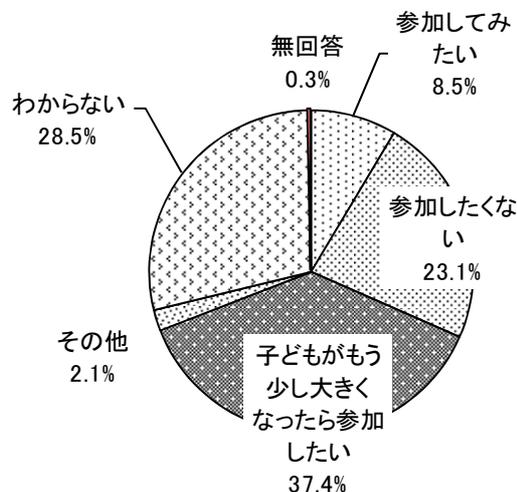


## 問21 ボランティアとしての参加

問21 あなたの子育ての経験を活かせる場や機会があれば、ボランティアとして参加したいと思いますか。(〇は1つ)

子育ての経験を活かせる場や機会へのボランティアとしての参加については、「子どもがもう少し大きくなったら参加したい」が37.4%で最も多く、次いで「わからない」が28.5%、「参加したくない」が23.1%などとなっている。

問21 子育ての経験を活かせる場や機会へのボランティア参加について(N=1594)

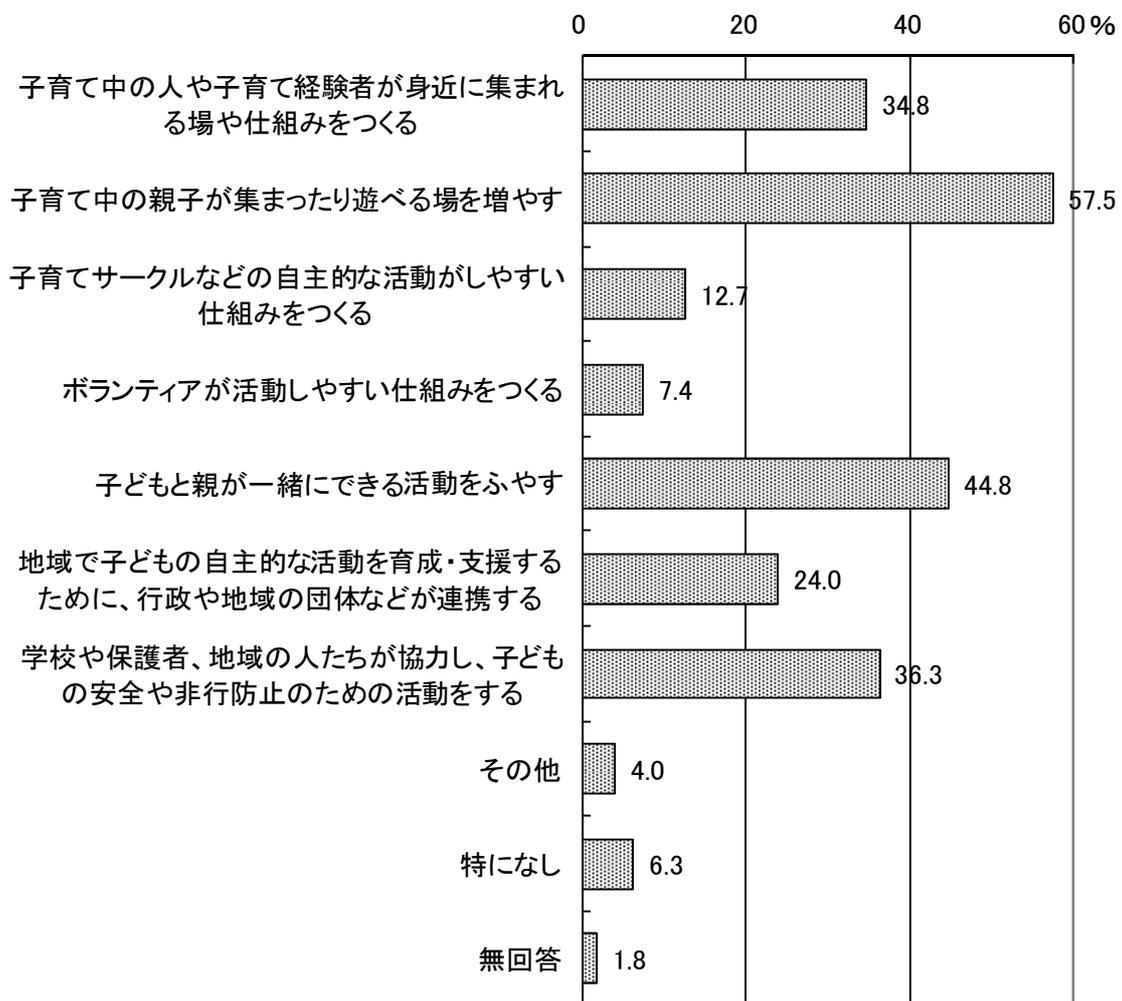


## 問22 安心して子育てするために必要な取り組み

**問22** 地域で安心して子育てするためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(〇は  
いくつでも)

安心して子育てするために必要な取り組みについては、「子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす」が57.5%で最も多く、次いで「子どもと親と一緒にできる活動をふやす」が44.8%、「学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止のための活動をする」が36.3%などとなっている。

問22 地域で安心して子育てするための必要な取り組み (N=1594、複数回答)



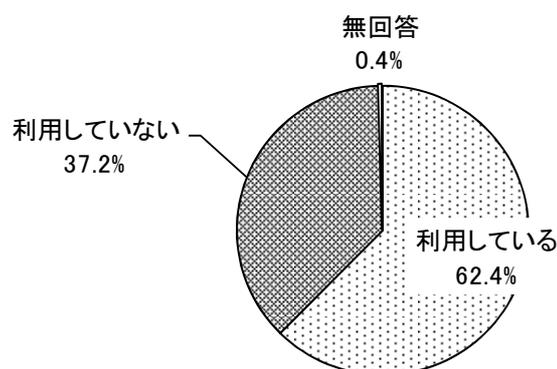
## 4. 保育サービスの利用について

### 問 23 保育サービス利用の有無

**問 23** 平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。（〇は1つ）

平日に幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを定期的に「利用している」が62.4%、「利用していない」が37.2%となっている。

問 23 保育サービス利用の有無（N=1594）

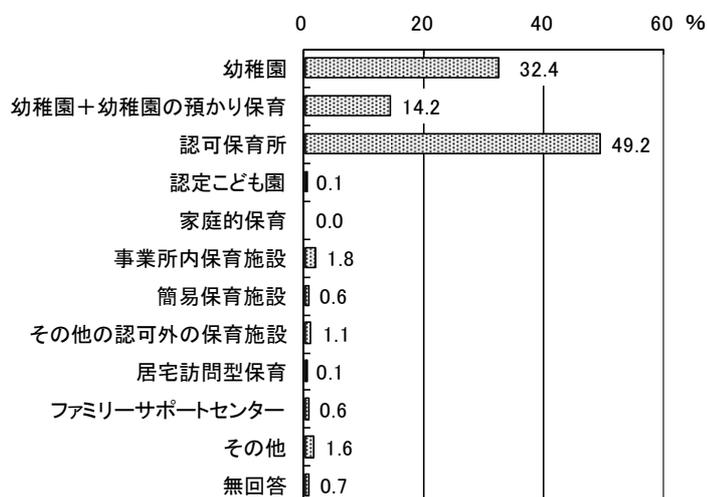


### 問 23-1 現在の保育サービスの利用状況

**問 23-1** 問 23 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。封筒のあて名のお子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的に利用されているサービスについて、〇をつけてください。（〇はいくつでも）

平日に幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用していると回答した方が、現在、利用している保育サービスは、「認可保育所」が49.2%で最も多く、次いで「幼稚園」が32.4%、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が14.2%などとなっている。

問 23-1 現在の保育サービスの利用状況（N=994、複数回答）

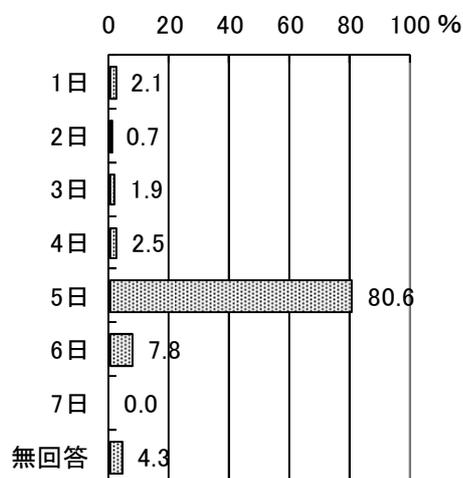


問 23-2 現在利用している幼稚園や保育所の週の利用日数、日の利用時間、希望日数・利用時間

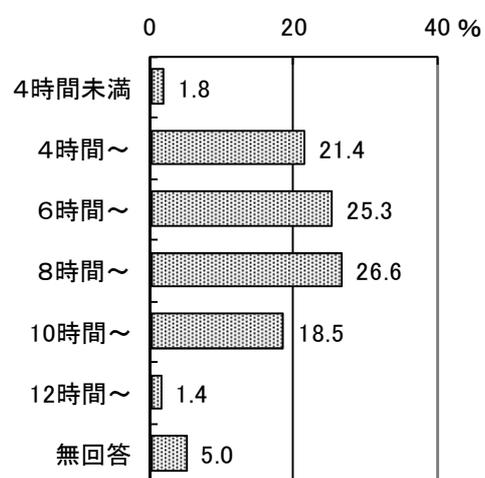
**問 23-2** 問 23 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。現在利用している幼稚園や保育所などについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間（何時から何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字を入れてください。

利用している幼稚園や保育所の週の利用日数は「5日」が80.6%で最も多く、次いで「6日」が7.8%などとなっている。

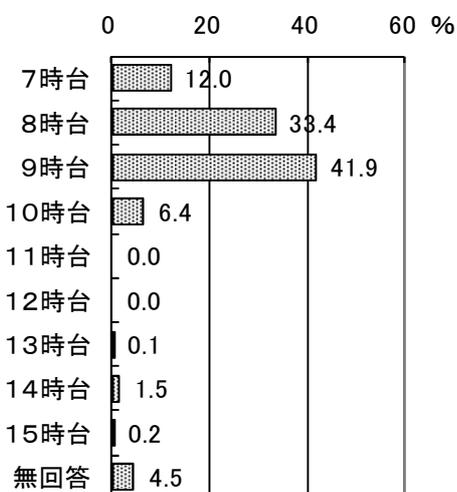
問 23-2(1)① 現在幼稚園や保育所などの  
1週当たりの利用日数(N=994)



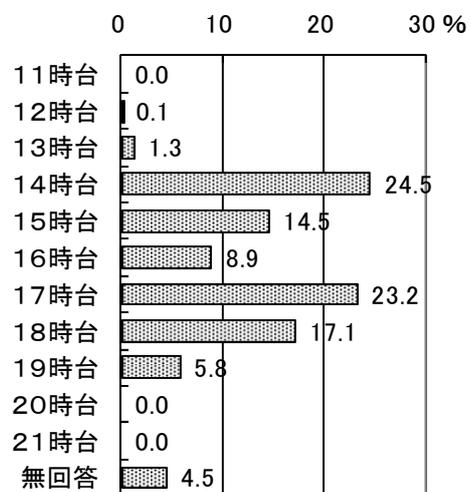
問 23-2(1)② 現在幼稚園や保育所などの  
1日当たりの利用時間(N=994)



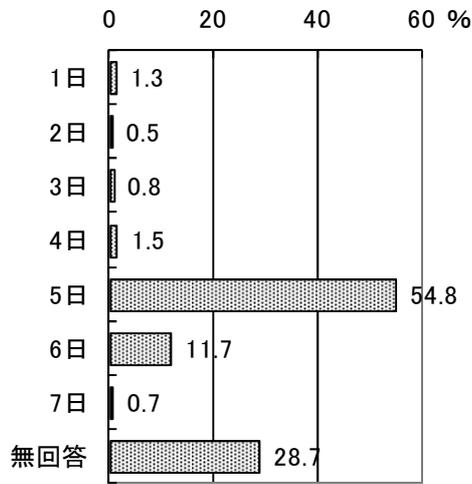
問 23-2(1)③ 現在幼稚園や保育所などの  
利用開始時間(N=994)



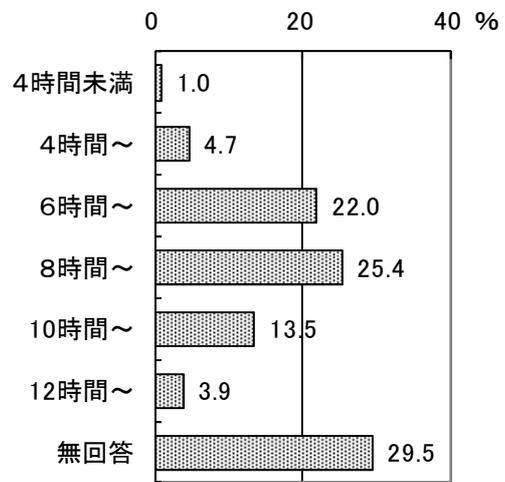
問 23-2(1)④ 現在幼稚園や保育所などの  
利用終了時間(N=994)



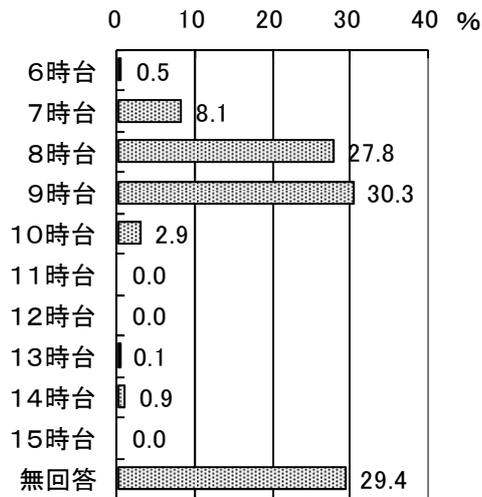
問 23-2 (2) ① 希望する幼稚園や保育所などの  
1 週当たりの利用日数 (N=994)



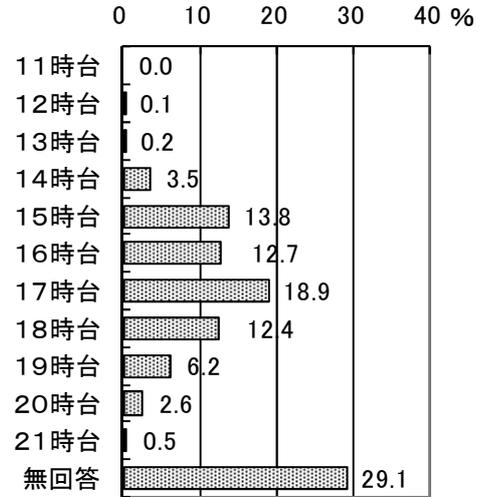
問 23-2 (2) ② 希望する幼稚園や保育所などの  
1 日当たりの利用時間 (N=994)



問 23-2 (2) ③ 希望する幼稚園や保育所などの  
利用開始時間 (N=994)



問 23-2 (2) ④ 希望する幼稚園や保育所などの  
利用終了時間 (N=994)

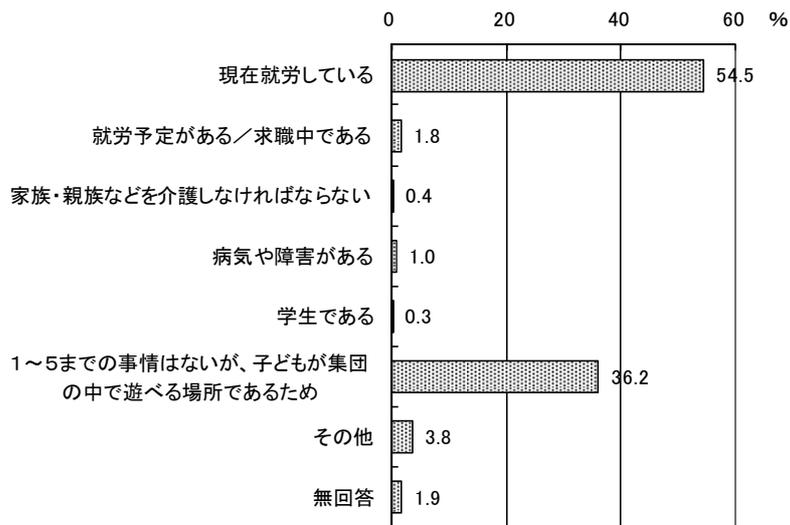


### 問 23-3 幼稚園や保育所の利用目的

**問 23-3** 問 23 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。幼稚園や保育所などを利用されている理由は何ですか。(〇は 1 つ)

幼稚園や保育所の利用目的は「現在就労している」が 54.5%で最も多く、次いで「1. 現在就労している～5. 学生である、までの事情はないが、子どもが集団の中で遊べる場所であるため」が 36.2%などとなっている。

問 23-3 幼稚園や保育所などを利用している理由 (N=994)

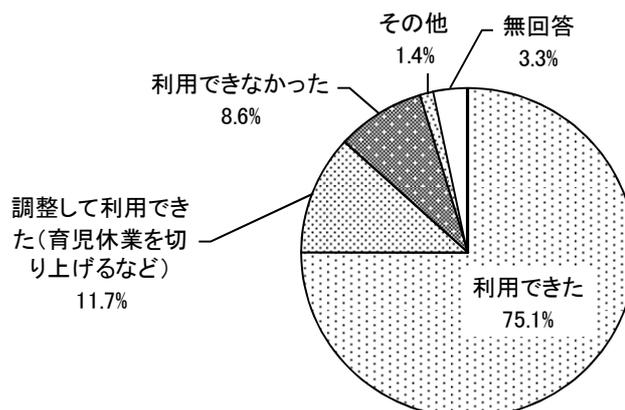


### 問 23-4 希望サービスの利用状況

**問 23-4** 問 23 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか。(〇は 1 つ) また「2. 調整して利用できた」に〇をつけた方は、どのように調整したか内容をお答えください。

希望した時に希望した保育サービスを「利用できた」が 75.1%で最も多く、次いで「調整して利用できた(育児休業を切り上げるなど)」が 11.7%、「利用できなかった」が 8.6%などとなっている。

問 23-4 希望した時期に希望した保育サービスを利用できたか (N=994)

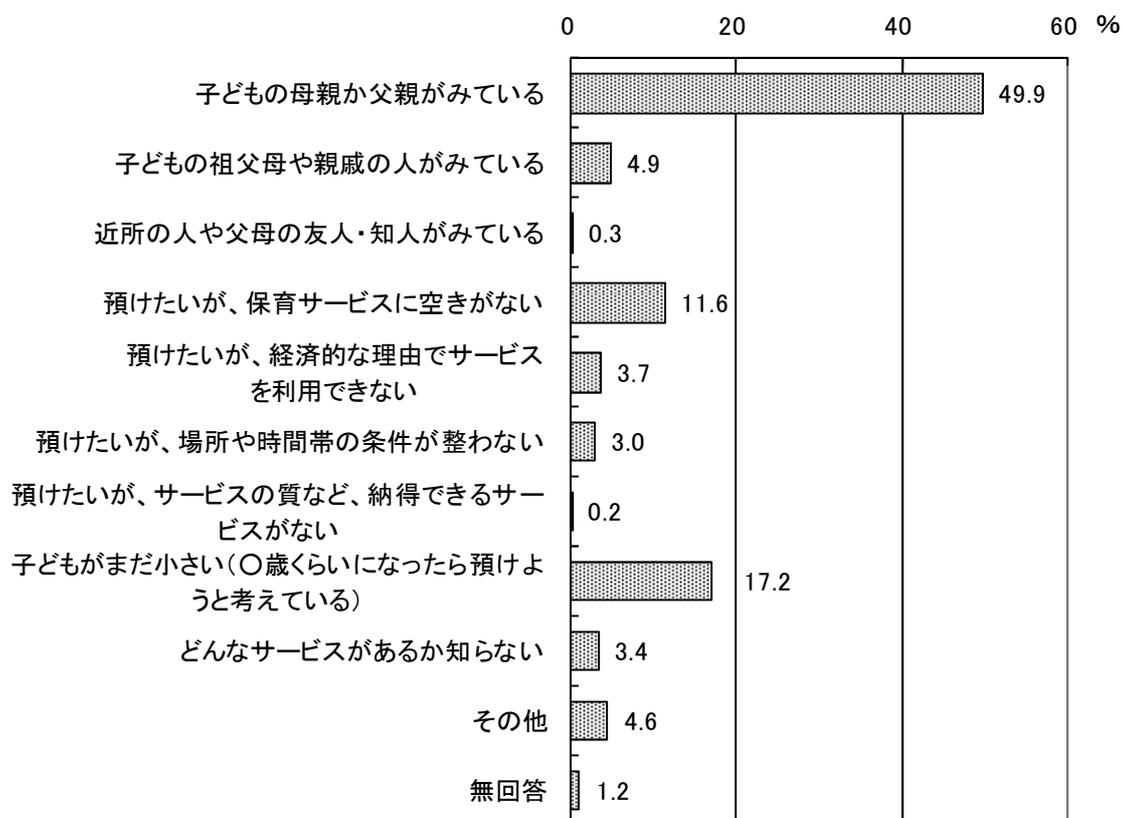


## 問 23-5 保育サービスを利用していない理由

問23-5 《問23で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします》保育サービスを利用していない理由は何ですか。(〇は1つ)

保育サービスを利用していない理由は「子どもの母親か父親がみている」が49.9%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さい(〇歳くらいになったら預けようと考えている)」が17.2%、「預けたいが、保育サービスに空きがない」が11.6%などとなっている。

問 23-5 保育サービスを利用していない理由 (N=593)



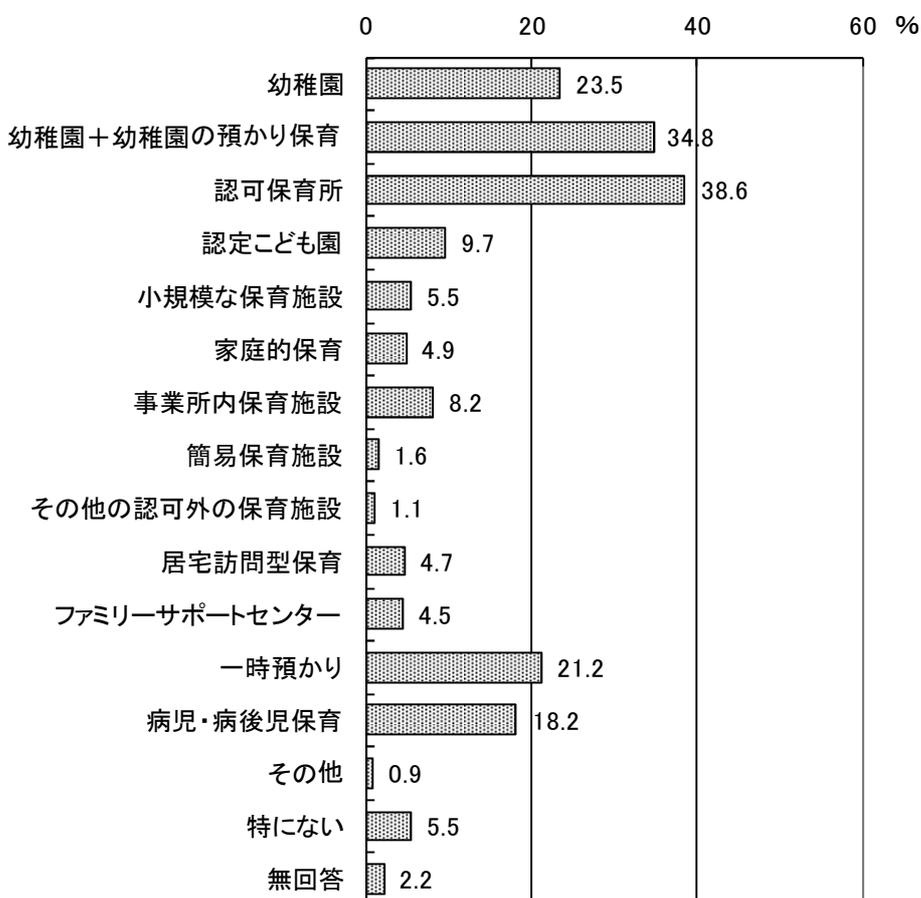
※〇には具体的な年齢の数字を回答してもらっています

## 問 24 平日に利用したい保育サービス

**問 24** 幼稚園や保育所などを、現在利用している、利用していないにかかわらず、封筒のあて名のお子さんが平日（月曜日から金曜日）に「定期的に」利用したいものをお答えください。（〇はいくつでも）なお、これらのサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。

幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを現在利用している、利用していないにかかわらず、平日「定期的に」利用したい保育サービスは、「認可保育所」が38.6%で最も多く、次いで「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が34.8%、「幼稚園」が23.5%などとなっている。

問 24 平日に利用したい保育サービス (N=1594、複数回答)

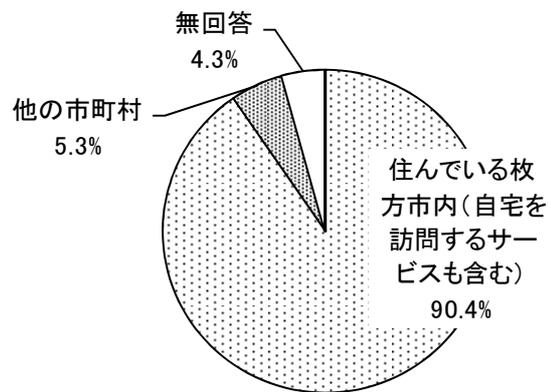


## 問 24-1 利用したい幼稚園や保育所の所在地

**問 24-1** 利用を希望している幼稚園や保育所などはどこにありますか。(〇は1つ) 「2. 他の市町村」を選択された方は、その市町村名についても枠内に記入してください。

利用を希望している幼稚園や保育所の所在地は「住んでいる枚方市内（自宅を訪問するサービスも含む）」が90.4%で最も多く、「他の市町村」が5.3%となっている。

問 24-1 利用を希望している幼稚園や保育所の所在地 (N=1473)

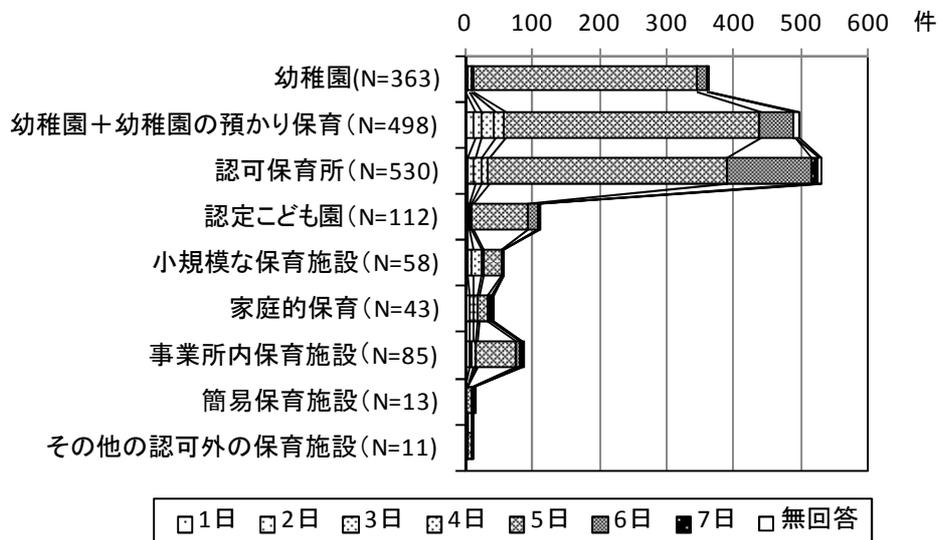


## 問 24-2 平日に利用したい保育サービスの利用日数及び利用時間

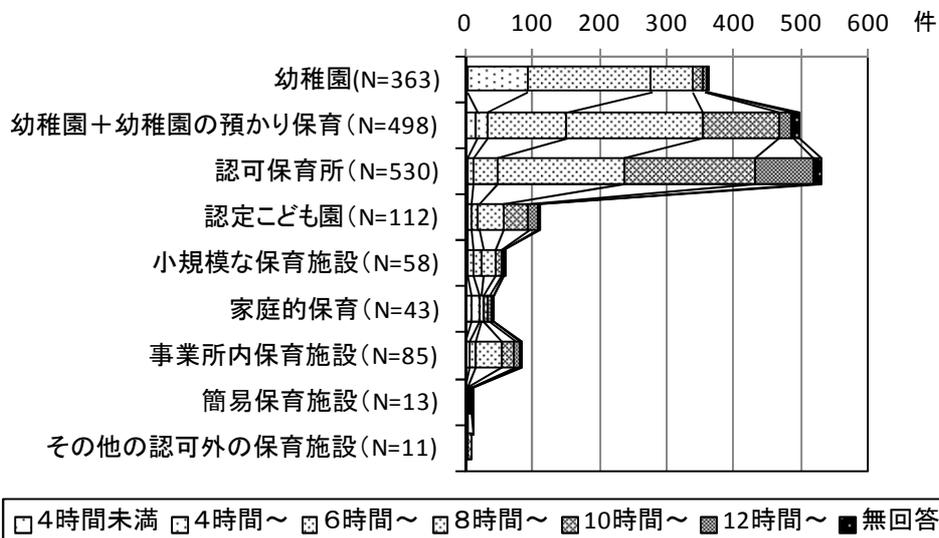
**問24-2** 問24の「1」～「9」の中で、選択したそれぞれのサービスについてお答えください。今後の利用希望についてお伺いします。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）保育サービス（延長保育、夜間保育（保護者が就労のため、おおむね夜7時以降も保育所での保育が必要な場合の利用）なども含めます）を希望しますか。枠内に具体的な数字でお答えください。（最大4つまで回答可）

利用を希望している幼稚園や保育所などの1週当たり利用日数は、いずれも「5日」が最も多い。また1日当たり利用時間は、「幼稚園」では「6時間～」、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」では「8時間～」、「認可保育所」では「8時間～」「10時間～」が多い。

### 問 24-2① 利用を希望している幼稚園や保育所などの1週当たり利用日数（件数）



### 問 24-2② 利用を希望している幼稚園や保育所などの1日当たり利用時間（件数）

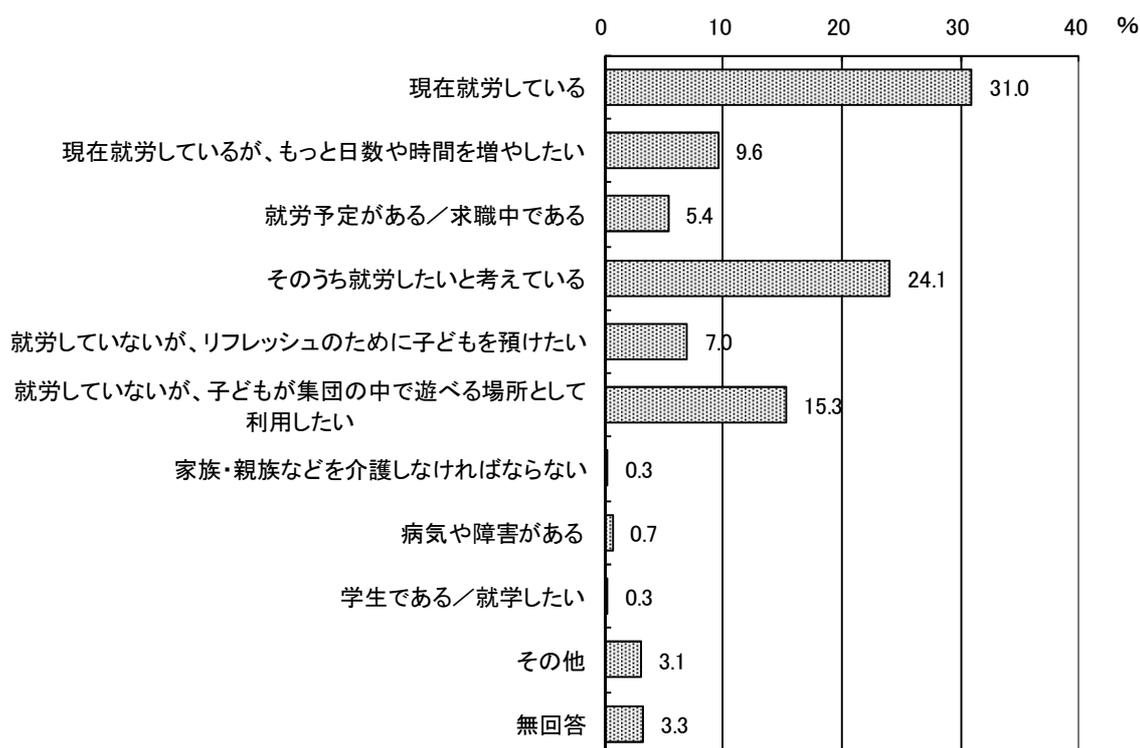


### 問 24-3 保育サービスを今後利用したい理由

問 24-3 今後の利用希望は、どのような理由ですか。(〇は1つ)

保育サービスの今後の利用希望は「現在就労している」が31.0%で最も多く、次いで「そのうち就労したいと考えている」が24.1%、「就労していないが、子どもが集団の中で遊べる場所として利用したい」が15.3%などとなっている。

問 24-3 今後の利用希望の理由 (N=1473)



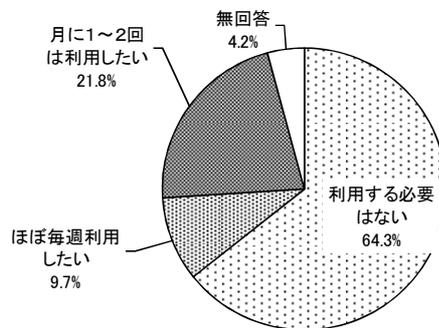
## 5. 土曜日と日曜日・祝日の保育についての希望

### 問 25 土曜・休日の保育サービスなどの利用希望

**問 25** 封筒のあて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）（○は1つ）希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（9:00～18:00）のように24時間制でご記入ください。なお、これらのサービスを利用するには、一定の利用料が発生します。

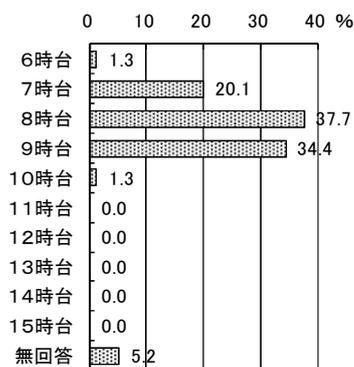
土曜日の保育サービスの利用希望は、「利用する必要はない」が64.3%で最も多く、「月に1～2回は利用したい」が21.8%などとなっている。

#### 問 25 (1) ① 土曜日の保育サービスなどの利用希望（N=1594）



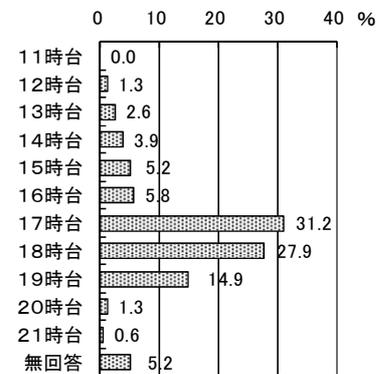
#### 問 25 (1) ② 土曜日 ほぼ毎週利用したい

##### 希望する開始時間（N=154）



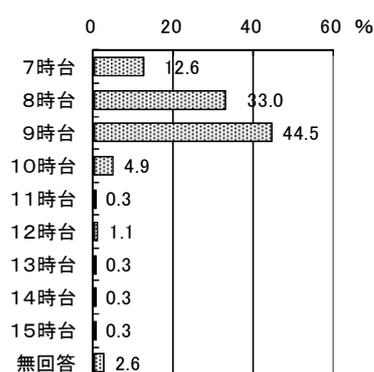
#### 問 25 (1) ③ 土曜日 ほぼ毎週利用したい

##### 希望する終了時間（N=154）



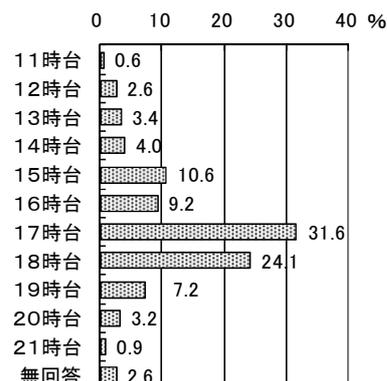
#### 問 25 (1) ④ 土曜日 月に1～2回利用したい

##### 希望する開始時間（N=348）



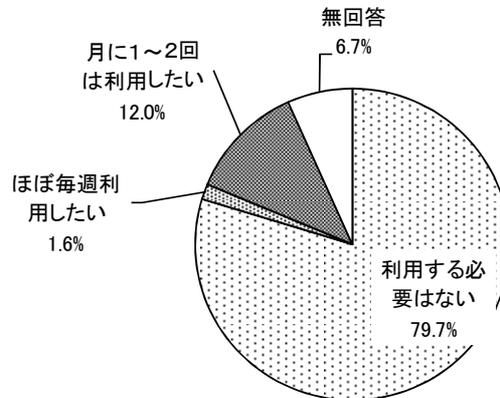
#### 問 25 (1) ⑤ 土曜日 月に1～2回利用したい

##### 希望する終了時間（N=348）

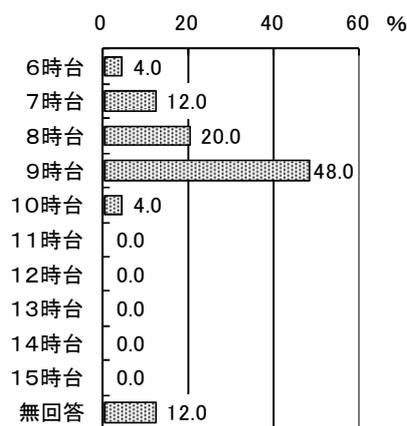


日曜日・祝日の保育サービスの利用希望は、「利用する必要はない」が 79.7%で最も多く、「月に1～2回は利用したい」が 12.0%となっている。

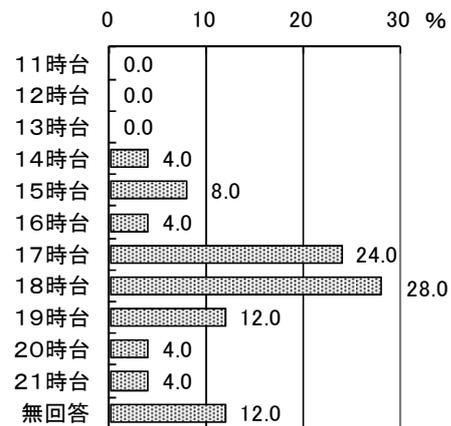
問 25(2)① 日曜日・祝日の保育サービスなどの利用希望 (N=1594)



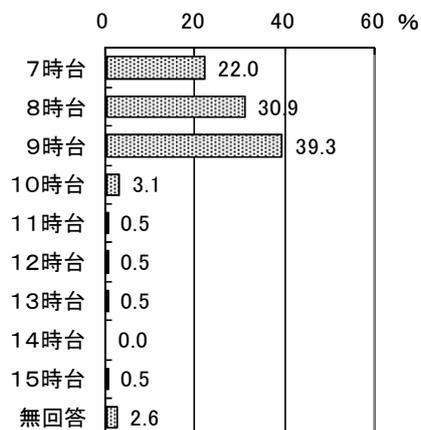
問 25(2)② 日曜日・祝日 ほぼ毎週利用したい 希望する開始時間 (N=25)



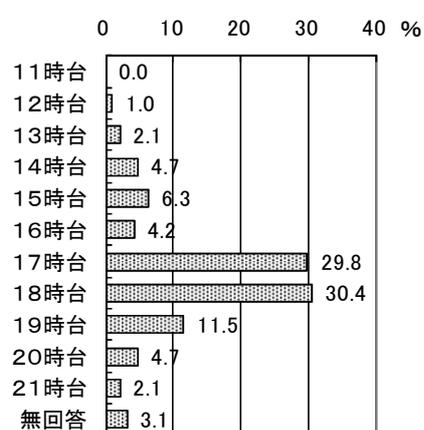
問 25(2)③ 日曜日・祝日 ほぼ毎週利用したい 希望する終了時間 (N=25)



問 25(2)④ 日曜日・祝日 月に1～2回利用したい 希望する開始時間 (N=191)



問 25(2)⑤ 日曜日・祝日 月に1～2回利用したい 希望する終了時間 (N=191)

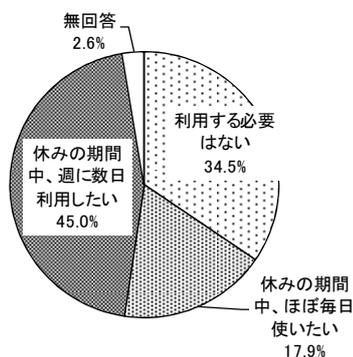


## 問 26 長期休暇中の幼稚園の利用希望

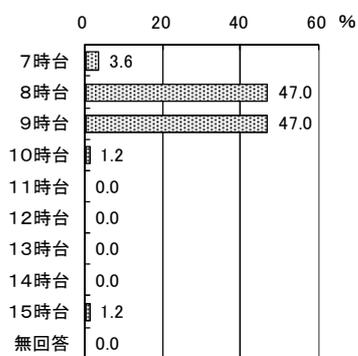
**問 26** 封筒のあて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にお伺いします。夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。(○は1つ) 希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(9:00~18:00)のように24時間制で記入してください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

問 23-1 において、平日に定期的に利用しているサービスとして、幼稚園を選択された方に、夏休み・冬休みなどの幼稚園の利用希望について聞いたところ、「休みの期間中、週に数日利用したい」が45.0%と最も多く、次いで、「利用する必要はない」が34.5%、「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」が17.9%となっている。

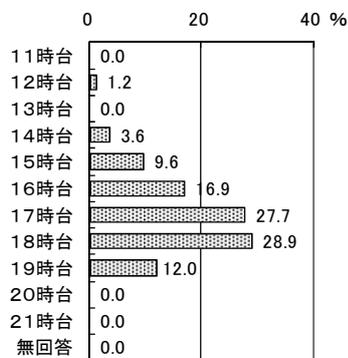
### 問 26① 長期休暇中の幼稚園の利用希望 (N=464)



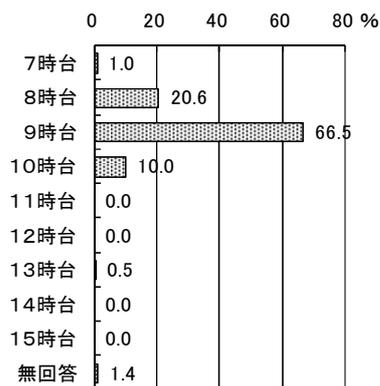
### 問 26② 長期休暇中 ほぼ毎日利用したい希望する開始時間 (N=83)



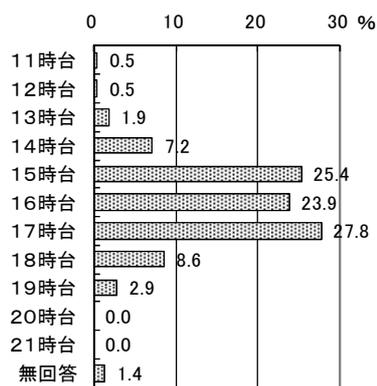
### 問 26③ 長期休暇中 ほぼ毎日利用したい希望する終了時間 (N=83)



### 問 26④ 長期休暇中 数日利用したい希望する開始時間 (N=209)



### 問 26⑤ 長期休暇中 数日利用したい希望する終了時間 (N=209)



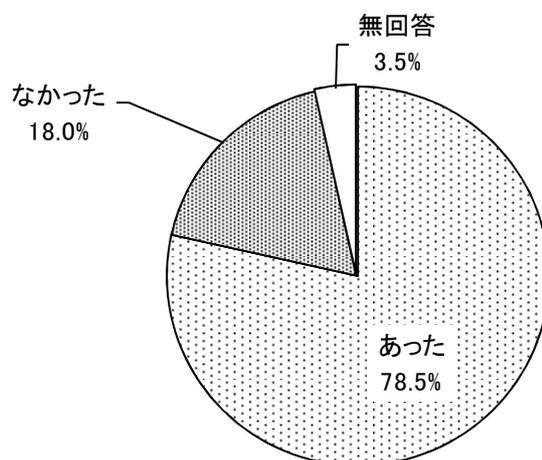
## 6. 病児・病後児の保育の利用について

### 問 27 子どもが病気やけがで保育サービスが利用できなかったこと

**問27** 平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用していると答えた保護者の方（問23で1に○をつけた方）に、封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などを利用できなかったことはありますか。（○は1つ）

問23において、平日に幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用していると回答した方に、この1年の間に子どもが病気やけがで幼稚園や保育所を利用できなかったことがあるかについて聞いたところ、「あった」が78.5%、「なかった」が18.0%となっている。

#### 問 27 子どもが病気やけがで保育サービスが利用できなかったこと (N=994)

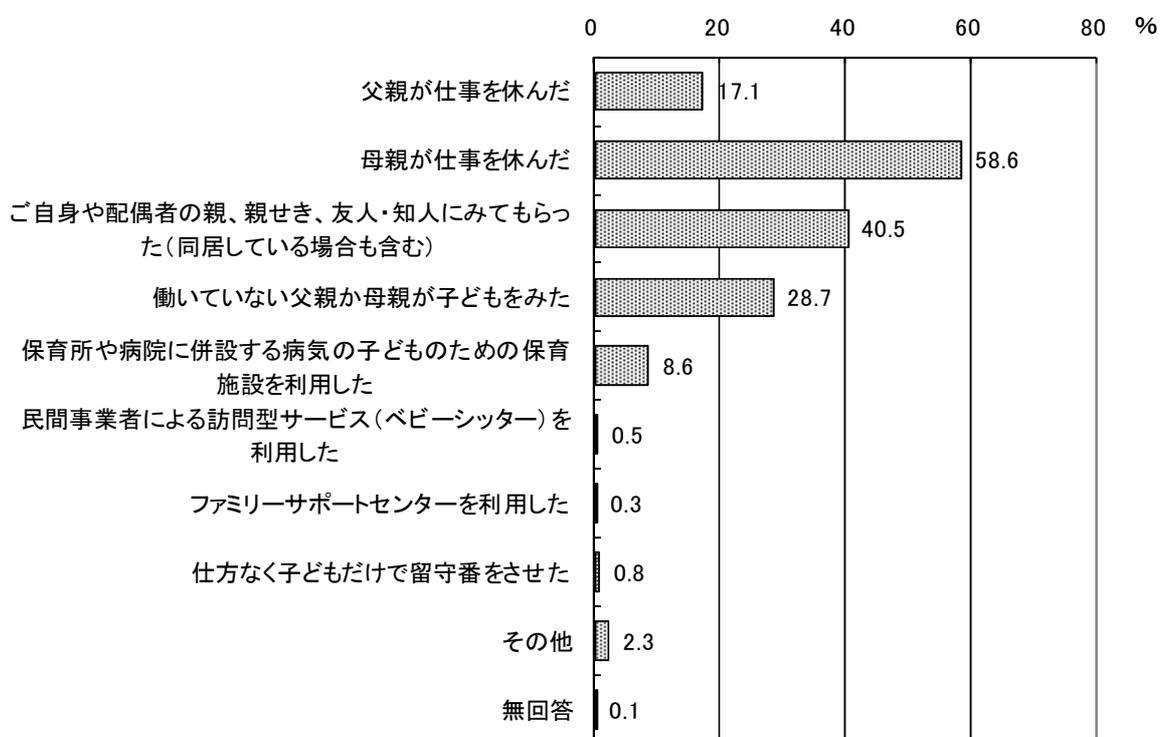


## 問 27-1 利用できなかった時の対処方法

**問 27-1** 問 27 で「1. あった」を選ばれた方にお伺いします。この 1 年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で幼稚園や保育所などを利用できなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。その日数について枠内に具体的な数字を入れてください。(半日程度についても 1 日としてカウントしてください) (〇はいくつでも)

この 1 年の間に子どもが病気やけがで幼稚園や保育所を利用できなかったことが「あった」と答えた方に、子どもが病気で幼稚園や保育所を利用できなかった時の対処方法を聞いたところ、「母親が仕事を休んだ」が 58.6%で最も多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」が 40.5%、「働いていない父親か母親が子どもをみた」が 28.7%などとなっている。

問 27-1 利用できなかった時の対処方法 (N=780、複数回答)



平均日数 (日/年間)

父親が仕事を休んだ	3.40
母親が仕事を休んだ	7.81
自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)	7.40
働いていない父親か母親が子どもをみた	6.40
保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	6.08
民間事業者による訪問型サービス(ベビーシッター)を利用した	1.25
ファミリーサポートセンターを利用した	2.50
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1.00
その他	3.08

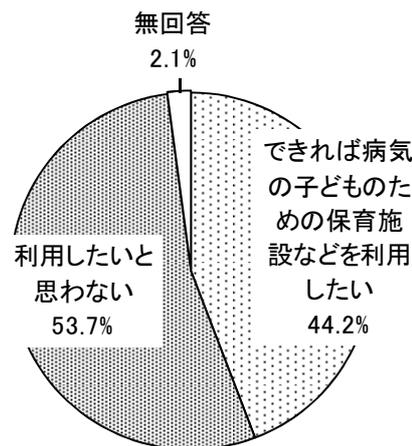
## 問 27-2 病児・病後児保育の利用希望、日数

**問27-2** 問27-1で「ア. 父親が仕事を休んだ」「イ. 母親が仕事を休んだ」を選ばれた、子どもの病気のため仕事を休んだ方にお伺いします。そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。(〇は1つ) 希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

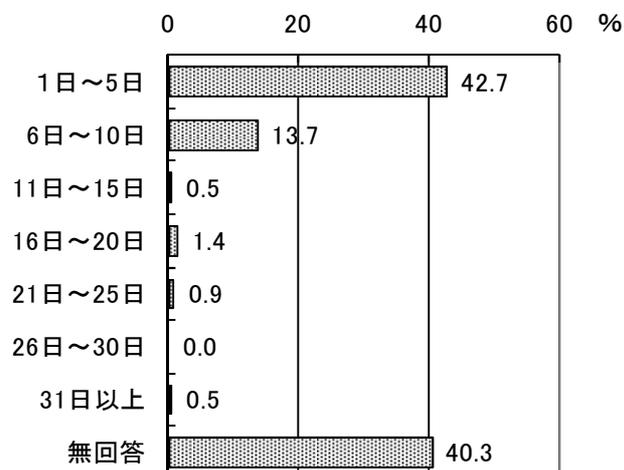
この1年の間に子どもが病気やけがで幼稚園や保育所を利用できなかったことが「あった」と答えた方のうち、利用できなかった時の対処方法で、父親もしくは母親が「仕事を休んだ」と答えた方の病気の子どものための保育施設の利用希望については、「利用したいと思わない」が53.7%、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が44.2%となっている。

利用したい日数は、「1日～5日」が42.7%で最も多く、次いで「6日～10日」が13.7%などとなっている。

問 27-2① 病児・病後児保育の利用の希望 (N=477)



問 27-2② 病児・病後児保育の利用したい日数 (N=211)

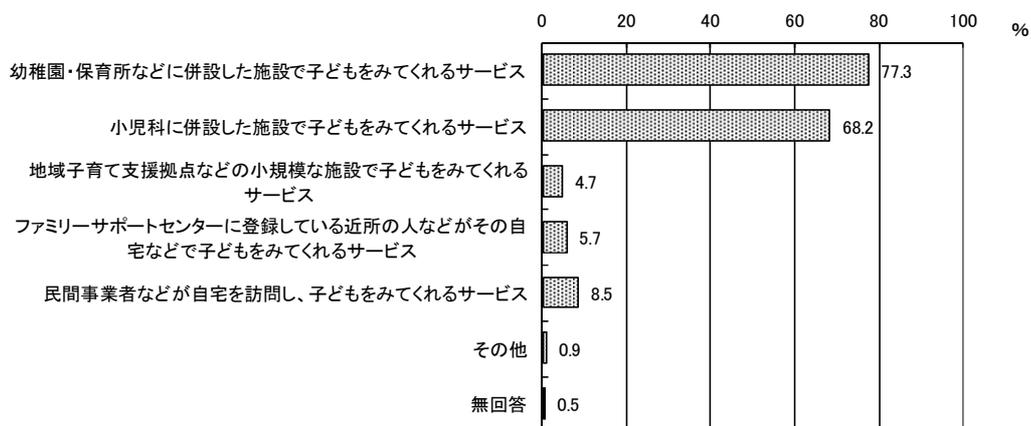


### 問 27-3 利用するのに望ましいサービス

**問 27-3** 問 27-2 で「1. 利用したい」を選ばれた方にお伺いします。利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか。(〇はいくつでも)

利用する場合の希望のサービスは「幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてくれるサービス」が 77.3% で最も多く、次いで「小児科に併設した施設で子どもをみてくれるサービス」が 68.2%、「民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてくれるサービス」が 8.5% などとなっている。

問 27-3 利用する場合の希望のサービス (N=211、複数回答)

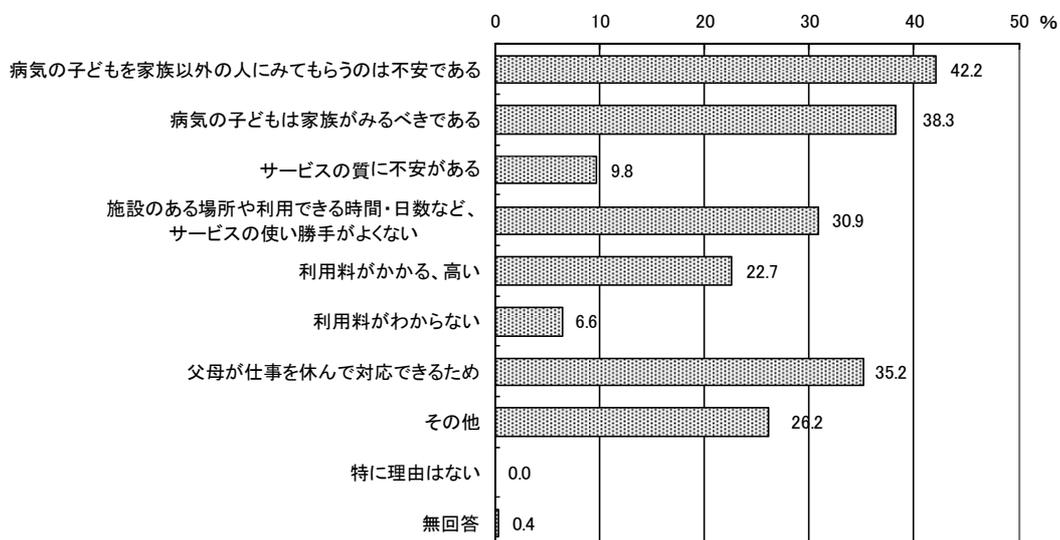


### 問 27-4 利用したくない理由

**問 27-4** 問 27-2 で「2. 利用したいと思わない」を選ばれた方にお伺いします。その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

利用したくない理由は「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である」が 42.2% で最も多く、次いで「病気の子どもは家族がみるべきである」が 38.3%、「父母が仕事を休んで対応できるため」が 35.2% などとなっている。

問 27-4 利用したくない理由 (N=256、複数回答)



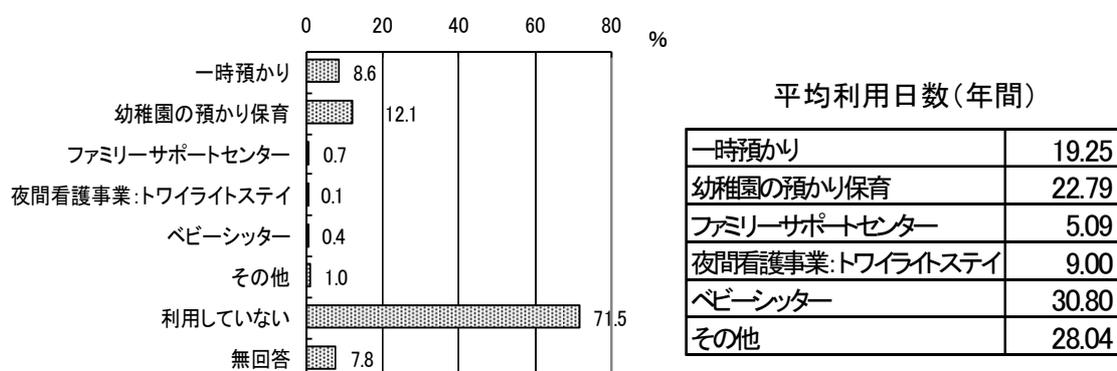
## 7. 一時預かりの利用について

### 問 28 一時預かりの利用

**問 28** 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事やリフレッシュなどを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。（幼稚園や保育所などの定期的な利用や子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。）あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。

子どもを預かるサービスの不定期な利用については、「利用していない」が 71.5%で最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が 12.1%、「一時預かり」が 8.6%などとなっている。

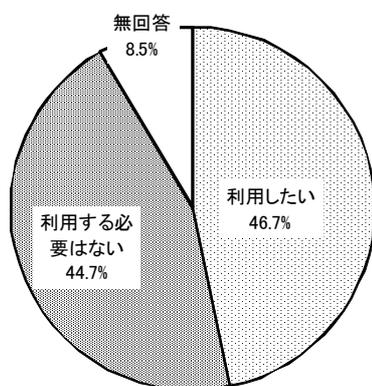
問 28 一時預かりの利用 (N=1594、複数回答)



### 問 29 一時預かりの利用希望

**問 29** 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事やリフレッシュなどを理由として、1年間に何日くらい保育所などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。利用したいか、する必要がないかについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。利用したい場合、利用したい目的ごとに枠内に日数を記入し、合計の枠内についても記入してください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

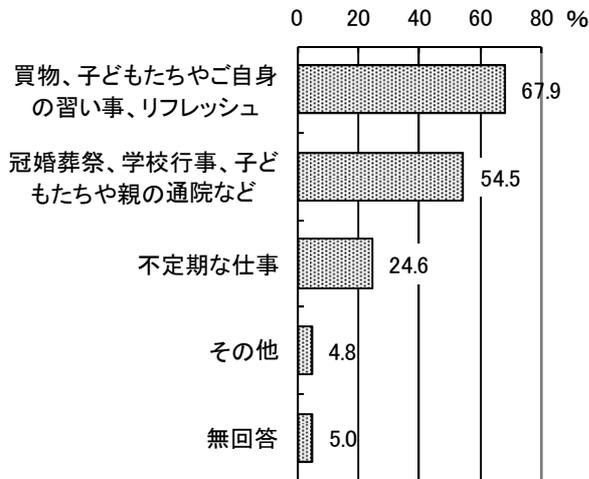
#### 問 29① 一時預かりの利用希望 (N=1594)



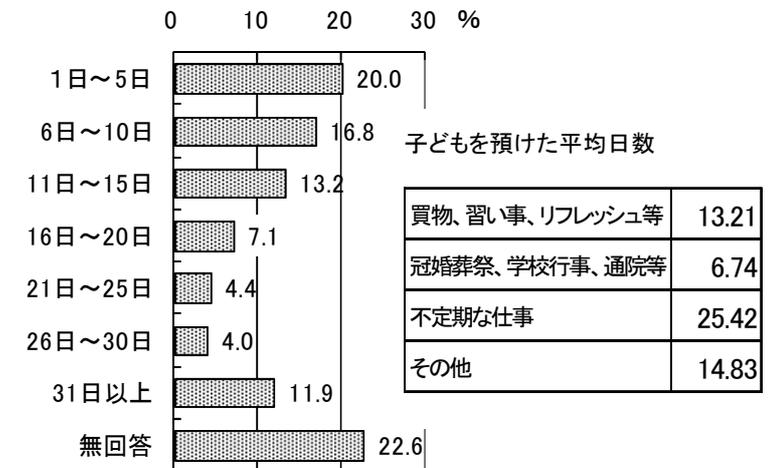
保育所などで実施している一時預かりは、「利用したい」が 46.7%、「利用する必要はない」が 44.7%となっている。

一時預かりの利用目的は、「買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」が 67.9%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が 54.5%、「不定期な仕事」が 24.6%などとなっている。また、「利用したい」と回答した中で、利用日数は、「1日～5日」が 20.0%と最も多く、次いで「6日～10日」が 16.8%、「11日～15日」が 13.2%、「31日以上」が 11.9%などとなっている。

問 29② 一時預かりの利用目的  
(N=745、複数回答)



問 29③ 一時預かりの合計利用日数 (N=745)

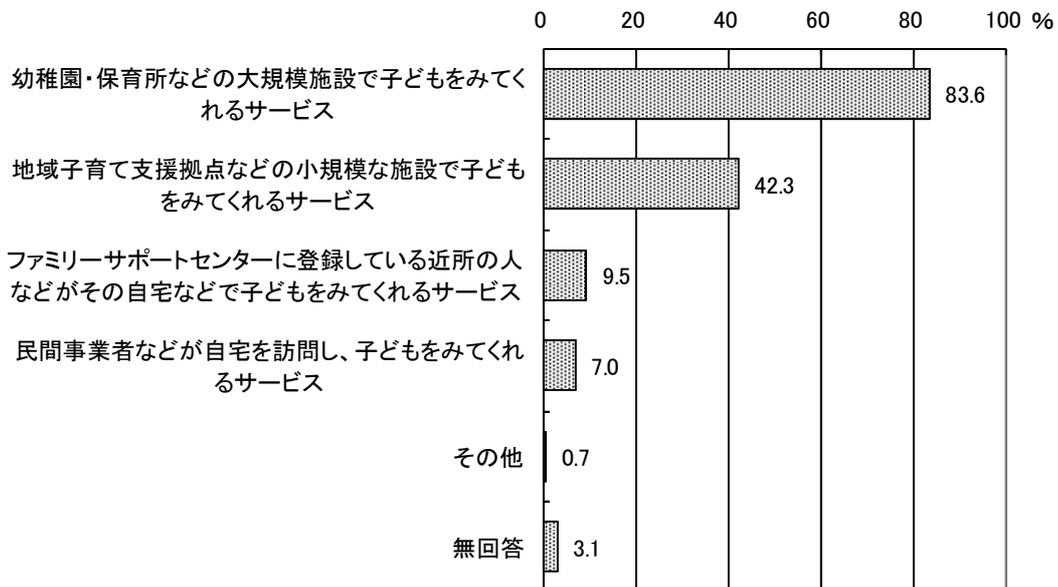


問 29-1 望ましい子育て支援サービス

**問 29-1** 問 29で「1. 利用したい」を選ばれた方にお伺いします。問 29の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われますか。(〇はいくつでも) なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

子どもを預ける場合の望ましい支援サービスは「幼稚園・保育所などの大規模施設で子どもをみてるサービス」を望むのが 83.6%で最も多く、次いで「地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス」を望むのが 42.3%、「ファミリーサポートセンターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス」が 9.5%などとなっている。

問 29-1 子どもを預ける場合の望ましい支援サービス (N=745、複数回答)



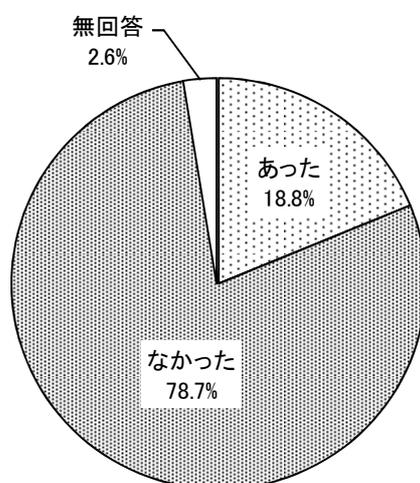
## 8. 宿泊を伴う一時預かりの利用について

### 問 30 宿泊を伴う一時預かりの利用について

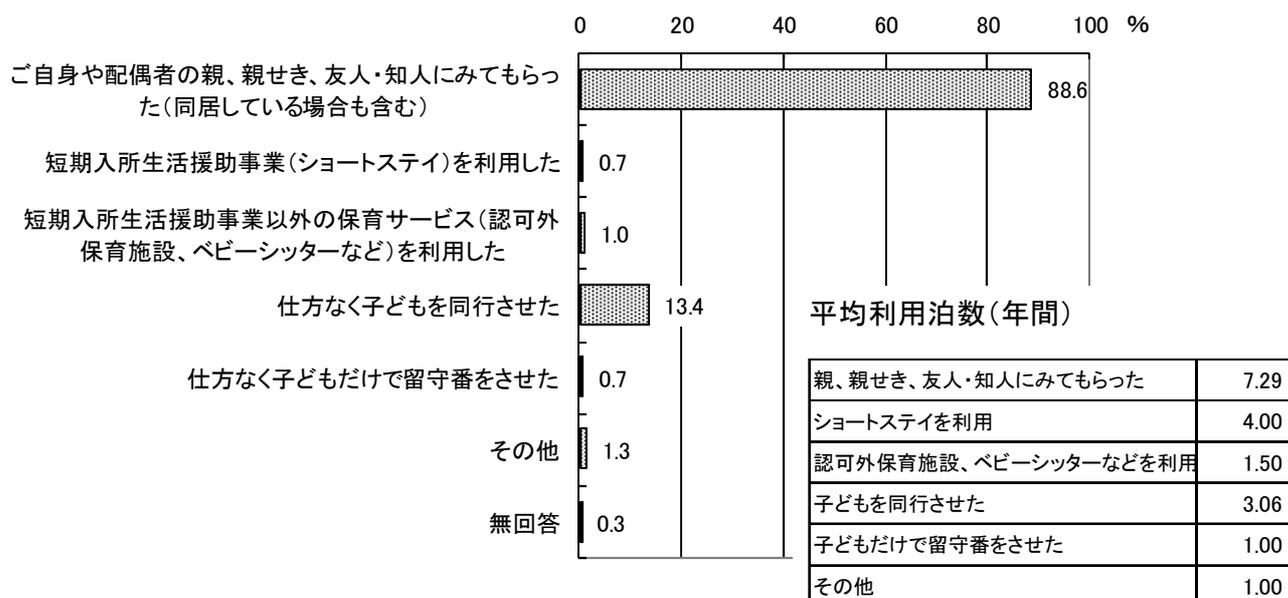
**問30** この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。) あったか、なかったかについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。あった場合、その対処方法ごとに枠内に日数を記入し、合計の枠内についても記入してください。

この1年間に、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわないといけないことがあったかは、「あった」が18.8%、「なかった」が78.7%となっている。

#### 問 30① 泊りがけで家族以外に預けたことがあったか (N=1594)



#### 問 30② 泊りがけで家族以外に預けた対処方法 (N=299、複数回答)

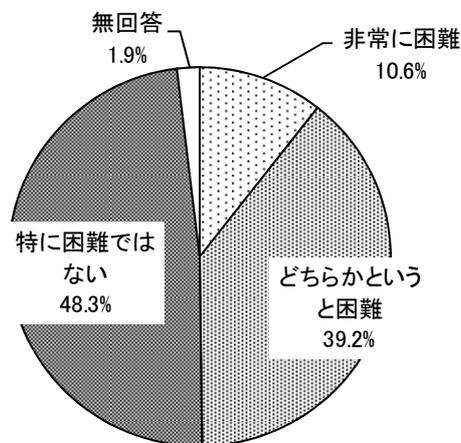


### 問 30-1 祖父母等にみてもらった場合の困難度

**問30-1** 問30で「1. あった」で「ア. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」を選ばれた、ご自身や配偶者の親などにみてもらった方にお伺いします。その場合の困難度はどの程度でしたか。（〇は1つ）

この1年間に、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわないといけないことがあった方のうち、回答者自身や配偶者の親などにみてもらった時の困難度は、「特に困難ではない」が48.3%で最も多く、次いで「どちらかという困難」が39.2%、「非常に困難」が10.6%となっている。

問 30-1 祖父母等にみてもらった場合の困難度 (N=265)



## 9. 来年度就学予定の児童の保護者の希望（5歳児のみ）

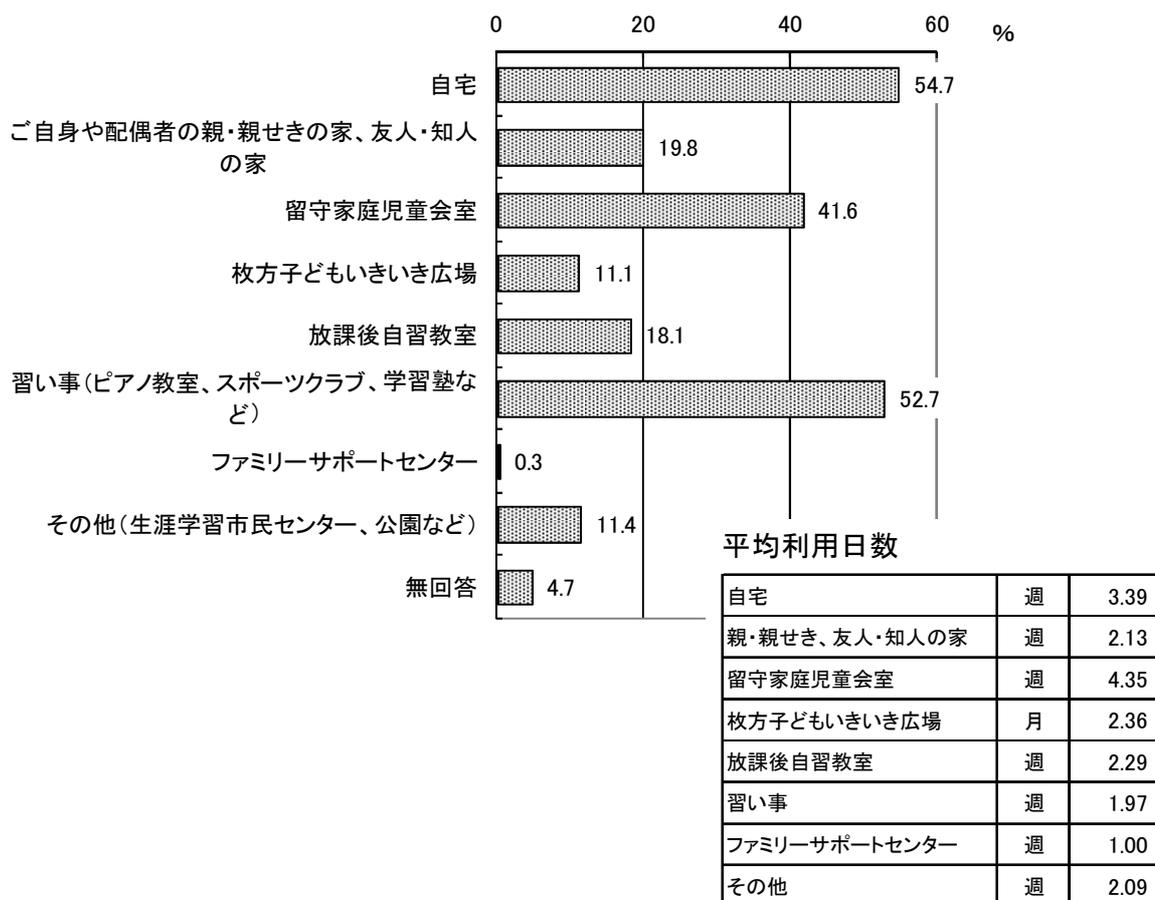
### 問31 小学校低学年での希望する放課後の過ごし方

**問31-1** 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（〇はいくつでも）それぞれの希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

「留守家庭児童会室」を選択された場合には、利用を希望する時間についても枠内に具体的な数字を入れてください。時間は必ず（18:00）のように24時間制で記入してください。

将来、子どもが小学校低学年（1～3年生）になったときに、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいかと聞いたところ、「自宅」が54.7%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が52.7%、「留守家庭児童会室」が41.6%、「ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家」が19.8%などとなっている。

#### 問31 小学校低学年での希望する放課後の過ごし方（N=298、複数回答）



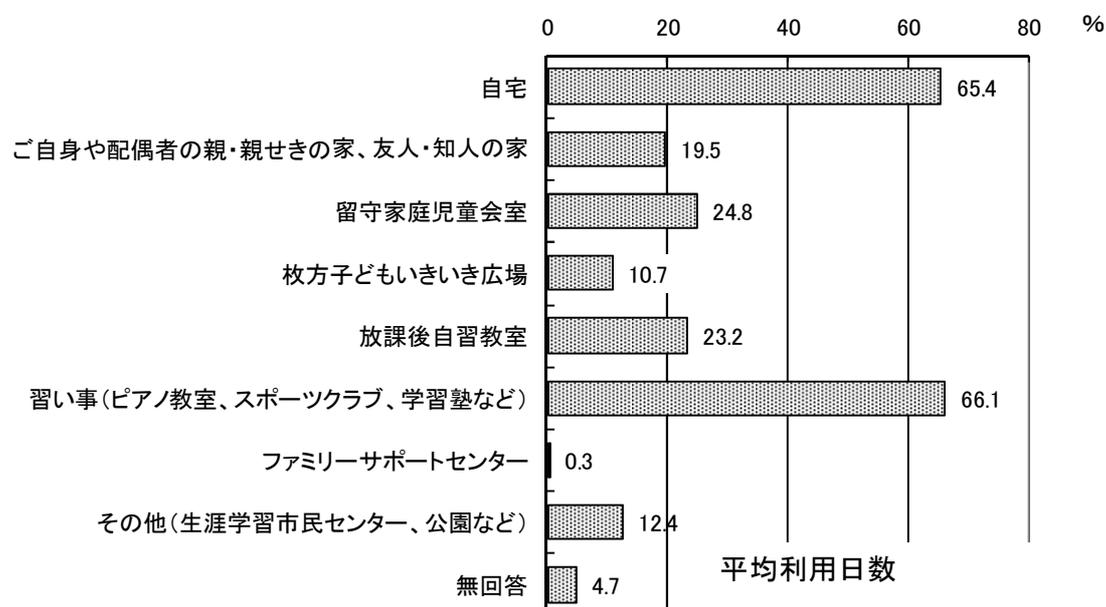
### 問 32 小学校高学年での希望する放課後の過ごし方

**問32** 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（〇はいくつでも）それぞれの希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

「留守家庭児童会室」を選択された場合には、利用を希望する時間についても枠内に具体的な数字を入れてください。時間は必ず（18:00）のように24時間制で記入してください。

将来、子どもが小学校高学年（4～6年生）になったときに、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいかについては、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が66.1%で最も多く、次いで「自宅」が65.4%などとなっている。

問 32 小学校高学年での希望する放課後の過ごし方（N=298、複数回答）



場所	週	平均利用日数
自宅	週	3.17
親・親せき、友人・知人の家	週	2.00
留守家庭児童会室	週	3.88
枚方子どもいきいき広場	月	2.47
放課後自習教室	週	2.11
習い事	週	2.26
ファミリーサポートセンター	週	1.00
その他	週	2.19

### 問 33 留守家庭児童会室の利用希望

**問33** 問31または問32で「3. 留守家庭児童会室」を選ばれた方にお伺いします。土曜日、日曜日・祝日に、留守家庭児童会室の利用希望はありますか。(それぞれについて○は1つ) また、利用したい時間帯を、枠内に(9:00~18:00)のように24時間制で入れてください。なお、サービスの利用にあたっては、保育料が発生します。

土曜日の利用希望は「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が43.2%で最も多く、次いで「利用する必要はない」が32.4%である。

低学年の土曜日の利用希望の開始時間は「8時台」が40.6%で最も多く、次いで「9時台」が37.5%、「7時台」が18.8%などとなっている。利用希望の終了時間は「18時台」が40.6%で最も多く、次いで「17時台」が37.5%、「19時台」が15.6%などとなっている。

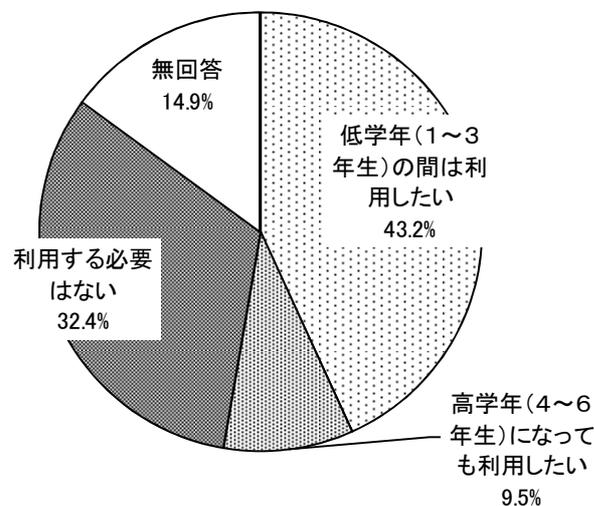
高学年の土曜日の利用希望の利用開始時間は「7時台」「8時台」「9時台」がともに28.6%である。高学年の終了時間は「18時台」が71.4%で最も多く、次いで「15時台」「19時台」がともに14.3%などとなっている。

日・祝日の留守家庭児童会室の利用希望は「利用する必要はない」が62.2%で最も多く、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が16.2%などとなっている。

低学年の日・祝日の留守家庭児童会室の利用希望開始時間は「7時台」「8時台」「9時台」がともに33.3%である。利用希望終了時間は「17時台」「18時台」がともに33.3%で最も多く、次いで「19時台」が25.0%などとなっている。

高学年の日・祝日の留守家庭児童会室の利用希望開始時間は「8時台」「9時台」がともに50.0%になっている。利用希望終了時間は「18時台」が100.0%となっている。

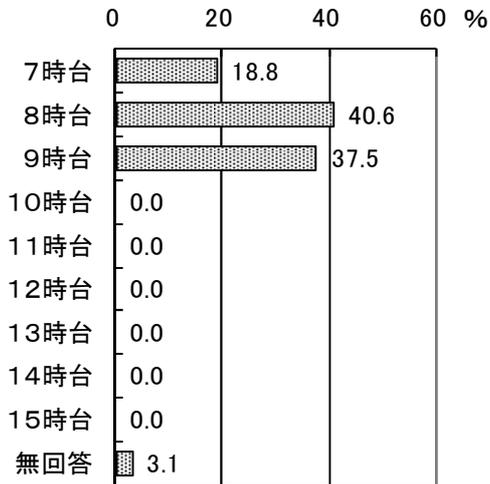
問 33 (1) ① 土曜日の留守家庭児童会室の利用希望 (N=74)



問 33(1)② 留守家庭児童会室の利用希望

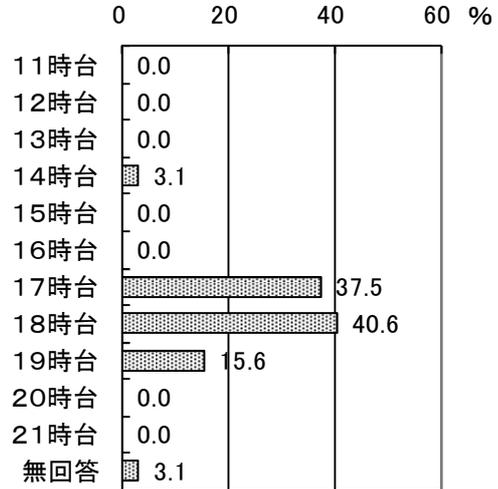
ア 土曜日 低学年

利用したい希望開始時間(N=32)



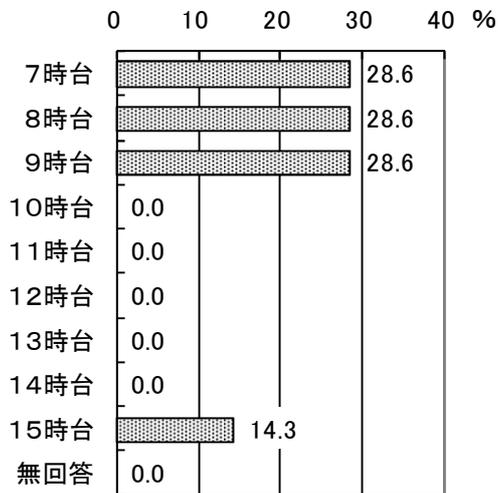
イ 土曜日 低学年

利用したい希望終了時間(N=32)



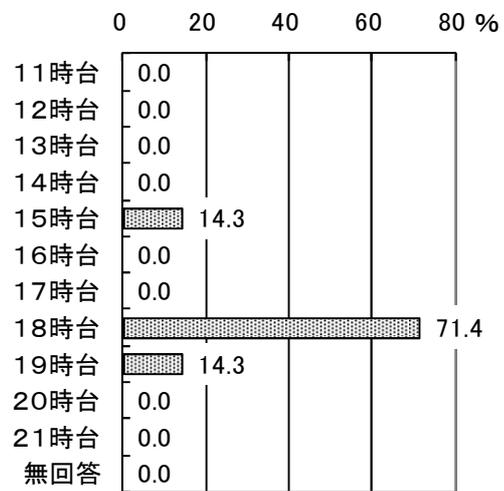
ウ 土曜日 高学年

利用したい希望開始時間(N=7)

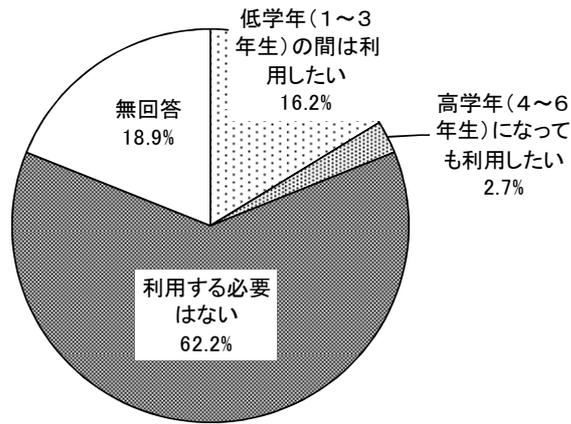


エ 土曜日 高学年

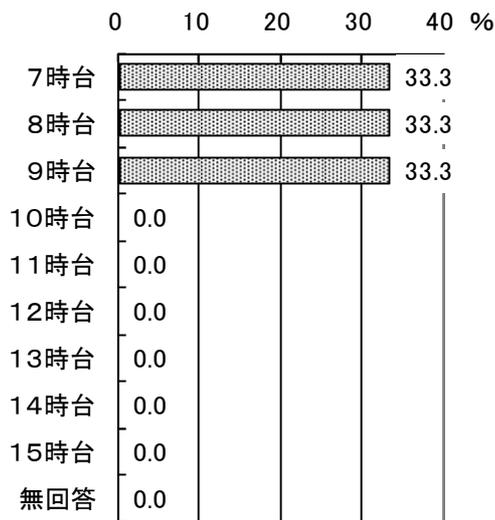
利用したい希望終了時間(N=7)



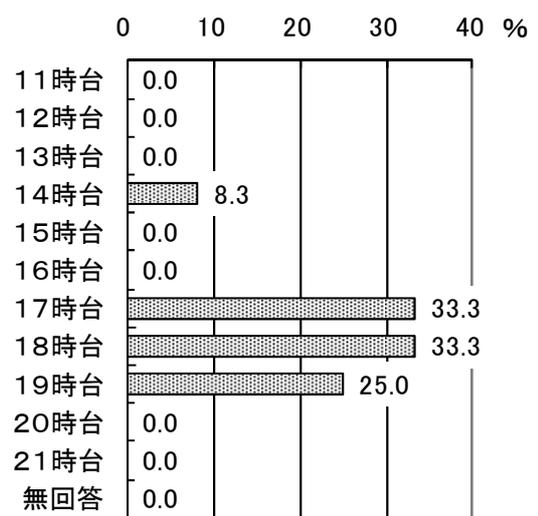
問 33 (2) ① 日曜日・祝日の留守家庭児童会室の利用希望 (N=74)



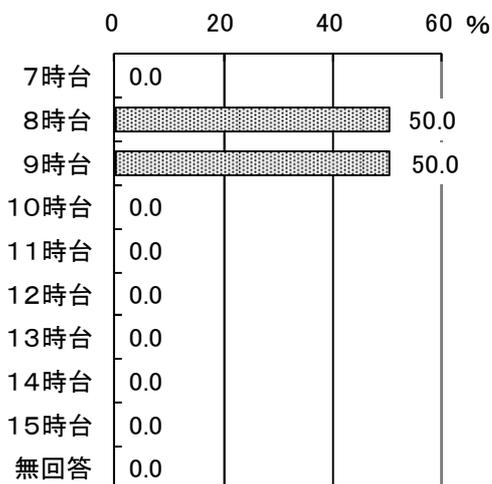
問 33 (2) ② 日曜日・祝日 低学年  
利用したい希望開始時間 (N=12)



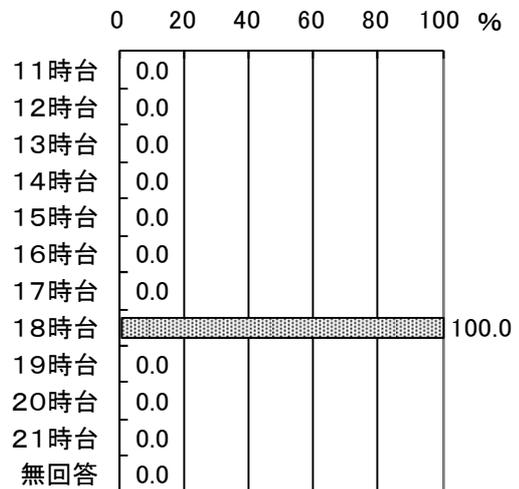
問 33 (2) ③ 日曜日・祝日 低学年  
利用したい希望終了時間 (N=12)



問 33 (2) ④ 日曜日・祝日 高学年  
利用したい希望開始時間 (N=2)



問 33 (2) ⑤ 日曜日・祝日 高学年  
利用したい希望終了時間 (N=2)



### 問 34 長期の休暇期間中の留守家庭児童会室の利用希望

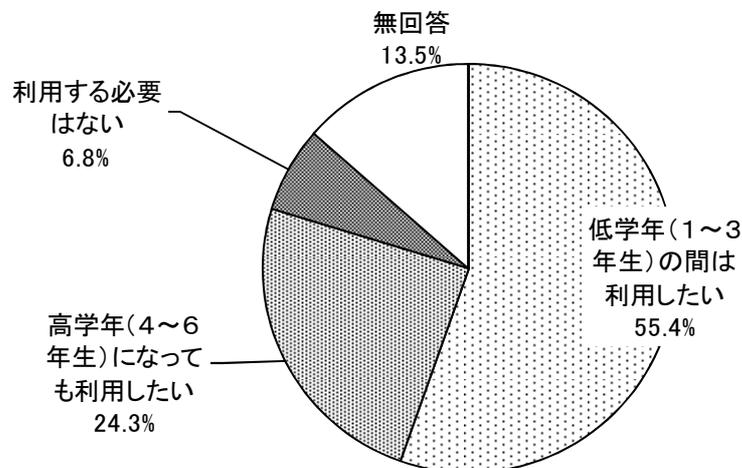
**問34** 問31または問32で「3. 留守家庭児童会室」を選ばれた方にお伺いします。お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の留守家庭児童会室の利用希望はありますか。(〇は1つ) また、利用したい時間帯を、枠内に(9:00~18:00)のように24時間制で入れてください。なお、サービスの利用にあたっては、保育料が発生します。

長期の休暇期間中の留守家庭児童会室の利用希望は「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が55.4%で最も多く、次いで「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が24.3%などとなっている。

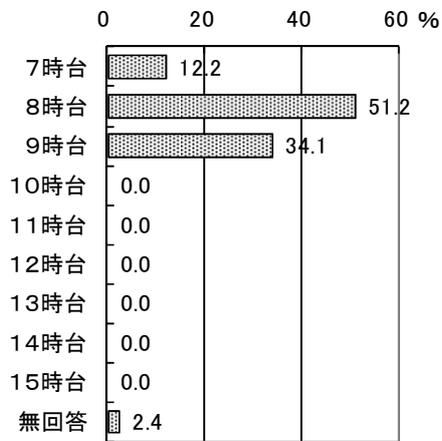
低学年の留守家庭児童会室の利用希望の希望開始時間は「8時台」が51.2%で最も多く、次いで「9時台」が34.1%、「7時台」が12.2%などとなっている。希望終了時間は「18時台」が39.0%で最も多く、次いで「17時台」が34.1%、「19時台」が19.5%などとなっている。

高学年の留守家庭児童会室の利用希望の希望開始時間は「9時台」が44.4%で最も多く、次いで「8時台」が38.9%などとなっている。高学年の希望終了時間は「18時台」が66.7%で最も多く、次いで「19時台」が22.2%などとなっている。

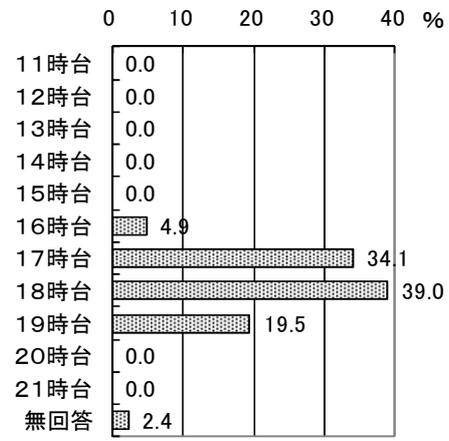
#### 問 34① 長期休暇期間中の留守家庭児童会室の利用希望(N=74)



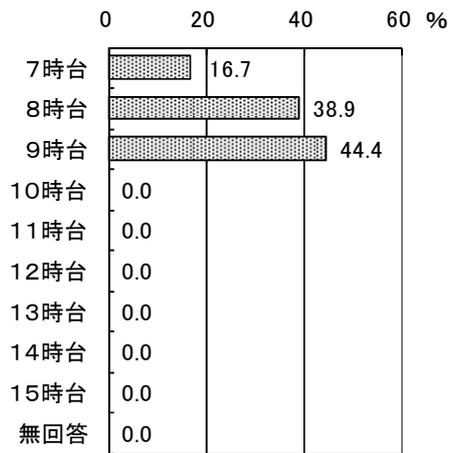
問 34② 長期休暇期間中 低学年  
利用したい希望開始時間 (N=41)



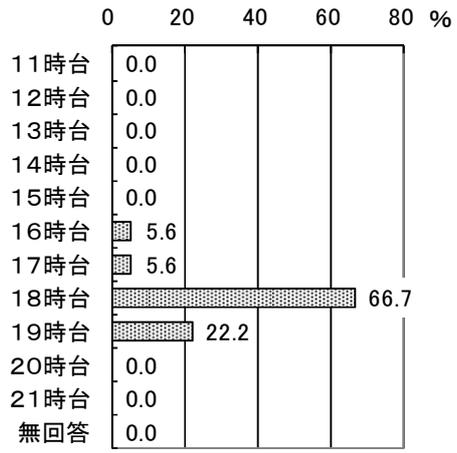
問 34③ 長期休暇期間中 低学年  
利用したい希望終了時間 (N=41)



問 34④ 長期休暇期間中 高学年  
利用したい希望開始時間 (N=18)



問 34⑤ 長期休暇期間中 高学年  
利用したい希望終了時間 (N=18)



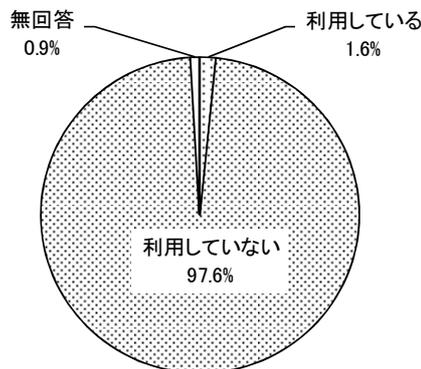
## 10. ファミリーサポートセンターの利用について

### 問 35 ファミリーサポートセンターの利用

**問35** ファミリーサポートセンター（会員相互の援助活動として子どもを預かる事業）を利用していますか。（〇は1つ）

ファミリーサポートセンターを「利用していない」が 97.6%を占め、「利用している」が 1.6%となっている。

問 35 ファミリーサポートセンターの利用 (N=1594)

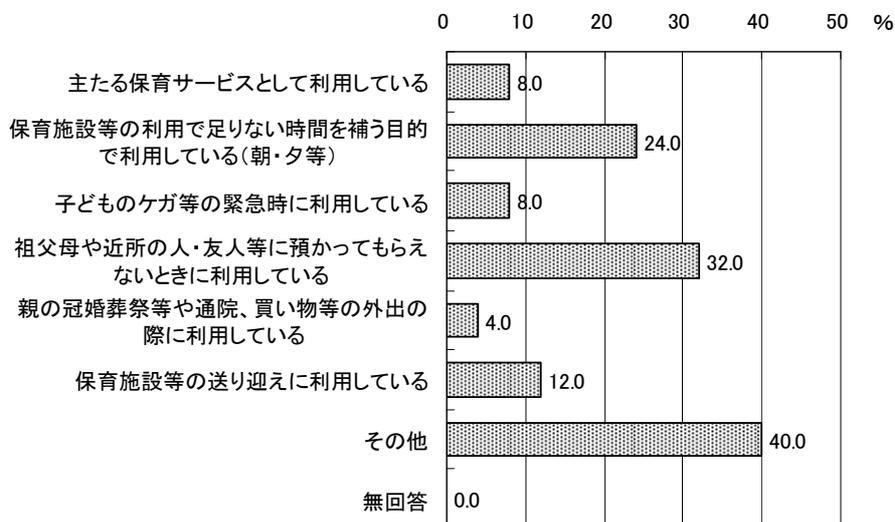


### 問 35-1 ファミリーサポートセンターの利用目的

**問35-1** 問35で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。どのような目的で利用していますか。（〇はいくつでも）

ファミリーサポートセンターの利用目的は、「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」が 32.0%で最も多く、「次いで保育施設等の利用で足りない時間を補う目的（朝・夕等）」が 24.0%などとなっている。

問 35-1 ファミリーサポートセンターの利用目的 (N=25、複数回答)



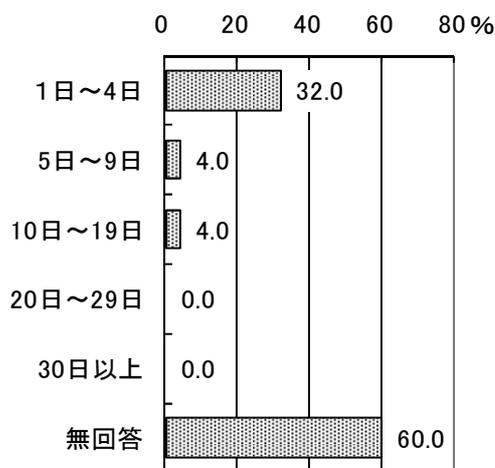
## 問 35-2 ファミリーサポートセンターの利用頻度

**問35-2** 問35で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。

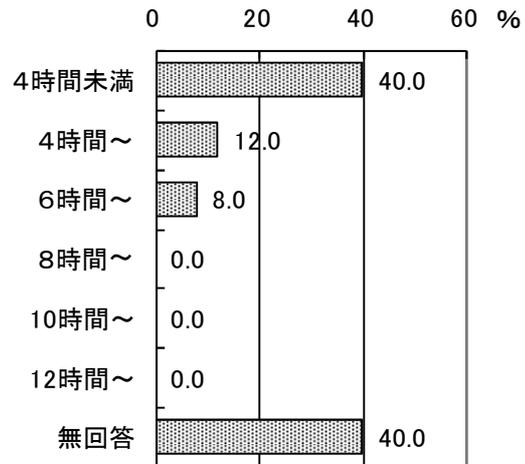
ファミリーサポートセンターの利用は「1日～4日」が32.0%で最も多くなっている。1回当たりの利用時間は「4時間未満」が40.0%で最も多くなっている。

### 問 35-2 ファミリーサポートセンターの利用日数

1月当たり利用日数 (N=25)



1回当たり利用時間 (N=25)



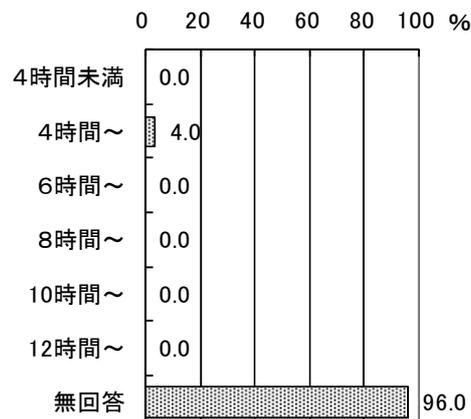
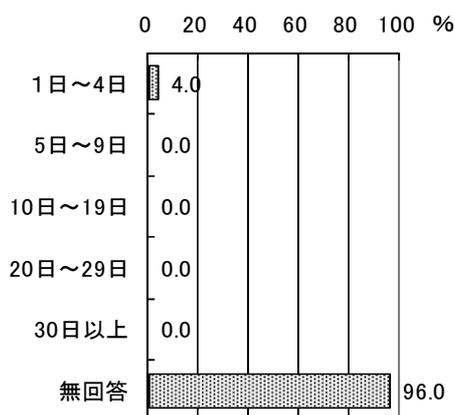
## 問 35-3 ファミリーサポートセンターの利用日数・回数の希望

**問35-3** 問35で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。

ファミリーサポートセンターを利用しており利用日数・回数を増やしたい方の月当たりの希望利用日数・回数は、「1日～4日」が4.0%となっている。

### 問35-3 ファミリーサポートセンターの利用希望日数

① 1月当たりの利用したい日数・回数 (N=25)      ② 1回当たりの利用したい時間 (N=25)



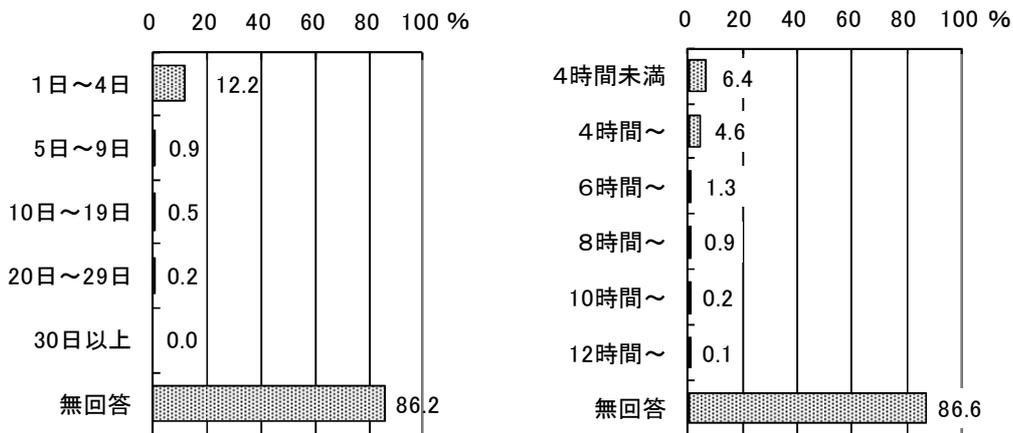
### 問 35-4 ファミリーサポートセンターの利用希望

**問35-4** 問35で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字をご記入ください。

ファミリーサポートセンターを利用していない方で、1月当たりの利用希望は「1日～4日」が12.2%で最も多くなっている。1回当たりの希望利用時間は「4時間未満」が6.4%で最も多くなっている。

#### 問35-4 ファミリーサポートセンターを今後利用したい日数

① 1月当たりの利用したい日数(N=1555) ② 1回当たりの利用したい時間(N=1555)

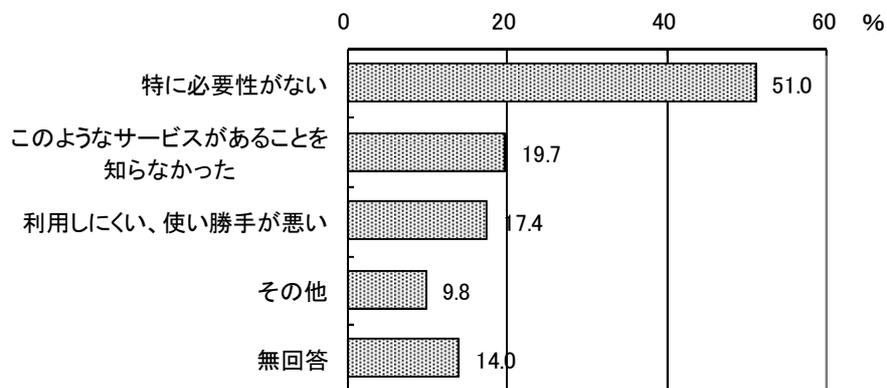


### 問 35-5 ファミリーサポートセンターを利用していない理由

**問35-5** 問35で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。利用していない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

ファミリーサポートセンターを利用していない理由は、「特に必要性がない」が51.0%で最も多く、次いで「このようなサービスがあることを知らなかった」が19.7%、「利用しにくい、使い勝手が悪い」が17.4%などとなっている。

#### 問 35-5 ファミリーサポートセンター利用していない理由(N=1555、複数回答)



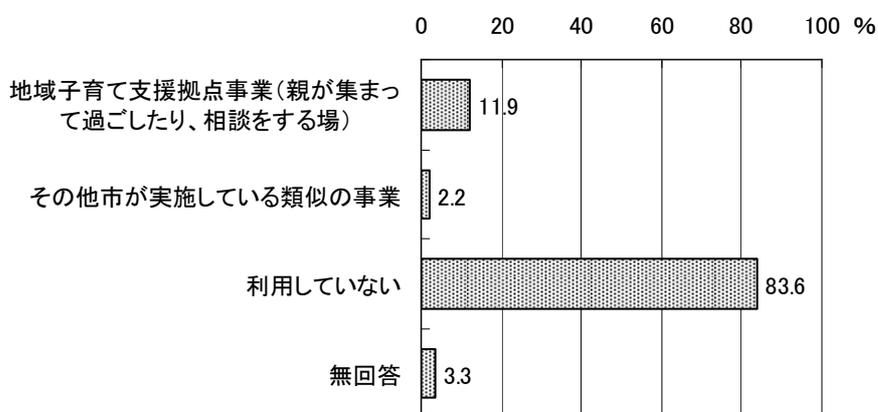
## 1 1. 地域子育て支援拠点事業の利用について

### 問 36 地域子育て支援拠点事業の利用

**問36** 地域子育て支援拠点事業についてお伺いします。現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。(〇はいくつでも) おおよその利用回数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

地域子育て支援拠点事業の利用については、「利用していない」が 83.6%で最も多く、次いで「地域子育て支援拠点事業（親が集まって過ごしたり、相談をする場）」が 11.9%などとなっている。

#### 問 36 地域子育て支援拠点事業の利用状況 (N=1594、複数回答)



#### 地域子育て支援拠点事業

##### 1か月あたり平均利用回数

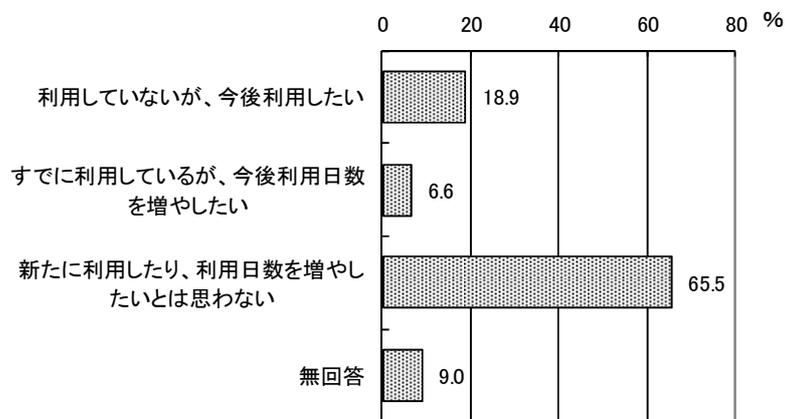
利用していないが、今後利用したい	3.32
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	5.12

### 問 37 地域子育て支援拠点事業の利用希望

**問37** 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(〇は1つ) 希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

地域子育て支援拠点事業を今は利用していないができれば利用したいか、あるいは、利用日数を増やしたいかと聞いたところ、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が65.5%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が18.9%などとなっている。

問 37 地域子育て支援拠点事業の利用希望 (N=1594)



#### 地域子育て支援拠点事業

#### 1か月あたり平均利用回数

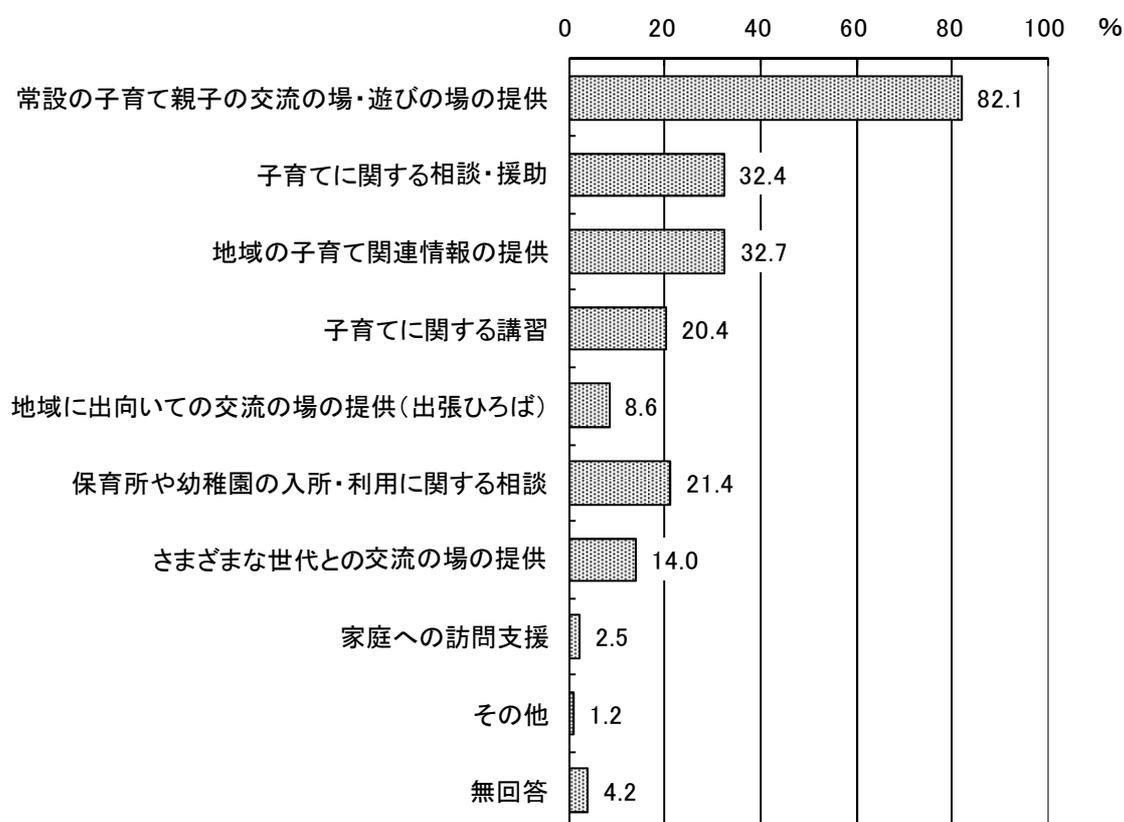
利用していないが、今後利用したい	3.32
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	5.12

## 問 37-1 地域子育て支援拠点事業の利用希望

**問37-1** 問37で「1. 利用していないが、今後利用したい」、「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選ばれた、地域子育て支援拠点を利用している方にお伺いします。地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。(〇は3つまで) なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

地域子育て支援拠点事業で利用したいサービスは「常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供」が82.1%で最も多く、次いで「地域の子育て関連情報の提供」が32.7%、「子育てに関する相談・援助」が32.4%などとなっている。

問 37-1 地域子育て支援拠点事業で利用したいサービス (N=407、複数回答)

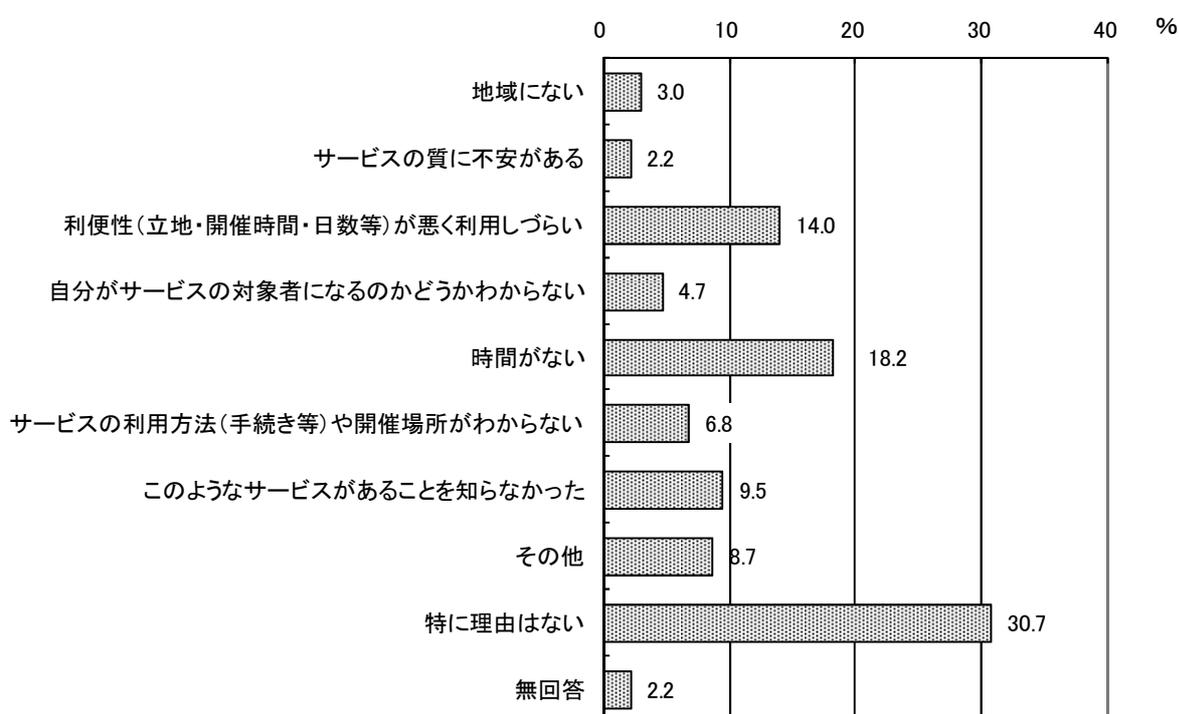


## 問 37-2 地域子育て支援拠点事業の新規利用や日数を増やさない理由

**問37-2** 問37で「3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」を選ばれた方にお伺いします。新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない理由はどのようなことですか。(〇は1つ)

地域子育て支援拠点事業の新規利用や日数を増やさない理由は「特に理由はない」が30.7%で最も多く、次いで「時間がない」が18.2%、「利便性(立地・開催時間・日数等)が悪く利用しづらい」が14.0%などとなっている。

問 37-2 新たに利用したり、利用日数を増やしたいと思わない理由(N=1044)



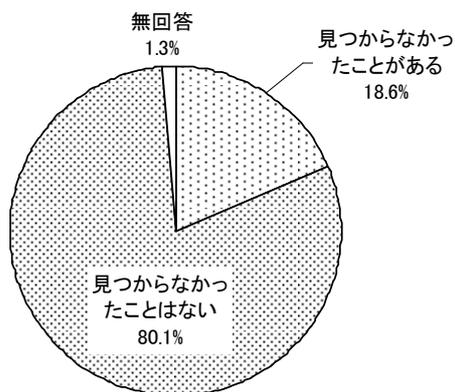
## 12. 子どもの健康について

### 問 38 けがや急病のときに医療機関が見つからなかったか

**問 38** お子さんがけがや急病のとき、すぐ診てくれる医療機関が見つからなかったことがありますか。

けがや急病のときに医療機関が「見つからなかったことはない」人が 80.1%で、「見つからなかったことがある」人が 18.6%となっている。

問 38 子どもがけがや急病のときすぐ医療機関が見つからなかったか (N=1594)

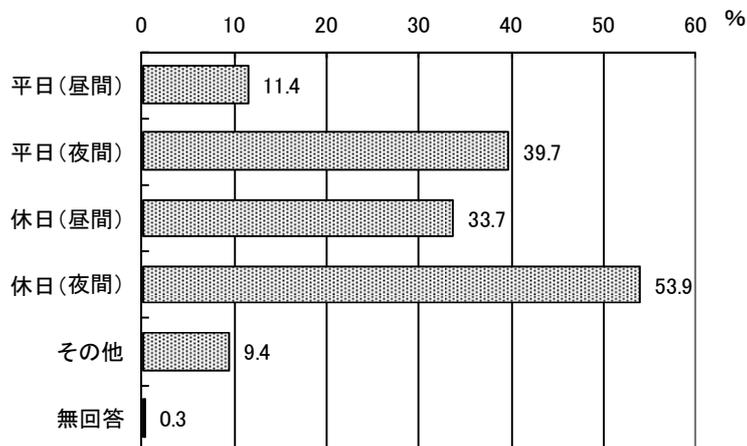


### 問 38-1 けがや急病のときに医療機関が見つからなかったのはいつか

**問 38-1** 問 38 で「1. 見つからなかったことがある」を選ばれた方にお伺いします。見つからなかったのはいつですか。(〇はいくつでも)

けがや急病のときに医療機関が見つからなかったのはいつかは「休日(夜間)」が 53.9%で最も多く、次いで「平日(夜間)」が 39.7%、「休日(昼間)」が 33.7%などとなっている。

問 38-1 見つからなかったのはいつか (N=297、複数回答)



## 13. 子どもの食生活について

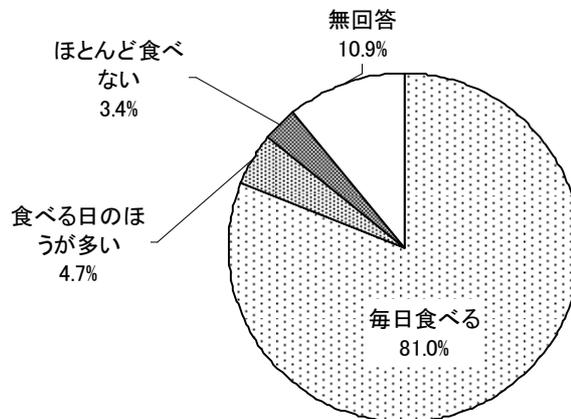
### 問 39 朝ごはんを食べるか

**問 39** 離乳食を終えられたお子さんの保護者の方にお伺いします。お子さんは朝ごはんを食べますか。(〇は1つ)

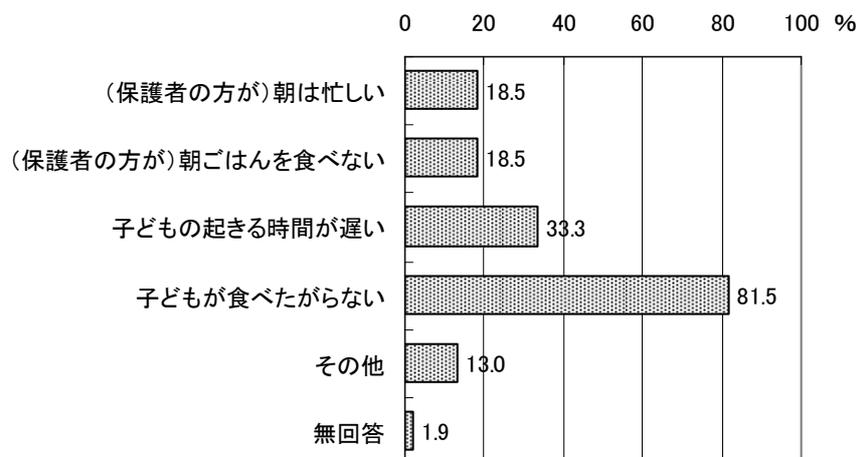
「3. ほとんど食べない」を選ばれた方にお伺いします。食べない理由について、あてはまる答えの番号に〇をつけてください。(〇はいくつでも)。

子どもは朝ごはんを食べるかについては、「毎日食べる」が81.0%で、「食べる日のほうが多い」が4.7%となっている。

問 39 子どもは朝ごはんを食べるか (N=1594)



問 39 朝ごはんを食べない理由 (N=54、複数回答)



## 14. 子育て支援サービスについて

### 問40 子育て支援サービスの認知度・利用度・利用希望

**問40** 子育て支援サービスについて認知度、利用度、利用希望についてお伺いします。下記の1～24のサービスごとにA～Cのすべてについて「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

#### A 認知度

子育て支援サービスの認知度について、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が91.6%、「北河内夜間救急センター・休日急病診療所」が91.5%、「新生児家庭訪問」が91.2%、「マタニティスクール（両親教室）」が88.3%、「離乳食・幼児食講習会」が86.6%と高い。

#### B 利用度

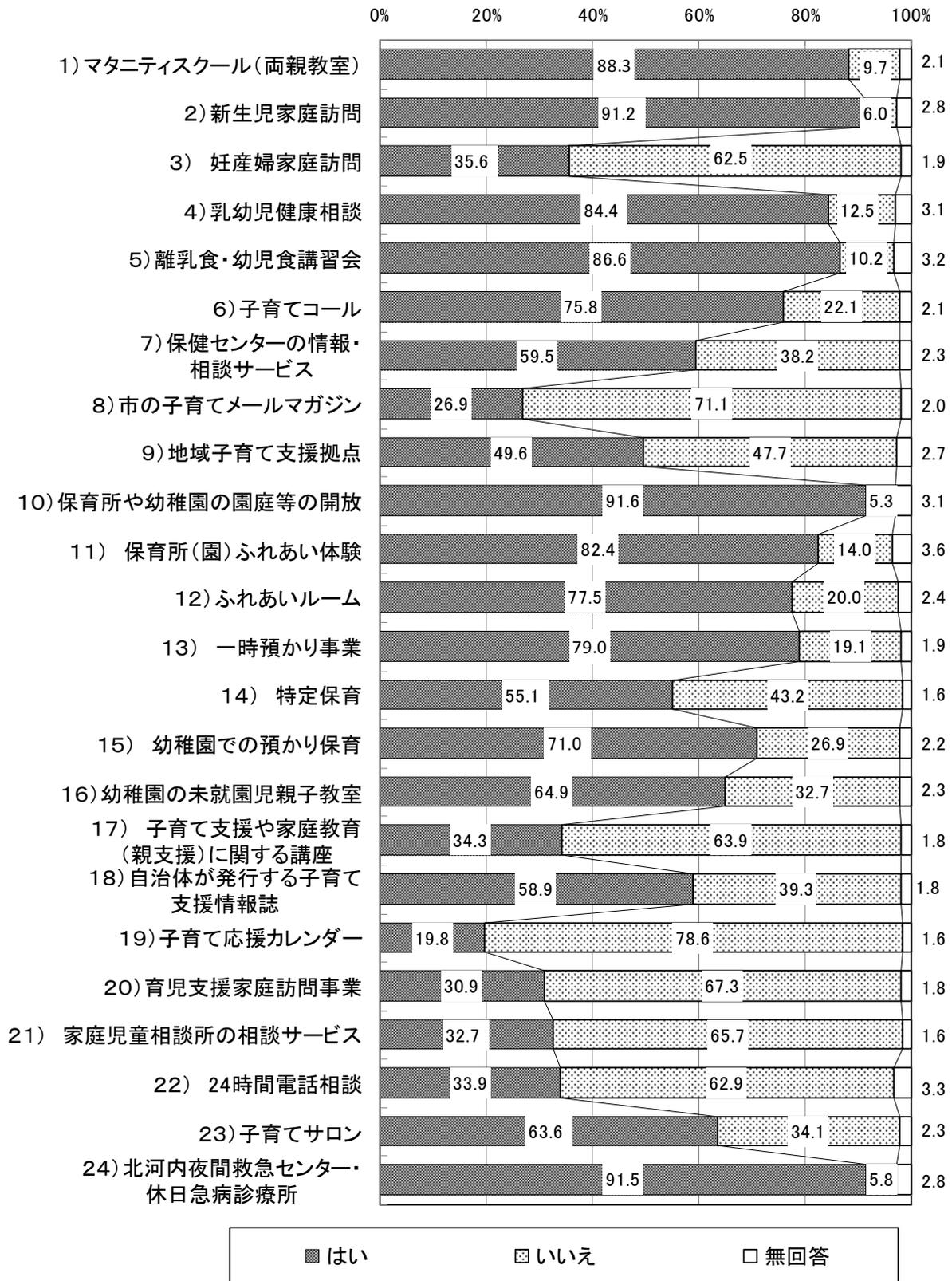
子育て支援サービスの利用度について、「新生児家庭訪問」が65.2%、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が61.9%、「北河内夜間救急センター・休日急病診療所」が60.5%、「保育所（園）ふれあい体験」が57.1%、「乳幼児健康相談」が54.3%と高い。

#### C 利用希望

子育て支援サービスの利用希望について、「北河内夜間救急センター・休日急病診療所」が82.6%、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が63.2%、「ふれあいルーム」が61.4%と高い。

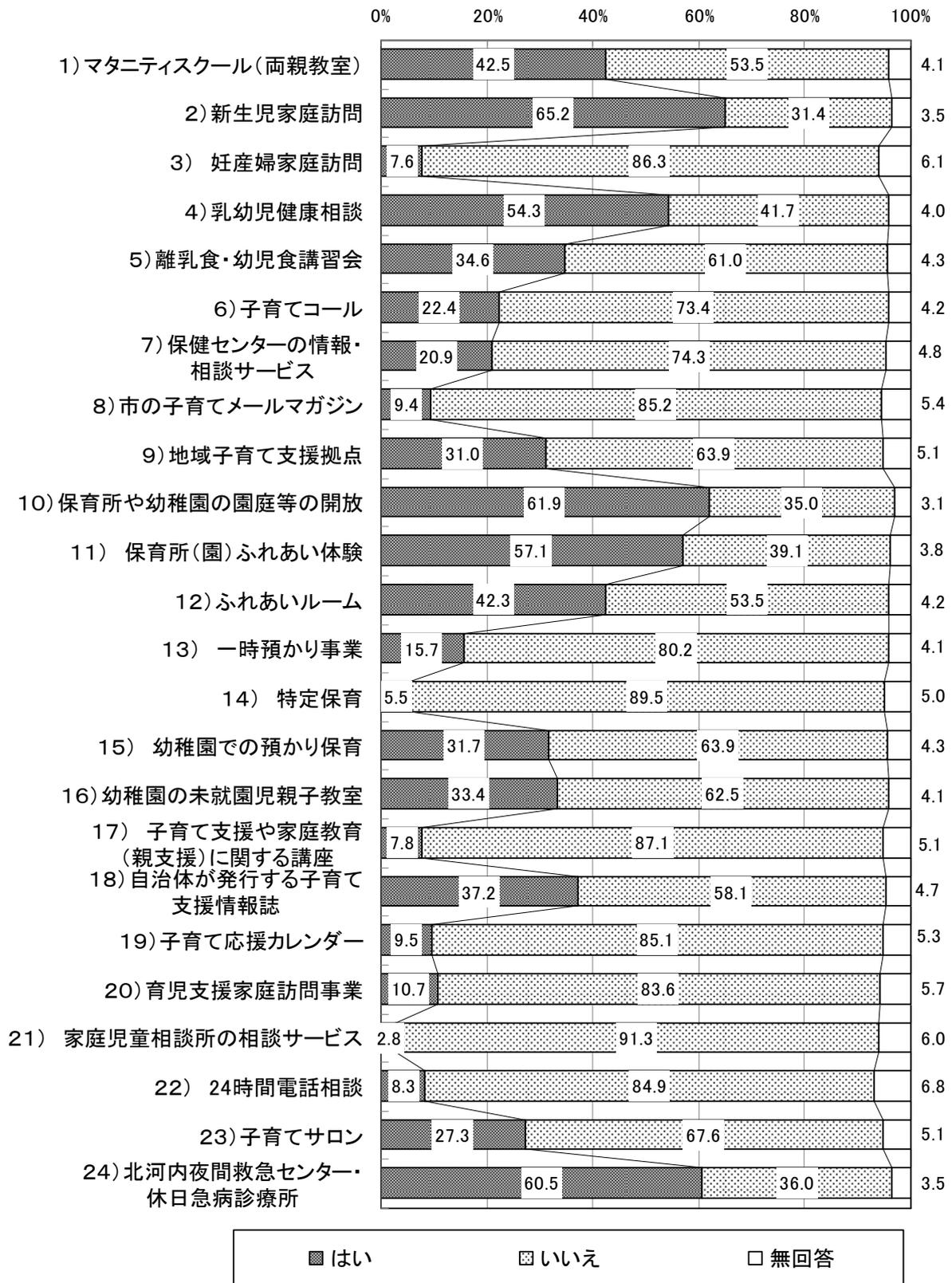
問 40A 子育て支援サービスについて (N=1594)

知っている



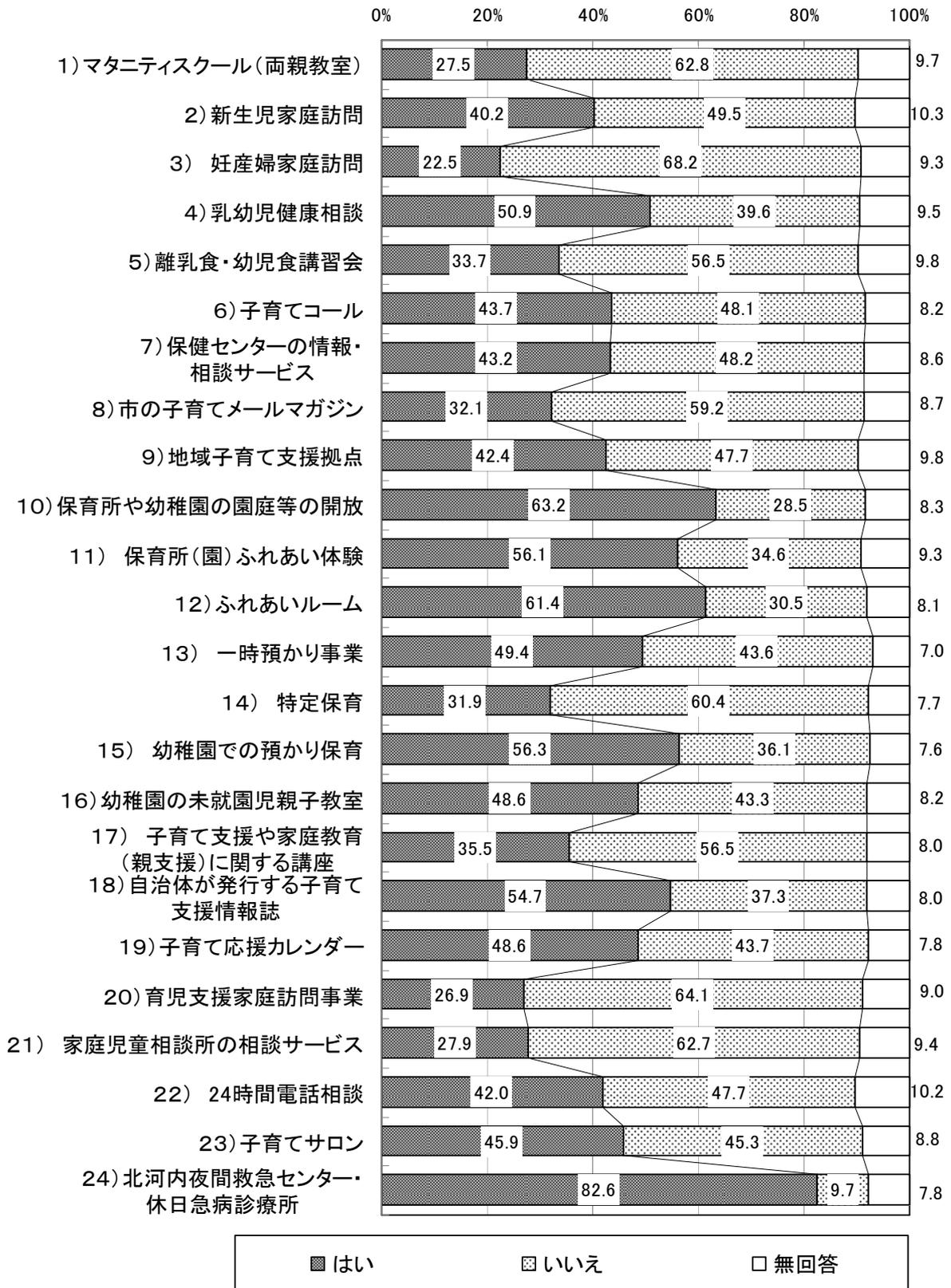
問 40B 子育て支援サービスについて (N=1594)

これまでに利用したことがある



問 40C 子育て支援サービスについて (N=1594)

今後利用したい

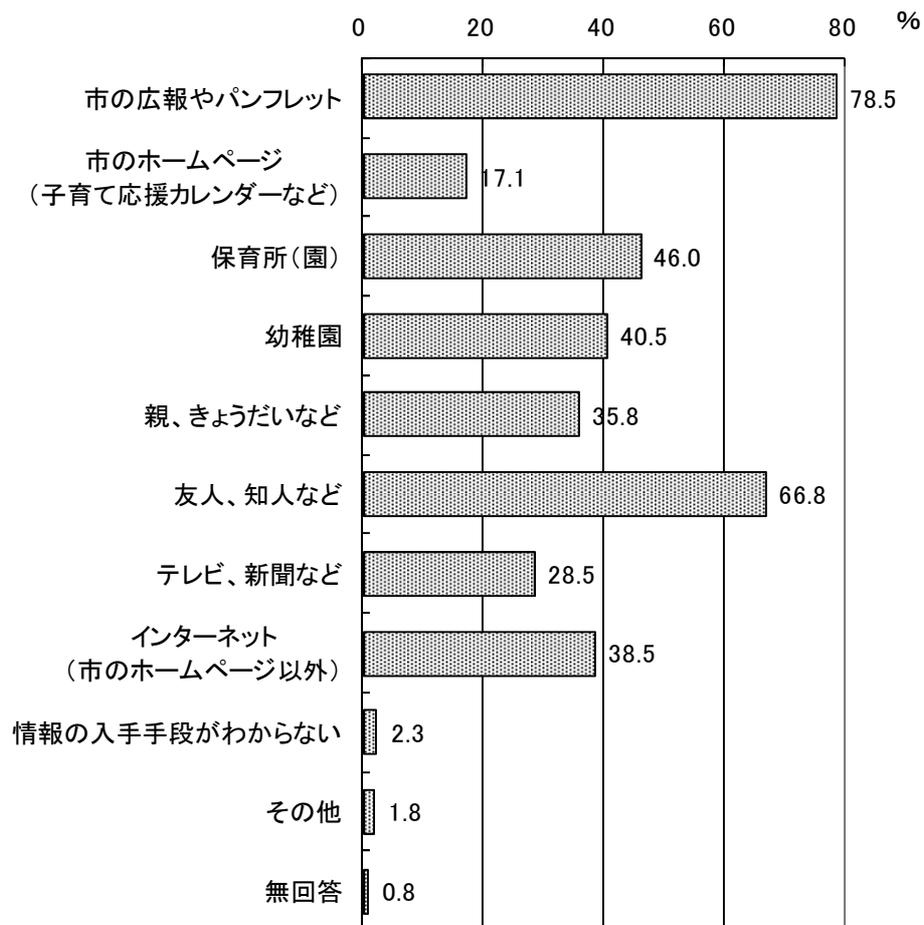


## 問 41 子育て情報の入手方法

**問41** 子育てに関する情報の入手方法として、あてはまる答えの番号に○をつけてください。  
(○はいくつでも)

子育てに関する情報の入手方法は、「市の広報やパンフレット」が 78.5%で最も多く、次いで「友人、知人など」が 66.8%、「保育所（園）」が 46.0%などとなっている。

問 41 子育てに関する情報の入手方法 (N=1594、複数回答)



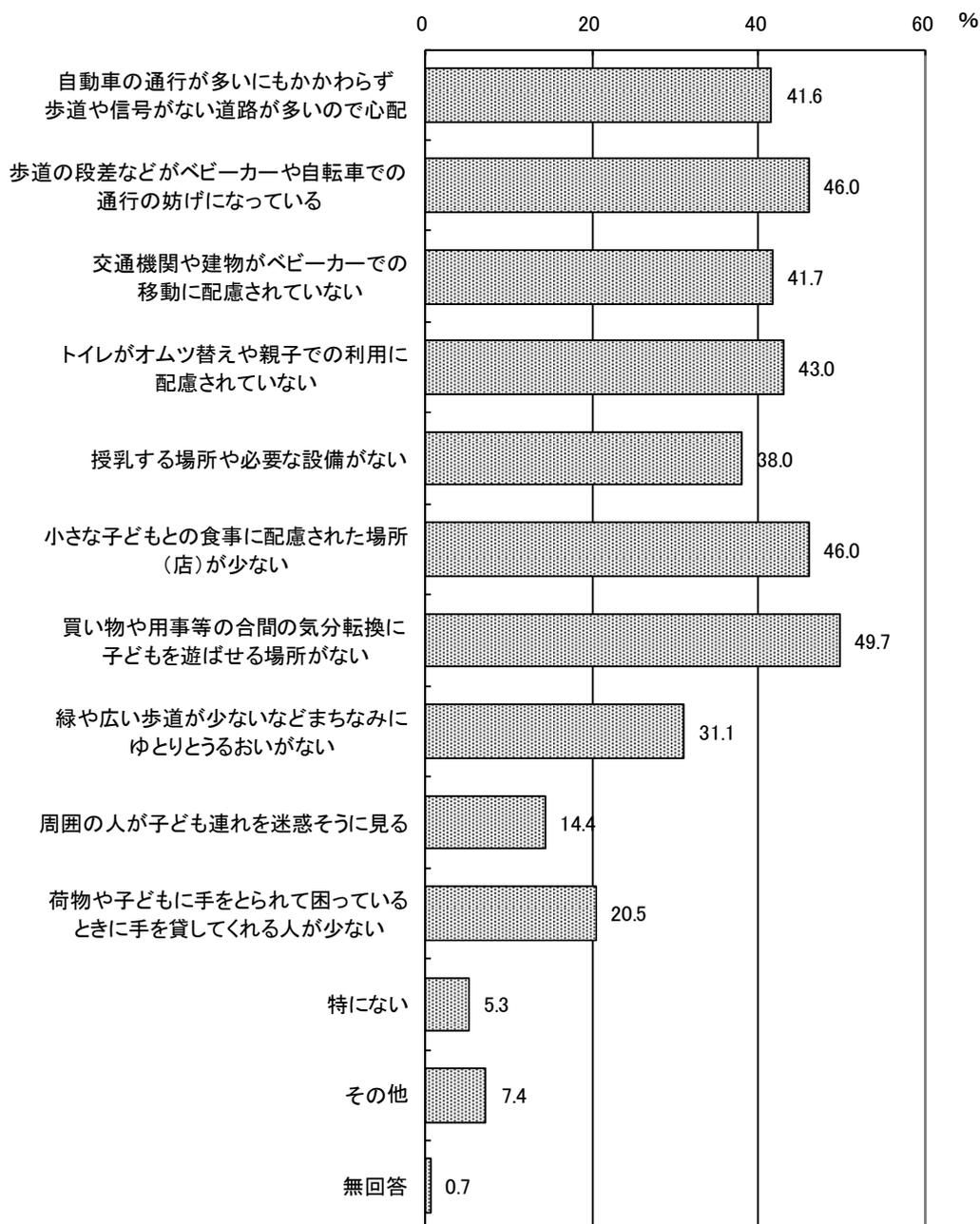
## 15. 子育てを支援する生活環境の整備について

### 問 42 外出時に困難なこと

問42 お子さんと外出する際、困ること、困ったことはありますか。(〇はいくつでも)

子どもと外出する際、困ること、困ったことは、「買い物や用事等の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」が49.7%で最も多く、次いで「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている」が46.0%、「小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ない」が46.0%などとなっている。

問 42 子どもと外出する際、困ること、困ったこと (N=1594、複数回答)



## 16. 子どもの安全確保について

### 問43 子どもの安全確保についての取組やサービスの認知・協力

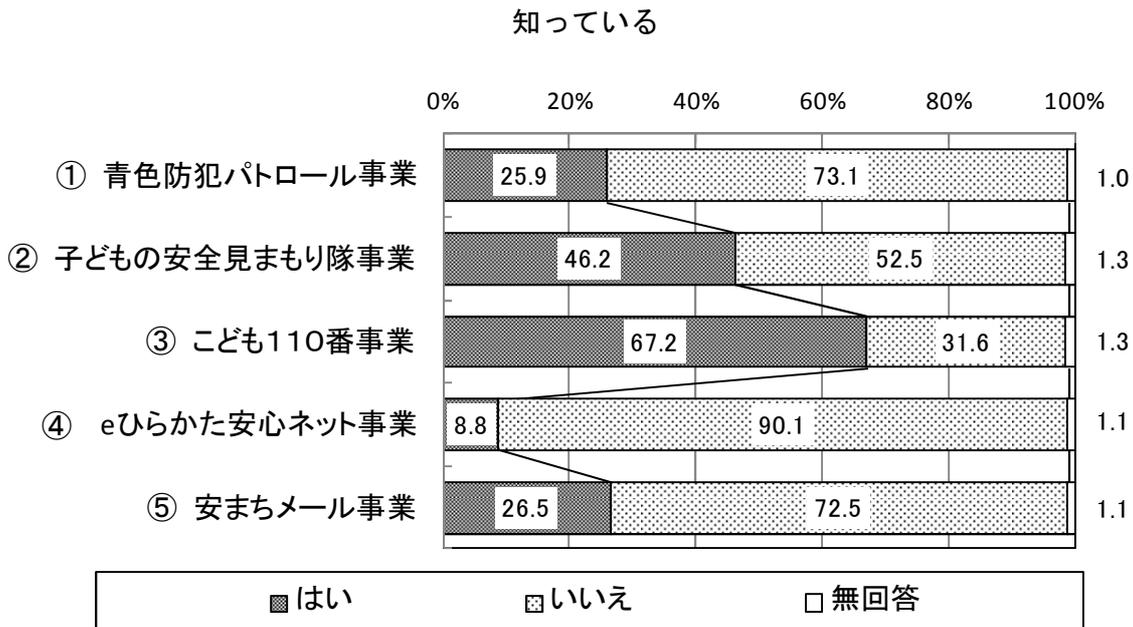
**問43** 下記の取組やサービスを知っていたり、これまでに協力したことはありますか。また、今後、協力したいと思いますか。※①～⑤のサービスごとにA～Cのすべてについて、「はい」か「いいえ」に○をつけてください。

子どもの安全確保についての取組やサービスに対する認知・協力について聞いた。認知度の最も高いものは「こども110番事業」で67.2%、次いで「子どもの安全見まもり隊事業」が46.2%、「安まちメール事業」が26.5%などとなっている。

これまでに協力したものは、「子どもの安全見まもり隊事業」が8.3%で最も多く、次いで「こども110番事業」が5.1%などとなっている。

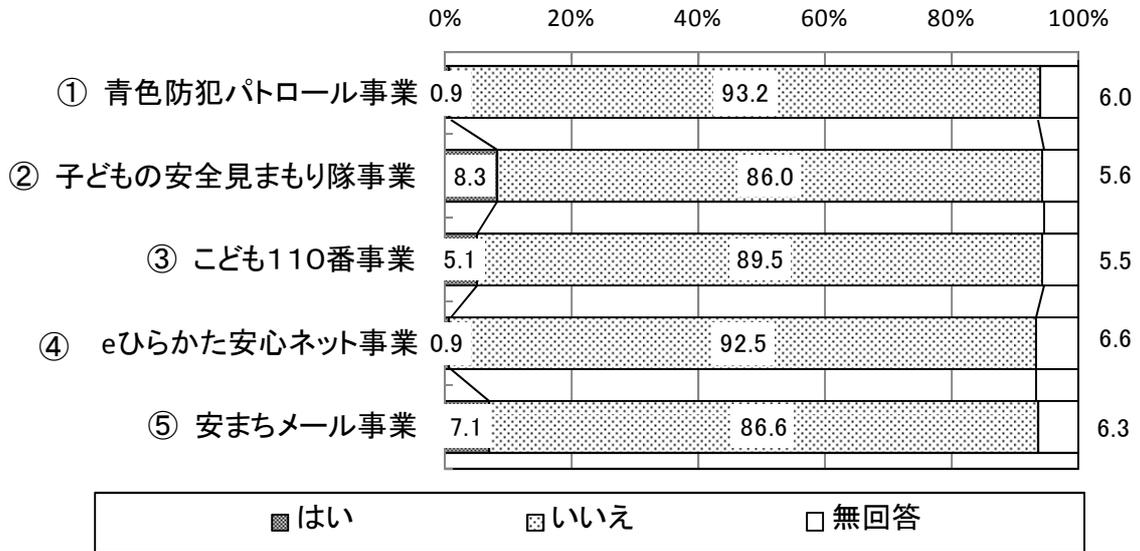
今後協力したいものは、「こども110番事業」が56.1%で最も多く、次いで「子どもの安全見まもり隊事業」が55.7%、「安まちメール事業」が39.0%などとなっている。

問43A 取組やサービスの認知・協力 (N=1594)



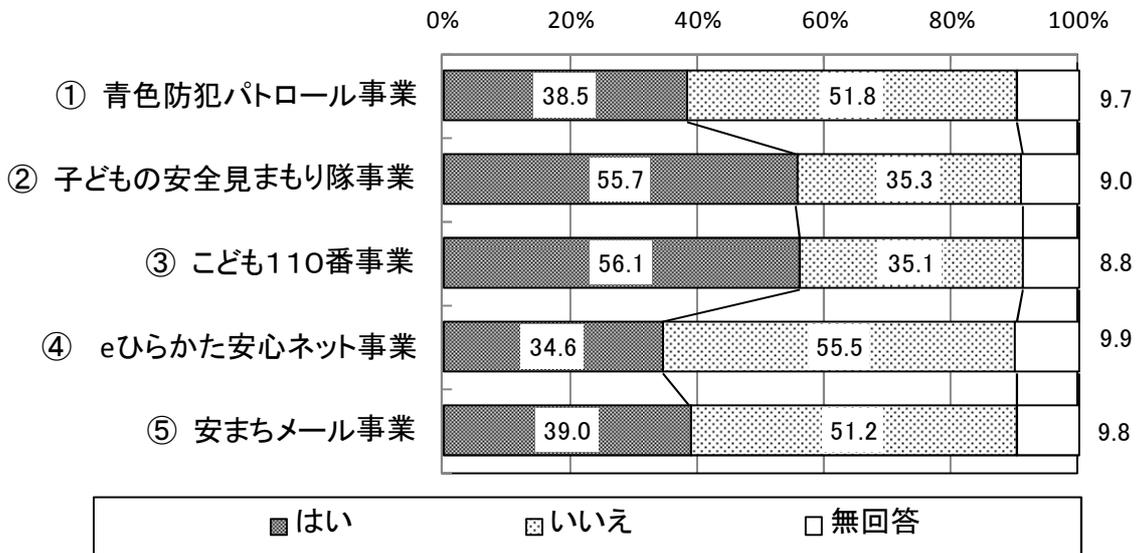
問 43B 取組やサービスの認知・協力 (N=1594)

これまでに協力したことがある



問 43C 取組やサービスの認知・協力 (N=1594)

今後協力したい



## 17. 仕事と子育ての両立・仕事と生活の調和について

### 問 44 子どもと過ごす時間

**問44** 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。( )内に時間をご記入ください。また、その時間は十分だと思いますか。(○はそれぞれ1つ)

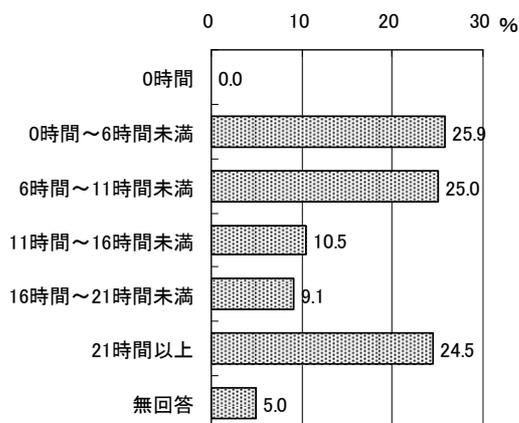
平日の母親の子どもと過ごす時間は「0時間～6時間未満」が25.9%で最も多く、次いで「6時間～11時間未満」が25.0%、「21時間以上」が24.5%などとなっている。その時間は「十分だと思う」が48.4%で最も多く、次いで「まあまあ十分だと思う」が22.1%、「あまり十分だと思わない」が15.1%などとなっている。休日の母親の子どもと過ごす時間は「21時間以上」が47.7%で最も多く、次いで「11時間～16時間未満」が33.4%などとなっている。その時間は「十分だと思う」が76.2%で最も多く、「まあまあ十分だと思う」が13.6%などとなっている。

平日の父親の子どもと過ごす時間は「0時間～6時間未満」が69.9%で最も多く、次いで「0時間」が9.8%などとなっている。その時間は「不十分だと思う」が36.8%で最も多く、次いで「あまり十分だと思わない」が23.8%、「まあまあ十分だと思う」が19.2%などとなっている。

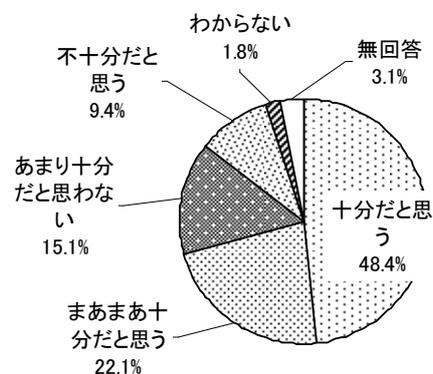
休日の父親の子どもと過ごす時間は「11時間～16時間未満」が29.5%で最も多く、次いで「21時間以上」が28.9%、「6時間～11時間未満」が16.2%などとなっている。その時間は「十分だと思う」が46.7%で最も多く、次いで「まあまあ十分だと思う」が25.2%などとなっている。

#### 問 44(1)① 母親 平日 (N=1594)

子どもと一緒に過ごす時間

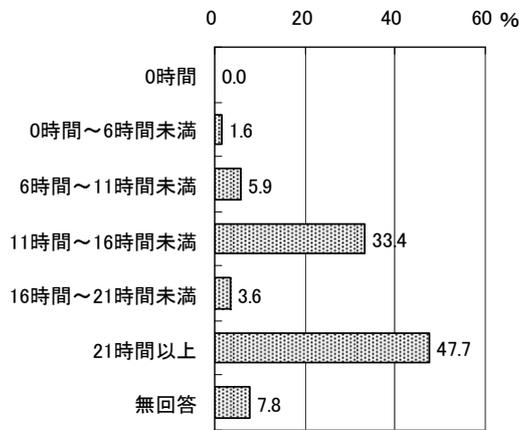


子どもと過ごす時間についての考え

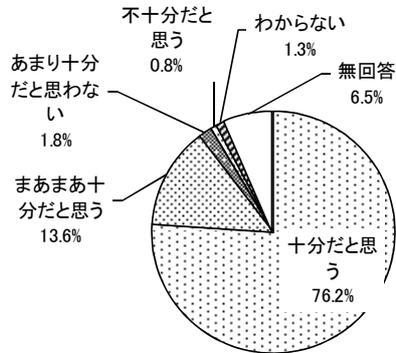


問 44(1)② 母親 休日(N=1594)

子どもと一緒に過ごす時間

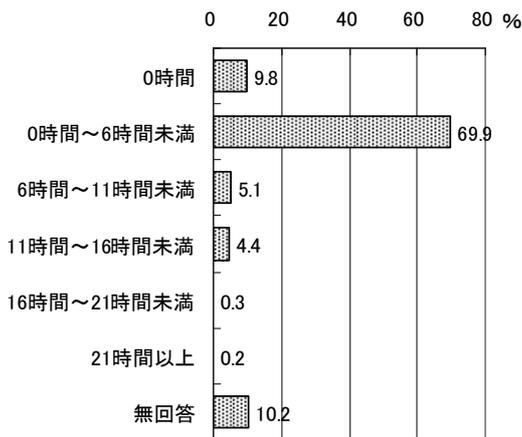


子どもと過ごす時間についての考え

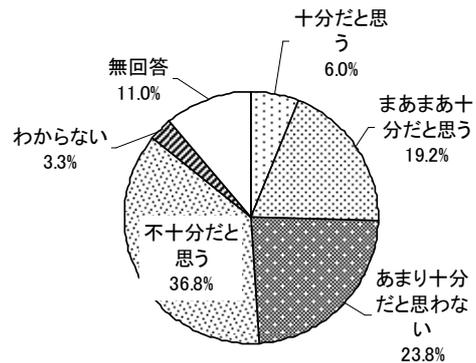


問 44(2)① 父親 平日(N=1594)

子どもと一緒に過ごす時間

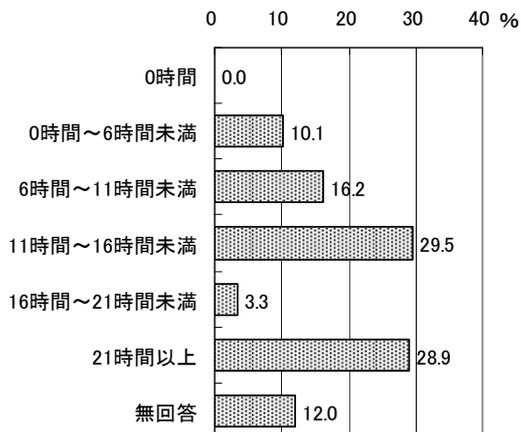


子どもと過ごす時間についての考え

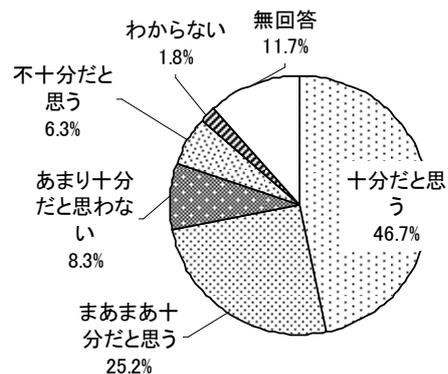


問 44(2)② 父親 休日(N=1594)

子どもと一緒に過ごす時間



子どもと過ごす時間についての考え

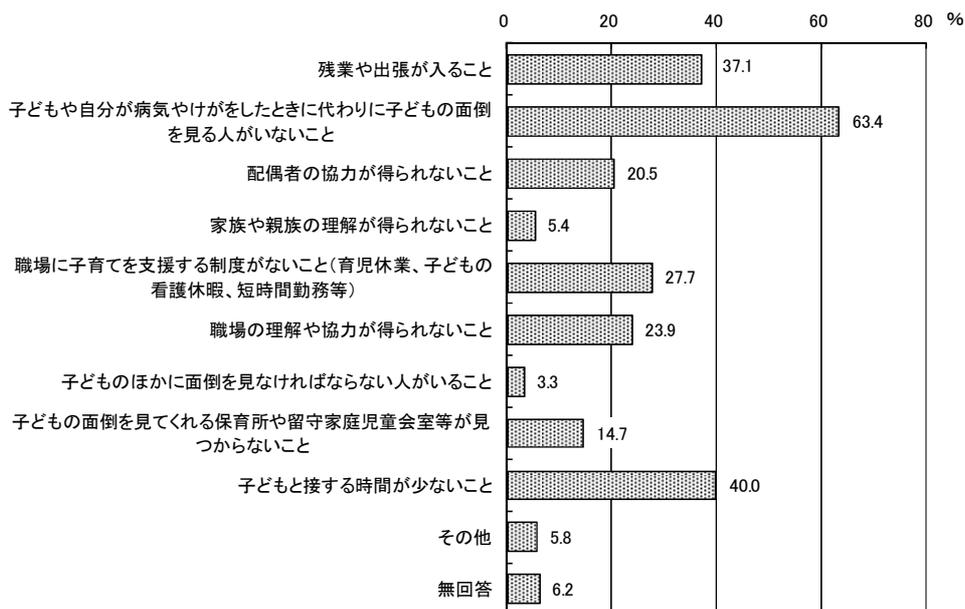


## 問 45 仕事と子育ての両立

**問45** あなたは、仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもの面倒を見る人がいないこと」が63.4%で最も多く、次いで「子どもと接する時間が少ないこと」が40.0%、「残業や出張が入ること」が37.1%などとなっている。

問 45 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うこと (N=1594、複数回答)

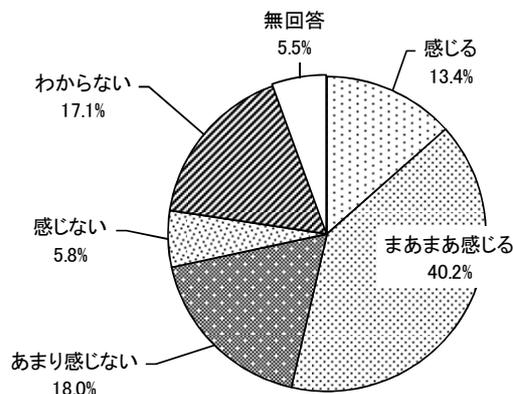


## 問 46 家庭での仕事と生活の調和

**問46** あなたの家庭では、仕事と生活の調和が図られていると感じますか。(〇は1つ)

家庭で仕事と生活の調和が図られていると感じるかについては、「まあまあ感じる」が40.2%で最も多く、次いで「あまり感じない」が18.0%、「わからない」が17.1%などとなっている。

問 46 家庭で仕事と生活の調和が図られていると感じるか (N=1594)



## 18. 育児休業制度の利用について

### 問 47 育児休暇の取得状況

**問47** 封筒のあて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。(○はそれぞれ1つ) 父親について、「2.」を選ばれた場合は、育児休暇を取得された、あるいは、取得予定の日数について枠内に数字を入れてください。

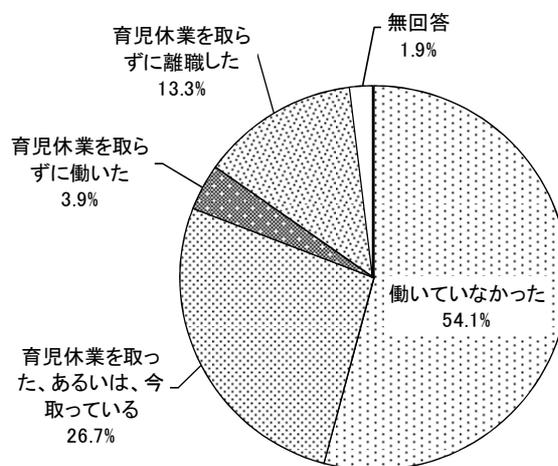
子どもが生まれたときに育児休業を取ったかどうかについては、母親は「働いていなかった」が54.1%で最も多く、次いで「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が26.7%、「育児休業を取らずに離職した」が13.3%などとなっている。

母親が育児休業を取らずに働いた理由は「仕事が忙しかった」が25.8%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が25.8%と最も多く、「職場に育児休業の制度がなかった」が24.2%などとなっている。母親が育児休業を取らずに離職した理由は「子育てや家事に専念するため」が24.5%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が22.2%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が20.8%などとなっている。

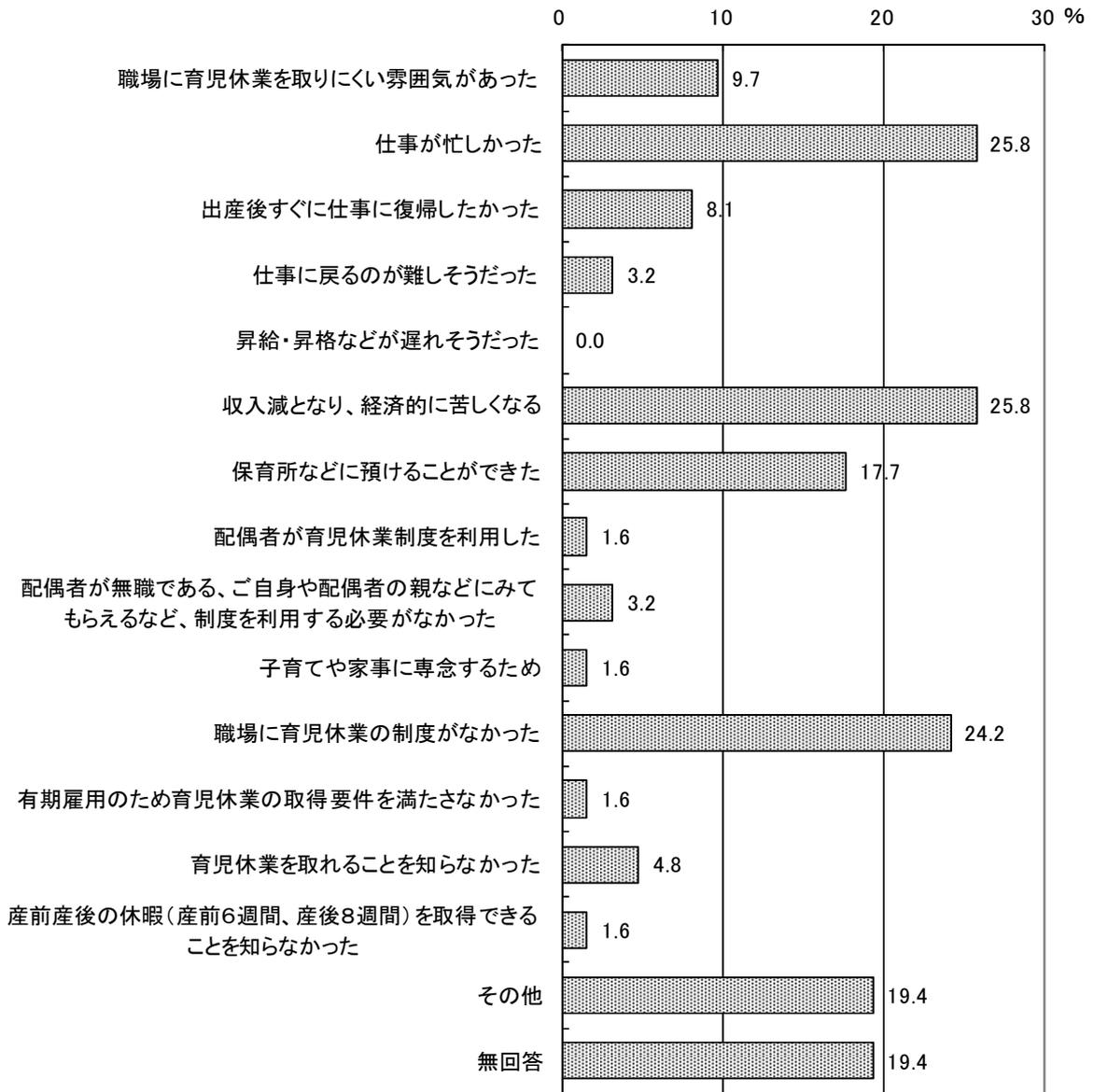
子どもが生まれたときに育児休業を取ったかどうかについて、父親は「育児休業を取らずに働いた」が85.0%で最も多く、次いで「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が3.3%などとなっている。

父親が育児休業を取らずに働いた理由は「仕事が忙しかった」が35.4%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が30.9%、「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が28.6%などとなっている。父親が育児休業を取らずに離職した理由は「職場に育児休業の制度がなかった」が100.0%で最も多く、次いで「子育てや家事に専念するため」が50.0%である。

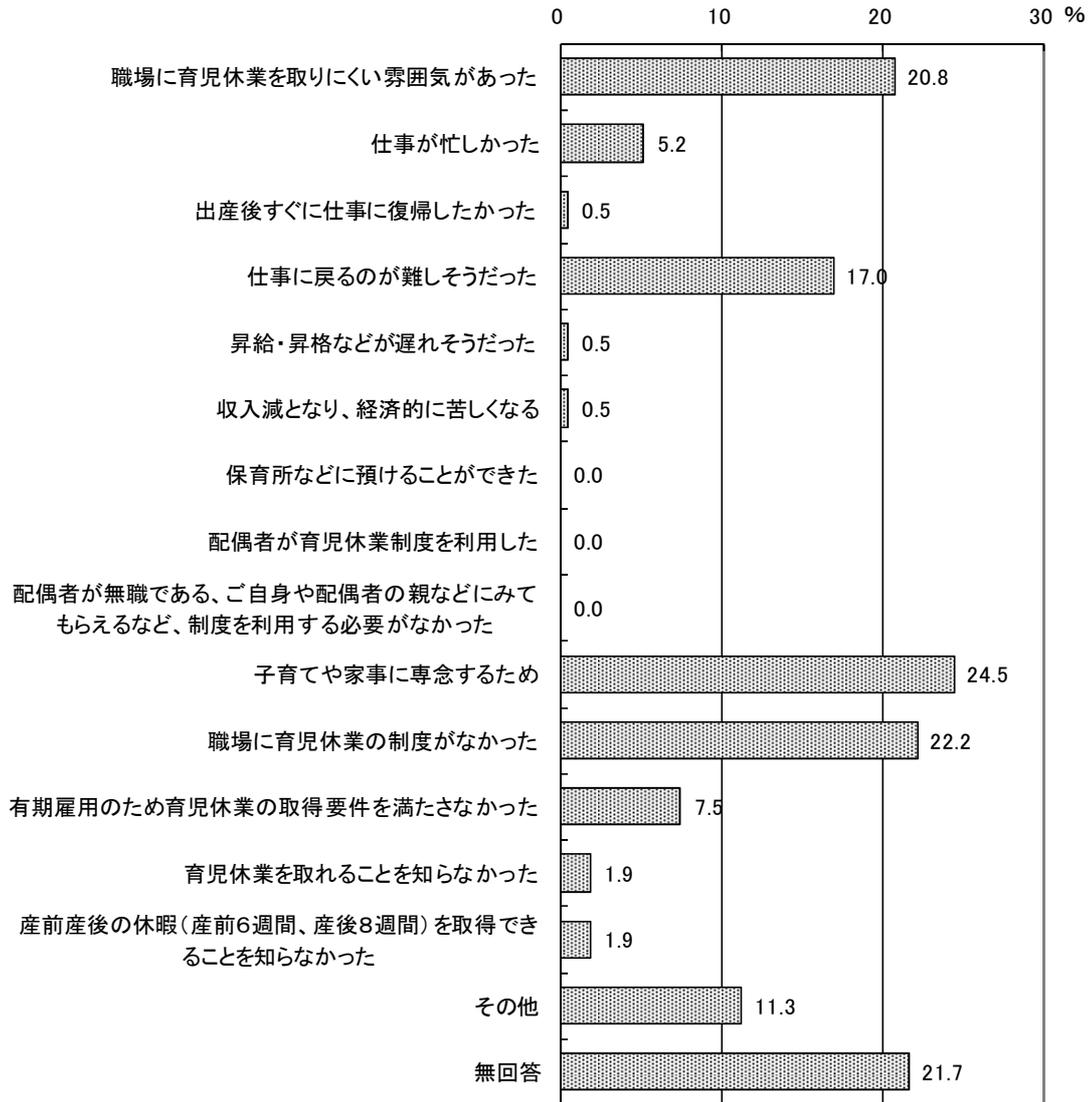
#### 問 47 (1) ① 母親 子どもが生まれたとき育児休業の取得状況(N=1594)



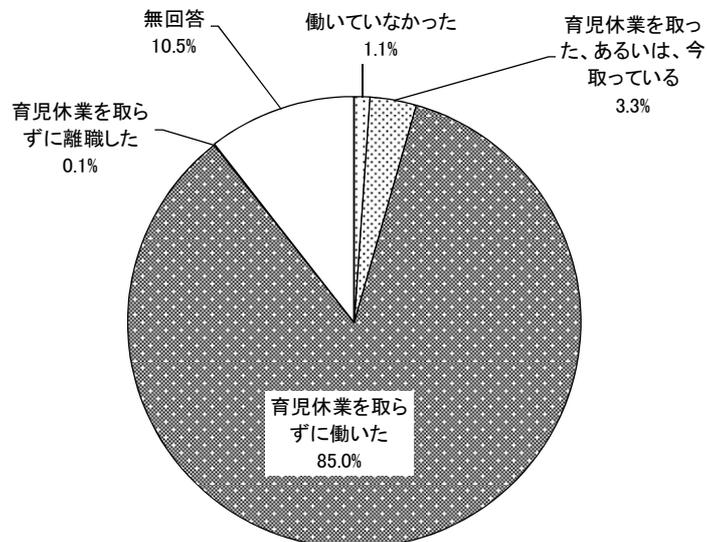
問 47 (1) ② 母親 育児休業を取らずに働いた理由 (N=62、複数回答)



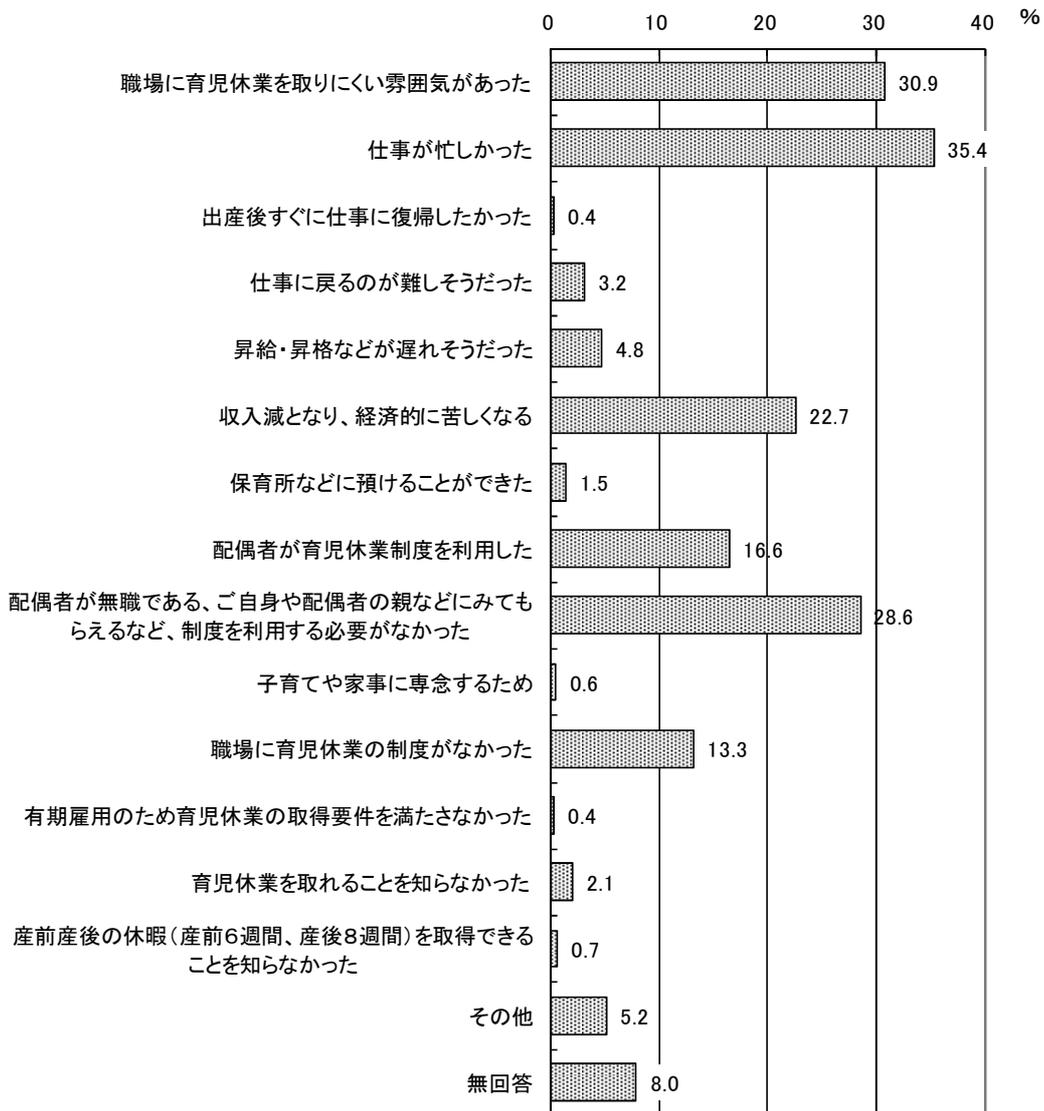
問 47 (1) ③ 母親 育児休業を取らずに離職した理由 (N=212、複数回答)



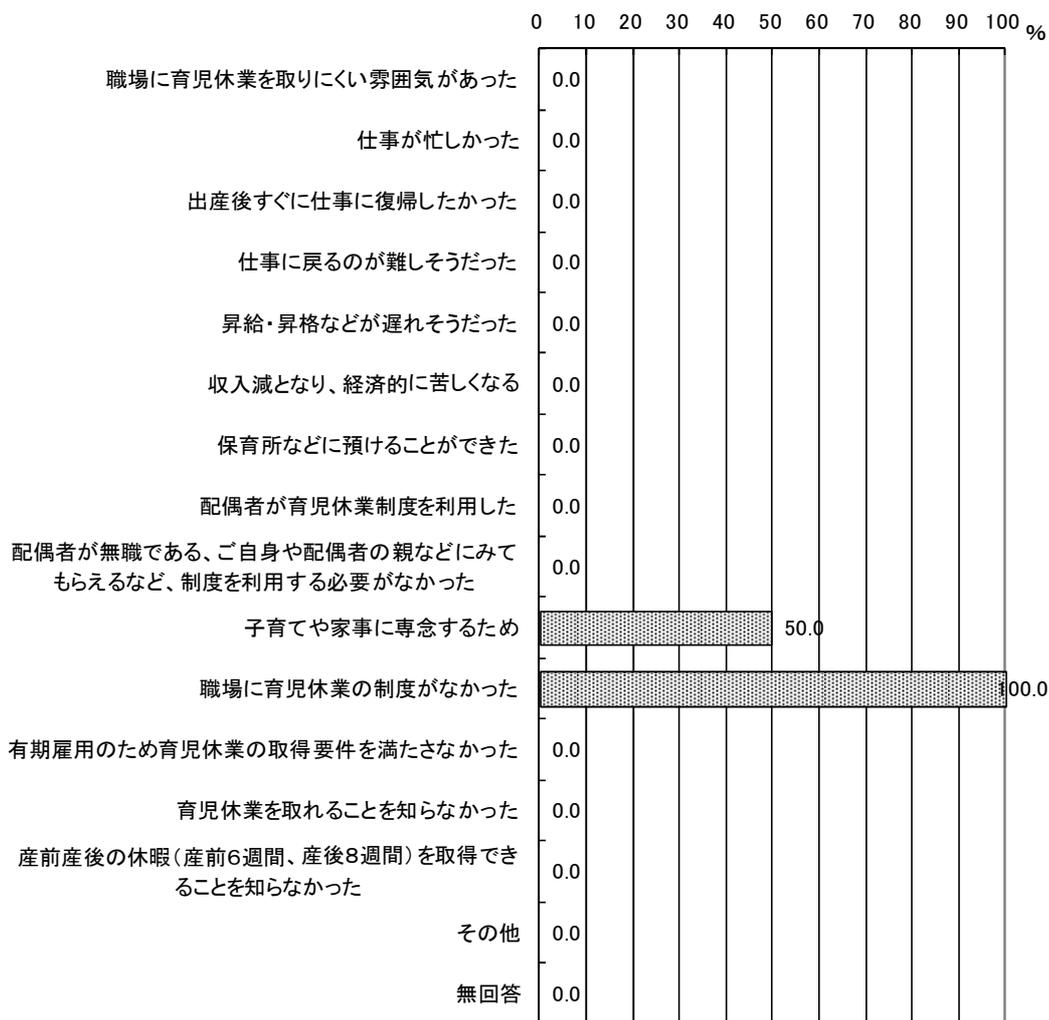
問 47 (2) ① 父親 子どもが生まれたとき育児休業の取得状況 (N=1594)



問 47 (2) ② 父親 育児休業を取らずに働いた理由 (N=1355、複数回答)



問 47 (2) ③ 父親 育児休業を取らずに離職した理由 (N=2、複数回答)

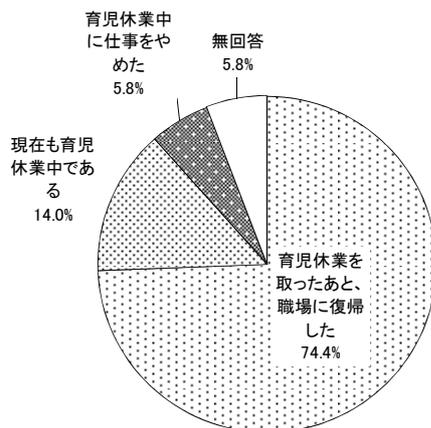


### 問 47-1 育児休暇後の職場復帰

**問47-1** 問47の(1)母親または(2)父親で「2.」を選ばれた、育児休業を取られた方にお伺いします。育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。(〇は1つ)

育児休暇後の職場復帰については、「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が74.4%で最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が14.0%、「育児休業中に仕事をやめた」が5.8%などとなっている。

問 47-1 育児休業を取った後の職場への復帰について (N=465)



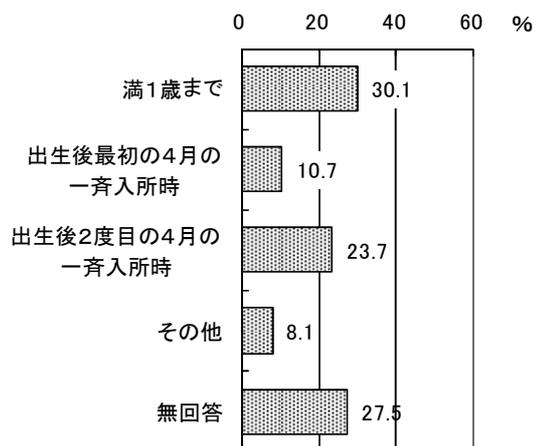
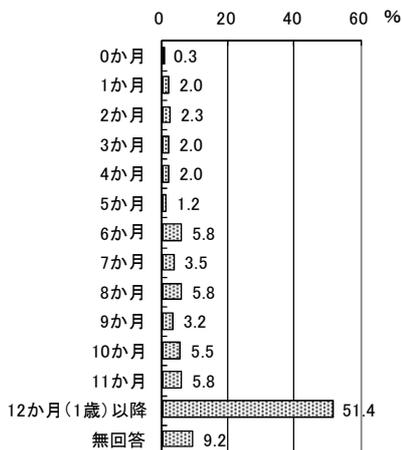
### 問 47-2 育児休暇後の職場復帰時の子どもの年齢

**問47-2** 問47-1で「1.」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方にお伺いします。育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのこととなりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。枠内に具体的な数字を入れ、あてはまる番号に1つだけ〇をつけてください。

育児休暇後の職場復帰時の子どもの年齢は「12か月(1歳)以降」が51.4%で最も多く、次いで「6か月」「8か月」「11か月」がともに5.8%などとなっている。

希望する育児休業の取得期間は、「満1歳まで」が30.1%で最も多く、次いで「出生後2度目の4月の一斉入所時」が23.7%などとなっている。

問 47-2① 実際の育児休業の取得期間(N=346)      問 47-2② 希望の育児休業の取得期間(N=346)

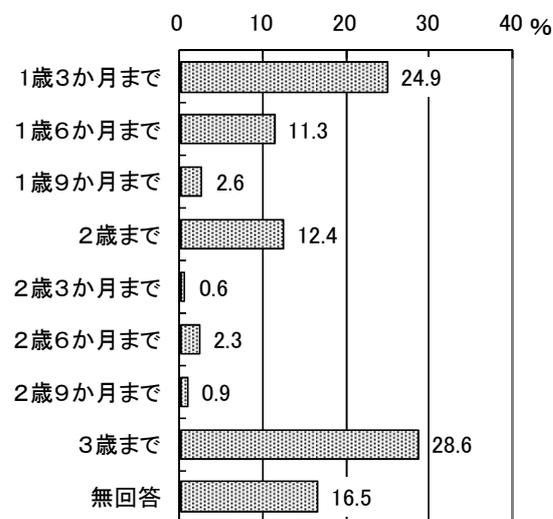


### 問 47-3 3歳までの育児休暇取得制度利用時の子ども年齢

**問47-3** 問47-1で「1.」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方にお伺いします。職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。枠内に具体的な数字を入れてください。

3歳までの育児休暇取得制度があった場合に、利用を希望する子どもの年齢は「3歳まで」が28.6%で最も多く、次いで「1歳3か月まで」が24.9%などとなっている。

問 47-3 3歳までの育児休業の希望 (N=346)

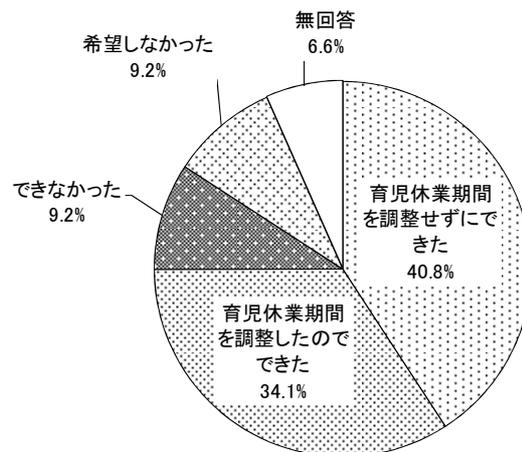


#### 問 47-4 育児休業明けに希望する保育サービスの利用状況

**問47-4** 問47-1で「1.」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方にお伺いします。育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。(〇は1つ)

育児休業明けに希望する保育サービスの利用については、「育児休業期間を調整せずにできた」が40.8%で最も多く、次いで「育児休業期間を調整したのでできた」が34.1%、「できなかった」、「希望しなかった」がともに9.2%となっている。

問 47-4 育児休業明けに希望する保育サービスを利用できたか (N=346)

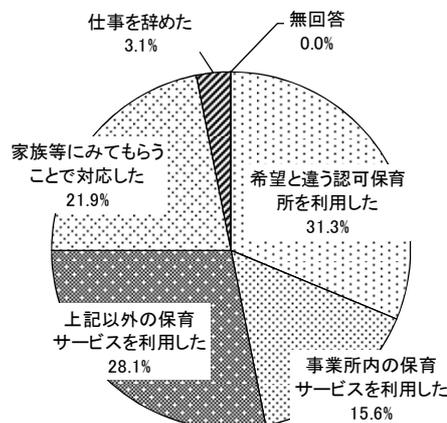


#### 問 47-5 育児休業明けに希望する保育サービスの利用対応

**問47-5** 問47-4で「3. できなかった」を選ばれた方にお伺いします。どのように対応されましたか。(〇は1つ)

育児休業明けに希望する保育サービスを利用できなかった方が対応された方法は、「希望と違う認可保育所を利用した」が31.3%で最も多く、次いで「上記以外の保育サービスを利用した」が28.1%、「家族等にみてもらうことで対応した」が21.9%などとなっている。

問 47-5 利用できなかったときの対応 (N=32)



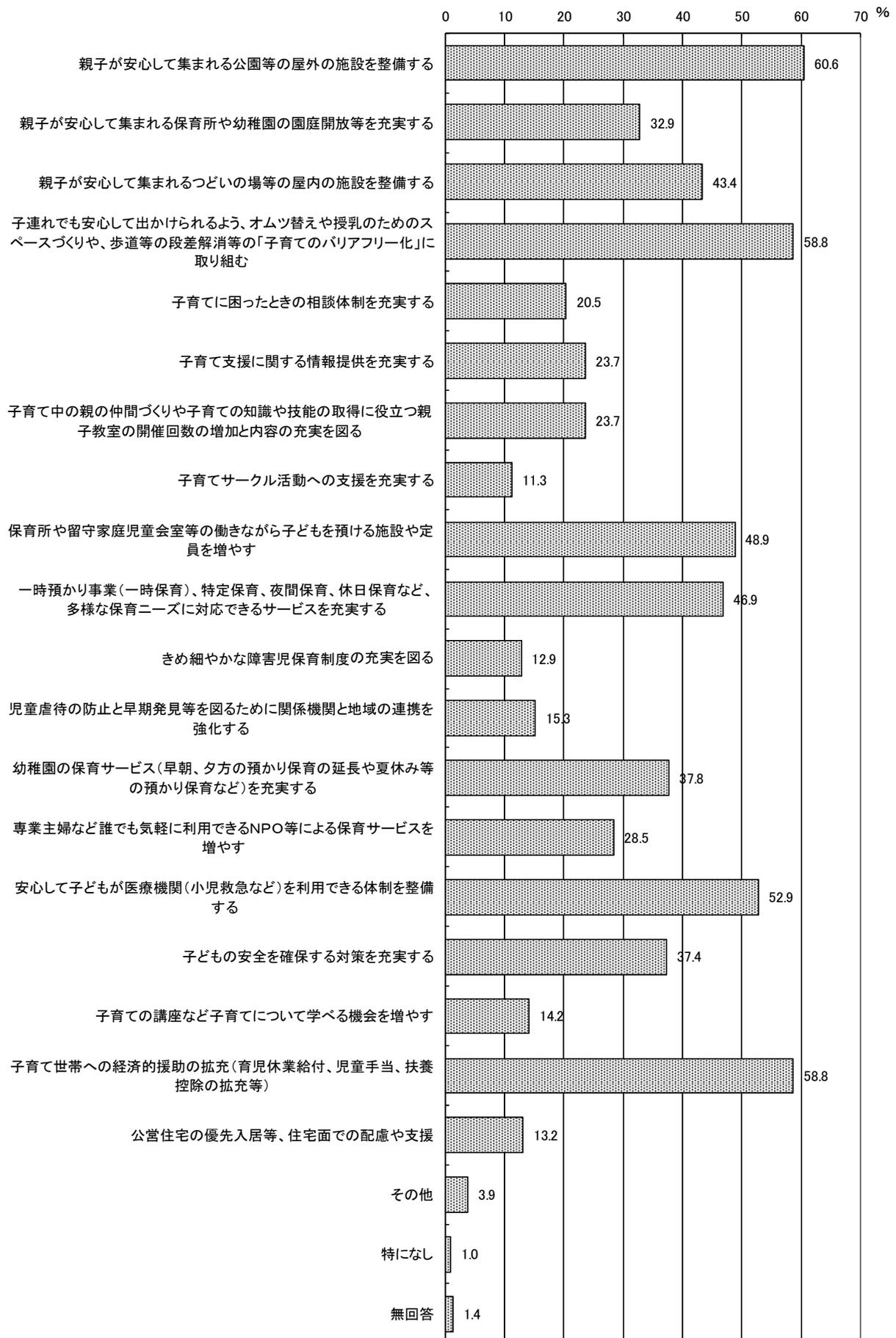
## 19. 行政サービスへの要望について

### 問 48 子育て支援策の充実

**問48** 行政（市、府、国）に対して、子育てサービスの現状やあなたの子育て経験などから、どのような支援策の充実を図ってほしいですか。（〇はいくつでも）

行政に対して充実を図ってほしい支援策は、「親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する」が60.6%で最も多く、次いで「子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の『子育てのバリアフリー化』に取り組む」、「子育て世帯への経済的援助の拡充（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）」がともに58.8%、「安心して子どもが医療機関（小児救急など）を利用できる体制を整備する」が52.9%、「保育所や留守家庭児童会室等の働きながら子どもを預ける施設や定員を増やす」が48.9%、「一時預かり事業（一時保育）、特定保育、夜間保育、休日保育など、多様な保育ニーズに対応できるサービスを充実する」が46.9%、「親子が安心して集まれるつどいの場等の屋内の施設を整備する」が43.4%などとなっている。

子育て支援策の充実について (N=1594、複数回答)



## 問49 自由記述

問49 市の子育て支援施策に関するご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

### ■施設について

#### ①子どもの遊び場について

意見内容	件数
公園をもっと作ってほしい、小さい子どもが遊べる施設がほしい	23
遊具を充実してほしい(遊具がない)	22
雨天でも遊べる場所(屋内施設)を作ってほしい	20
公園が不衛生である、トイレが古い、不衛生である	16
野球、サッカー等のできる場所がほしい	10
公園の雰囲気がよくない(不審者等)、公園の安全性をチェックしてほしい	8
行政施設にキッズルームを作してほしい	1
小計	100

#### ②文化・学習施設等について

意見内容	件数
児童館を充実させてほしい	10
サブリ村野は遠い・交通が不便である	6
無料で使用できるような文化複合施設がほしい	2
図書館を充実させてほしい	1
生涯学習市民センターの施設を充実させてほしい	1
体育館や生涯学習市民センターの催し物の時間帯等を改善してほしい	1
小計	21

#### ③地域交流・情報・相談の場について

意見内容	件数
子育て支援の細かな情報を充実させて分かりやすくPRしてほしい、市のHP更新が遅い	26
親子で参加できる(保育付きの)イベント等を複数箇所で行ってほしい	16
地域子育て支援拠点での年齢別講座等の回数や募集人数が少ない、不便である	12
子育て窓口の対応が不適切であるので、質を向上してほしい	6
休日の子育て支援サービスがほしい	5
子育てサークルや親同士が集まれる場所の提供や支援を充実させてほしい	5
障害を持つ人の子育てについての相談や子育てサークル等の支援をしてほしい	3
講習会等は応募者全員が受講できるようにしてほしい	2
男性への育児教育をしっかりしてほしい	2
多目的トイレの数が少ない	2
母親教室の開催を平日昼間のみではなく夜間休日も実施してほしい	1
小・中学生の子どもの相談ができる場を作してほしい	1
交流センターで親が子どもを見ていない	1
ゆっくり育児相談がしたい	1
小計	83

### ■子どもの教育と保育支援について

#### ①学校について

意見内容	件数
小中学校・高校のグラウンドを開放してほしい	4
小学校の区分けを改善してほしい	3
小学校の行事など、働く母親に対する配慮をしてほしい	3
小中学校の老朽化に対応してほしい	2
給食に不安がある	1
中学校の給食を希望する	1
教育の強化をしてほしい	1
小学生が自転車に乗る時、ヘルメット着用を義務付けしてほしい	1
小計	16

②幼稚園・保育所について

意見内容	件数
保育所・幼稚園への入所条件を改善してほしい	45
保育料が高いので保育料の助成をしてほしい、保育料算定方法の改善をしてほしい	41
保育所を各地域に増やしてほしい、保育所を駅の近くにほしい	35
幼稚園の預かり保育を充実させてほしい	25
保育所の待機児童を少なくしてほしい	21
病児保育を充実させてほしい	16
兄弟が同じ保育所・幼稚園に入れるようにしてほしい	13
休日の保育を充実してほしい	12
公立保育所や幼稚園を減らさないでほしい	11
保育所・幼稚園の定員を多くしてほしい	8
保育士の人数を増やしてほしい	6
公立幼稚園の3年保育を実施してほしい	6
保育所の定員増に伴い、狭くて不便である	6
時間外保育を充実させてほしい、幼稚園の保育時間を延長してほしい	6
保育所の保育時間を延長してほしい	5
保育所・幼稚園での教育を強化してほしい	4
障害児に理解のある保育園がほしい	3
公立幼稚園でも送迎バス・給食をしてほしい	3
認定こども園を増やしてほしい	3
保育所・幼稚園のサービス一覧がほしい	3
認定こども園は不安である、新制度には反対である	3
保育所や幼稚園で園庭開放を行ってほしい	2
認可園、無認可園、幼稚園にかかわらず、補助金を出してほしい	2
定期的に待機状況を教えてほしい、特定保育が待機児童にカウントされないのはおかしい	2
保育所・幼稚園の駐車スペースの確保をしてほしい	1
保育所の申込み方法などわかりにくい	1
私立幼稚園の補助を所得に関係なく平等にしてほしい	1
手作りのおやつにしてほしい	1
公立、私立保育所の質を同じにしてほしい	1
小 計	286

③留守家庭児童会室について

意見内容	件数
留守家庭児童会室を充実してほしい	11
休日・長期休暇中の留守家庭児童会室の利用をできるようにしてほしい	9
留守家庭児童会室の料金が高い	4
留守家庭児童会室の利用を柔軟にしてほしい	1
小 計	25

④その他保育支援について

意見内容	件数
非常時の子育て支援を実施してほしい(両親の事故・病気時などの)	9
子育ての相談窓口を充実させてほしい、「こんにちは赤ちゃん」や新生児訪問が機能していない	9
子育ての支援は充実している	7
誰もが利用できる子育て支援機関を充実してほしい	6
子どもを預けられる施設を低価格で提供してほしい	5
一時預かりに連れていくのに交通が不便である	4
専業主婦が利用できる保育支援サービスがほしい	3
障害のある子どものサービスの充実や一時預かりをしてほしい	3
妊婦健診の経済的援助をしてほしい	2
一時保育の施設をつくってほしい	2
子育て支援が中途半端である	2
保育施設の詳しい情報を提供してほしい	1
ファミリーサポートセンターの利用料が高い	1
高機能自閉症児童の受け皿がない	1
小 計	55

■環境整備について

①道路・住環境について

意見内容	件数
危険な道路が多い(道路が狭い・交通量が多い)	17
歩道を確保してほしい	13
バリアフリー化や駅前の施設(エレベーター等)を充実させてほしい	7
街灯を設置してほしい	3
信号が少ない・ミラーを設置してほしい	2
防犯(不審者対策、子どもの連れ去り対策)に力を入れてほしい	2
道路にガードレール等を設置してほしい	1
踏切が危なく、高架にしてほしい	1
住みやすい	1
ながらスマホが多く危険、見回りしてほしい	1
歩道橋を増やしてほしい	1
小計	49

■保健・医療・福祉について

①保健・医療について

意見内容	件数
医療費免除期間を延長してほしい	73
インフルエンザ等の予防接種の値段を安くしてほしい・無料化してほしい	20
急患対応できる病院や土日祝日も診察してくれる医療機関、24時間体制の小児科を充実させてほしい	19
保健センターが遠いため各地域に設置してほしい、交通が不便である	9
医療費の助成を充実させてほしい	7
保健センターの職員・医師の質を向上させてほしい(態度・対応が悪い)	4
健診の時間を午前中に変えてほしい、休日の健診日を作ってほしい	4
産婦人科が少ない	2
子どもが受診できる診療科ごとの一覧がほしい	2
予防接種の場所を増やしてほしい	1
夜間の小児救急相談が繋がらない	1
乳児健診の回数を増やしてほしい	1
切迫流産・早産時の援助をしてほしい	1
小計	144

②福祉について

意見内容	件数
児童手当等金銭面の支援を充実させてほしい	17
子育て援助を充実させてほしい	7
市の子育て支援に満足している	5
授乳室・おむつ替えスペース・子どもと一緒に入れるトイレ等の充実	5
高齢者に対する取り組みは充実しているが、子どもに対する取り組みが不十分	1
障害児が入れるトイレを設置してほしい(ベッド付きなど)	1
小計	36

■就労について

①就労について

意見内容	件数
働きながら子育てができる体制にほしい	7
ワークライフバランスをうまく実現したい	3
育児支援に関して企業にも働きかけをしてほしい	2
ワーキングシンドレラ制度を実施してほしい	1
働く女性の負担が大きい	1
子どもとの時間を犠牲にした就労は疑問である	1
育児休業制度を義務化してほしい	1
小計	16

### Ⅲ. 調査結果・小学生児童

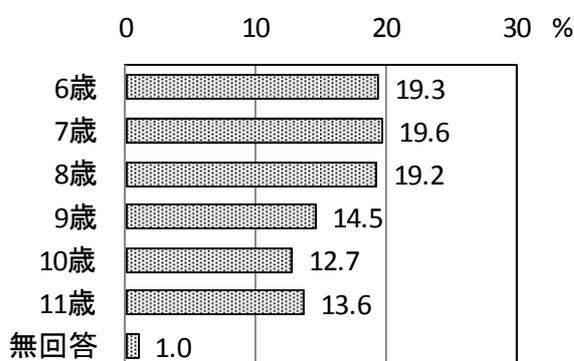
#### 1. 回答者の属性

##### 問1 子どもの年齢

問1 封筒のあて名のお子さんの生年月をお伺いします。

子どもの年齢は「7歳」が19.6%で最も多く、次いで「6歳」が19.3%、「8歳」が19.2%などとなっている。

問1 子どもの年齢 (N=1138)

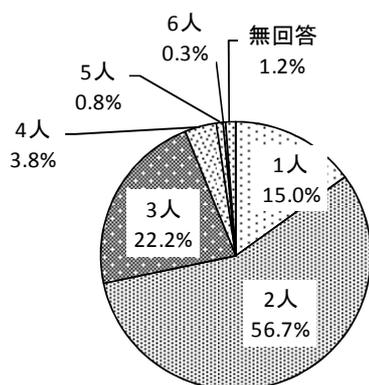


##### 問2 子どもの数と末子の年齢

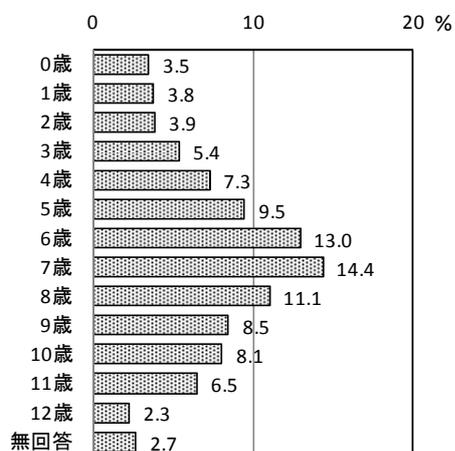
問2 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成25年4月1日現在の年齢）をご記入ください。

子どもの人数は「2人」が56.7%で最も多く、次いで「3人」が22.2%、「1人」が15.0%などとなっている。また末子の年齢は「7歳」が14.4%で最も多く、次いで「6歳」が13.0%、「8歳」が11.1%などとなっている。

問2 子どもの人数 (N=1138)



問2 末子の年齢 (N=953)

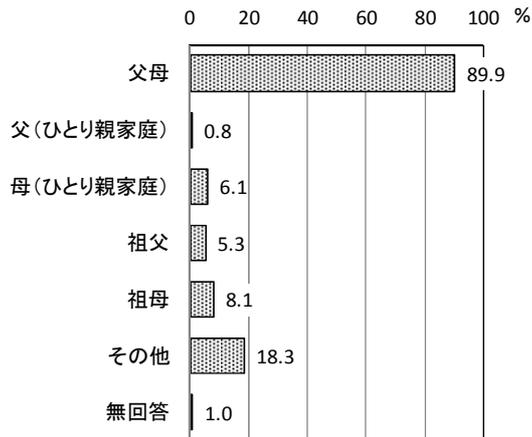


### 問3 子どもとの同居・近居の状況

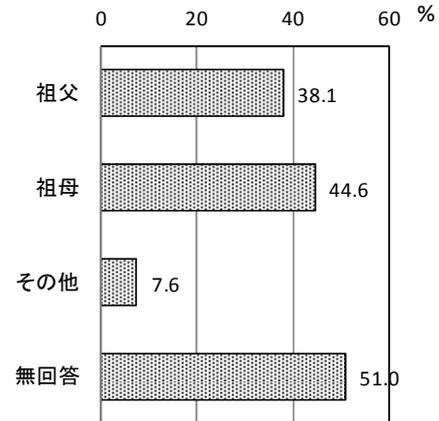
**問3** お子さんとの同居・近居（概ね 30 分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。あてはまる答えの番号に○をつけてください。（○はいくつでも）

子どもとの同居は「父母」が 89.9%で最も多い。また近居では「祖母」が 44.6%で最も多く、次いで「祖父」が 38.1%などとなっている。

問3(1) 子どもと同居している人  
(N=1138、複数回答)



問3(2) 子どもの近くに住んでいる人  
(N=1138、複数回答)

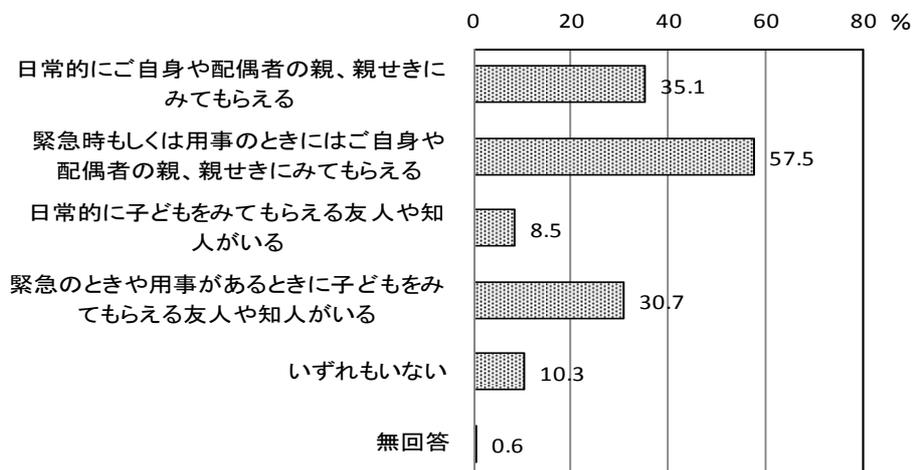


### 問4 日常的に面倒をみてくれる人の存在

**問4** 日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。（○はいくつでも）

「緊急時もしくは用事のあるときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が 57.5%で最も多く、次いで「日常のご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が 35.1%、「緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる」が 30.7%などとなっている。

問4 日常的に面倒を見てくれる人の存在 (N=1138、複数回答)

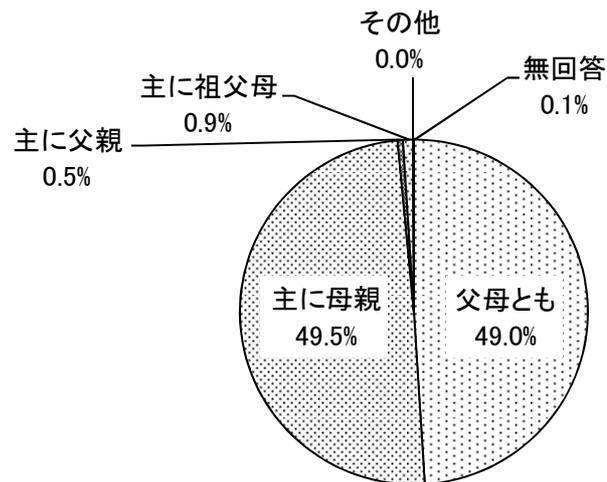


## 問5 子育て・教育の状況

**問5** お子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。(〇は1つ)

子育て・教育では「主に母親」が49.5%で最も多く、次いで「父母とも」が49.0%となっている。

問5 子どもの子育てや教育を主に行っている人 (N=1138)

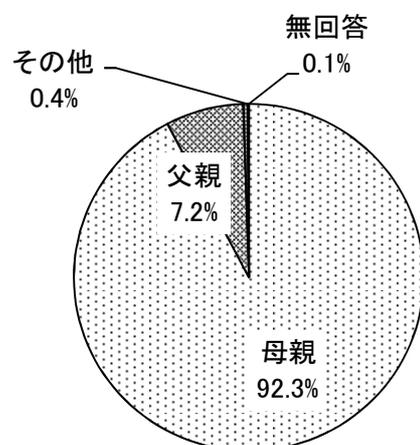


## 問6 アンケートの記入者

**問6** このアンケートを記入いただいた方はどなたですか。(〇は1つ)

アンケートの記入者は「母親」が92.3%で、「父親」は7.2%である。

問6 このアンケートを記入した方 (N=1138)

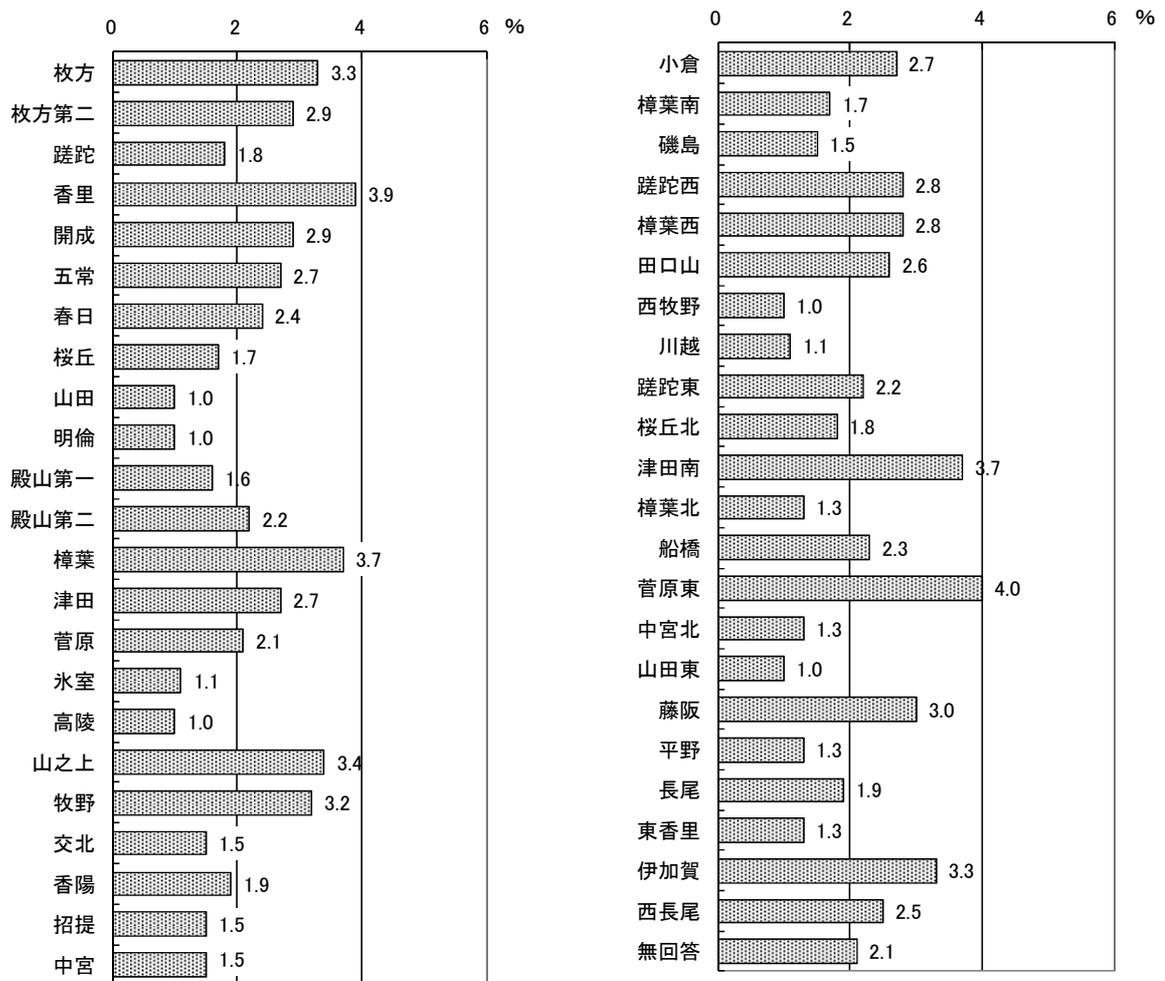


## 問7 居住地の小学校区

問7 お住まいの地域の小学校区名をご記入ください。

居住地の小学校区は「菅原東」が4.0%で最も多く、次いで「香里」が3.9%、「樟葉」が3.7%「津田南」が3.7%などとなっている

問7 居住地の小学校区 (N=1138)

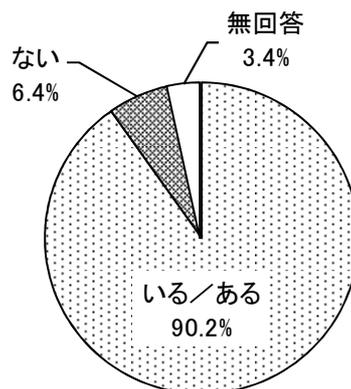


## 問8 子育てや健康や教育について気軽に相談できる人・場所の存在の有無

**問8** あて名のお子さんの子育てや健康や教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(〇は1つ)

相談できる人がいる、または相談できる場所があるのは90.2%、いない人が6.4%である。

問8 気軽に相談できる人・場所の存在 (N=1138)



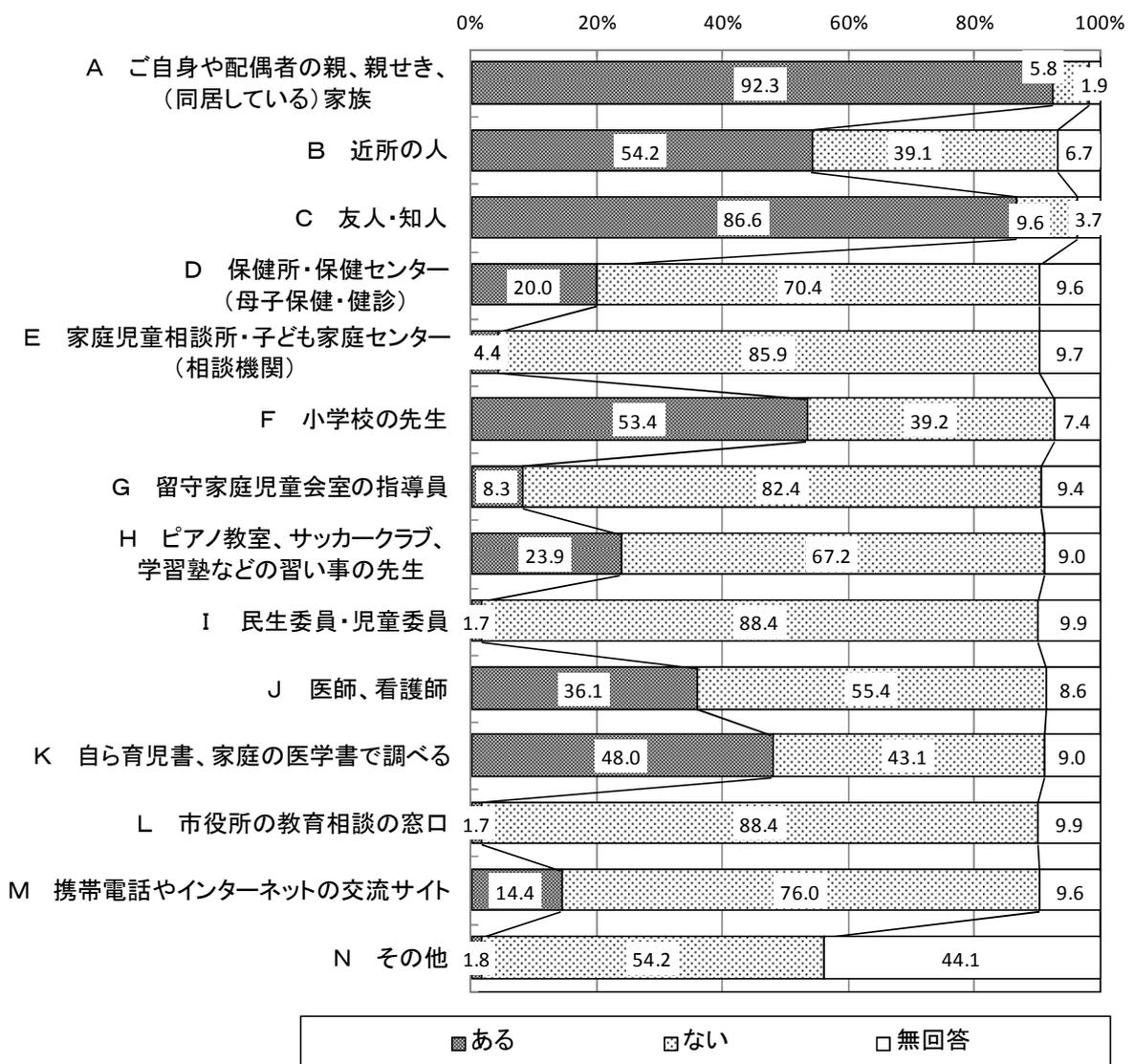
## 問8-1 子育てや健康や教育についての相談の有無と結果

**問8-1** 問8で「1. いる/ある」を選ばれた方にお伺いします。  
 気軽に相談できる人や場所などA~Nのすべてについて、相談の有無について「ある」「ない」のどちらかに○をつけてください。また、「ある」場合の相談結果について、①~④の該当するものどれか1つに○をつけてください。

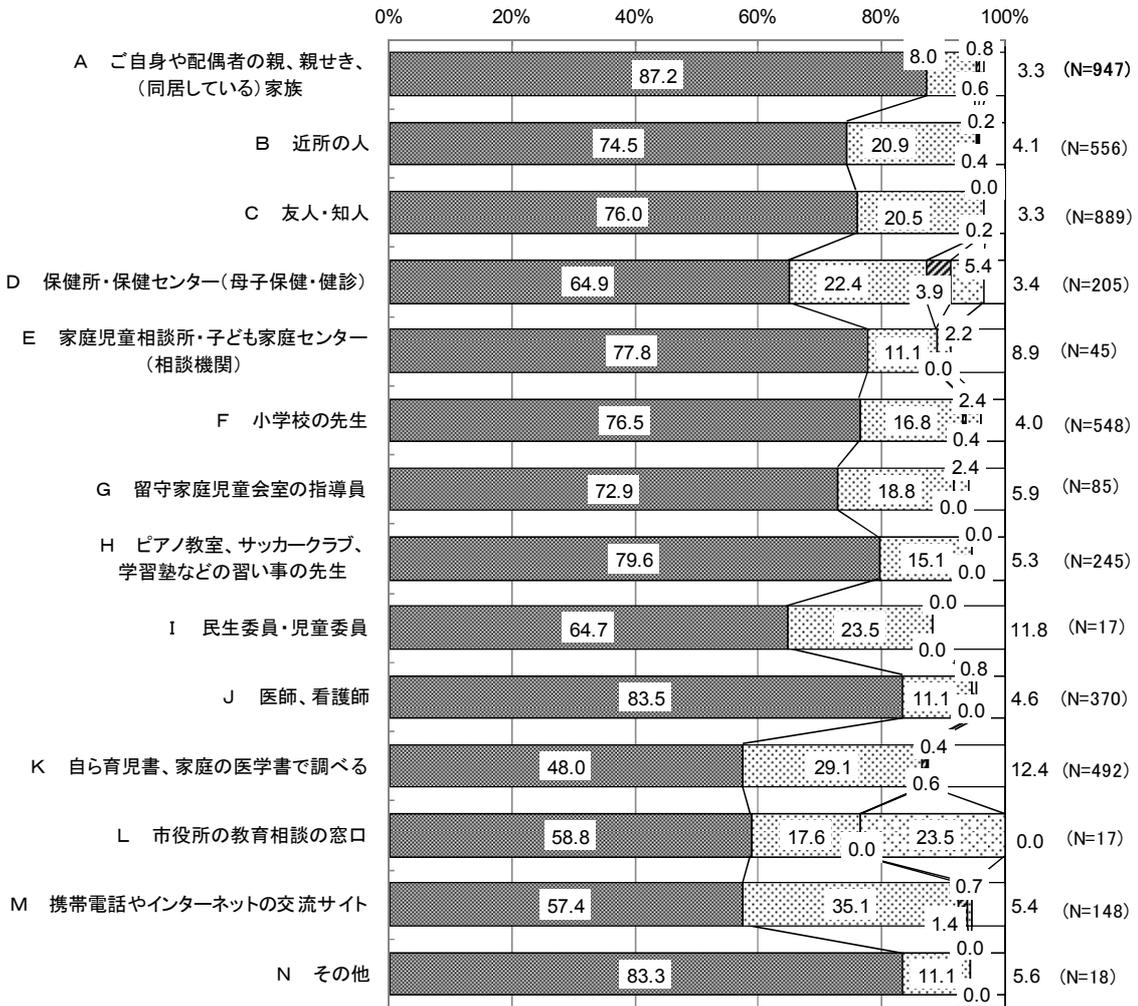
相談できる人、場所が「いる/ある」と回答した方の中で、相談先については、「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族」が92.3%で最も多く、次いで「友人・知人」が86.6%、「小学校の先生」が53.4%などとなっている。

また相談結果が「相談してよかった。具体的な支援も得られた」と回答した方は、「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族」が87.2%、「医師・看護師」が83.5%となっている。

問8-1① 気軽に相談できる人や場所 (N=1026)



問8-1② 相談結果



①  相談してよかった。具体的な支援も得られた  
 ②  相談してよかったが、具体的な支援は得られなかった  
 ③  具体的な支援は得られたが、相談をして傷ついた  
 ④  具体的な支援も得られず、相談をして傷ついた  
 無回答

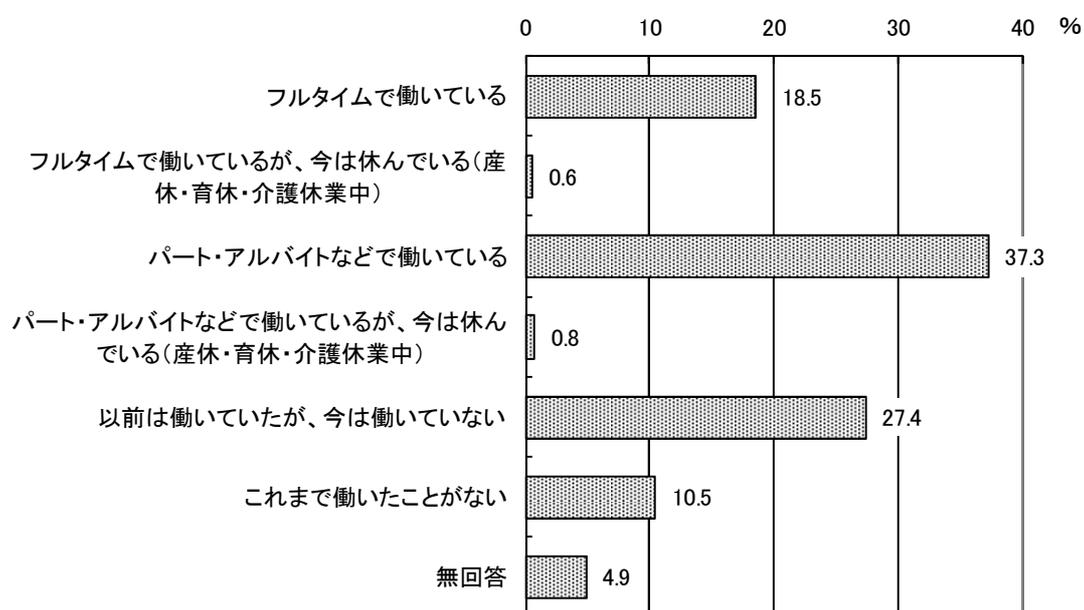
## 2. 保護者の就労状況について

### 問9 母親の現在の就労

問9 「母親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。(〇は1つ)

母親の現在の就労については、「パート・アルバイトなどで働いている」が37.3%で最も多く、次いで「以前は働いていたが、今は働いていない」が27.4%、「フルタイムで働いている」が18.5%などとなっている。

問9 母親の現在の就労 (N=1138)

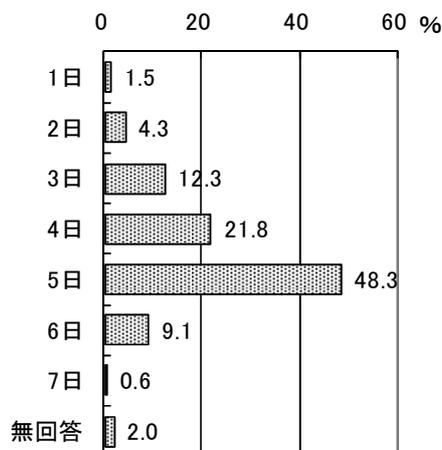


## 問9-1 母親の現在の就労日数・時間

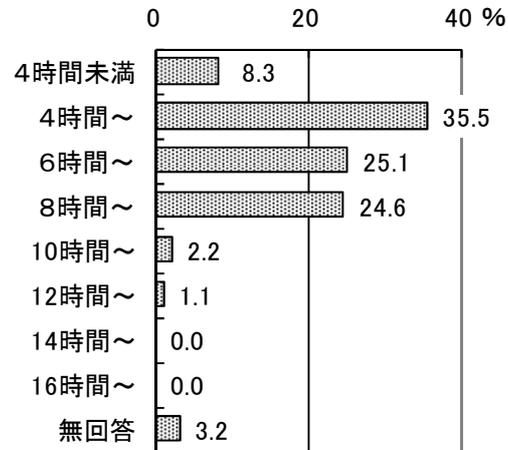
**問9-1** 問9で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

母親の1週間当たりの就労日数は、「5日」が48.3%で最も多く、次いで「4日」が21.8%、「3日」が12.3%などとなっている。また母親の1日当たりの就労時間は「4時間～」が35.5%で最も多く、次いで「6時間～」が25.1%、「8時間～」が24.6%などとなっている。

問9-1① 1週間当たりの就労日数 (N=650)



問9-1② 1日当たりの就労時間 (N=650)

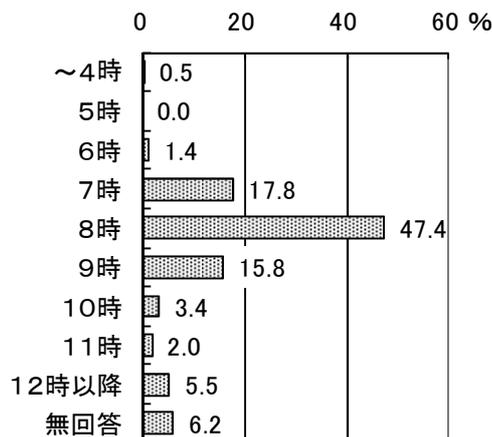


## 問9-2 母親の出勤時間・帰宅時間

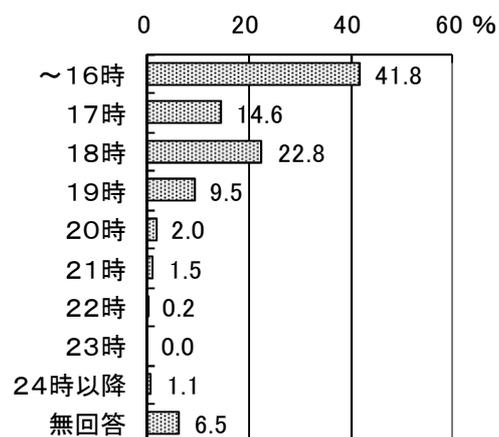
**問9-2** 問9で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）に引き続きお伺いします。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（18：00）のように、24時間制でお答えください。

母親の家を出る時間については、「8時」が47.4%で最も多く、次いで「7時」が17.8%、「9時」が15.8%などとなっている。また母親の帰宅時間については、「～16時」が41.8%で最も多く、次いで「18時」が22.8%、「17時」が14.6%などとなっている。

問9-2① 家を出る時間 (N=650)



問9-2② 帰宅時間 (N=650)

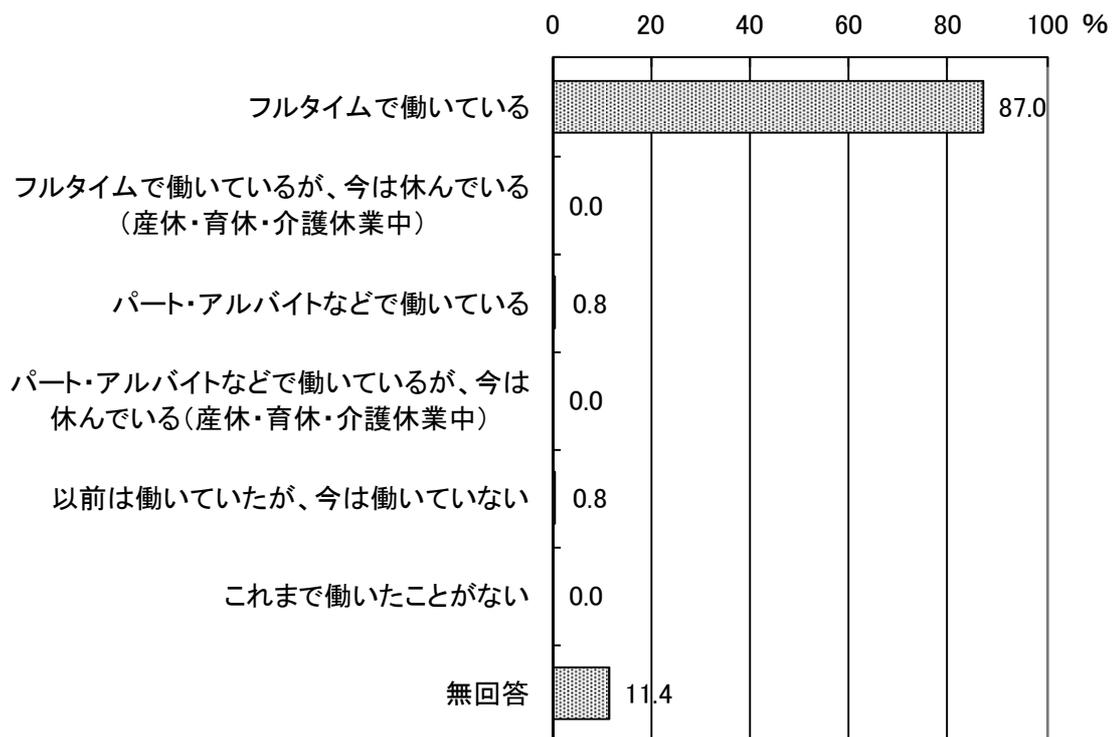


## 問 10 父親の現在の就労

問10 「父親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。(〇は1つ)

父親の現在の就労については、「フルタイムで働いている」が87.0%で最も多く、次いで「パート・アルバイトなどで働いている」、「以前は働いていたが、今は働いていない」がともに0.8%となっている。

問 10 父親の現在の就労 (N=1138)



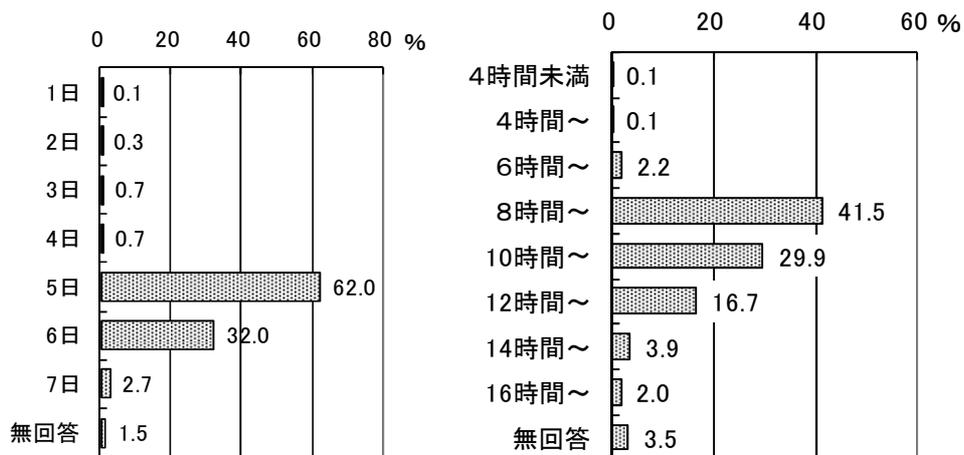
## 問 10-1 父親の現在の就労日数・時間

**問10-1** 問10で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

父親の1週間当たりの就労日数は、「5日」が62.0%で最も多く、次いで「6日」が32.0%、「7日」が2.7%などとなっている。また1日当たりの就労時間は、「8時間～」が41.5%で最も多く、次いで「10時間～」が29.9%、「12時間～」が16.7%などとなっている。

問 10-1① 1週間当たりの就労日数 (N=999)

問 10-1② 1日当たりの就労時間 (N=999)



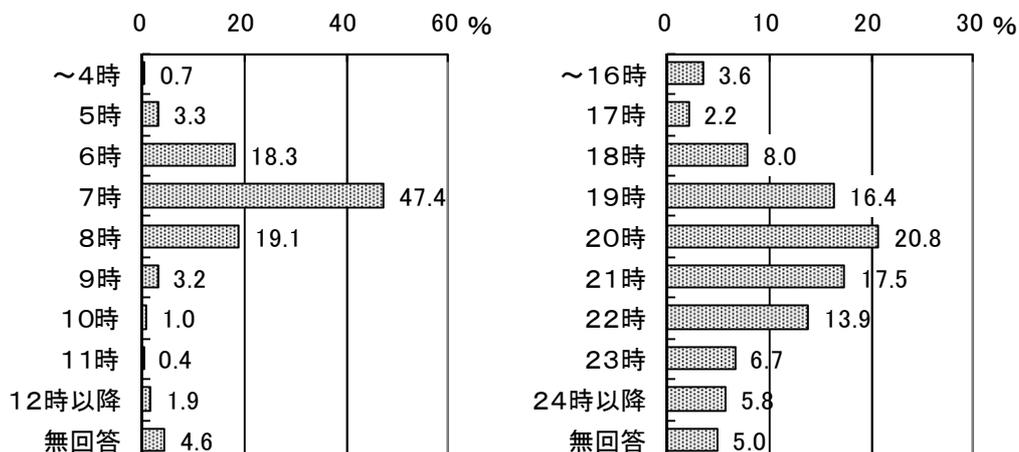
## 問 10-2 父親の現在の出勤時間・帰宅時間

**問10-2** 問10で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）に引き続きお伺いします。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（18：00）のように、24時間制でお答えください。

父親の家を出る時間は、「7時」が47.4%で最も多く、次いで「8時」が19.1%、「6時」が18.3%などとなっている。また父親の帰宅時間は、「20時」が20.8%で最も多く、次いで「21時」が17.5%、「19時」が16.4%などとなっている。

問 10-2① 家を出る時間 (N=999)

問 10-2② 帰宅時間 (N=999)



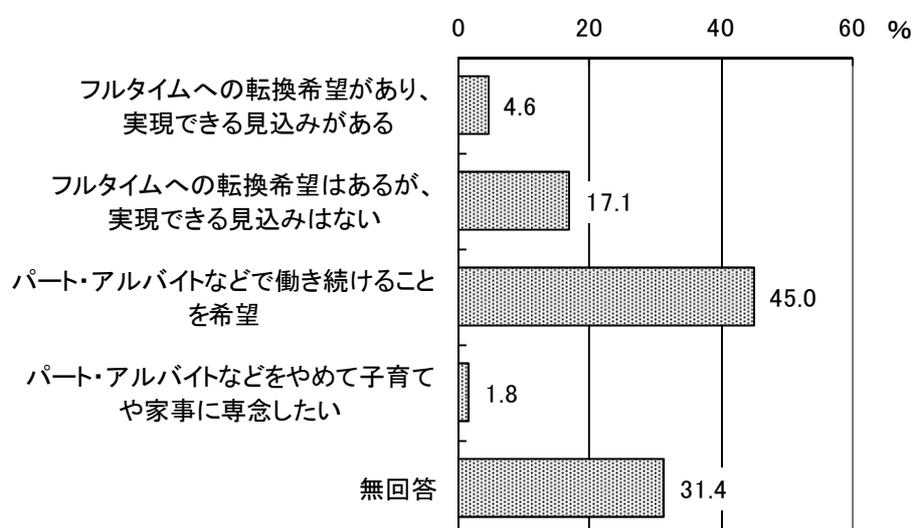
## 問 11 フルタイムへの転換希望

**問 11** 問9または問10で、「3.」または「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

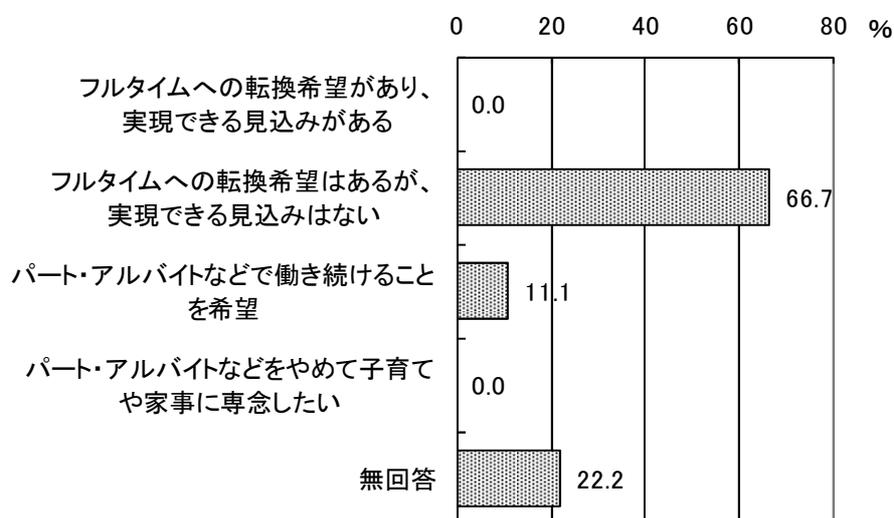
母親のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が45.0%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が17.1%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が4.6%などとなっている。

父親のフルタイムへの転換希望は、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が66.7%で最も多く、次いで「パート・アルバイトなどで働き続けることを希望」が11.1%などとなっている。

問 11(1) 母親のフルタイムへの転換希望 (N=433)



問 11(2) 父親のフルタイムへの転換希望 (N=9)



## 問 12 就労希望

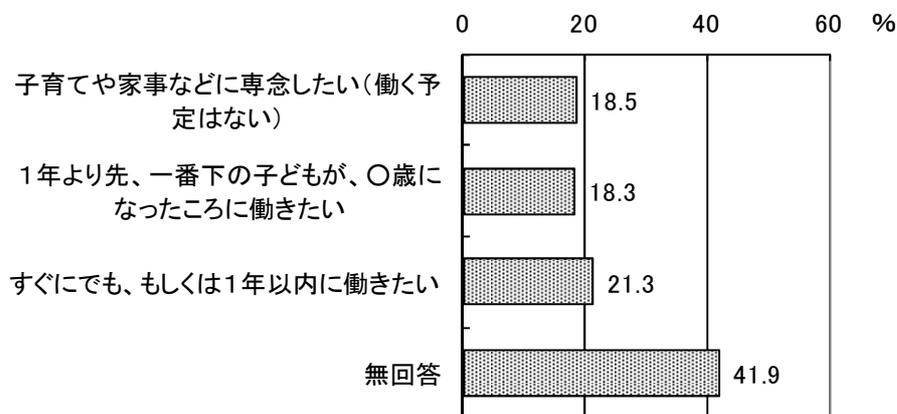
**問 1 2** 問9または問10で「5.」または「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方にお伺いします。働きたいという希望はありますか。枠内に具体的な数字を入れてください。

### (1) 未就労の母親の就労希望

未就労の母親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が21.3%で最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が18.5%、「1年より先、一番下の子どもが、〇歳になったところに働きたい」が18.3%となっている。

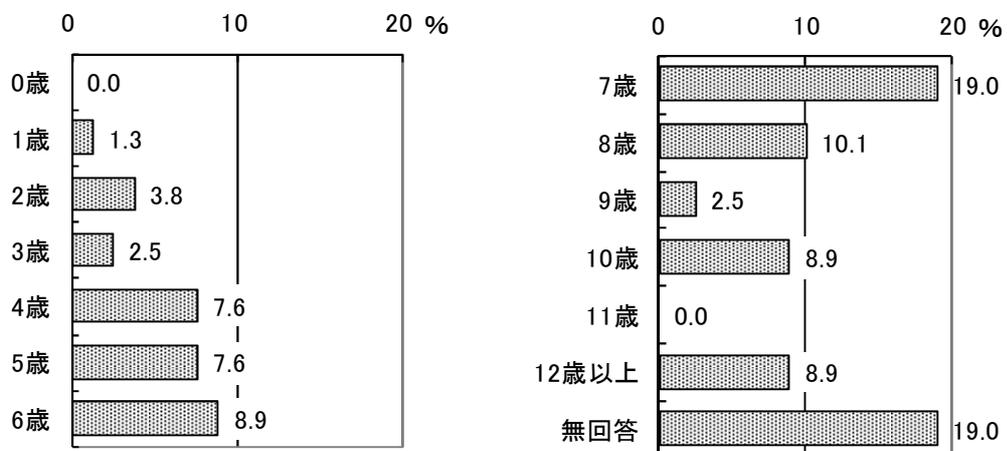
働きたかった子どもの年齢は、「7歳」が19.0%で最も多く、次いで「8歳」が10.1%、「6歳」と「10歳」が8.9%などとなっている。

問 12(1)① 母親の就労希望 (N=432)



※〇には具体的な年齢の数字を回答してもらっています

問 12(1)② 働きたかった子どもの年齢 (N=79)

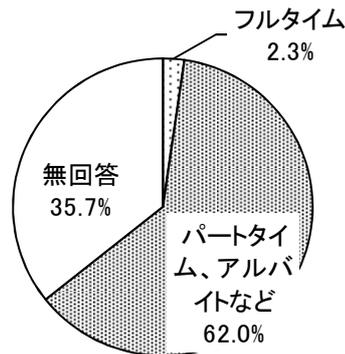


未就労の母親の希望する働き方は、「パートタイム、アルバイトなど」が62.0%で最も多く、「フルタイム」希望は2.3%にとどまっている。

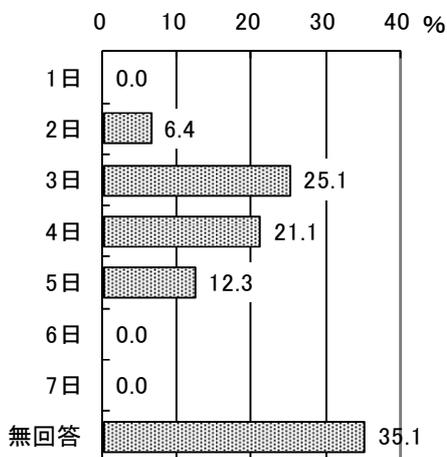
母親の1週当たりの希望労働日数は「3日」が25.1%で最も多く、次いで「4日」が21.1%、「5日」が12.3%などとなっている。

母親の1日当たりの希望労働時間は、「4時間～」が50.9%で最も多くなっている。

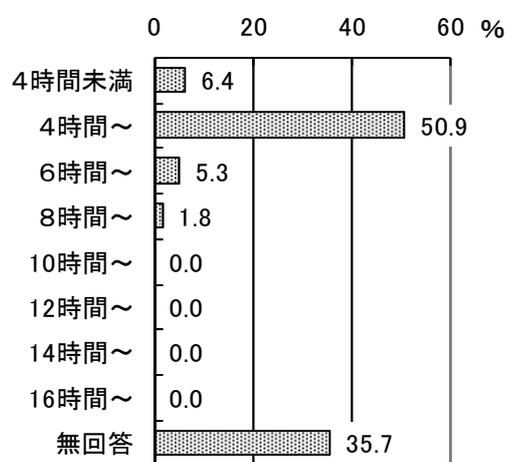
問 12(1)③ 母親の希望する働き方 (N=171)



問 12(1)④ 1週当たり希望就労日数 (N=171)



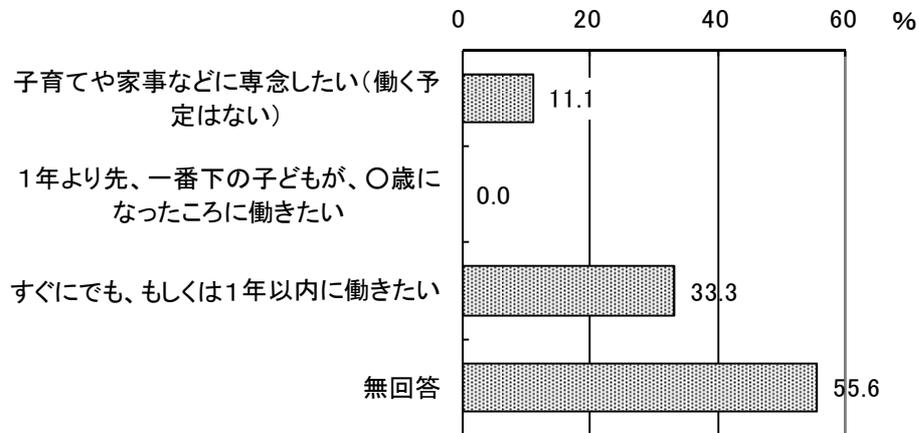
問 12(1)⑤ 1日当たりの希望就労時間 (N=171)



(2) 未就労の父親の就労希望

父親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が33.3%で最も多く、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が11.1%となっている。

問 12(2)① 父親の就労希望 (N=9)



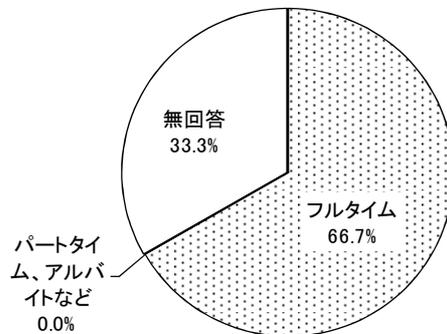
※〇には具体的な年齢の数字を回答してもらっています

父親の希望する働き方は、「フルタイム」が66.7%で最も多い。

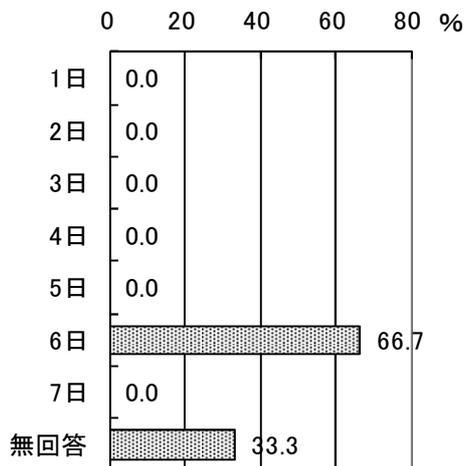
父親の1週当たりの希望就労日数は「6日」が66.7%で最も多い。

父親の1日当たりの希望就労時間は、「6時間～」と「10時間～」が33.3%で最も多い。

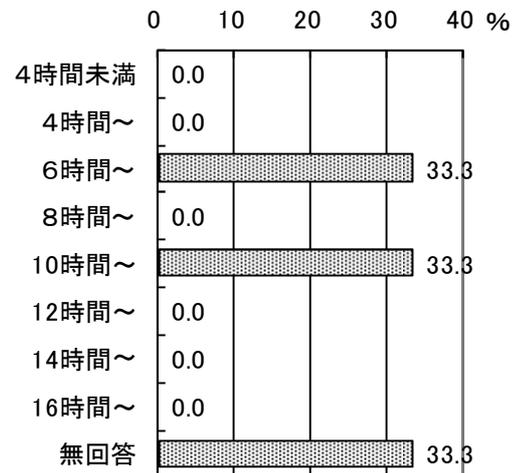
問 12(2)② 希望する働き方 (N=3)



問 12(2)③ 1週当たりの希望就労日数 (N=3)



問 12(2)④ 1日当たりの希望就労時間 (N=3)

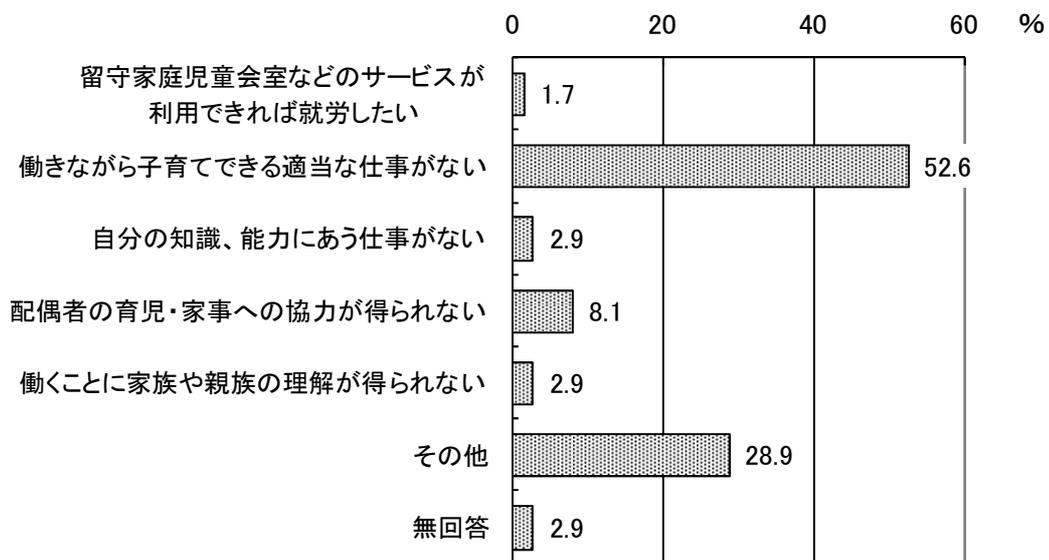


## 問 12 - 1 就労希望がありながら働いていない理由

**問12-1** 問12の(1)母親または(2)父親で「2.」「3.」を選ばれた、今後働きたいと考えておられる方にお伺いします。就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(〇は1つ)

未就労の母親・父親で就労希望がありながら現在働いていない理由は、「働きながら子育てでき適当な仕事がない」が52.6%で最も多い。

問 12-1 就労希望がありながら働いていない理由 (N=173)



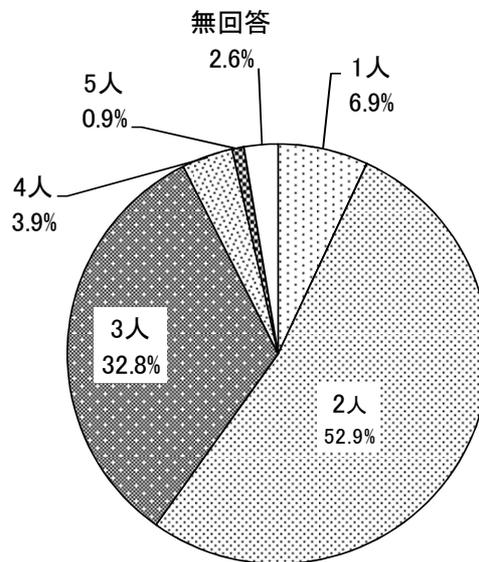
### 3. 子育てについて

#### 問 13 希望する子どもの数

問 13 希望するお子さんの数は何人ですか。

希望する子どもの人数は「2人」が52.9%で最も多く、次いで「3人」が32.8%、「1人」が6.9%などとなっている。

問 13 希望する子どもの人数 (N=1138)

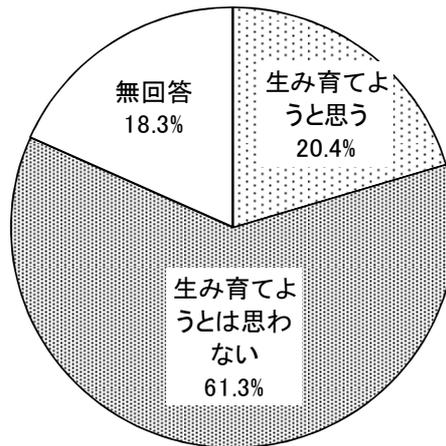


## 問 14 現在の環境でもう一人産み育てる可能性

**問 14** 希望するお子さんの数が現在のお子さんの数より多い方にお伺いします。現在の家庭・教育環境等においても、もう一人子どもを生み育てようと思いますか。(〇は1つ)

現在の環境でもう一人産み育てる可能性は「生み育てようとは思わない」が61.3%、「生み育てようと思う」が20.4%となっている。

問 14 もう一人生み育てようと思う (N=240)

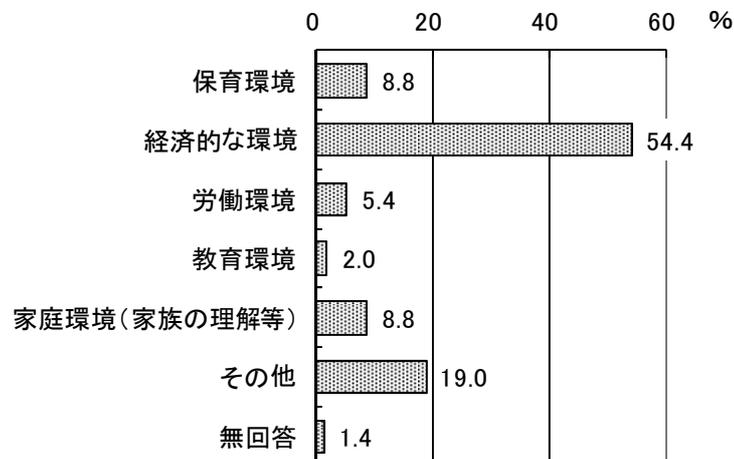


### 問 14-1 もう一人産み育てることのできる環境

**問 14-1** 問14で「2. 生み育てようとは思わない」を選ばれた方にお伺いします。どのような環境を整えばもう一人子どもを生み育てたいと思いますか。(〇は1つ)

もう一人産み育てることのできる環境は「経済的な環境」が54.4%で最も多く、次いで「保育環境」、「家庭環境(家族の理解等)」がともに8.8%などとなっている。

問 14-1 もう一人生み育てようと思う環境 (N=147)

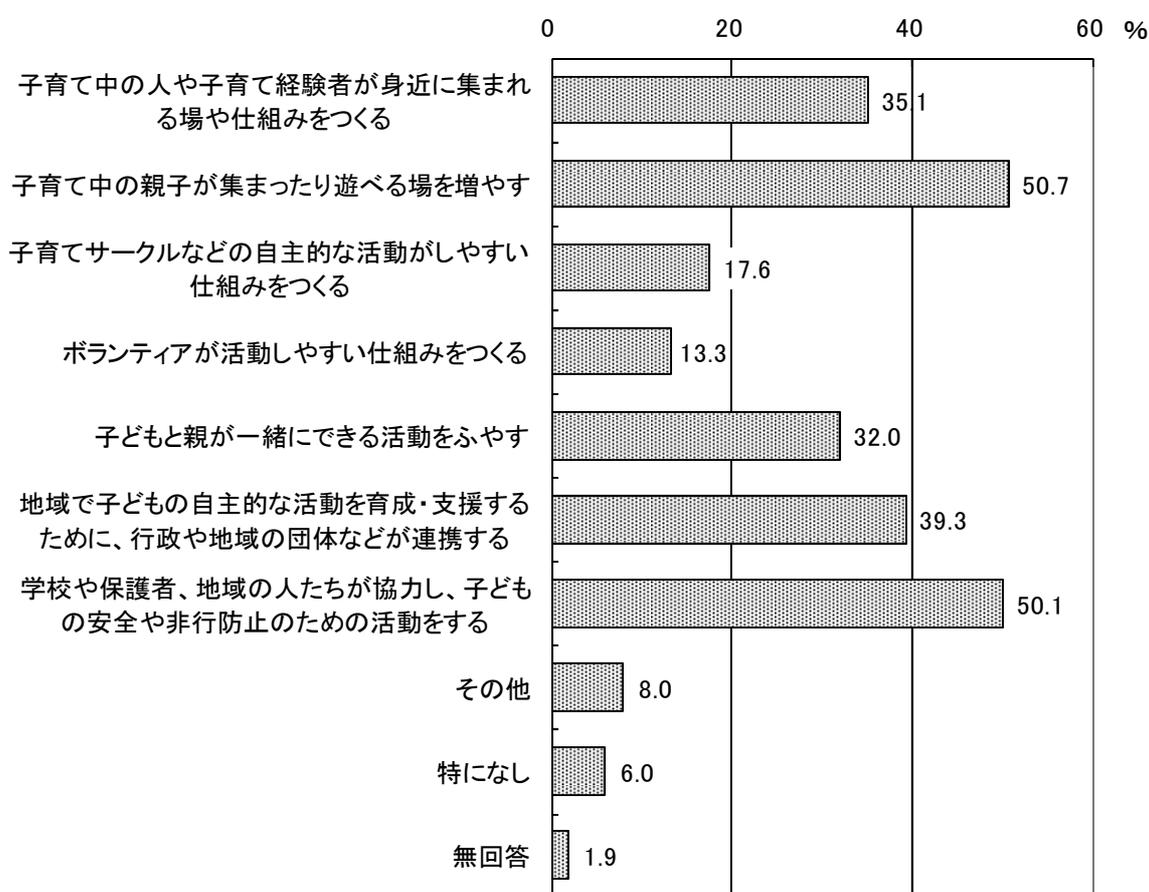


## 問 15 安心して子育てができるために必要な取り組み

問 15 地域で安心して子育てするためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

地域で安心して子育てするために必要な取り組みは、「子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす」が 50.7%で最も多く、次いで「学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止のための活動をする」が 50.1%、「地域で子どもの自主的な活動を育成・支援するために、行政や地域の団体などが連携する」が 39.3%などとなっている。

問 15 安心して子育てするための地域での取り組み (N=1138、複数回答)

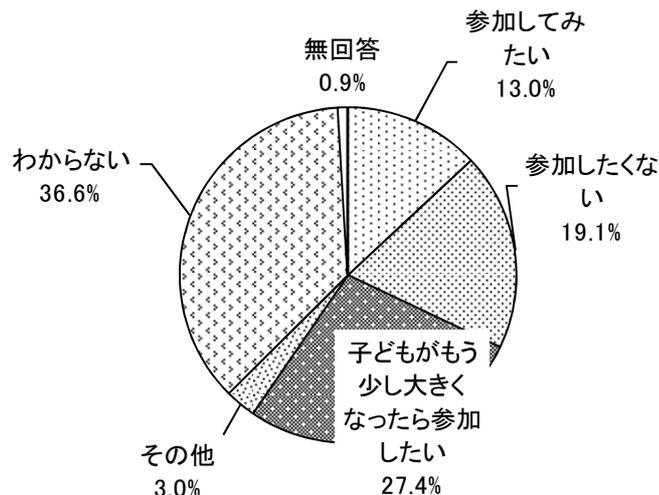


## 問 16 ボランティアとしての参加意向

**問 16** あなたの子育ての経験を活かせる場や機会があれば、ボランティアとして参加したいですか。  
(〇は1つ)

子育ての経験を活かせる場や機会へのボランティアとしての参加意向は、「わからない」が36.6%で最も多く、次いで「子どもがもう少し大きくなったら参加したい」が27.4%、「参加したくない」が19.1%などとなっている。

問 16 ボランティアとしての参加意欲 (N=1138)

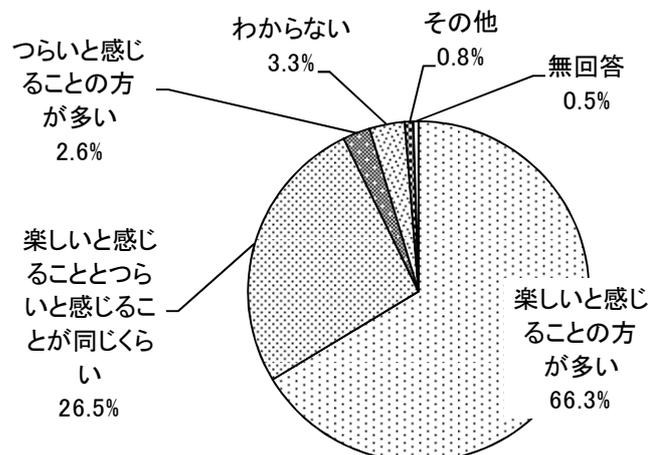


## 問 17 子育てに対する意識

**問 17** ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。(〇は1つ)

子育てについて「楽しいと感じることの方が多い」が66.3%で最も多く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が26.5%、「わからない」が3.3%などとなっている。

問 17 子育ての幸福感 (N=1138)

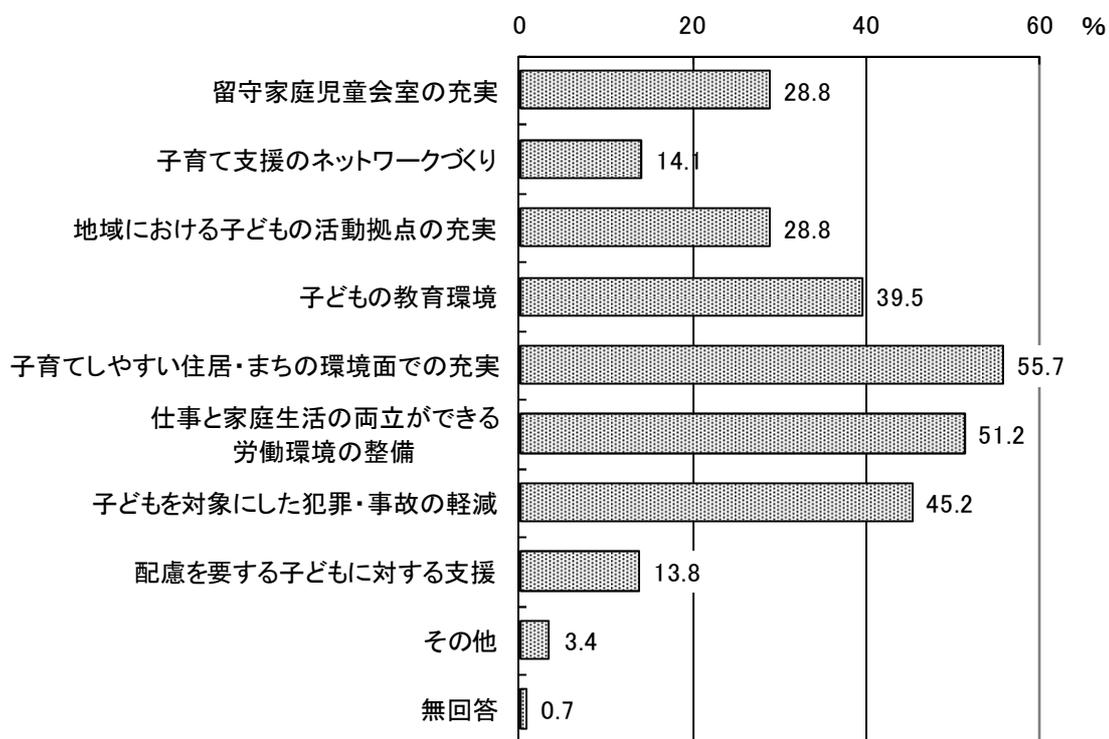


## 問 17-1 子育てを楽しんでいると感じることが多い方にとって有効な支援・対策

**問 17-1** 問 17 で「1.」を選ばれた、子育てを楽しんでいると感じる方にお伺いします。子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。(〇は3つまで)

子育てを楽しんでいると感じる方にとって有効な支援・対策については、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が 55.7% で最も多く、次いで「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が 51.2%、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が 45.2% などとなっている。

問 17-1 子育てで有効な支援・対策 (N=754、複数回答)

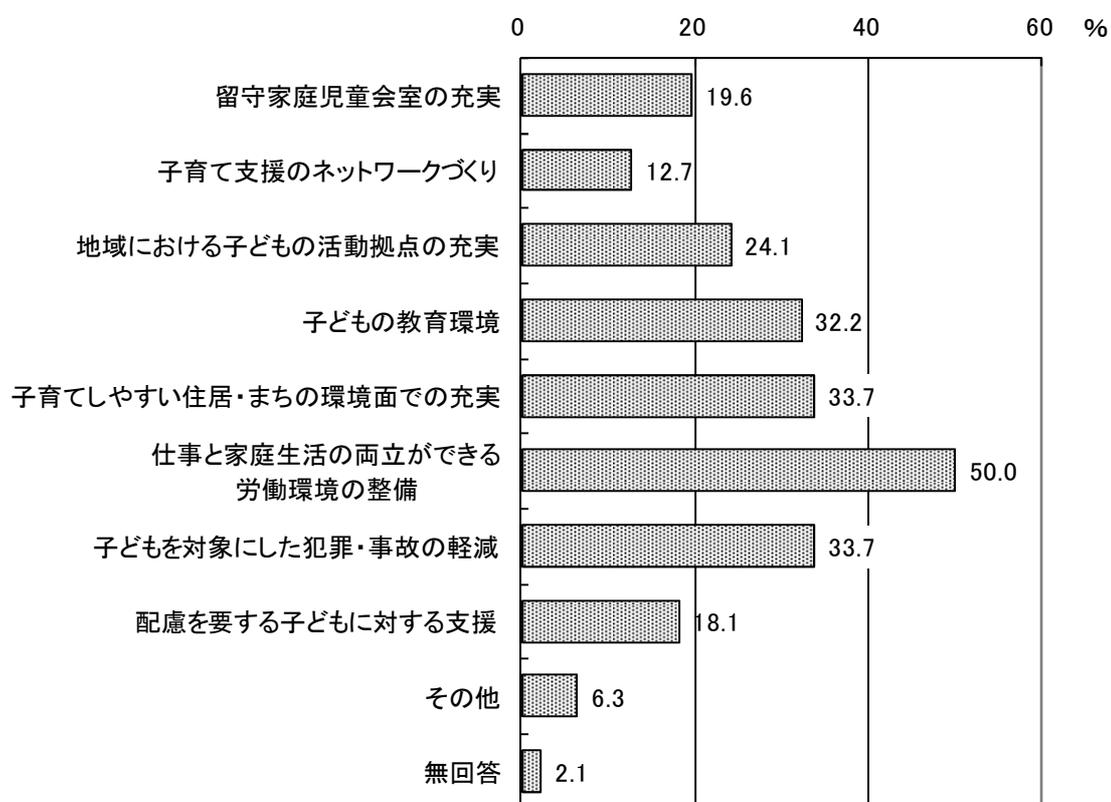


## 問 17-2 子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策

問17-2 問17で「2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」「3. つらいと感じることの方が多い」を選ばれた方にお伺いします。あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。(〇は3つまで)

子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策については、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が50.0%で最も多く、次いで「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」がともに33.7%などとなっている。

問 17-2 子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策 (N=332、複数回答)



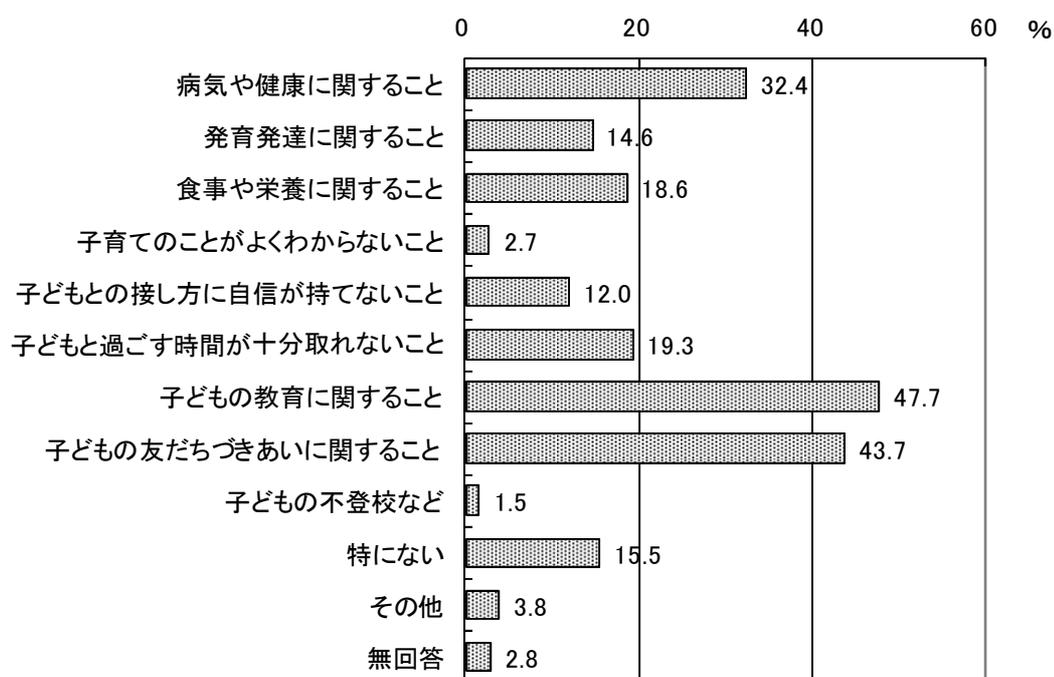
## 問 18 子育てにおいて日常的な悩みや気になる事柄

**問 18** 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(〇はいくつでも)

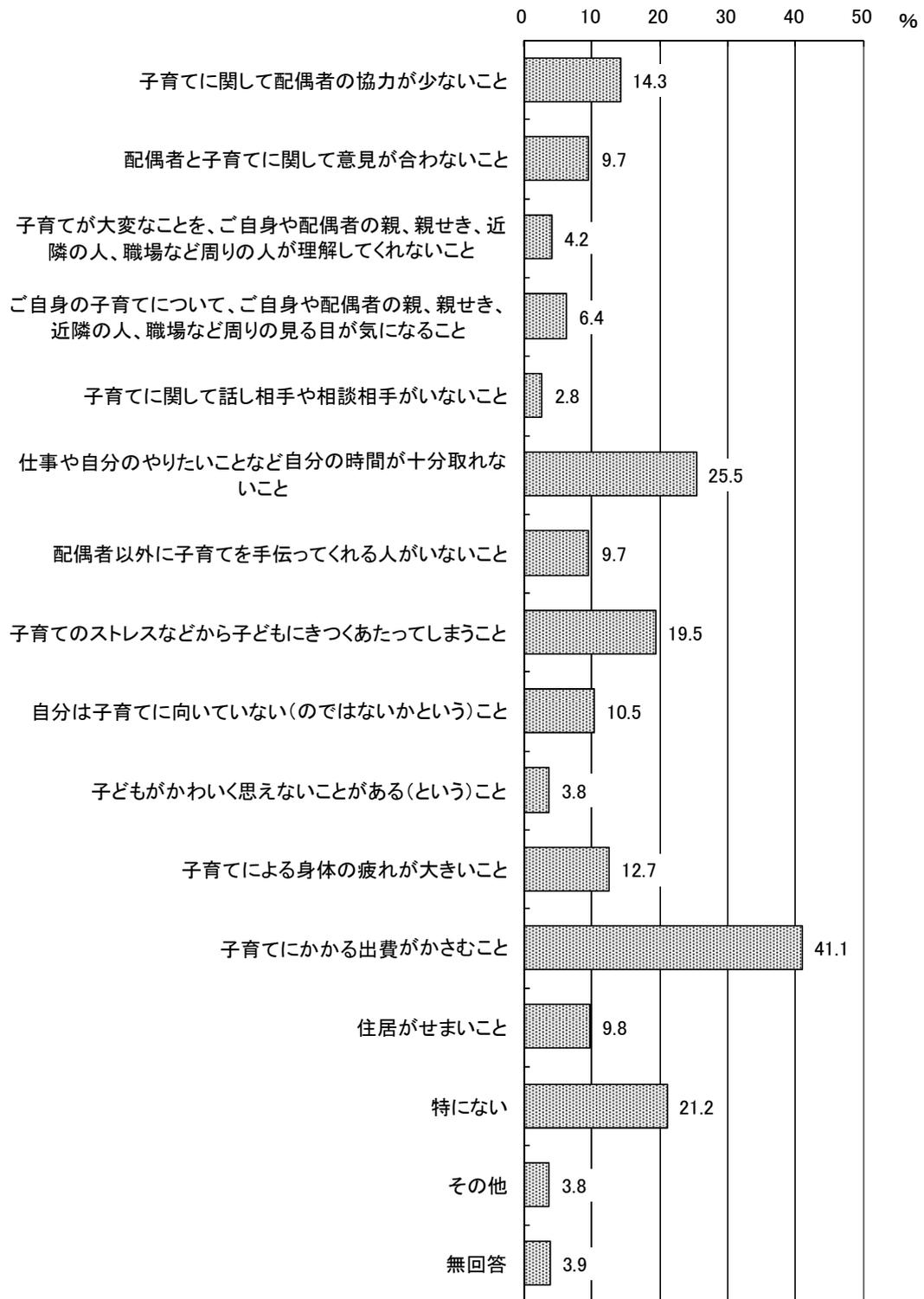
子育てにおいて日常的な悩みや気になる事柄で、子どもに関するものでは「子どもの教育に関すること」が 47.7%で最も多く、次いで「子どもの友だちづきあいに関すること」が 43.7%、「病気や健康に関すること」が 32.4%などとなっている。

自身に関するものでは「子育てにかかる出費がかさむこと」が 41.1%で最も多く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が 25.5%、「特にない」が 21.2%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」が 19.5%などとなっている。

問 18(1) 子育てにおいて、子どもに関しての日常的な悩みや気になる事柄 (N=1138、複数回答)



問 18 (2) 子育てにおいて、ご自身に関する日常的な悩みや気になる事柄 (N=1138、複数回答)

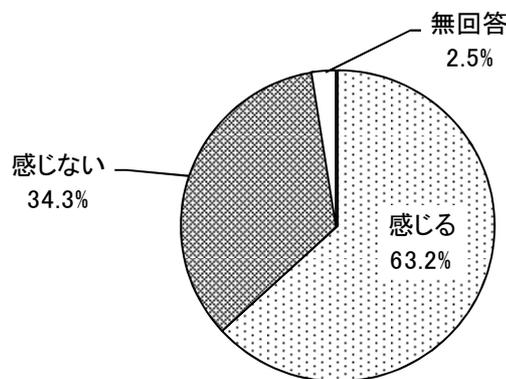


## 問 19 子育てが地域の人に支えられているという実感

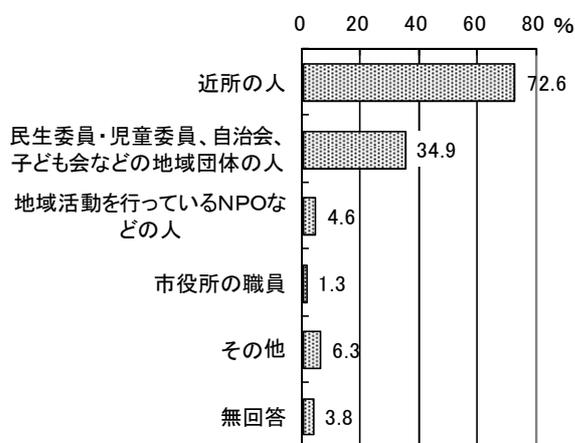
**問 19** ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。(〇は1つ)  
 感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。(「表1」からは複数選択可)

子育てが地域の人に支えられていると感じるかについては、「感じる」が63.2%、「感じない」は34.3%となっている。誰から支えられていると感じるかには「近所の人」が72.6%で最も多く、次いで「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」が34.9%などとなっている。誰から支えてほしいかには「近所の人」が24.4%で最も多く、次いで「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」が14.9%、「地域活動を行っているNPOなどの人」が11.3%などとなっている。

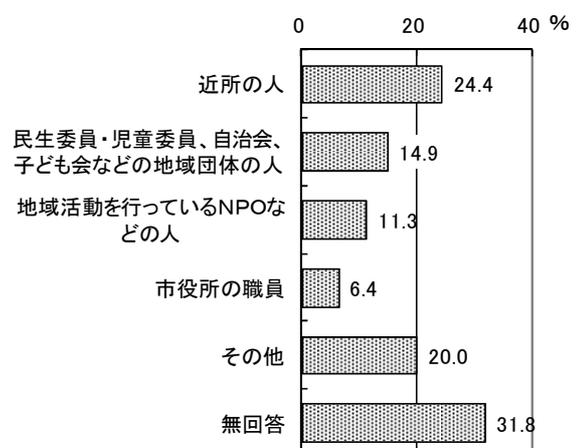
問 19① 子育てが地域の人に支えられているという実感 (N=1138)



問 19② 誰から支えられていると感じるか  
(N=719、複数回答)



問 19③ 誰から支えてほしいと感じるか  
(N=390、複数回答)



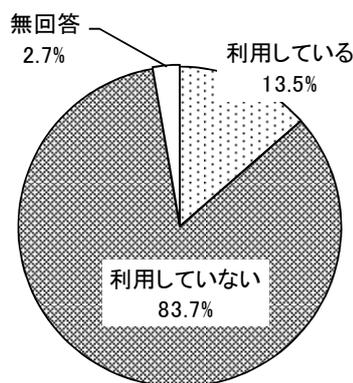
## 4. 留守家庭児童会室の利用について

### 問 20 留守家庭児童会室の利用

**問 20** 平日（月曜日から金曜日）に、現在、留守家庭児童会室を利用されていますか。（〇は1つ）

平日に、現在、留守家庭児童会室を「利用している」が 13.5%、「利用していない」が 83.7%となっている。

問 20 留守家庭児童会室の利用状況（N=1138）



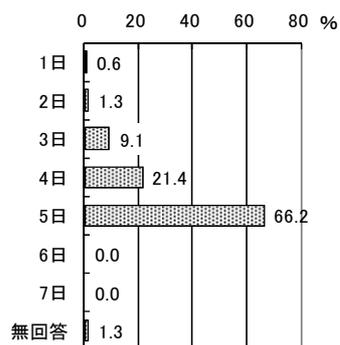
### 問 21 留守家庭児童会室の利用状況

**問 21** 問 20で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。現在利用している留守家庭児童会室について、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間（何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（18:00）のように24時間制で記入してください。

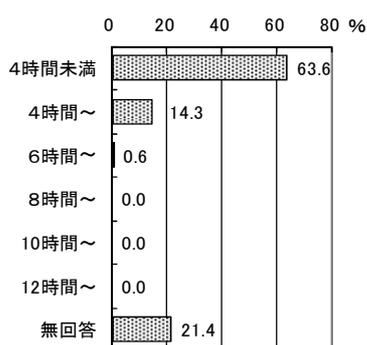
留守家庭児童会室を利用しているのは1週間当たり「5日」が 66.2%で最も多く、次いで「4日」が 21.4%、「3日」が 9.1%などとなっている。また1日の利用時間は「4時間未満」が 63.6%で最も多く、「4時間～」が 14.3%などとなっている。終了時間は「～17時」が 42.2%で最も多く、次いで「～18時」が 37.7%などとなっている。

問 21（1）留守家庭児童会室の現在の利用（N=154）

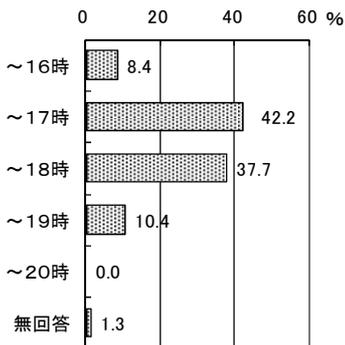
#### ① 1週間当たりの利用日数



#### ② 1日当たりの利用時間

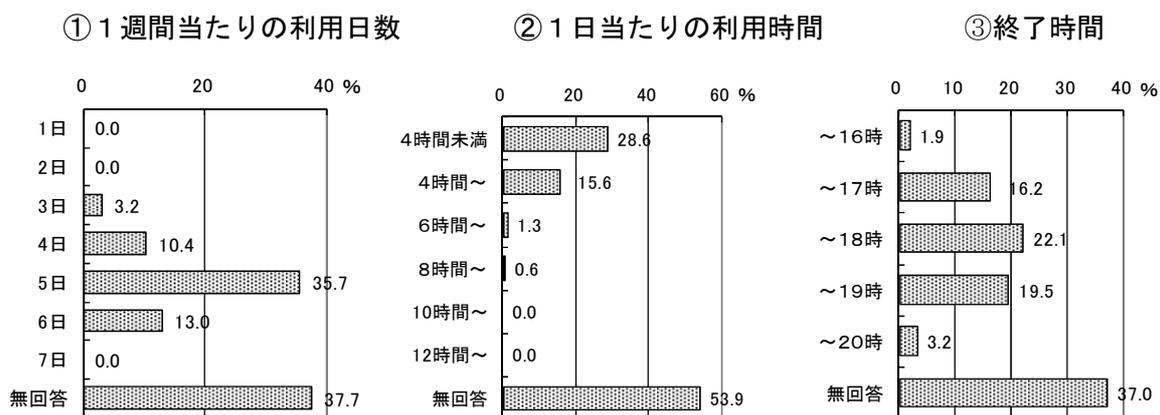


#### ③ 終了時間



留守家庭児童会室の利用を希望しているのは1週間当たり「5日」が35.7%で最も多く、次いで「6日」が13.0%、「4日」が10.4%などとなっている。希望する1日当たりの利用時間は「4時間未満」が28.6%、「4時間～」が15.6%などとなっている。希望する終了時間は「～18時」が22.1%と最も多く、次いで「～19時」が19.5%、「～17時」が16.2%などとなっている。

問 21 ( 2 ) 留守家庭児童会室の利用希望 (N=154)

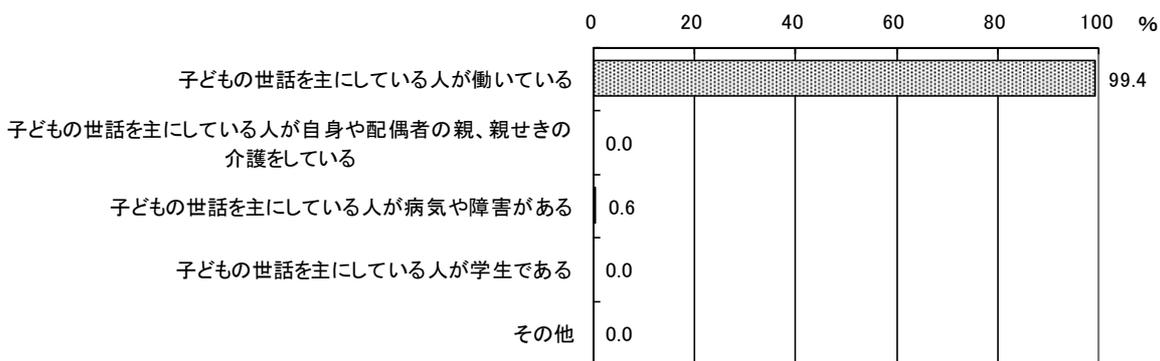


問 21-1 留守家庭児童会室利用の理由

**問 21-1** 問 20で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。留守家庭児童会室を利用されている理由は何ですか。(〇は1つ)

留守家庭児童会室利用の理由については、「子どもの世話を主にしている人が働いている」が99.4%で最も多く、次いで「子どもの世話を主にしている人が病気や障害がある」が0.6%となっている。

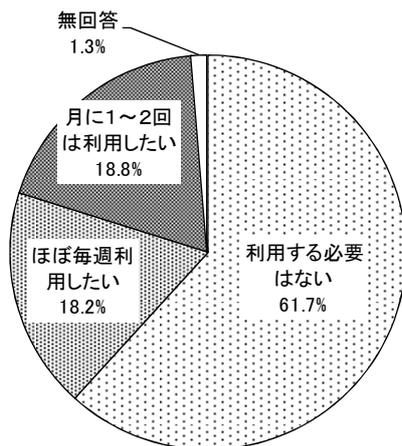
問 21-1 留守家庭児童会室利用の理由 (N=154)



## 問 21-2 留守家庭児童会室の土日祝日の利用希望

**問 21-2** 問 20 で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。土曜日、日曜日・祝日に、留守家庭児童会室の利用希望がありますか。(仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。)(○は 1 つ) 希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(18:00)のように 24 時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、一定の保育料が発生します。

問 21-2 留守家庭児童会室の土曜日の利用希望 (N=154)



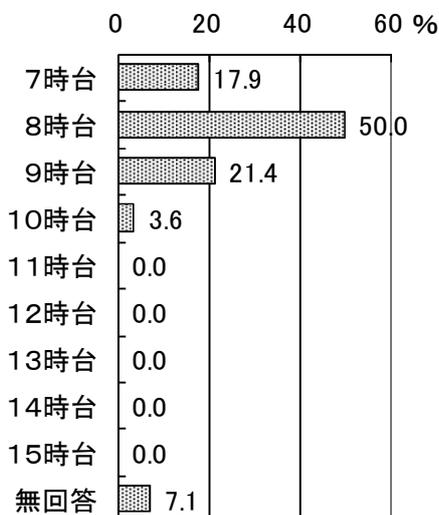
留守家庭児童会室の土曜日の利用希望は「利用する必要はない」が 61.7% で「月に 1 ~ 2 回は利用したい」が 18.8%、「ほぼ毎週利用したい」が 18.2% である。

留守家庭児童会室の土曜日利用を毎週利用したい人の希望開始時間は「8 時台」が 50.0% で最も多く、「9 時台」が 21.4%、「7 時台」が 17.9% などとなっている。希望終了時間は「18 時台」が 50.0% で最も多く、「17 時台」が 28.6%、「19 時台」が 17.9% などとなっている。

土曜日利用を月に 1 ~ 2 回利用したい人の希望開始時間は「8 時台」が 72.4% で最も多い。希望終了時間は「18 時台」が 37.9% で最も多く、次いで「19 時台」が 24.1% などとなっている。

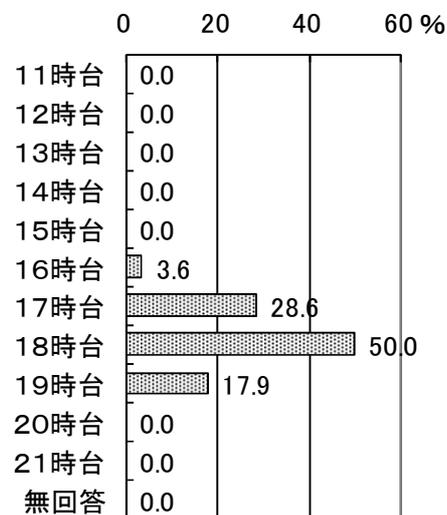
問 21-2 (1) ①土曜日ほぼ毎週利用したい

開始時間 (N=28)

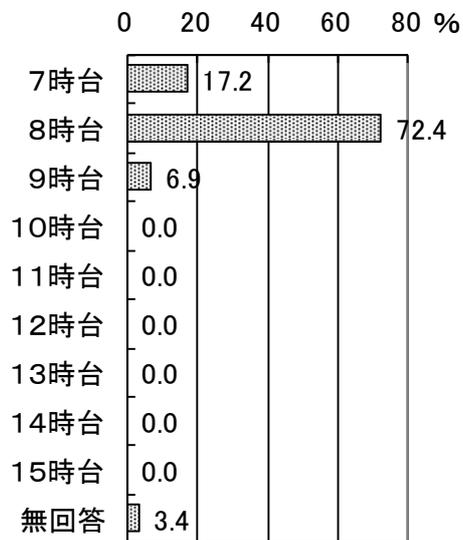


問 21-2 (1) ②土曜日ほぼ毎週利用したい

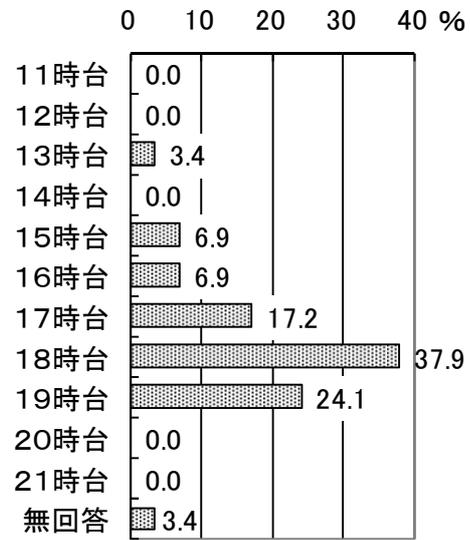
終了時間 (N=28)



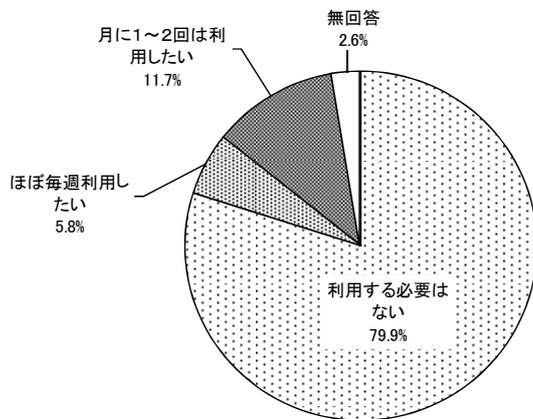
問 21-2 (1) ③土曜日月に1～2回利用したい  
開始時間 (N=29)



(1) ④土曜日月に1～2回利用したい  
終了時間 (N=29)



問 21-2 留守家庭児童会室の日曜日・祝日の利用希望 (N=154)



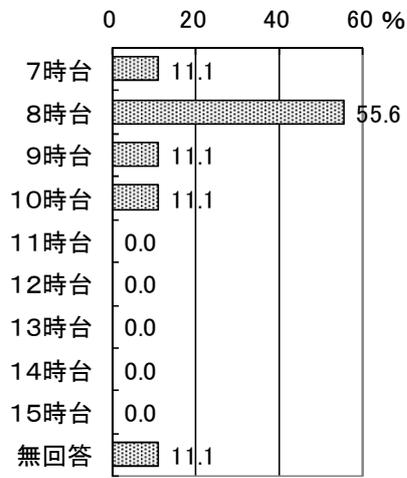
留守家庭児童会室の日曜日・祝日の利用希望は「利用する必要はない」が79.9%で「月に1～2回は利用したい」が11.7%、「ほぼ毎週利用したい」が5.8%である。

留守家庭児童会室の日曜日・祝日の利用について、毎週利用したい人の希望開始時間は「8時台」が55.6%で最も多い。希望終了時間は「18時台」が55.6%と最も多く、「17時台」「19時台」がともに22.2%となっている。

日曜日・祝日の利用について、月に1～2回利用したい人の希望開始時間は「8時台」が72.2%で最も多い。希望終了時間は「18時台」が55.6%で最も多く、「17時台」「19時台」がともに22.2%となっている。

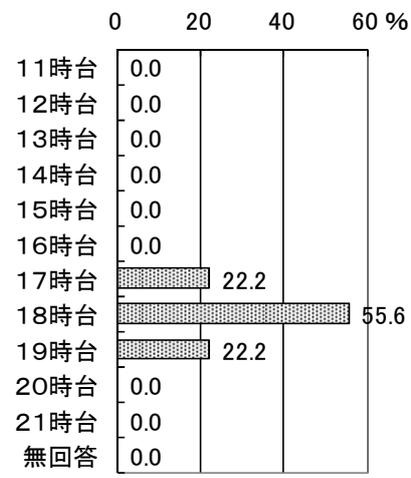
問 21-2 (2) ①日曜・祝日ほぼ毎週利用したい

開始時間 (N=9)



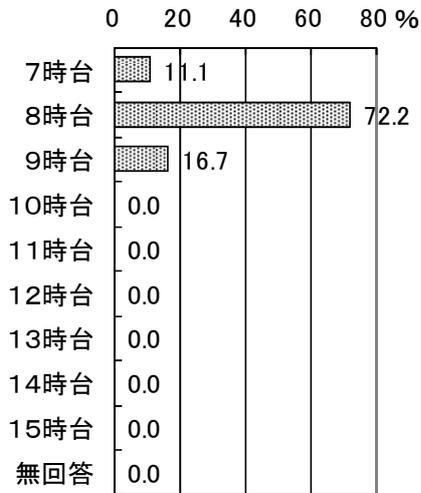
問 21-2 (2) ②日曜・祝日ほぼ毎週利用したい

終了時間 (N=9)



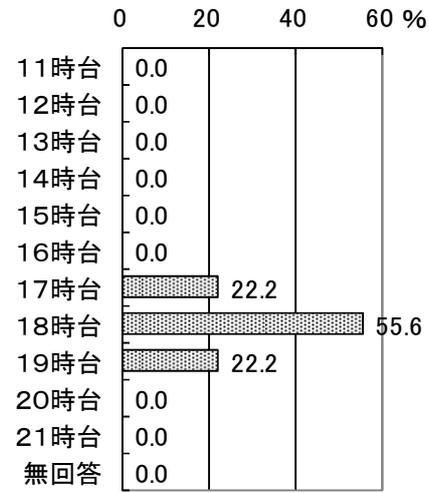
問 21-2 (2) ③日曜・祝日月に1~2回利用したい

開始時間 (N=18)



問 21-2 (2) ④日曜・祝日月に1~2回利用したい

終了時間 (N=18)

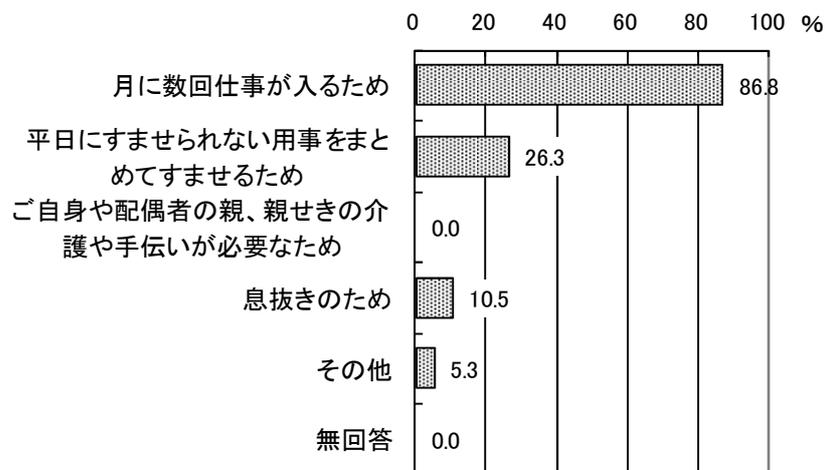


### 問 21-3 留守家庭児童会室のたまの利用の理由

**問 21-3** 問 21-2 の (1) 土曜日または (2) 日曜日・祝日で、「3. 月に 1~2 回は利用したい」を選ばれた方にお伺いします。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

留守家庭児童会室をたまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が 86.8%で最も多く、次いで「平日にすませられない用事をまとめてすませるため」が 26.3%、「息抜きのため」が 10.5%などとなっている。

問 21-3 留守家庭児童会室のたまの利用の理由 (N=38、複数回答)

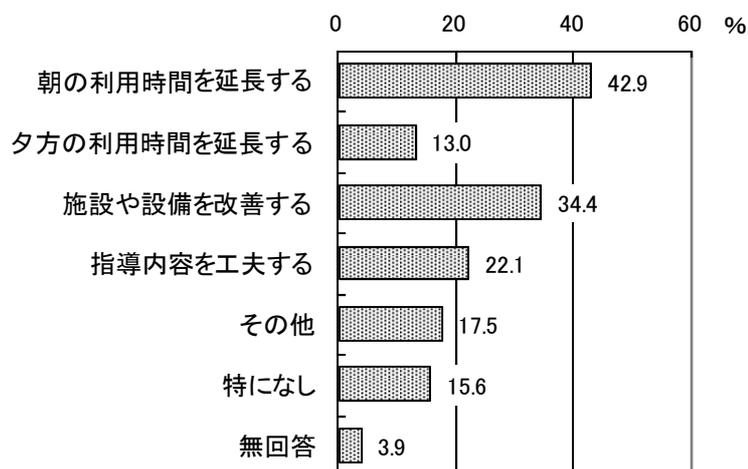


### 問 21-4 留守家庭児童会室への希望

**問 21-4** 問 20 で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。現在通っている留守家庭児童会室にどのようなことを希望しますか。(〇はいくつでも)

留守家庭児童会室への希望は、「朝の利用時間を延長する」が 42.9%で最も多く、次いで「施設や設備を改善する」が 34.4%、「指導内容を工夫する」が 22.1%などとなっている。

問 21-4 留守家庭児童会室への希望 (N=154、複数回答)



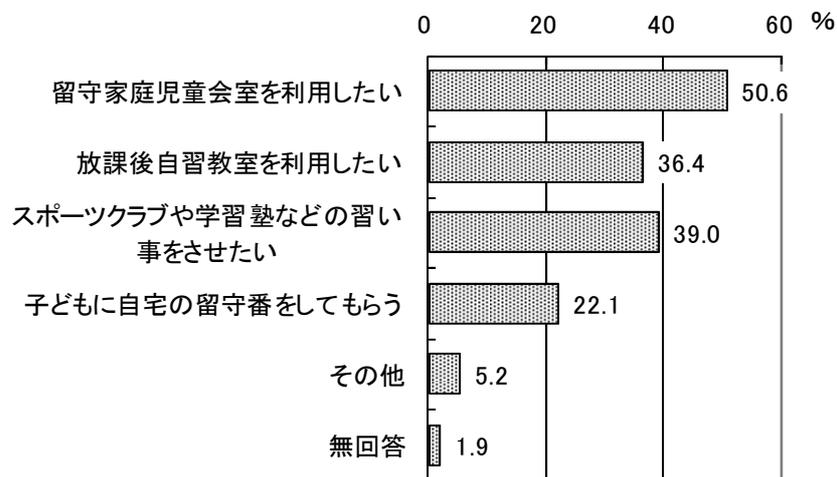
## 問 21 - 5 小学 5 年生以降の放課後の過ごし方

**問 21-5** 問 20 で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。小学 5 年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(〇はいくつでも)「1. 留守家庭児童会室を利用したい」を選択した場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。

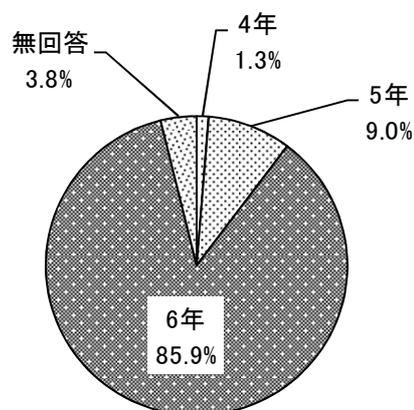
留守家庭児童会室を利用している方の希望する小学 5 年生以降の放課後の過ごし方については、「留守家庭児童会室を利用したい」が 50.6% で最も多く、次いで「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が 39.0%、「放課後自習教室を利用したい」が 36.4%、「子どもに自宅の留守番をしてもらおう」が 22.1% などとなっている。

「留守家庭児童会室を利用したい」と答えた方が何年生まで利用したいかについては、「6 年生」までが 85.9% で最も多く、「5 年生」までが 9.0% などとなっている。

問 21-5① 小学 5 年生以降の放課後の過ごし方 (N=154、複数回答)



問 21-5② 留守家庭児童会室を何年生まで利用したいか (N=78)

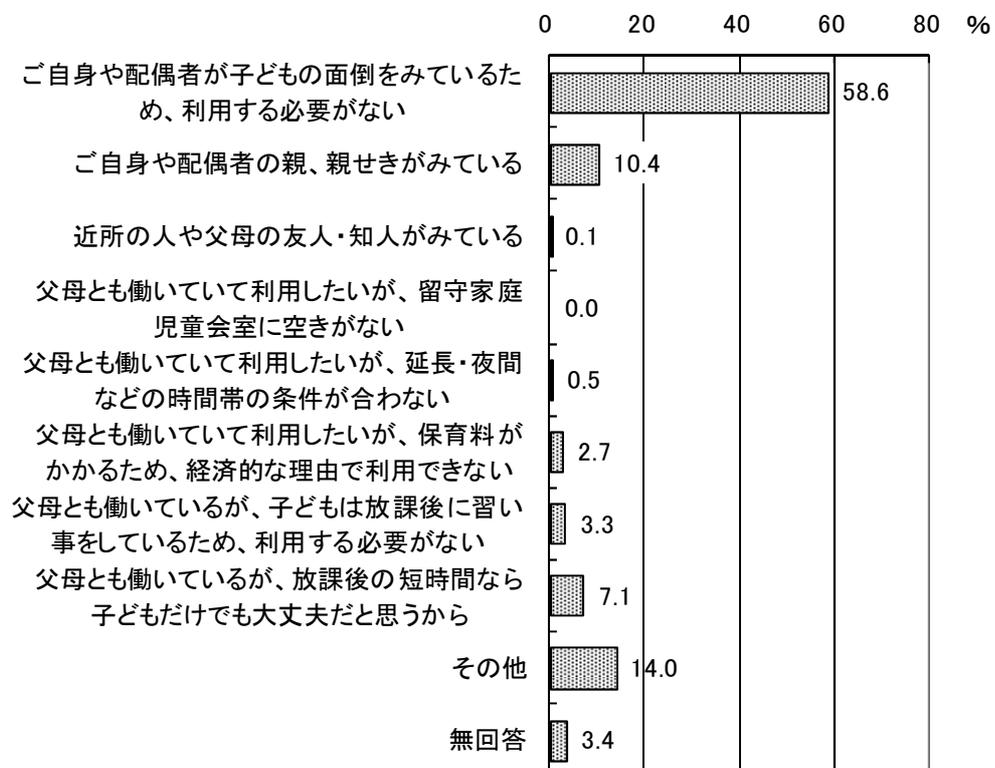


## 問 22 留守家庭児童会室を利用しない理由

**問 22** 問 20 で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。留守家庭児童会室を利用していない理由は何ですか。(〇は 1 つ)

留守家庭児童会室を利用しない理由は、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が 58.6% で最も多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せきがみている」が 10.4%、「父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから」が 7.1% などとなっている。

問 22 留守家庭児童会室を利用しない理由 (N=953)



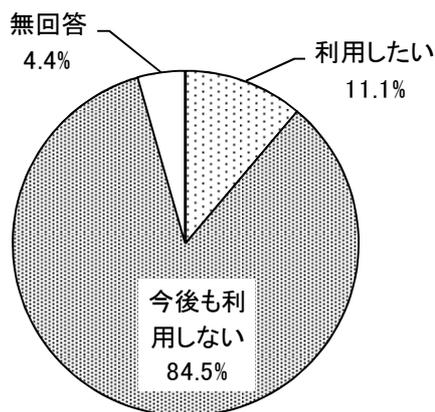
問 22 - 1 留守家庭児童会室を利用していない方の今後の利用希望

**問 22-1** 問 20 で「2. 利用していない」を選ばれた方に引き続きお伺いします。封筒のあて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、留守家庭児童会室を利用したいとお考えですか。(〇は 1 つ) 希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(18:00)のように 24 時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、保育料が発生します。

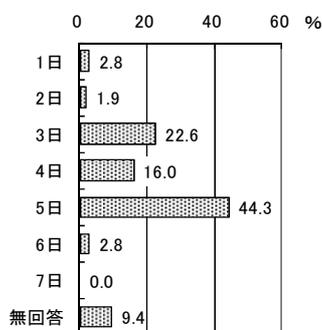
平日に、現在、留守家庭児童会室を利用していない方については、「今後も利用しない」が 84.5%、「利用したい」が 11.1%となっている。

現在、留守家庭児童会室を利用していない方が、今後利用を希望する場合の 1 週当たり利用日数は、「5日」が 44.3%で最も多く、次いで「3日」が 22.6%、「4日」が 16.0%などとなっている。希望する 1 日当たりの利用時間は、「4 時間未満」が 53.8%で最も多く、次いで「4 時間～」が 18.9%などとなっている。また希望する終了時間は「～18 時」が 40.6%で最も多く、次いで「～17 時」が 25.5%などとなっている。

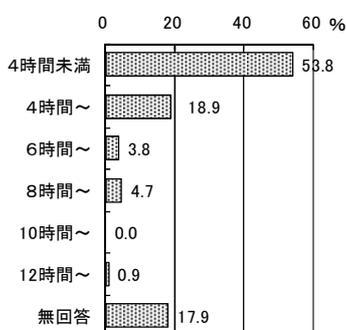
問 22-1① 留守家庭児童会室の今後の利用希望 (N=953)



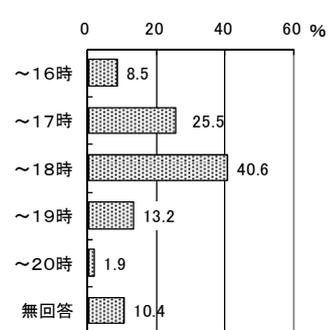
問 22-1② 今後利用したい 1 週当たりの日数 (N=106)



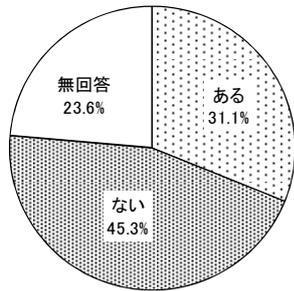
問 22-1③ 今後利用したい 1 日当たりの利用時間 (N=106)



問 22-1④ 今後利用したい 終了時間 (N=106)

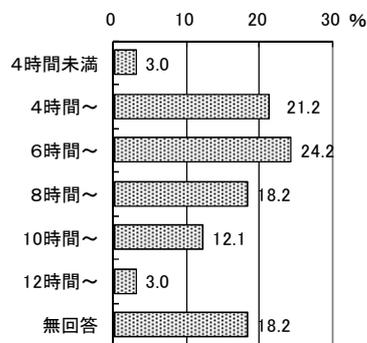


問 22-1⑤ 土曜日の利用希望 (N=106)

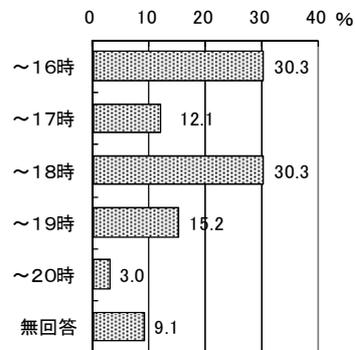


留守家庭児童会室の土曜日の利用希望は「ある」が 31.1%、「ない」が 45.3%となっている。

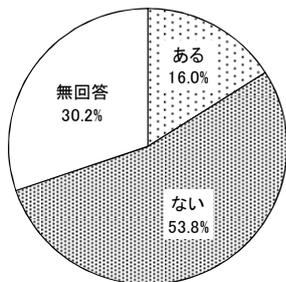
問 22-1⑥ 土曜日利用したい  
1日当たりの利用時間 (N=33)



問 22-1⑦ 土曜日利用したい  
終了時間 (N=33)

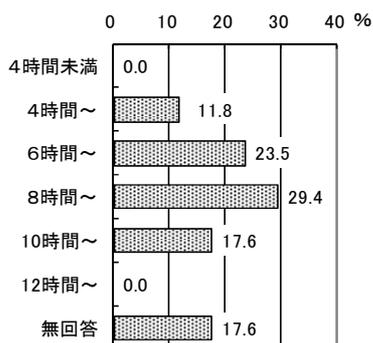


問 22-1⑧ 日曜日・祝日の利用希望 (N=106)

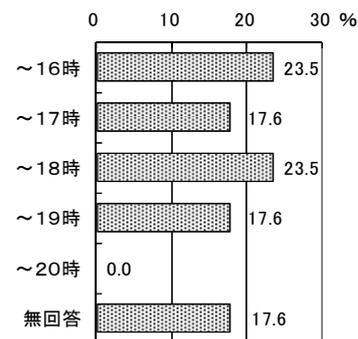


留守家庭児童会室の日曜日・祝日の利用希望は「ある」が 16.0%、「ない」が 53.8%となっている。

問 22-1⑨ 日曜日・祝日利用したい  
1日当たりの利用時間 (N=17)



問 22-1⑩ 日曜日・祝日利用したい  
終了時間 (N=17)



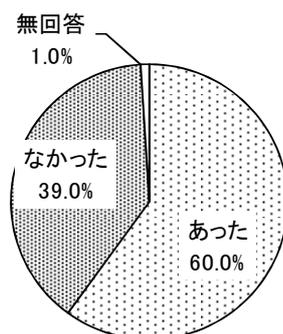
## 5. 病児・病後児の保育の希望について

### 問 23 この一年の病欠の有無

**問 23** この1年間に、お子さんが病気やケガ等で学校を休まなければならなかったことはありますか。(〇は1つ)

学校を休まなければならなかったことが「あった」人は60.0%、「なかった」人は39.0%である。

#### 問 23 学校を休まなければならなかった人 (N=1138)

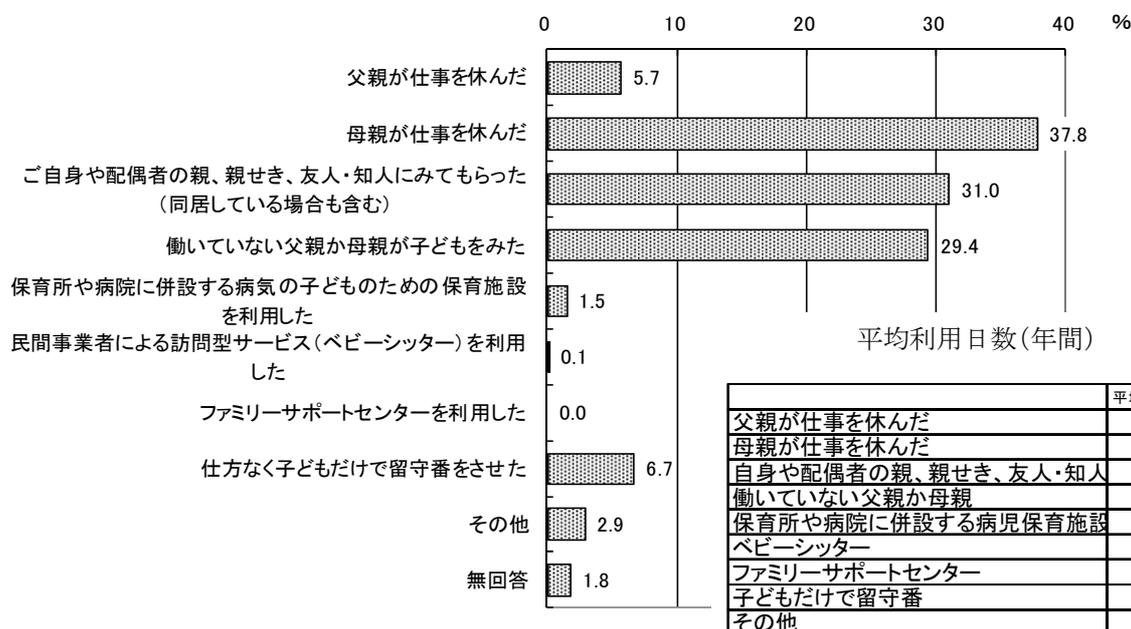


### 問 23-1 この一年の病欠時の対処方法と日数

**問 23-1** 問 23 で「1. あった」を選ばれた方にお伺いします。この1年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。(〇はいくつでも) その日数について枠内に具体的な数字を入れてください。(半日程度についても1日としてカウントしてください)

病欠時の対処方法と日数については、「母親が仕事を休んだ」が37.8%で最も多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」が31.0%、「働いていない父親か母親が子どもをみた」が29.4%などとなっている。

#### 問 23-1 この1年間の病欠時の対処方法 (N=683、複数回答)

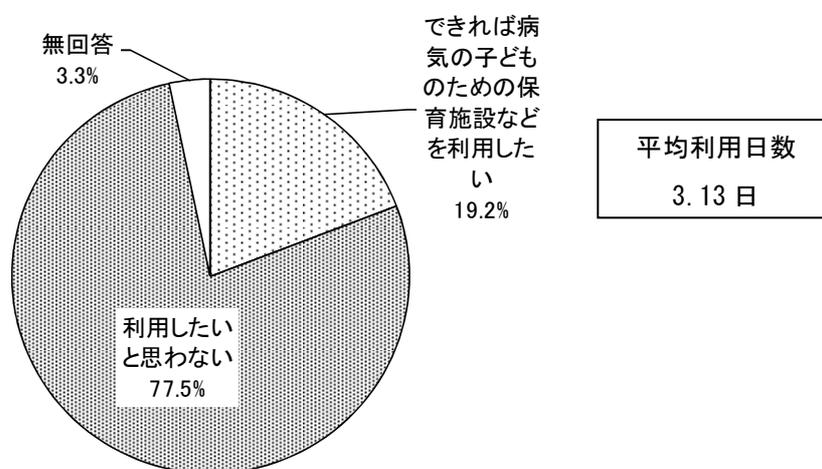


## 問 23-2 この一年の病欠時に病気の子どものための保育施設の利用希望の有無

**問23-2** 問23-1で「ア. 父親が仕事を休んだ」「イ. 母親が仕事を休んだ」を選ばれた、子どもの病気のため仕事を休んだ方にお伺いします。そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。(〇は1つ) 希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

子どもの病気のために仕事を休んだ方で、できれば病気の子どものための保育施設などを利用したいと思った人は19.2%、利用したいと思わなかった人は77.5%である。

### 問 23-2 この1年間の病欠時に病気の子どものための保育施設の利用希望の有無 (N=276)



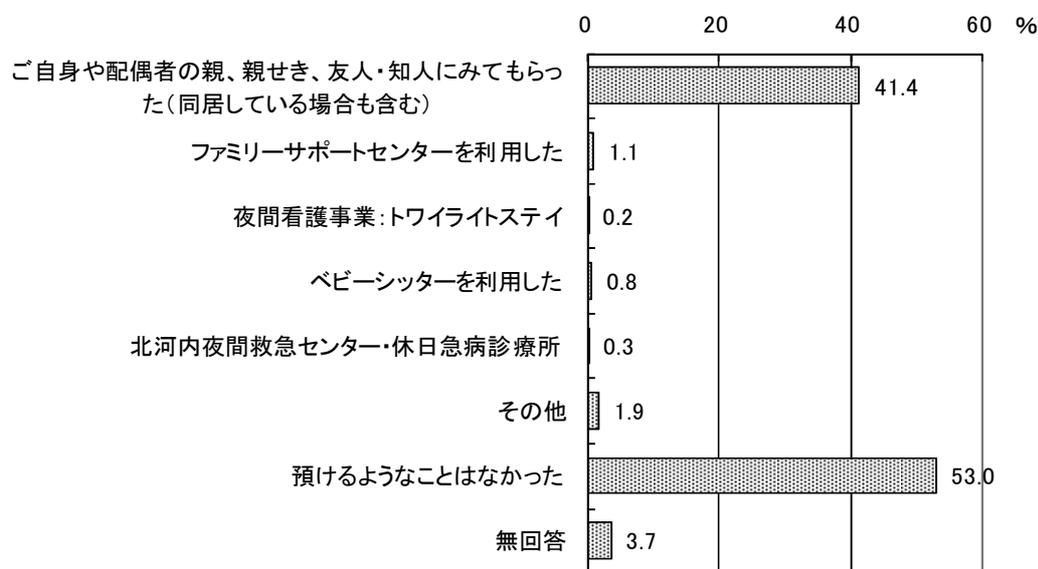
## 6. 一時預かりの利用について

### 問 24 私用、通院、不定期的な仕事による泊りがけの一時預かりの利用

**問 24** 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期的な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(子どもが病気などのときの保育施設などの利用は除きます。)(〇はいくつでも) 1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。

私用や通院、不定期的な仕事により家族以外に預けたことについて、「預けるようなことはなかった」が53.0%で最も多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」が41.4%などとなっている。

#### 問 24 私用や通院、不定期的な仕事により家族以外に預けた対処方法(N=1138、複数回答)



平均利用日数(年間)

対処方法	平均利用日数
自身や配偶者の親、親せき、友人・知人	14.02
ファミリーサポートセンター	23.20
トワイライトステイ	2.00
ベビーシッター	85.00
北河内夜間救急センター・休日急病診療	4.33
その他	11.39

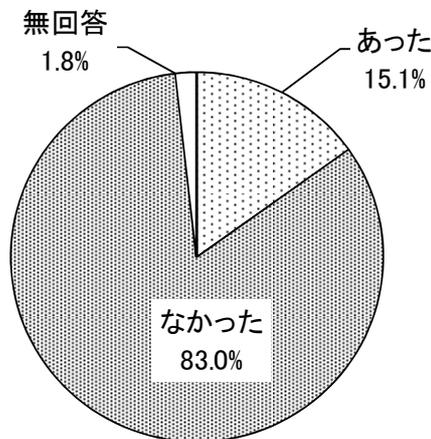
問 25 冠婚葬祭、家族の病気などの用事による泊りがけでの一時預かりの利用

**問 25** この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含まれます。) あったか、なかったかについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。あった場合、その対処方法ごとに枠内に日数を記入し、合計の枠内についても記入してください。

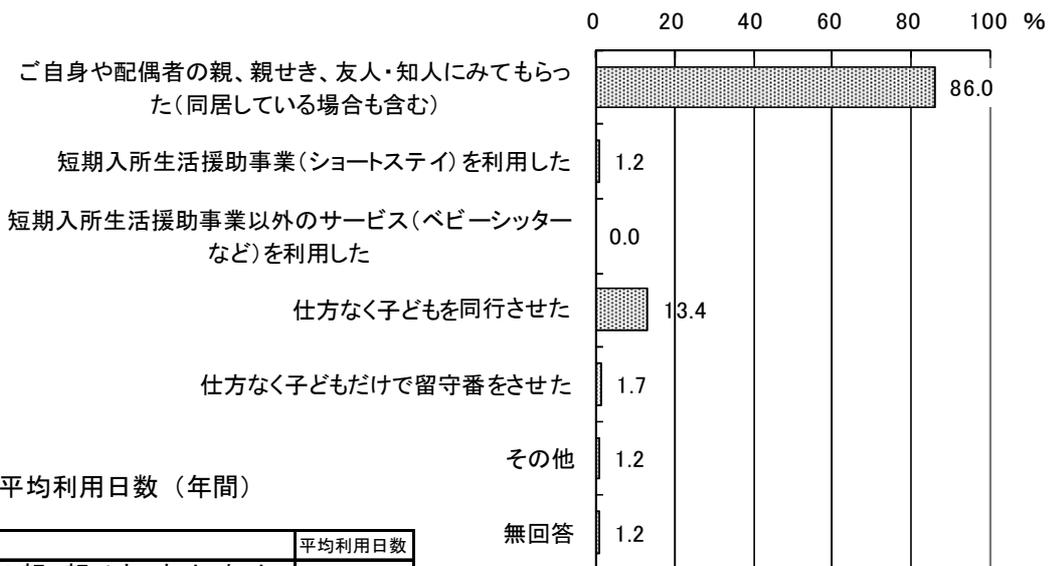
冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらった人は 15.1%、なかった人は 83.0%である。

子どもを泊りがけで家族以外に預けた際の対処方法は「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）」が 86.0%で最も多い。

問 25① 子どもを泊りがけで家族以外に預けた経験の有無 (N=1138)



問 25② 子どもを泊りがけで家族以外に預けた際の対処方法 (N=172、複数回答)



平均利用日数 (年間)

対処方法	平均利用日数
自身や配偶者の親、親せき、友人・知人	5.06
ショートステイ	7.00
ベビーシッターなど	-
子どもを同行	2.12
子どもだけで留守番	-
その他	-

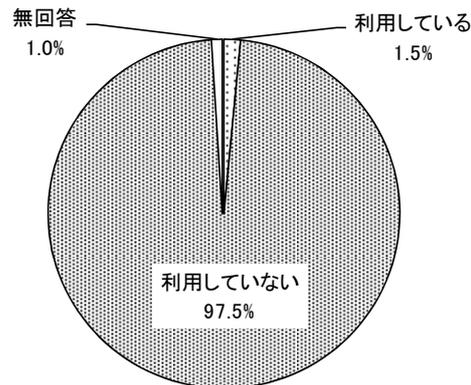
## 7. ファミリーサポートセンターの利用について

### 問 26 ファミリーサポートセンターの利用の有無

**問 26** ファミリーサポートセンターを利用していますか。(○は 1 つ)

ファミリーサポートセンターを利用している人は 1.5%、利用していない人は 97.5%である。

問 26 ファミリーサポートセンターを利用 (N=1138)

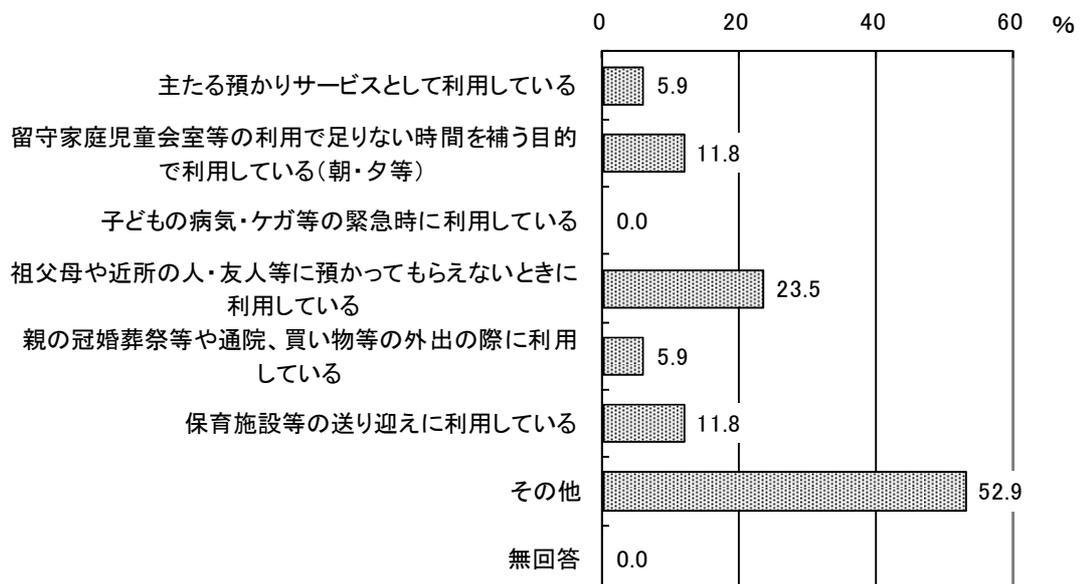


### 問 26-1 ファミリーサポートセンターの利用目的

**問 26-1** 問 26 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。どのような目的で利用していらっしゃいますか。(○はいくつでも)

ファミリーサポートセンターの利用目的は「その他」が 52.9%で最も多く、次いで「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」が 23.5%、「留守家庭児童会室等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)」が 11.8%などとなっている。

問 26-1 ファミリーサポートセンターの利用目的 (N=17、複数回答)

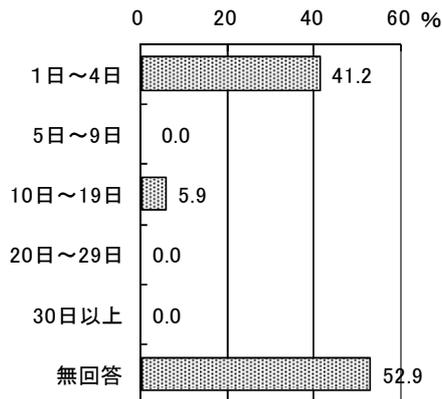


## 問 26-2 ファミリーサポートセンターの利用頻度

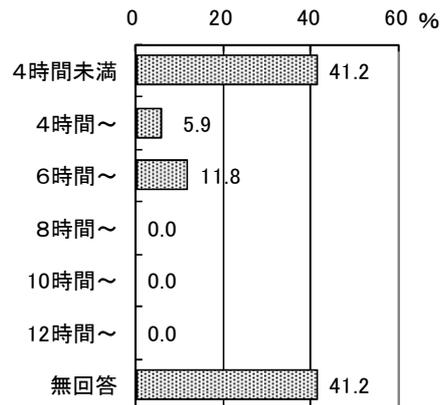
**問 26-2** 問 26 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

ファミリーサポートセンターの月当たりの利用日数は「1日～4日」が41.2%で最も多い。1回当たりの利用時間は「4時間未満」が41.2%で最も多い。

問 26-2① 月当たりの利用日数  
(N=17)



問 26-2② 1回当たりの利用時間  
(N=17)

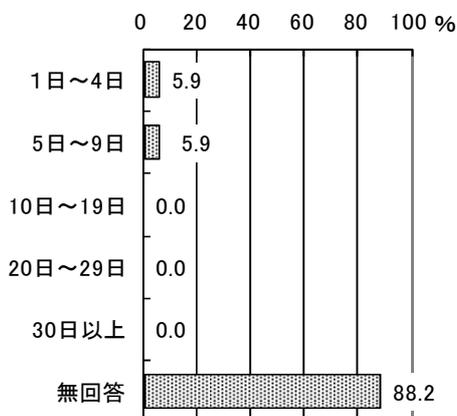


## 問 26-3 ファミリーサポートセンターの利用希望

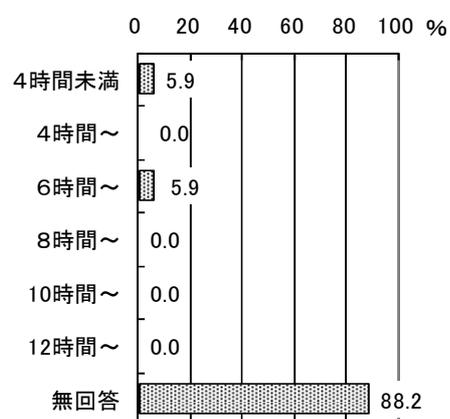
**問 26-3** 問 26 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。

ファミリーサポートセンターの増やしたい利用日数は「1日～4日」、「5日～9日」がともに5.9%となっている。増やしたい1回当たりの利用時間は「4時間未満」、「6時間～」がともに5.9%となっている。

問 26-3① 増やしたい月当たりの利用日数  
(N=17)



問 26-3② 増やしたい1回当たりの利用時間  
(N=17)

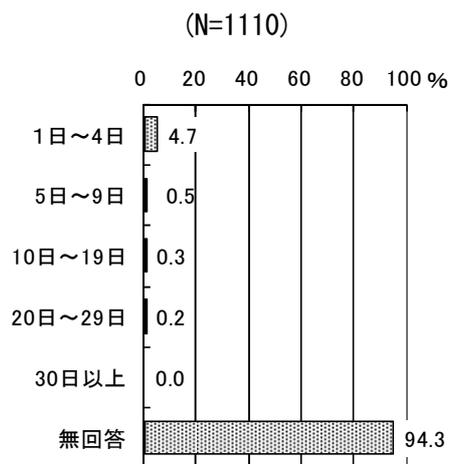


## 問 26-4 ファミリーサポートセンターの今後の利用希望

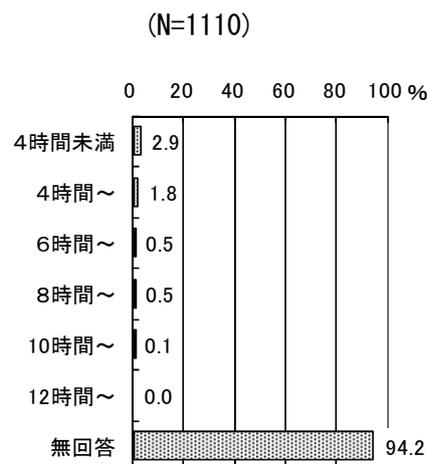
**問 26-4** 問 26 で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字をご記入ください。

ファミリーサポートセンターの今後の利用したい月当たり日数は「1日～4日」が4.7%で最も多い。今後利用したい1回当たりの利用時間は「4時間未満」が2.9%などとなっている。

問 26-4① 利用したい月当たりの利用日数



問 26-4② 利用したい1回当たりの利用時間

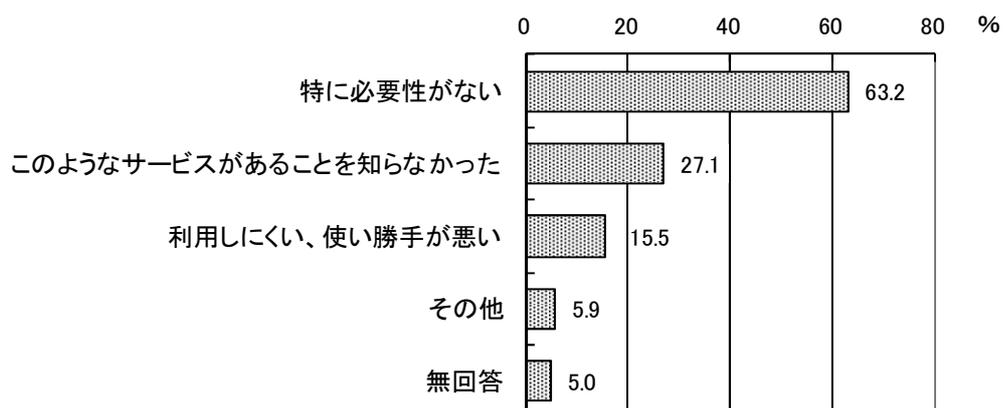


## 問 26-5 ファミリーサポートセンターを利用しない理由

**問 26-5** 問 26 で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。利用していない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

ファミリーサポートセンターを利用しない理由は「特に必要性がない」が63.2%で最も多く、次いで「このようなサービスがあることを知らなかった」が27.1%、「利用しにくい、使い勝手が悪い」が15.5%などとなっている。

問 26-5 ファミリーサポートセンターを利用しない理由 (N=1110、複数回答)



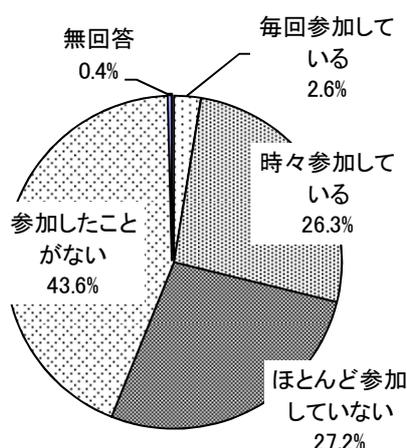
## 8. 枚方子どもいきいき広場について

### 問 27 枚方子どもいきいき広場への参加の有無

**問 27** お子さんは、「枚方子どもいきいき広場」に参加していますか。(〇は 1 つ)

枚方子どもいきいき広場への参加の有無は「参加したことがない」が 43.6%で最も多く、次いで「ほとんど参加していない」が 27.2%、「時々参加している」が 26.3%などとなっている。

問 27 枚方子どもいきいき広場への参加の有無 (N=1138)

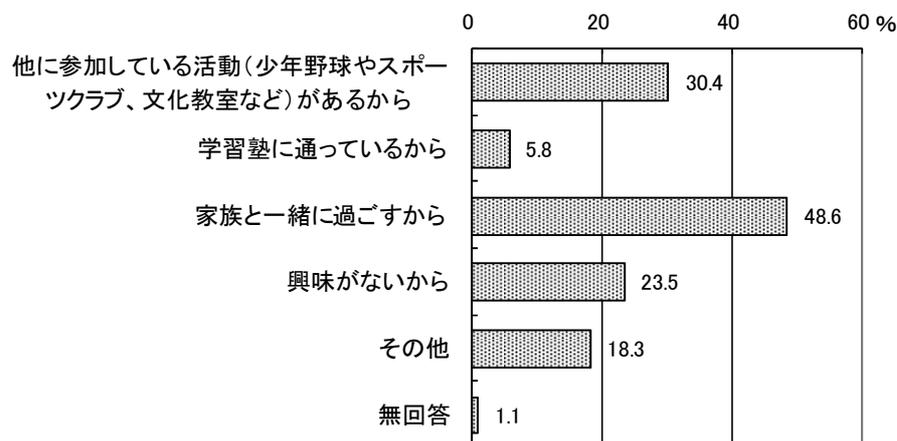


### 問 27-1 枚方子どもいきいき広場に参加しない理由

**問 27-1** 問 27 で「3. ほとんど参加していない」または「4. 参加したことがない」を選ばれた方にお伺いします。「枚方子どもいきいき広場」に参加しない理由はどのようなことですか。(〇はいくつでも)

枚方子どもいきいき広場に参加しない理由は「家族と一緒に過ごすから」が 48.6%で最も多く、次いで「他に参加している活動(少年野球やスポーツクラブ、文化教室など)があるから」が 30.4%、「興味がないから」が 23.5%などとなっている。

問 27-1 枚方子どもいきいき広場に参加しない理由 (N=805、複数回答)

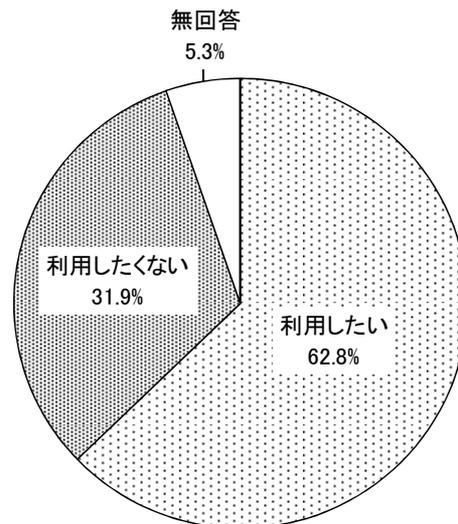


## 問 28 枚方子どもいきいき広場の利用希望

**問 28** 現在「枚方子どもいきいき広場」を利用している方も利用していない方も、今後は利用したいですか。(〇は1つ)

枚方子どもいきいき広場の今後の利用希望は「利用したい」が62.8%で最も多く、次いで「利用したくない」が31.9%となっている。

問 28 枚方子どもいきいき広場の利用希望 (N=1138)



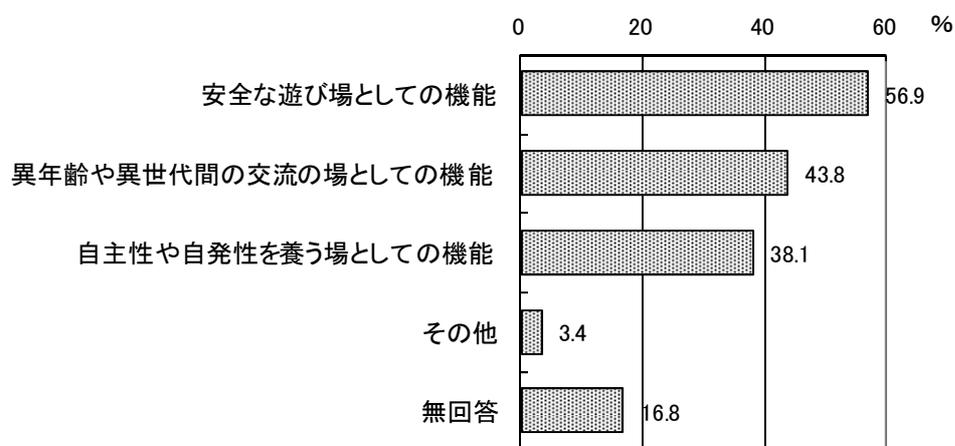
## 問 29 枚方子どもいきいき広場への期待

問 29 「枚方子どもいきいき広場」にどのようなことを期待しますか。(〇はいくつでも)

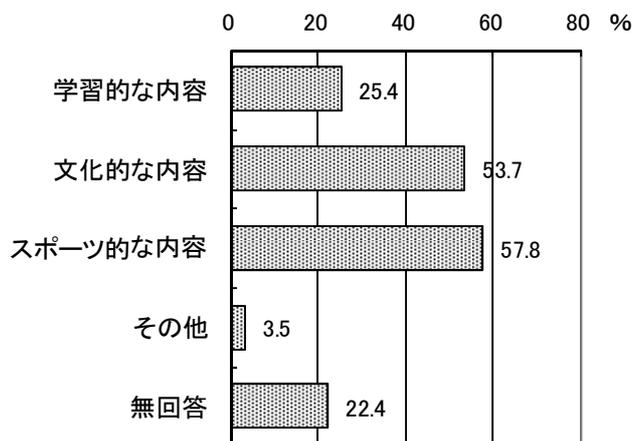
枚方子どもいきいき広場への期待する機能は「安全な遊び場としての機能」が 56.9%で最も多く、次いで「異年齢や異世代間の交流の場としての機能」が 43.8%、「自主性や自発性を養う場としての機能」が 38.1%などとなっている。

枚方子どもいきいき広場への期待する内容は「スポーツ的な内容」が 57.8%で最も多く、次いで「文化的な内容」が 53.7%、「学習的な内容」が 25.4%などとなっている。

問 29(1) 枚方子どもいきいき広場への期待 (N=1138、複数回答)



問 29(2) 枚方子どもいきいき広場への期待 (N=1138、複数回答)



## 9. 子育て支援サービスについて

### 問30 子育て支援サービスの認知度・利用度・利用希望

問30 下記の子育て支援サービスの①～⑤について、それぞれA～Cのすべてについて「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

#### A 認知度

子育て支援サービスの認知度について、「生涯学習市民センター・青少年センター等子どもが自由に集える場」が57.8%、「家庭児童相談所の相談サービス」が47.9%、「子育て支援や家庭教育（親支援）に関する学級・講座」が36.6%などとなっている。

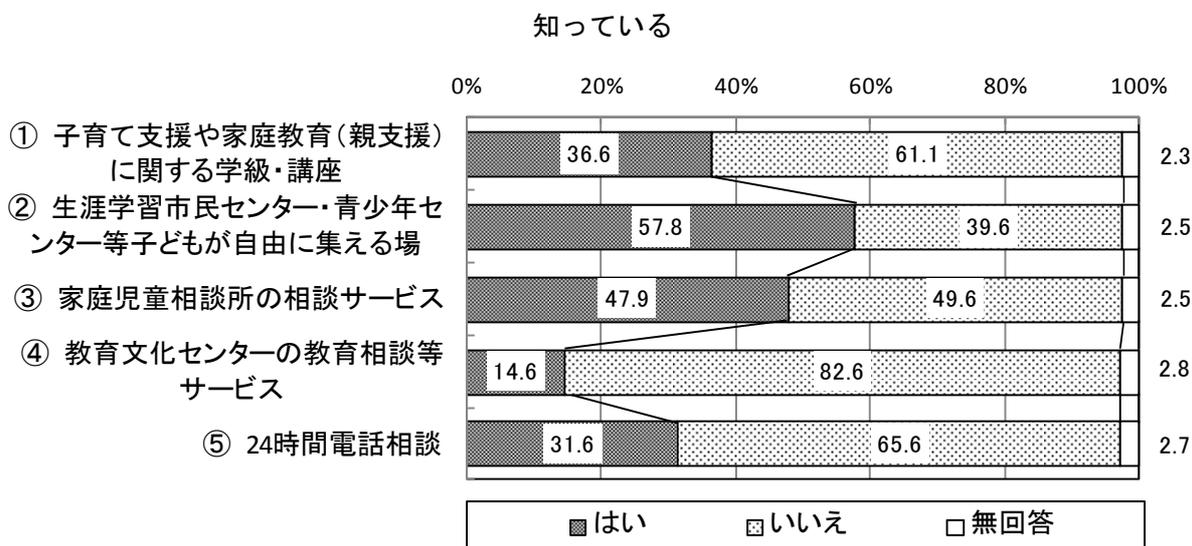
#### B 利用度

子育て支援サービスの利用度について、「生涯学習市民センター・青少年センター等子どもが自由に集える場」が32.2%などとなっている。

#### C 利用希望

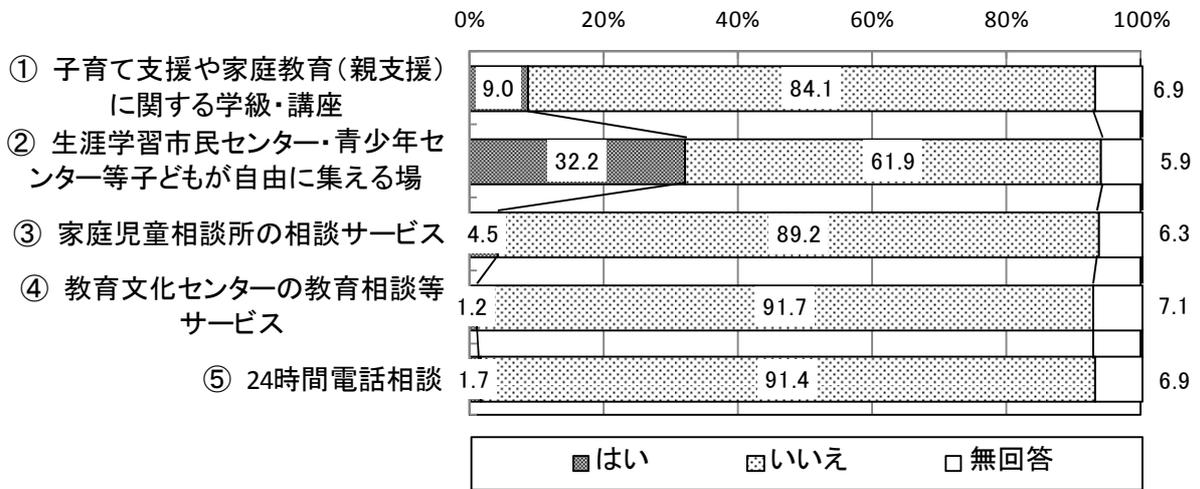
子育て支援サービスの利用希望について、「生涯学習市民センター・青少年センター等子どもが自由に集える場」が55.6%で最も多く、次いで「24時間電話相談」が26.7%、「子育て支援や家庭教育（親支援）に関する学級・講座」が26.2%などとなっている。

#### 問30A 子育て支援サービスの認知度 (N=1138)



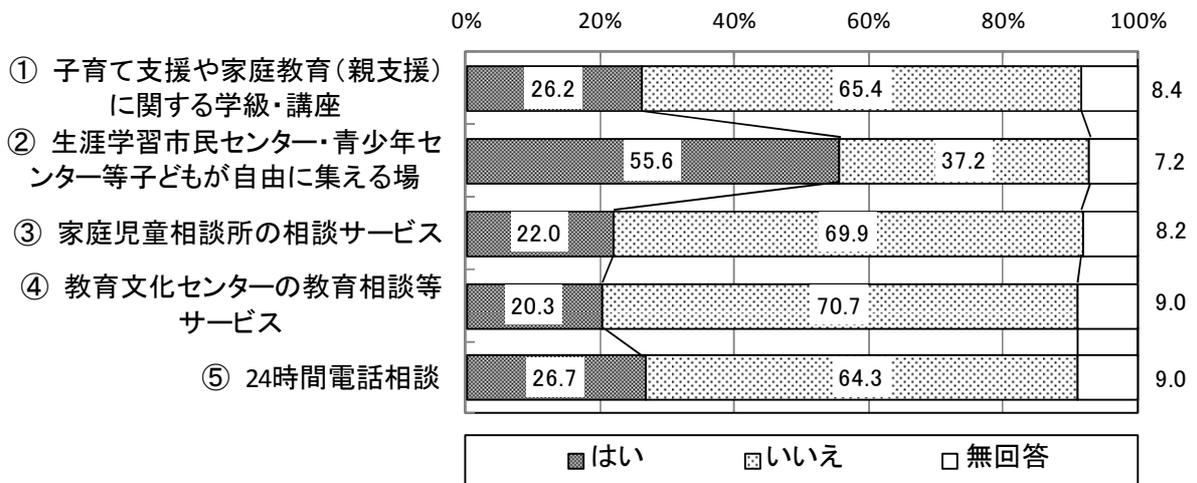
問 30B 子育て支援サービスの利用経験 (N=1138)

これまでに利用したことがある



問 30C 子育て支援サービスの今後の利用 (N=1138)

今後利用したい

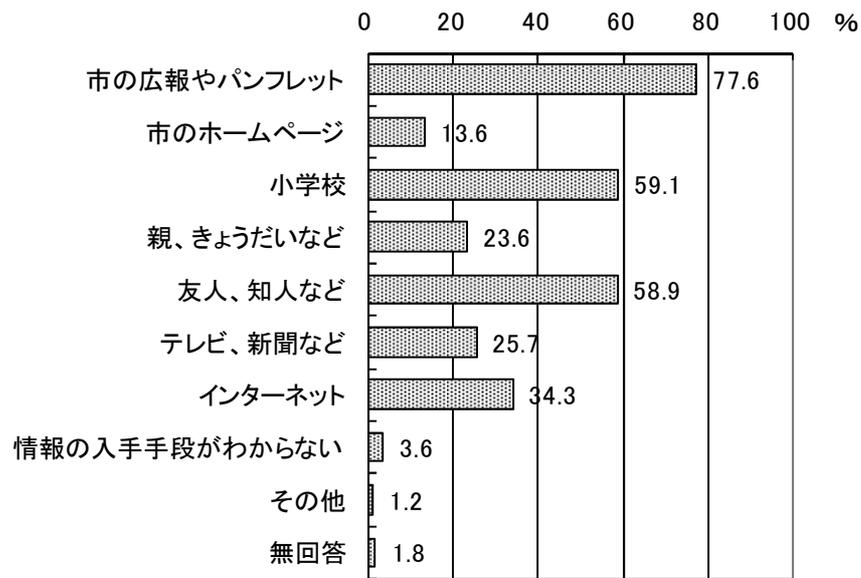


### 問31 子育てに関する情報の入手先

問31 上記のサービスのほか、子育てに関する情報の入手方法は何ですか。(〇はいくつでも)

子育てに関する情報の入手先は「市の広報やパンフレット」が77.6%で最も多く、次いで「小学校」が59.1%、「友人、知人など」が58.9%などとなっている。

問31 子育てに関する情報の入手先 (N=1138、複数回答)



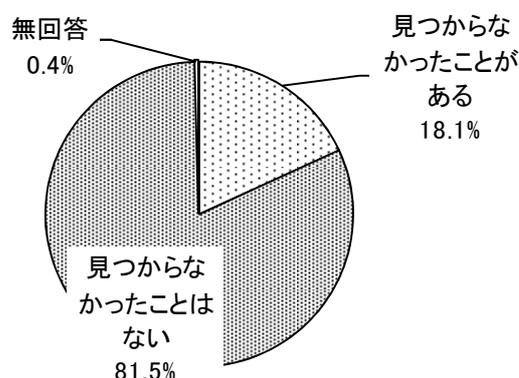
## 10. 子どもの健康について

### 問32 急病のときの医療機関の存在

**問32** お子さんがけがや急病のとき、すぐ診てくれる医療機関が見つからなかったことがありますか。(〇は1つ)

けがや急病のとき、すぐ診てくれる医療機関が「見つからなかったことはない」人は81.5%、「見つからなかったことがある」人は18.1%である。

問33 急病のときの医療機関の存在 (N=1138)

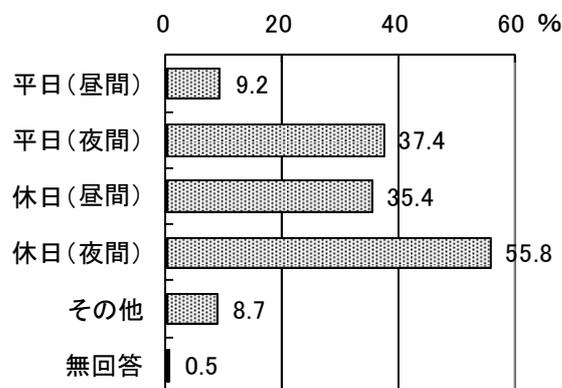


### 問32-1 急病のときの医療機関が見つからなかった

**問32-1** 問32で「1. 見つからなかったことがある」を選ばれた方にお伺いします。見つからなかったのはいつですか。(〇はいくつでも)

急病のときの医療機関が見つからなかったは「休日（夜間）」が55.8%で最も多く、次いで「平日（夜間）」が37.4%、「休日（昼間）」が35.4%などとなっている。

問32-1 急病のときの医療機関が見つからなかったのはいつか (N=206、複数回答)



## 11. 子どもの食生活について

### 問33 朝ごはんを食べるか

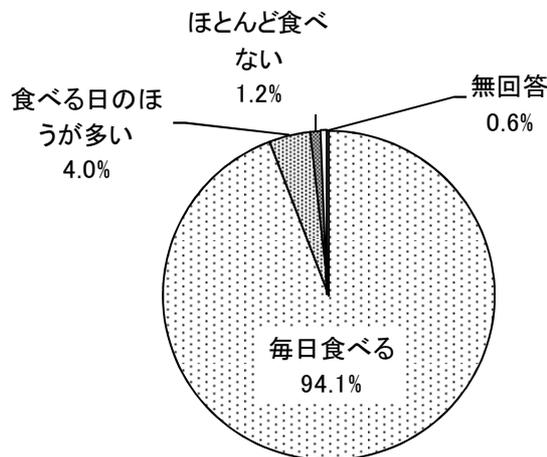
問33 お子さんは朝ごはんを食べますか。(〇は1つ)

「3. ほとんど食べない」を選ばれた方にお伺いします。食べない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

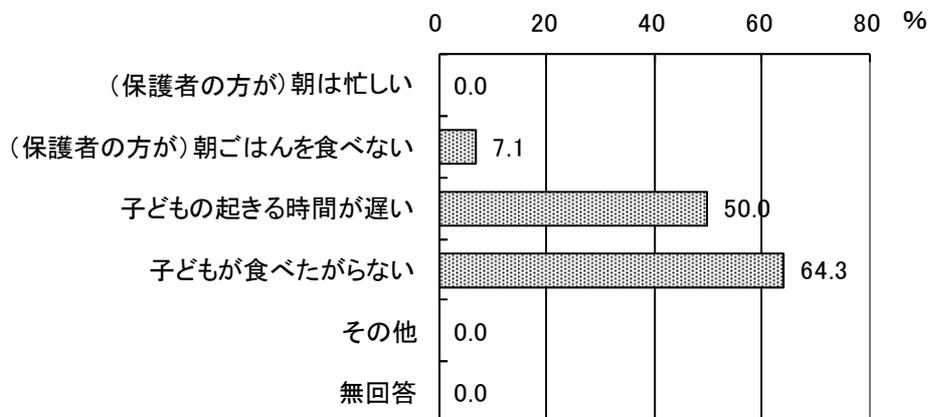
朝ごはんを食べるかについては、「毎日食べる」が94.1%で最も多く、次いで「食べる日のほうが多い」が4.0%、「ほとんど食べない」が1.2%などとなっている。

朝ご飯を食べない理由は「子どもが食べたがらない」が64.3%で最も多く、次いで「子どもの起きる時間が遅い」が50.0%などとなっている。

#### 問33① 朝ごはんを食べるか (N=1138)



#### 問33② 朝ごはんを食べない理由 (N=14、複数回答)



## 12. 子どもが心身ともに健やかに成長するための取り組みについて

### 問34 平日放課後および休日の日常的な過ごし方

**問34** 平日の放課後および休日の日常的なお子さんの過ごし方で一番多いものについて、時間帯ごとに選択肢の中からあてはまる答えの番号をそれぞれ1つ選んでご記入ください。

平日の14時～16時は「学校にいる(授業、遊び、放課後自習教室)」が72.7%で最も多く、次いで「家や公園などで友達と過ごす」が7.4%、「留守家庭児童会室で過ごす」が6.3%などとなっている。

平日の16時～18時は「家や公園などで友達と過ごす」が41.6%で最も多く、次いで「学習塾や習い事」が20.0%、「留守家庭児童会室で過ごす」が9.5%などとなっている。

平日の18時～20時は「保護者や祖父母等家族親族等(大人)と過ごす」が54.6%で最も多く、次いで「きょうだい等家族親族等(子ども)と過ごす」が18.8%、「家で勉強する」が10.5%などとなっている。

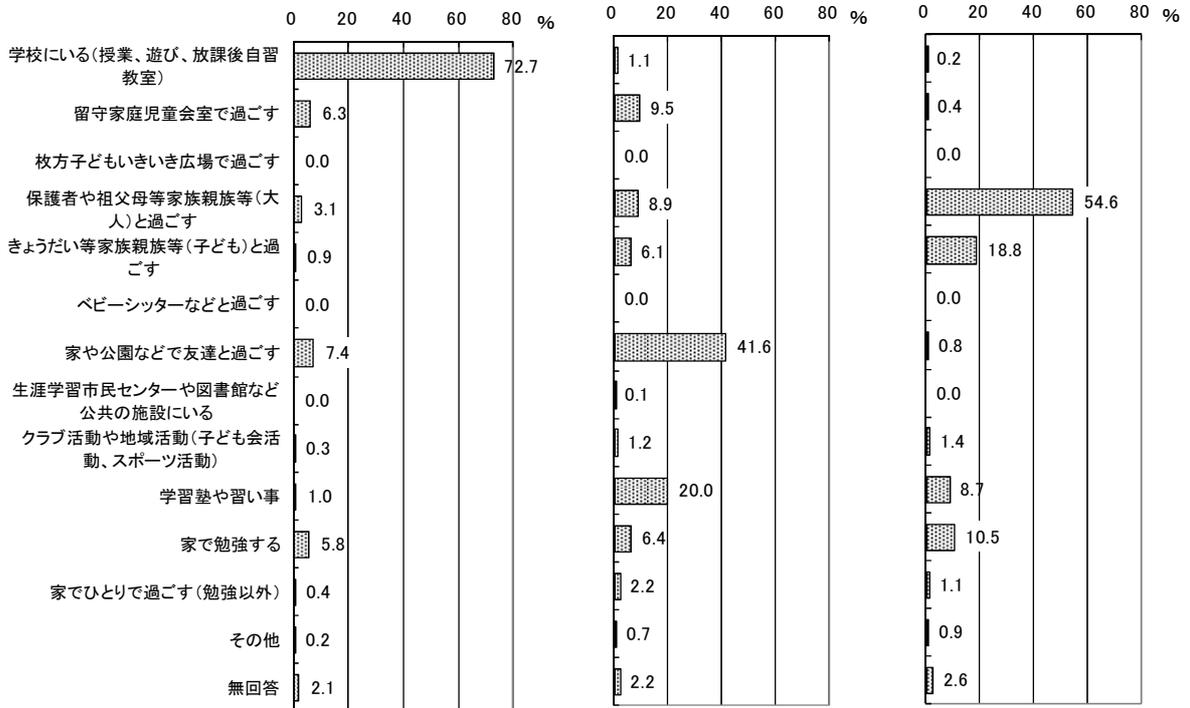
平日の20時以降は「保護者や祖父母等家族親族等(大人)と過ごす」が71.7%で最も多く、次いで「きょうだい等家族親族等(子ども)と過ごす」が17.1%、「家で勉強する」が3.3%などとなっている。

土曜日は「保護者や祖父母等家族親族等(大人)と過ごす」が47.5%で最も多く、次いで「きょうだい等家族親族等(子ども)と過ごす」が16.6%、「家や公園などで友達と過ごす」が11.2%などとなっている。

休日は「保護者や祖父母等家族親族等(大人)と過ごす」が62.3%で最も多く、次いで「きょうだい等家族親族等(子ども)と過ごす」が17.1%、「家や公園などで友達と過ごす」が6.5%などとなっている。

問 34 平日放課後の日常的な過ごし方 (N=1138)

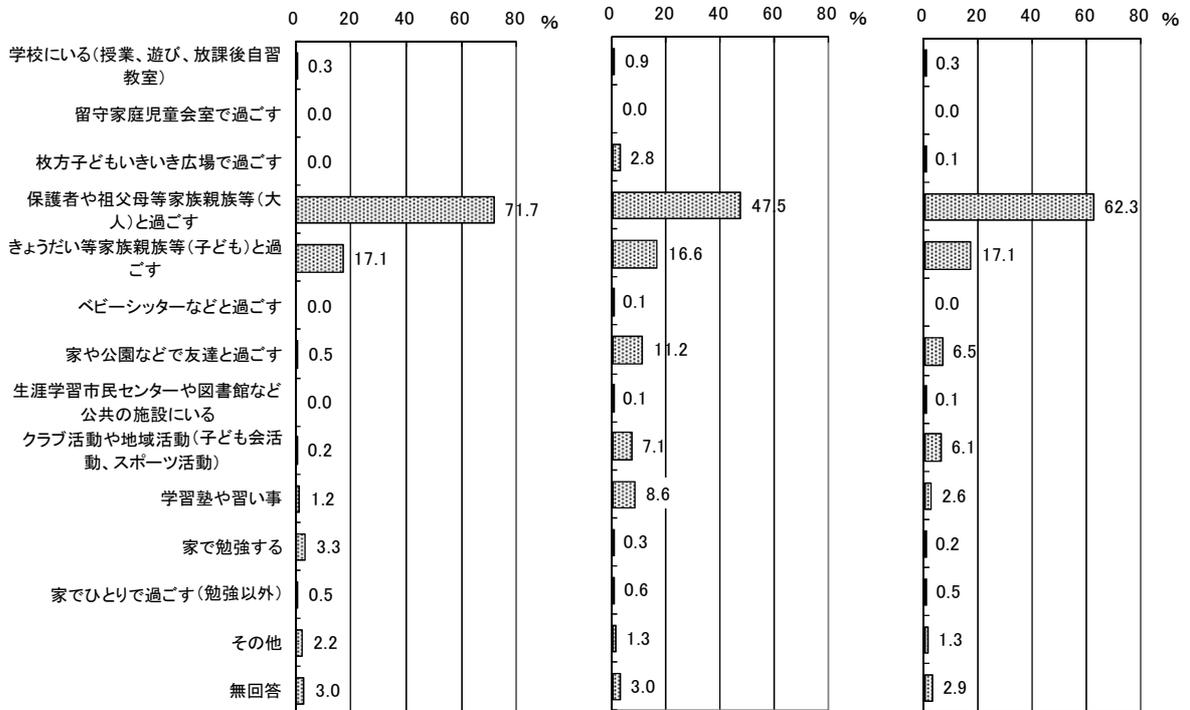
(1) 平日 14～16時 (2) 平日 16～18時 (3) 平日 18～20時



(4) 平日 20時以降

(5) 土曜日

(6) 休日

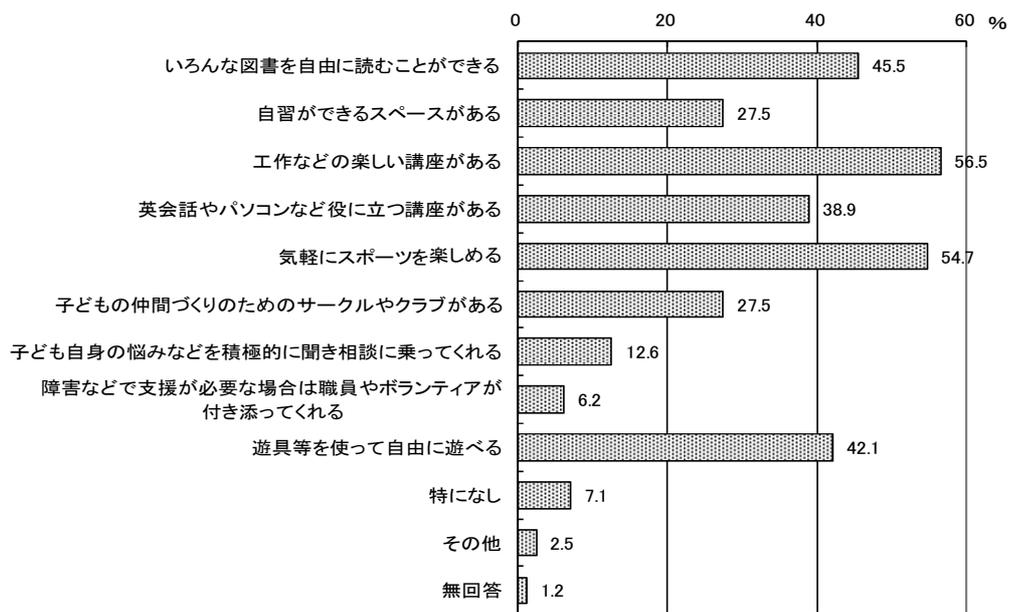


### 問35 公共施設での希望する企画やサービス

**問35** 生涯学習市民センターや青少年センターなどの公共施設でどのような企画やサービスがあれば利用してみたいと思いますか。(〇はいくつでも)

公共施設での企画やサービスで利用したいことは、「工作などの楽しい講座がある」が56.5%で最も多く、次いで「気軽にスポーツを楽しめる」が54.7%、「いろんな図書を自由に読むことができる」が45.5%などとなっている。

問 35 公共施設での希望する企画やサービス (N=1138、複数回答)

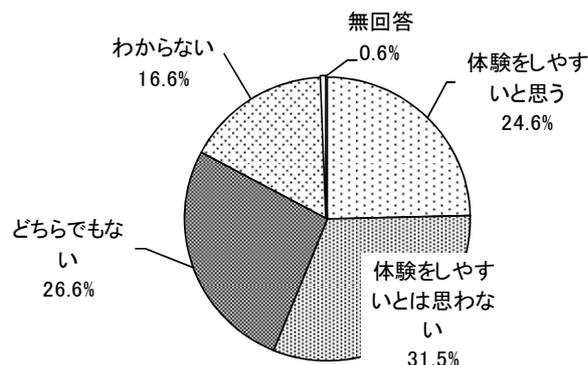


### 問36 自然、社会、文化を体験しやすい地域環境か

**問36** 地域の環境が、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。(〇は1つ)

自然、社会、文化などを体験しやすい地域環境かどうかについては、「体験をしやすいとは思わない」が31.5%で最も多く、次いで「どちらでもない」が26.6%、「体験をしやすいと思う」が24.6%などとなっている。

問 36 自然、社会、文化を体験しやすい地域環境か (N=1138)



### 問37 参加経験のある地域活動

**問37** お子さんが参加したことがある地域の活動はどれですか。(〇はいくつでも)

**問37-1** 問37で「13. 参加したことがない」を選ばれた方にお伺いします。お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

参加経験のある地域活動は「地域に根ざした活動（お祭りや地域運動会等）」が55.6%で最も多く、次いで「青少年団体活動（こども会、ボーイスカウト、ガールスカウト等）」が30.8%、「スポーツ活動」が28.6%などとなっている。

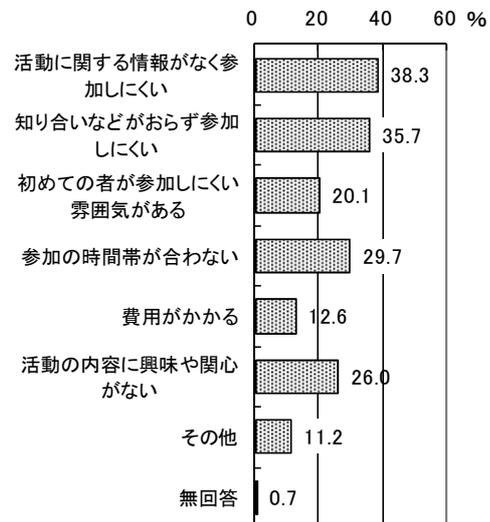
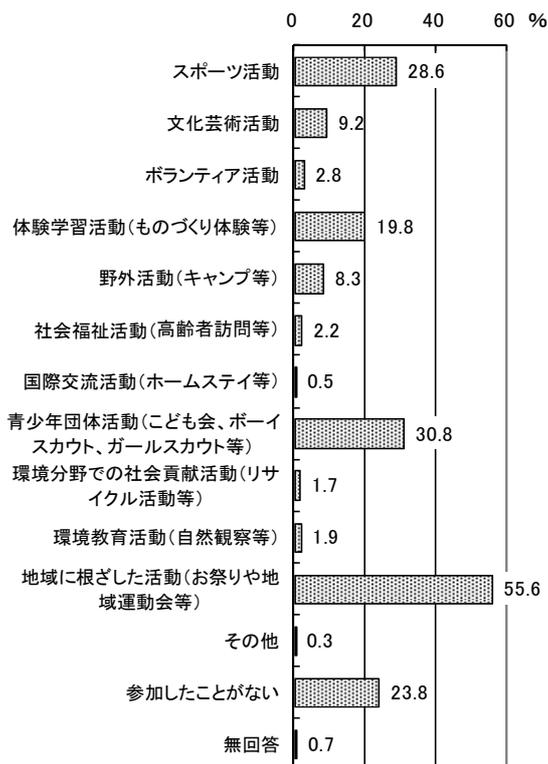
参加経験のない理由は「活動に関する情報がなく参加しにくい」が38.3%で最も多く、次いで「知り合いなどがおらず参加しにくい」が35.7%、「参加の時間帯が合わない」が29.7% などとなっている。

### 問37 子どもが参加経験のある地域活動

(N=1138、複数回答)

### 問37-1 子どもが地域活動に参加していない理由

(N=269、複数回答)

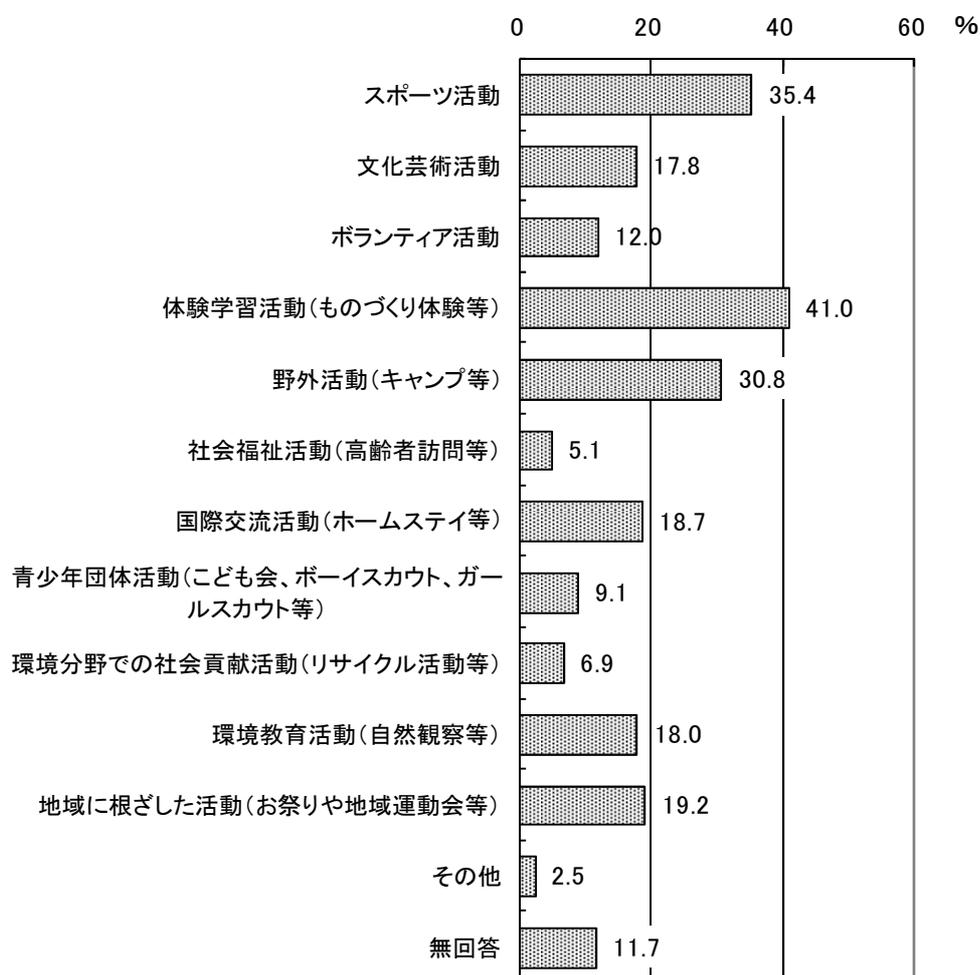


### 問38 参加したいと思っている地域活動

**問38** お子さんが参加したことはないが、今後参加したいと思っている地域の活動は何ですか。  
(〇はいくつでも)

参加経験はないが参加したいと思っている地域の活動は、「体験学習活動（ものづくり体験等）」が41.0%で最も多く、次いで「スポーツ活動」が35.4%、「野外活動（キャンプ等）」が30.8%などとなっている。

問38 参加したいと思っている地域活動(N=1138、複数回答)

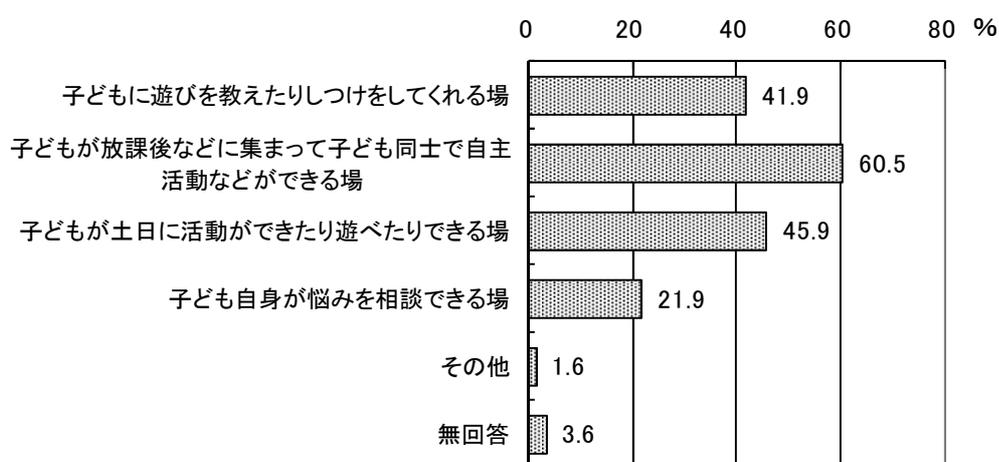


### 問39 望ましいと思う子ども同士の交流

**問39** 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことのできる場ができた場合、どのようなものが望ましいですか。(〇はいくつでも)

望ましいと思う子ども同士の交流は、「子どもが放課後などに集まって子ども同士で自主活動などができる場」が60.5%で最も多く、次いで「子どもが土日に活動ができたり遊べたりできる場」が45.9%、「子どもに遊びを教えたりしつけをしてくれる場」が41.9%などとなっている。

問39 望ましいと思う子ども同士の交流(N=1138、複数回答)

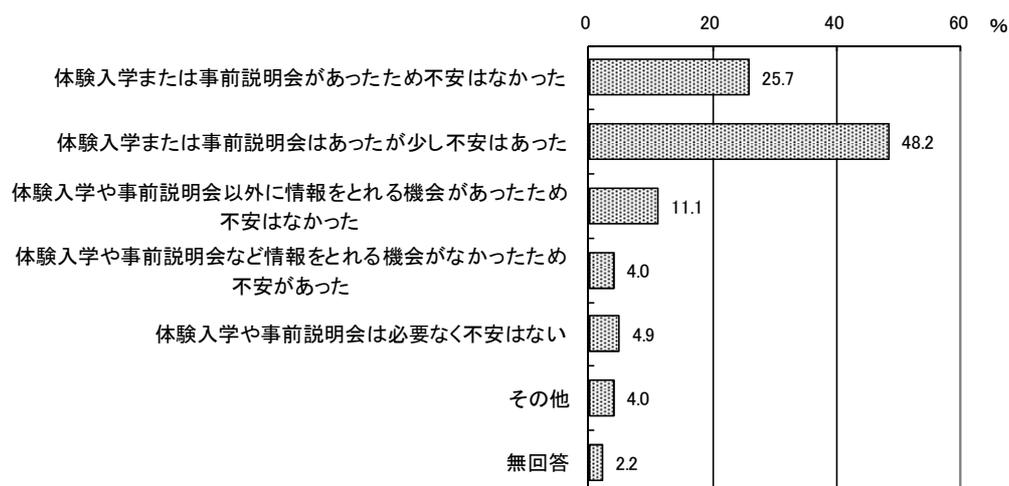


## 問 40 小学校生活への不安の有無

**問40** あなたはお子さんが小学校に入学する際、小学校での生活などについてうまく過ごせるか不安がありましたか。(〇は1つ)

小学校生活への不安の有無は、「体験入学または事前説明会はあったが少し不安はあった」が48.2%で最も多く、次いで「体験入学または事前説明会があったため不安はなかった」が25.7%などとなっている。

問 40 小学校生活への不安の有無 (N=1138)

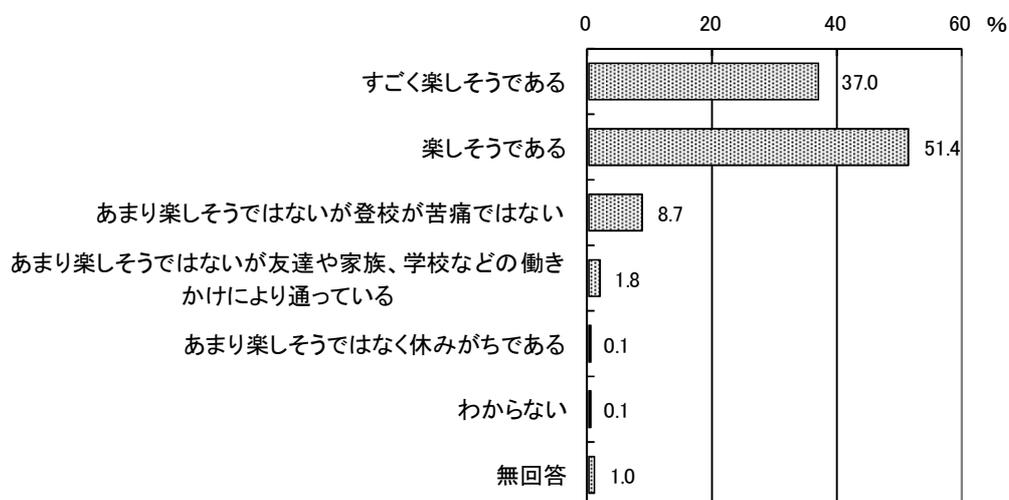


## 問 41 小学校生活の充実感

**問41** お子さんは学校に行くのが楽しそうですか。(〇は1つ)

小学校生活の充実感は、「楽しそうである」が51.4%で最も多く、次いで「すごく楽しそうである」が37.0%などとなっている。

問 41 小学校生活の充実 (N=1138)



## 13. 子どもの安全確保について

### 問 42 安全確保の認知と協力の有無

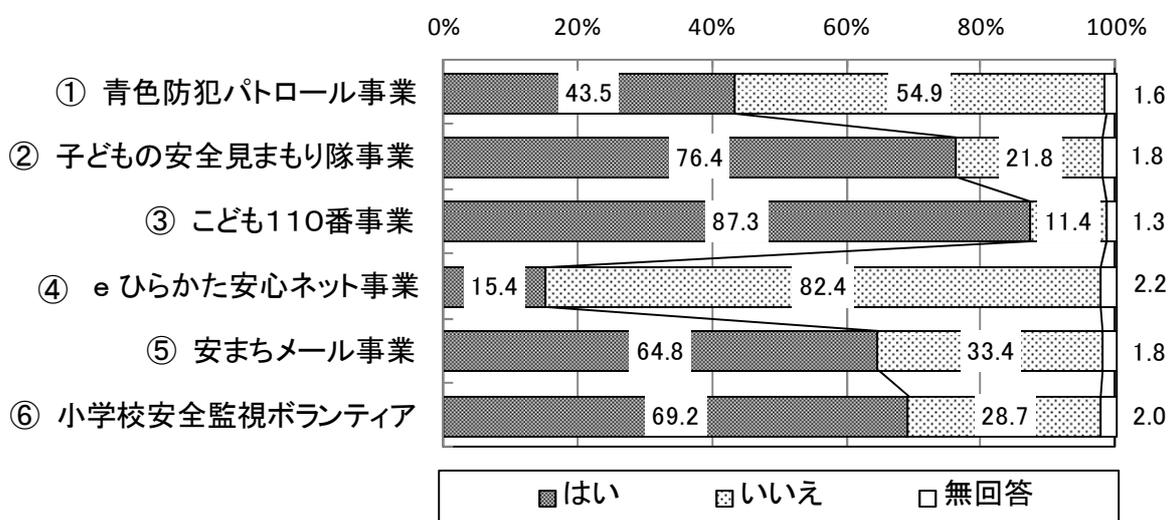
**問 42** 下記の取組やサービスを知っていたり、これまでに協力したことはありますか。また、今後、協力したいと思いますか。①～⑥のサービスについて、それぞれ A～C のすべてに「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

安全確保の認知については、「青色防犯パトロール事業」が 43.5%、「子どもの安全見まもり隊事業」が 76.4%、「こども 110 番事業」が 87.3%、「e ひらかた安心ネット事業」が 15.4%、「安まちメール事業」が 64.8%、「小学校安全監視ボランティア」が 69.2%である。

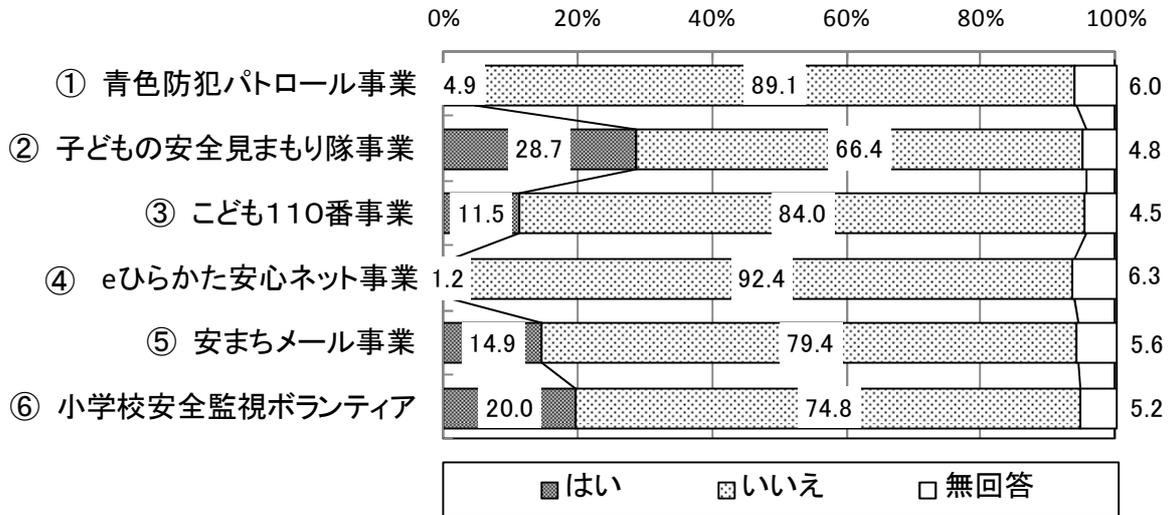
安全確保の協力については、「青色防犯パトロール事業」が 4.9%、「子どもの安全見まもり隊事業」が 28.7%、「こども 110 番事業」が 11.5%、「e ひらかた安心ネット事業」が 1.2%、「安まちメール事業」が 14.9%、「小学校安全監視ボランティア」が 20.0%である。

安全確保の今後の協力については「青色防犯パトロール事業」が 22.8%、「子どもの安全見まもり隊事業」が 50.9%、「こども 110 番事業」が 43.2%、「e ひらかた安心ネット事業」が 18.3%、「安まちメール事業」が 30.0%、「小学校安全監視ボランティア」が 40.7%である。

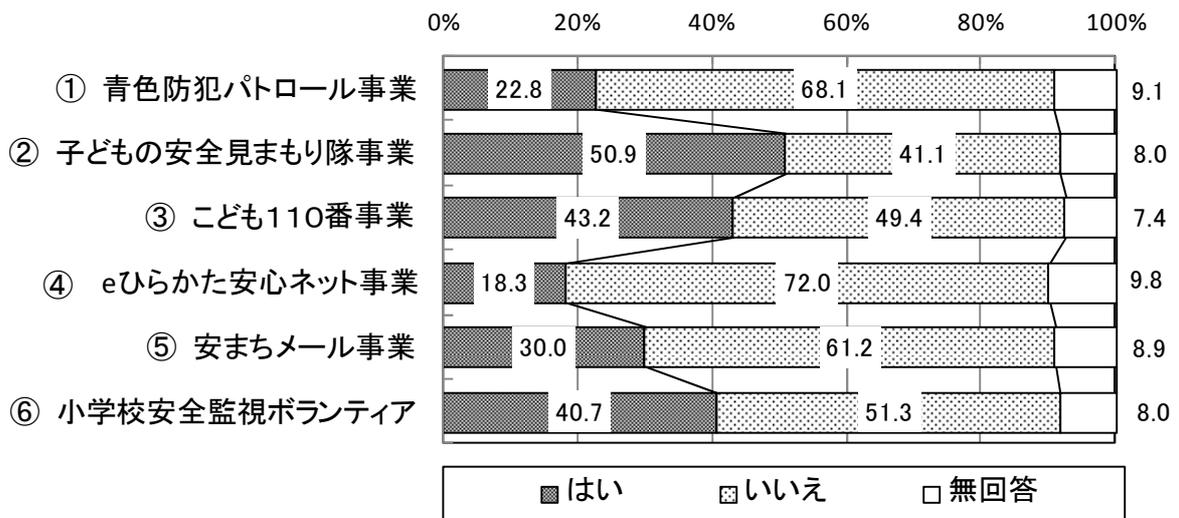
問 42 A 安全確保の認知 (N=1138)



問 42B 安全確保の協力の有無 (N=1138)



問 42C 安全確保の今後の協力の有無 (N=1138)



## 14. 仕事と子育ての両立、仕事と生活の調和について

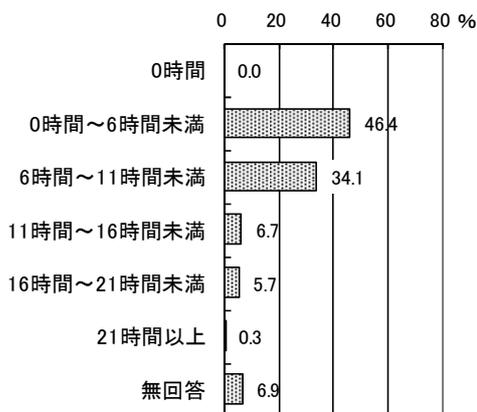
### 問43 子どもと過ごす時間

**問43** 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。また、その時間は十分だと思いますか。(〇はそれぞれ1つ)

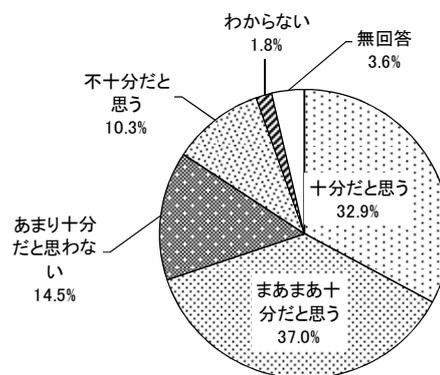
母親の子どもと過ごす1日当たりの時間は、「0時間～6時間未満」が46.4%で最も多く、次いで「6時間～11時間未満」が34.1%などとなっている。またその時間は「まあまあ十分だと思う」が37.0%で最も多く、次いで「十分だと思う」が32.9%、「あまり十分だと思わない」が14.5%などとなっている。

父親の子どもと過ごす1日当たりの時間は、「0時間～6時間未満」が71.6%で最も多く、次いで「6時間～11時間未満」が4.7%などとなっている。またその時間は「不十分だと思う」が30.9%で最も多く、次いで「あまり十分だと思わない」が25.9%、「まあまあ十分だと思う」が20.8%などとなっている。

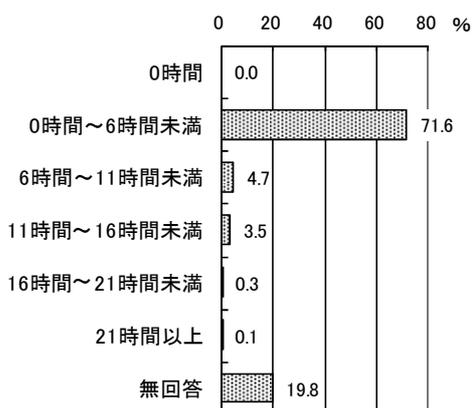
問43(1)① 母親の1日当たりの子どもと過ごす時間(N=1138)



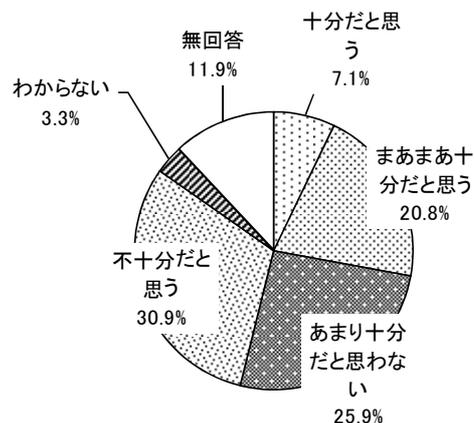
問43(1)② 母親の1日当たりの子どもと過ごす時間についての考え(N=1138)



問43(2)① 父親の1日当たりの子どもと過ごす時間(N=1138)



問43(2)② 父親の1日当たりの子どもと過ごす時間についての考え(N=1138)

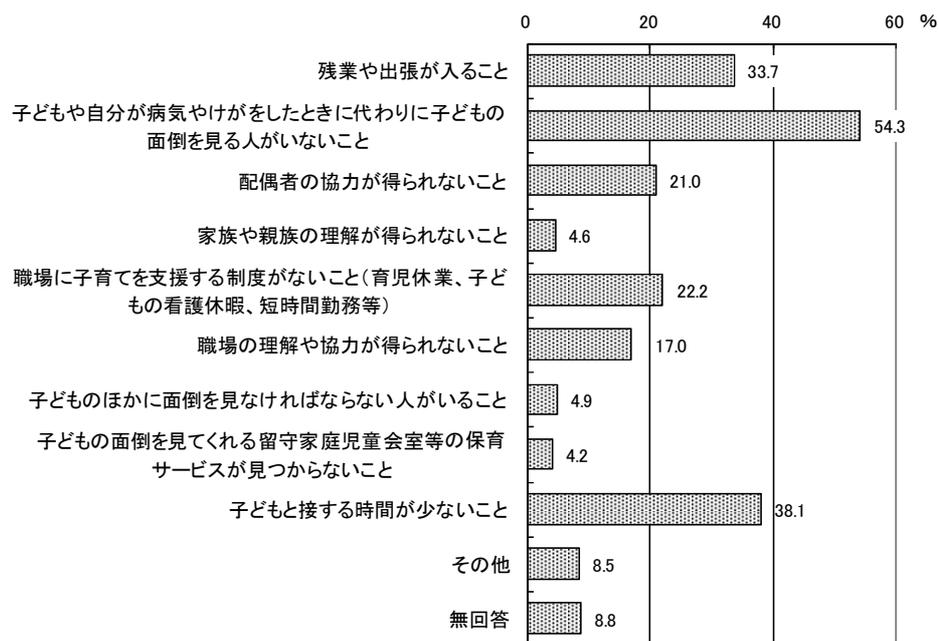


## 問 44 仕事と子育てを両立させるときの問題点

**問 44** あなたは、仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

仕事と子育てを両立させるときの問題点は、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもの面倒を見る人がいないこと」が 54.3%で最も多く、次いで「子どもと接する時間が少ないこと」が 38.1%、「残業や出張が入ること」が 33.7%などとなっている。

問 44 仕事と子育てを両立させるときの問題点 (N=1138、複数回答)

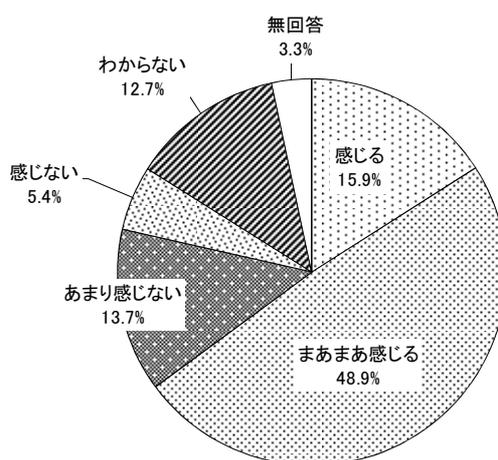


## 問 45 仕事と生活の調和

**問 45** あなたの家庭では、仕事と生活の調和が図られていると感じますか。(〇は 1 つ)

仕事と生活の調和については、「まあまあ感じる」が 48.9%で最も多く、次いで「感じる」が 15.9%、「あまり感じない」が 13.7%などとなっている。

問 45 仕事と生活の調和 (N=1138)



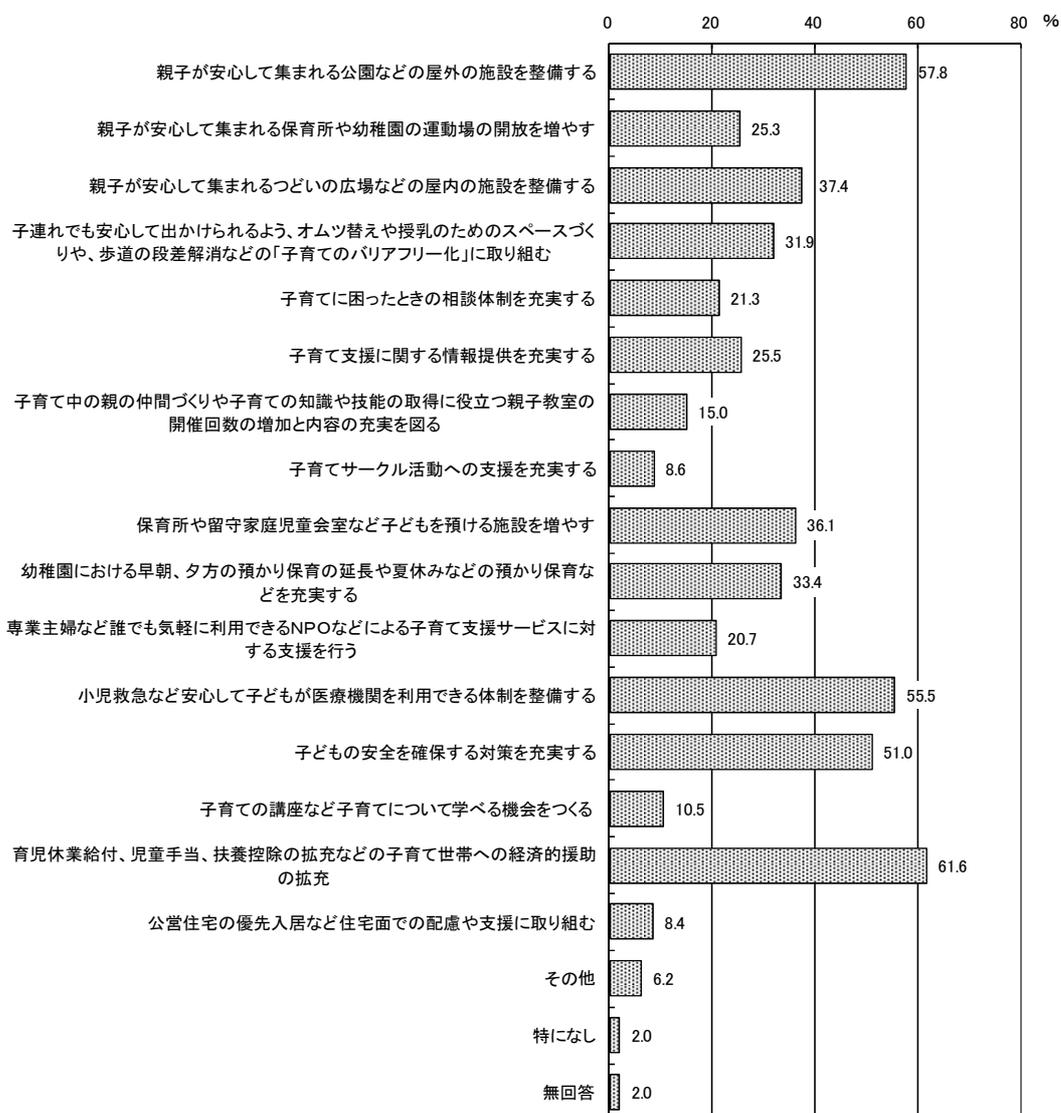
## 15. 行政サービスへの要望について

### 問 46 子育て支援策の充実

**問46** 行政（市、府、国）に対して、子育てサービスの現状やあなたの子育て経験などから、どのような支援策の充実を図って欲しいですか。（〇はいくつでも）

行政に要望する子育て支援策については、「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が61.6%で最も多く、次いで「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が57.8%、「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が55.5%、「子どもの安全を確保する対策を充実する」が51.0%などとなっている。

問 46 子育て支援策の充実（N=1138、複数回答）



## 問47 自由記述

問47 市の子育て支援施策に関するご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

### ■施設について

#### ①子どもの遊び場について

意見内容	件数
ボール遊び(サッカーや野球)をできるところがない、思いっきり遊べるところがない	58
子どもが安心して遊べる公園がないので整備してほしい	22
屋内で遊べる施設がほしい	11
公園の遊具を安全なものにしてほしい、公園に遊具がない	8
公園が不衛生である	3
公園の防犯をしっかりとしてほしい	3
公園に日陰になるものがほしい	2
公園に時計がほしい	2
小計	109

#### ②文化・学習施設等について

意見内容	件数
各小学校区内に生涯学習市民センターがほしい	5
駐車スペースがない	2
施設の安全面、防犯面が心配である	1
図書館を充実させてほしい	1
インドアテニスコートがほしい	1
授乳スペースがほしい	1
屋内施設がほしい	1
小計	12

#### ③地域交流・情報・相談の場について

意見内容	件数
子育て支援策・サービスについて情報をわかりやすく提供してほしい	13
子どもの参加できる良好なイベントやサークルを増やしてほしい、サークルの人間関係に問題がある	8
子どものスポーツ教室や文化教室を増やしてほしい	3
子育てや教育に関する相談を気軽にできるところがほしい	3
学習用品や育児関連のリサイクルをしてほしい	2
外国人とのコミュニケーションが取れるイベントや施設があればいい	2
祖父母を対象にした子育て講座や子どもの成長に応じた講座をしてほしい	2
フルタイムで働く母親の情報交換や受講できる時間帯の講座をしてほしい	2
土日に勉強を教えてくれる場所がほしい	1
地域で子育てができる環境であってほしい	1
小計	37

### ■子どもの教育と保育支援について

#### ①学校について

意見内容	件数
放課後や土日に学校のグラウンドを開放してほしい	19
中学校での給食を実現してほしい	16
授業時間などの見直し、下校のチャイムが早すぎる	8
持病のある児童や病後の児童への配慮をしてほしい	7
公立の小・中学校の教員の質を向上させ、学校の指導内容を充実させてほしい	7
PTAの活動の見直し	5
学校のトイレをきれいにしてほしい	4
制服や教育費が高い、(私立)助成金を増やしてほしい	4
学校の選択肢が少ない	3
放課後の文化活動(書道・音楽等)をしてほしい	3
小学校の図書室の開放や充実をしてほしい	2
いじめ予防・防止をしてほしい	2
特別支援学級への支援をしてほしい	2
給食費、副教材費なども無料化してほしい	2
学校が閉鎖的である	2
公立の学習レベルを公開してほしい	2
小学校周辺の整備をしてほしい	2
35人学級を実施してほしい	1
教員の数が足りない	1
緊急時の安全な下校の対応策が必要である	1
運動場の遊具を新しくしてほしい	1
小学校の制服導入をしてほしい	1
小学校の体制が専業主婦向けになっている	1
障害があっても地域の小学校へ通うことができるチャンスがあるのは非常によい	1
クラスの保護者と交流できる場がほしい	1
教育施設を充実してほしい	1
児童を預かるシステムが学校の中にほしい	1
小計	100

②幼稚園・保育所について

意見内容	件数
保育所・幼稚園への入所条件を改善してほしい	12
一時預かりの保育所や施設がほしい	10
保育園の料金が安い	7
子どもを預ける施設がほしい	7
保育園が少ない・増やしてほしい、待機児童の解消をしてほしい	6
公立幼稚園をなくさないでほしい	5
幼稚園の料金を安くしてほしい	3
専業主婦でも子どもを預けられる施設がほしい	3
母親がリフレッシュできるための支援をしてほしい	2
預かり保育や経済支援を充実してほしい	1
一時保育の利用条件を改善してほしい	1
保育時間を延長してほしい	1
教育の質を保障してほしい	1
私立幼稚園の就園補助をしてほしい	1
保育士の給与をもっと見なおしてほしい	1
保育所などにお金を使ってほしくない、不公平である	1
預けられている子の心のケアをしてほしい	1
託児所がほしい	1
小 計	64

③留守家庭児童会室について

意見内容	件数
時間を拡張してほしい	21
長期休暇だけでも利用できる留守家庭児童会室をつかってほしい	14
学童の利用制度の拡大と長期休暇に利用したい	7
児童館がほしい	6
対象学年を拡大してほしい	5
料金が安い	5
長期休暇の間子どもを預かってくれる場所・施設がほしい	4
入りやすいようにしてほしい	3
気軽に利用できるようにしてほしい	3
指導員は教員免許等の有資格者に限定すべきである	1
一時的に利用できるようにしてほしい	1
建物が古い	1
児童会からの集団下校の方法	1
児童会で学習の指導をとり入れてほしい	1
児童会が役所的で利用しにくい	1
小 計	74

④いきいき広場・ファミリーサポートについて

意見内容	件数
ファミリーサポートの受け入れを拡大してほしい	3
いきいき広場を継続していくことに疑問がある	2
いきいき広場に安心して参加できる	2
小 計	7

⑤その他子育て支援について

意見内容	件数
他の自治体に比べ子どもに対する支援が少ない	12
病気の時や非常時に子どもを預かってくれる施設がほしい、病児保育を充実してほしい	9
多様な働き方に対応した保育・子育て支援体制を充実してほしい	6
子どもが負担にならない職場、職業が見つからない	4
母親が子育てを楽しく感じられるようにしてほしい	3
子育てに関して費用がかからない制度がほしい	3
市の子育て支援への取り組みに期待および満足している	3
子どもの多い家庭への支援をしてほしい	3
子育てしながら働ける環境が整っていない、共働き世帯にも目を向けた子育て支援をしてほしい	3
小学生に対する支援が手薄である	2
パートタイムで働く者への支援をしてほしい	2
見守り隊員の方への感謝その活動に見合った報酬をあげてほしい	2
市民は利用料が安くなる施設やプール等を増やしてほしい、市内でのレジャーや遊び場が少ない	2
サービスの収入制限の緩和をしてほしい	1
保育料の滞納への対応をしてほしい	1
子育て応援パスポートで割引や無料のサービスがほしい	1
学校と市が連携して効率的な子育て支援をしてほしい	1
土日や平日の利用時間をもっとのばしてもらいたい	1
子どもや先生の教育にお金をかけてほしい	1
小 計	60

■環境整備について

①道路について

意見内容	件数
安心して通える通学路にしてほしい	6
歩道の整備をしてほしい	5
街灯が少ない・街灯を設置してほしい	3
自転車の危険性を教えてほしい、自転車の安全な通行	3
道路事情が悪い	1
小計	18

②住環境について

意見内容	件数
防犯(不審者、子どもの連れ去り対策等)に力を入れてほしい	7
警戒を徹底してほしい	2
バス停を増設してほしい	1
公営住宅を利便性のよい所につくってほしい	1
公共の乗り物が少なく不便である	1
自然を残してほしい	1
歩きたばこの人が多い	1
交番がほしい	1
小計	15

■保健・医療・福祉について

①保健・医療について

意見内容	件数
医療費補助の年齢制限を引き上げてほしい	74
医療費や出産に関わる支援を充実させてほしい	16
インフルエンザ等の予防接種を学校で実施してほしい・値段を安くしてほしい	9
休日夜間診療を実施している病院を増やしてほしい、医療機関を充実させてほしい	7
医療機関にお金がかかりすぎる	5
小児科を増やしてほしい	4
健康保険の軽減・減税してほしい	2
小児科の救急病院を増やしてほしい	1
救急医療機関が近いので助かる	1
保健センターが遠い	1
医療的ケアの必要な子どもへの支援を充実してほしい	1
市民病院の病児保育を小学生も利用できるようにしてほしい	1
妊婦検診の補助が多すぎる	1
子どもの預かり施設のある保険会社などを参考にしてほしい	1
保護者・先生への心のケアも必要である	1
悩まずに産める環境がほしい	1
保健センターの検診は近所の小児科などで実施してほしい	1
保健師さんのような方と話せる機会があったり、お友達を作る場があるといい	1
小計	128

②福祉について

意見内容	件数
児童手当等経済面の支援を拡充させてほしい、児童手当支給の条件緩和と期間の延長をしてほしい	20
働く母親への支援や制度の拡大をしてほしい、父子家庭・母子家庭の手当の拡充をしてほしい	10
児童手当より給食費や医療費の無償化をしてほしい	3
親を支援してほしい	2
障害者が利用しやすいような制度にしてほしい、知的障害で移動支援を利用し助かっている	2
給付金の手続きの際に封筒に切手を貼付しなければならないことについて疑問である	1
小計	38

## IV. 資 料

## 枚方市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査 (就学前児童調査)



この調査に関するお問い合わせは、こちらまで  
枚方市役所 子ども青少年部 子育て支援室  
電話072-841-1221 (代表)

### 回答される前にお読みください。

枚方市では、次代の社会を担う子どもを育成し、その家族を支援するなどを目的とした次世代育成支援対策推進法に基づく「次世代育成支援行動計画」を策定し、この計画に基づき、子ども・子育て支援などに関するさまざまな施策を実施しています。この計画が平成26年度で終了するため、この計画の目的を引き継ぐ新たな計画の策定に現在取り組んでいます。また、子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援に関する新たな制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）が平成27年度から始まることが予定されており、この制度に基づく「子ども・子育て支援事業計画」としてもあわせて策定することとしております。

本調査は、新たな計画の策定にあたって、市民のみなさんが必要とされている子ども・子育て支援などに関する施策の必要量や施策に対する意向を把握するための調査です。本市の施策の向上のため、ご協力いただきますようお願いいたします。

### 調査内容について

この調査の調査内容は次のとおりです。

#### 1. 家庭の基本情報について

家族構成や保護者の働いておられる状況など、家庭の基本情報についてお聞きします。ご家庭の状況により必要なサービスは異なってきますので、サービス提供のための前提となる調査です。

#### 2. 幼稚園や保育所など定期的に利用したい施設やサービスについて

幼稚園や保育所など定期的に利用したい施設やサービスについて、どれくらいの利用希望があるのかをお聞きするものです。また、育児休業の取得状況などについてもあわせてお聞きします。ご回答いただいた内容は、待機児童解消のための保育所の整備などに反映されます。

#### 3. 一時的な預かりや地域子育て支援拠点などの子育て支援サービスについて

一時的な預かりや地域子育て支援拠点など、子育てを支援するサービスについて、どれくらいの利用希望があるのかなどをお聞きします。ご回答いただいた内容は、子育て支援サービスの充実などに反映されます。

#### 4. 子どもや子育て支援に関する意識などについて

子育てについての意識や子育て環境についてお聞きします。子育て支援サービスを展開していくにあたって前提となる保護者のみなさんの意識などについて把握します。

ご協力のほど、よろしくお願いたします。



### (参考) 子ども・子育て支援新制度の考え方（内閣府、文部科学省、厚生労働省）

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

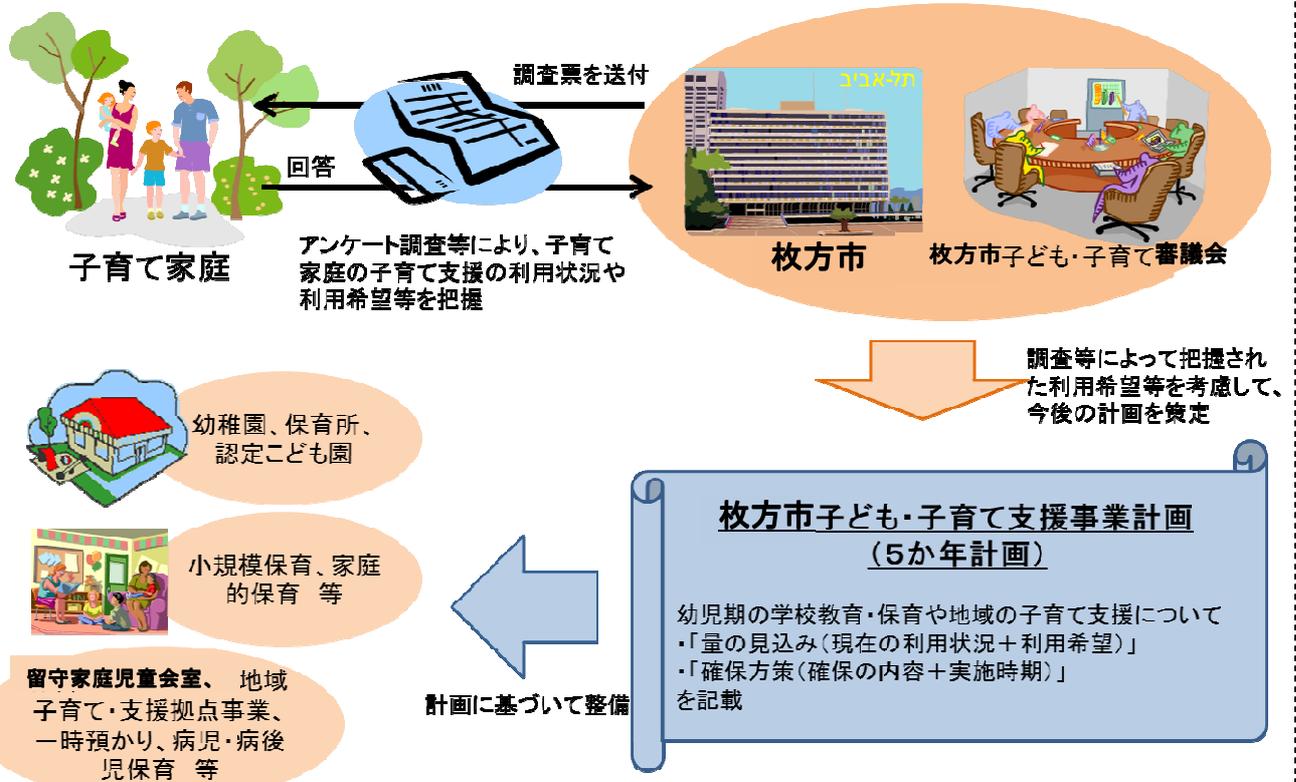
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じるような支援を目指しています。

(参考) 用語の定義

幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）  
保育所：児童福祉法に定める、保育に欠ける0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）  
認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設  
（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）

(参考) 平成27年度から実施される「子ども・子育て支援新制度」では、幼稚園と保育所の良さをあわせもつ認定こども園の普及、地域のニーズに応じた多様な子育て支援の充実などの取り組みが実施される予定です。

いただいたご回答は子ども・子育て支援計画の策定資料とします



# 枚方市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査（就学前児童調査）

## 1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問1 封筒のあて名のお子さんの生年月をお伺いします。

※以後の設問について、「お子さん」とある場合は、特別な表記がなければ、封筒のあて名のお子さんについてお伺いします。

平成（ ）年（ ）月生まれ

問2

封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成25年4月1日現在の年齢）をご記入ください。

（ ）人 末子の年齢（ ）歳

問3

お子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。

※続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

《（1）お子さんと同居している人に○をつけてください》（○はいくつでも）

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 父母        |              |
| 2. 父（ひとり親家庭） | 3. 母（ひとり親家庭） |
| 4. 祖父        | 5. 祖母        |
| 6. その他（ ）    |              |

《（2）お子さんの近くにお住まいの人に○をつけてください》（○はいくつでも）

- |           |       |
|-----------|-------|
| 1. 祖父     | 2. 祖母 |
| 3. その他（ ） |       |

問4

日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。（○はいくつでも）

1. 日常的にご自身や配偶者の親、親せきに預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際にはご自身や配偶者の親、親せきに預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

問5

お子さんの子育てや教育を主にしている方の状況についてお伺いします。（○は1つ）

- |          |           |         |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母とも  | 2. 主に母親   | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） |         |

問6

このアンケートを記入いただいた方についてお伺いします。（○は1つ）

- |       |       |           |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問7

お住まいの地域の小学校区名をご記入ください。

（ ）小学校区

小学校区が分からない場合、お住まいの町名をご記入ください（丁目、番地は不要です）。

枚方市（ ）

## 2. 保護者の就労状況についてお伺いします。

問8

「母親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。

（○は1つ）【父子家庭の場合は記入不要です。→問9へ】

1. フルタイムで働いている
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）
3. パート・アルバイトなどで働いている
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）
5. 以前は働いていたが、今は働いていない
6. これまで働いたことがない

⇒問8-1へ

⇒問9へ

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労

「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労  
 →「1.」から「4.」を選ばれた方は問8-1へ、「5.」「6.」を選ばれた方は問9へ

**問 8-1**

問8で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。家を出る時間と帰宅時間についてもお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。家を出る時間・帰宅時間は、必ず（18：00）のように、24時間制でお答えください。

1週当たり（      ）日	1日当たり（      ）時間
家を出る時間（      :      ）	帰宅時間（      :      ）

**問 9**

「父親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。（○は1つ）【母子家庭の場合は記入不要です。問8「3.」「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）は問10へ、「5.」「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方は問11へ】

- |                                                                                                                                                                          |         |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 1. フルタイムで働いている<br>2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）<br>3. パート・アルバイトなどで働いている<br>4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）<br>5. 以前は働いていたが、今は働いていない<br>6. これまで働いたことがない | ⇒問 11 へ |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労  
 「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労  
 →「1.」から「4.」を選ばれた方は問9-1へ、「5.」「6.」を選ばれた方は問11へ

**問 9-1**

問9で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。家を出る時間と帰宅時間についてもお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。家を出る時間・帰宅時間は、必ず（18：00）のように、24時間制でお答えください。

1週当たり（      ）日	1日当たり（      ）時間
家を出る時間（      :      ）	帰宅時間（      :      ）

**問 10**

問8または問9で、「3.」または「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

- (1) 母親
- |                                                                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある<br>2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない<br>3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望<br>4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
- (2) 父親
- |                                                                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある<br>2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない<br>3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望<br>4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労  
 「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労  
 →問12へ



問 1 1

問8または問9で「5.」または「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方にお伺いします。働きたいという希望はありますか。枠内には具体的な数字を入れてください。

(1) 母親 (〇は1つ)

- 1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない) ⇒ 問 12 へ
  - 2. 1年より先、一番下の子どもが、( ) 歳になったところに働きたい
  - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
- 希望する働き方
- ア. フルタイム
  - イ. パートタイム、アルバイトなど
- 1週当たり( )日 1日当たり( )時間

(2) 父親 (〇は1つ)

- 1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない) ⇒ 問 12 へ
  - 2. 1年より先、一番下の子どもが、( ) 歳になったところに働きたい
  - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
- 希望する働き方
- ア. フルタイム
  - イ. パートタイム、アルバイトなど
- 1週当たり( )日 1日当たり( )時間

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労

「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

→(1)(2)で「2.」「3.」を選ばれた方は問11-1へ、それ以外の方は問12へ

問 11-1

問11の(1)または(2)で「2.」「3.」を選ばれた、今後働きたいと考えておられる方にお伺いします。就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(〇は1つ)

- 1. 利用できる保育サービス(\*)がない
- 2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
- 3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
- 4. 配偶者の育児・家事への協力が得られない
- 5. 働くことに家族や親族の理解が得られない
- 6. その他( )

(\*)この調査において「保育サービス」とは、【認可保育所、認定こども園、家庭的保育、事業所内保育施設、簡易保育施設等認可外保育施設、幼稚園(通常の保育時間終了後に預かるサービスを含む)、居宅訪問型保育、ファミリーサポートセンターで、定期的に受けているサービス】としています。

以下の設問も同様の定義です。サービスの説明については、問23-1を参照してください。

問 1 2

母親の皆さんすべてにお伺いします。お子さんの出産前後(前後それぞれ1年以内)に離職をしましたか。(〇は1つ)

- 1. 離職した
  - 2. 継続的に働いていた(転職も含む)
  - 3. 出産1年以前にすでに働いていなかった
- ⇒問 13 へ

問 12-1

問12で「1.」を選ばれた方にお伺いします。

仕事と家庭の両立を支援する保育サービスなどの環境が整っていたら、就労を継続しましたか。(〇は1つ)

- 1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた
- 2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた
- 3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた
- 4. 配偶者の育児・家事への協力が得られれば、継続して就労していた
- 5. 働くことに家族や親族の理解が得られれば、継続して就労していた
- 6. 制度や環境に関係なく、自発的にやめた
- 7. その他( )





気軽に相談できる人や場所など	相談の有無	相談結果			
		① 相談してよかつた。具体的な支援も得られた。	② 相談してよかつたが、具体的な支援は得られなかつた。	③ 具体的な支援は得られたが、相談をして傷つた。	④ 具体的な支援も得られず、相談をして傷つた。
A ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族	ある・ない				
B 近所の人	ある・ない				
C 友人・知人	ある・ない				
D 保健所・保健センター(母子保健・健診)	ある・ない				
E 家庭児童相談所・子ども家庭センター(相談機関)	ある・ない				
F 保育所	ある・ない				
G 幼稚園	ある・ない				
H 地域における子育て支援サービスの場(地域子育て支援拠点事業、一時預かりなど)	ある・ない				
I 民生委員・児童委員	ある・ない				
J 医師、看護師	ある・ない				
K 自ら育児書、家庭の医学書で調べる	ある・ない				
L 携帯電話やインターネットの交流サイト	ある・ない				
M その他( )	ある・ない				

**問 19** あなたは、同じくらいの子どもを持つ親同士のつきあいがありますか。(〇はいくつでも)

1. 子育てサークルなど自主的な活動を行うグループに入っている
2. 一緒に子どもを遊ばせたり、助けあったりする子育て仲間がいる
3. 子育てのことを相談したり、話したりする友人がいる
4. 同年齢の子どもの親とのつきあいはあまりない
5. その他( )

⇒問 20へ

**問 19-1** 「1.」を選ばれた方にお伺いします

自主活動するにあたり、行政に行ってほしい支援はどのようなものですか。(〇はいくつでも)

1. 活動場所の提供(場所貸し等)
2. 情報発信やPR等への支援(掲示板の開放等)
3. 活動時間中の保育サービス
4. 保育に関する専門家からのアドバイス
5. 特になし
6. その他( )



問 2 0 子育ての仲間づくりの機会があれば、参加したいと思いますか。(〇は 1 つ)

- |               |            |
|---------------|------------|
| 1. ぜひ参加したい    | 2. 参加したい   |
| 3. あまり参加したくない | 4. 参加したくない |

問 2 1 あなたの子育ての経験を活かせる場や機会があれば、ボランティアとして参加したいと思いますか。(〇は 1 つ)

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1. 参加してみたい              | 2. 参加したくない |
| 3. 子どもがもう少し大きくなったら参加したい |            |
| 4. その他 ( )              |            |
| 5. わからない                |            |

問 2 2 地域で安心して子育てするためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- |                                             |
|---------------------------------------------|
| 1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる           |
| 2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす                    |
| 3. 子育てサークルなどの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる             |
| 4. ボランティアが活動しやすい仕組みをつくる                     |
| 5. 子どもと親と一緒にできる活動をふやす                       |
| 6. 地域で子どもの自主的な活動を育成・支援するために、行政や地域の団体などが連携する |
| 7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止のための活動をする   |
| 8. その他 ( )                                  |
| 9. 特になし                                     |

#### 4. 保育サービスの利用についてお伺いします。

問 2 3 平日(月曜日から金曜日)に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。(〇は 1 つ)

- |                       |
|-----------------------|
| 1. 利用している             |
| 2. 利用していない ⇒ 問 23-5 へ |

→ 「1.」を選ばれた方は問 23-1 へ、「2.」を選ばれた方は問 23-5 へ

問 23-1 問 23 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。封筒のあて名のお子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日(月曜日から金曜日)に定期的に利用されているサービスについて、〇をつけてください。(〇はいくつでも)

- |                                                         |
|---------------------------------------------------------|
| 1. 幼稚園(通常の就園時間だけ利用している)                                 |
| 2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育(通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている) |
| 3. 認可保育所(市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園)                        |
| 4. 認定こども園(施設の中に幼稚園と保育所がある施設。現在、枚方市では未実施。)               |
| 5. 家庭的保育(保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス。現在、枚方市では未実施。)         |
| 6. 事業所内保育施設(会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設)                   |
| 7. 簡易保育施設(認可外だが、市役所が定める基準を満たした施設)                       |
| 8. その他の認可外の保育施設                                         |
| 9. 居宅訪問型保育(保育士などが自宅を訪問して子どもをみてるサービス)                    |
| 10. ファミリーサポートセンター(会員相互の援助活動として子どもを預かる事業)                |
| 11. その他 ( )                                             |

問 23-2 問 23 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。現在利用している幼稚園や保育所などについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間(何時から何時まで)利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字を入れてください。

※時間は、必ず 9:00~20:00(例)のように 24 時間制でご記入ください。また、問 23-1 で「2.」「4.」など複数のサービスを選ばれた場合は、「2.」「4.」を合わせた利用日数・時間を記入してください。

(1) 現在

1週当たり( )日
1日当たり( )時間 ( : ) ~ ( : )

(2) 希望

1週当たり( )日
1日当たり( )時間 ( : ) ~ ( : )

問 23-3

問23で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。幼稚園や保育所などを利用されている理由は何ですか。(〇は1つ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が	
1. 現在就労している	2. 就労予定がある／求職中である
3. 家族・親族などを介護しなければならない	4. 病気や障害がある
5. 学生である	
6. 1～5までの事情はないが、子どもが集団の中で遊べる場所であるため	
7. その他( )	

問 23-4

問23で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか。(〇は1つ) また「2. 調整して利用できた」に〇をつけた方は、どのように調整したか内容をお答えください。

1. 利用できた	
2. 調整して利用できた(育児休業を切り上げるなど)	
→内容( )	
3. 利用できなかった	
4. その他( )	

→問 24 へ

問 23-5

「問23で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします」

保育サービスを利用していない理由は何ですか。(〇は1つ)

1. 子どもの母親か父親がみている	
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている	
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	
4. 預けたいが、保育サービスに空きがない	
5. 預けたいが、経済的な理由でサービスを利用できない	
6. 預けたいが、場所や時間帯の条件が整わない	
7. 預けたいが、サービスの質など、納得できるサービスがない	
8. 子どもがまだ小さい(( )歳くらいになったら預けようと考えている)	
9. どんなサービスがあるか知らない	
10. その他( )	



問 2 4

幼稚園や保育所などを、現在利用している、利用していないにかかわらず、封筒のあて名のお子さんが平日(月曜日から金曜日)に「定期的に」利用したいものをお答えください。(〇はいくつでも) なお、これらのサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。

1. 幼稚園(通常の就園時間だけ利用)
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育(通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている。)
3. 認可保育所(市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園)
4. 認定こども園(施設の中に幼稚園と保育所がある施設。現在、枚方市では未実施。)
5. 小規模な保育施設(主に3歳未満の子どもをおおむね6~19人預かる施設で、市役所が認可したもの。)
6. 家庭的保育(保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス。現在、枚方市では未実施。)
7. 事業所内保育施設(会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設)
8. 簡易保育施設(認可外だが、市役所が定める基準を満たした施設)

9. その他の認可外の保育施設

- 10. 居宅訪問型保育（保育士などが自宅を訪問して子どもをみてくれるサービス）
- 11. ファミリーサポートセンター（会員相互の援助活動として子どもを預かる事業）
- 12. 一時預かり（利用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを預かるサービス）
- 13. 病児・病後児保育（子どもの病気時の保育）
- 14. その他（）
- 15. 特になし

問 24-1

利用を希望している幼稚園や保育所などはどこにありますか。（○は1つ） 「2. 他の市町村」を選択された方は、その市町村名についても枠内に記入してください。

- 1. 住んでいる枚方市内（自宅を訪問するサービスも含む）
- 2. 他の市町村（）

問 24-2

問24の「1」～「9」の中で、選択したそれぞれのサービスについてお答えください。

今後の利用希望についてお伺いします。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）保育サービス（延長保育、夜間保育（保護者が就労のため、おおむね夜7時以降も保育所での保育が必要な場合の利用）なども含めます）を希望しますか。枠内に具体的な数字でお答えください。（最大4つまで回答可）

（記入例） 1を選択した場合

選択したサービス番号（ 1 ）

1週当たり（ 5 ）日

1日当たり（ 11 ）時間（ 9 : 00 ）～（ 20 : 00 ）※24時間制で

選択したサービス番号（）

1週当たり（）日

1日当たり（）時間（ : ）～（ : ）

問 24-3

今後の利用希望は、どのような理由ですか。（○は1つ）

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

- 1. 現在就労している
- 2. 現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい
- 3. 就労予定がある／求職中である
- 4. そのうち就労したいと考えている
- 5. 就労していないが、リフレッシュのために子どもを預けたい
- 6. 就労していないが、子どもが集団の中で遊べる場所として利用したい
- 7. 家族・親族などを介護しなければならない
- 8. 病気や障害がある
- 9. 学生である／就学したい
- 10. その他（）



**問 27-2** **問27-1で「ア.」「イ.」を選ばれた**、子どもの病気のため仕事を休んだ方にお伺いします。そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。(○は1つ) 希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい → ( ) 日
2. 利用したいと思わない ⇒ <b>問27-4へ</b>

**問 27-3** **問27-2で「1. 利用したい」を選ばれた**方にお伺いします。利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか。(○はいくつでも)

1. 幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス 2. 小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス 3. 地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス 4. ファミリーサポートセンターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス 5. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス 6. その他 ( )
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

→**問28へ**

**問 27-4** **問27-2で「2. 利用したいと思わない」を選ばれた**方にお伺いします。その理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である 2. 病気の子どもは家族がみるべきである 3. サービスの質に不安がある 4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない 5. 利用料がかかる、高い 6. 利用料がわからない 7. 父母が仕事を休んで対応できるため 8. その他 ( ) 9. 特に理由はない
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

**7. 一時預かりの利用についてお伺いします。**

**問 2 8** 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事やリフレッシュなどを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。(幼稚園や保育所などの定期的な利用や子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。) あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。

利用したサービス	日数(年間)
1. <u>一時預かり</u> (私用などの理由で、保育所などで一時的に子どもを保育するサービス)	( ) 日
2. <u>幼稚園の預かり保育</u> (幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不定期に利用している場合)	( ) 日
3. <u>ファミリーサポートセンター</u> (会員相互の援助活動として子どもを預かる事業)	( ) 日
4. <u>夜間看護事業：トワイライトステイ</u> (仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの)	( ) 日
5. <u>ベビーシッター</u>	( ) 日
6. <u>その他</u> ( )	( ) 日
7. <u>利用していない</u>	

**問 2 9** 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事やリフレッシュなどを理由として、1年間に何日くらい保育所などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。利用したいか、する必要がないかについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。利用したい場合、利用したい目的ごとに枠内に日数を記入し、合計の枠内についても記入してください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	合計 ( ) 日
目的	
ア. 買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ	( ) 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など	( ) 日
ウ. 不定期的な仕事	( ) 日
エ. その他 ( )	( ) 日
2. 利用する必要はない ⇒問30へ	

→「1.」を選ばれた方は問29-1へ、「2.」を選ばれた方は問30へ

問 29-1

問29で「1. 利用したい」を選ばれた方にお伺いします。問29の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われるですか。(〇はいくつでも) なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

- |                                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 幼稚園・保育所などの大規模施設で子どもをみてるサービス</li> <li>2. 地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス</li> <li>3. ファミリーサポートセンターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス</li> <li>4. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス</li> <li>5. その他 ( )</li> </ol> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 8. 宿泊を伴う一時預かりの利用についてお伺いします。

問 30

この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。) あったか、なかったかについて、あてはまる番号すべてに〇をつけてください。あった場合、その対処方法ごとに枠内に日数を記入し、合計の枠内についても記入してください。

1. あった		
	対処方法	泊数(年間)
	ア. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)	( ) 泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設などで一定期間子どもを預かるもの)	( ) 泊
	ウ. イ以外の保育サービス(認可外保育施設、ベビーシッターなど)を利用した	( ) 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	( ) 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( ) 泊
	カ. その他	( ) 泊
2. なかった		

→「1.」の「ア.」を選ばれた方は問30-1へ、それ以外の方は問31へ

問 30-1

問30で「1.」で「ア.」を選ばれた、ご自身や配偶者の親などにみてもらった方にお伺いします。その場合の困難度はどの程度でしたか。(〇は1つ)

- |                                                                                                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 非常に困難</li> <li>2. どちらかという困難</li> <li>3. 特に困難ではない</li> </ol> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 9. 来年度就学予定の児童の保護者の方にお伺いします。5歳未満の方は、問35へ

問 31

小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(〇はいくつでも) それぞれの希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

「留守家庭児童会室」を選択された場合には、利用を希望する時間についても枠内に具体的な数字を入れてください。時間は必ず(18:00)のように24時間制で記入してください。

1. 自宅	週 ( ) 日くらい
2. ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	週 ( ) 日くらい
3. 留守家庭児童会室	週 ( ) 日くらい
	→ 下校時から ( : ) まで
4. 枚方子どもいきいき広場	月 ( ) 日くらい
5. 放課後自習教室	週 ( ) 日くらい
6. 習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週 ( ) 日くらい
7. ファミリーサポートセンター	週 ( ) 日くらい
8. その他 (生涯学習市民センター、公園など)	週 ( ) 日くらい

※「留守家庭児童会室」…地域によっては学童保育などとよばれています。保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供している事業。サービスの利用にあたっては、一定の保育料が発生します。

※「枚方子どもいきいき広場」…土曜日に小学生を対象に、地域の大人の人たちとの交流の中で遊びを通じた様々な体験によって、子どもたちが自立性や思いやりの心など「生きる力」を育むことを目的に、市内全小学校区で実施している事業

※「放課後自習教室」…全小中学校において、放課後週 2 回 2 時間程度開室しています。学習ソフトが備わったパソコンから勉強したい内容のプリント教材を印刷し、地域の方や元教職員、大学生等の協力のもと、子どもたちの学習意欲を高め、自学自習力を育むとともに、基礎学力の向上を図るものです。すべての小学生が利用できます。

**問 3 2**

小学校高学年 (4~6年生) になったら、放課後 (平日の小学校終了後) の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(〇はいくつでも) それぞれの希望する 1 週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

「留守家庭児童会室」を選択された場合には、利用を希望する時間についても枠内に具体的な数字を入れてください。時間は必ず (18:00) のように 24 時間制で記入してください。 ※だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 ( ) 日くらい
2. ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	週 ( ) 日くらい
3. 留守家庭児童会室	週 ( ) 日くらい
	→ 下校時から ( : ) まで
4. 枚方子どもいきいき広場	月 ( ) 日くらい
5. 放課後自習教室	週 ( ) 日くらい
6. 習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週 ( ) 日くらい
7. ファミリーサポートセンター	週 ( ) 日くらい
8. その他 (生涯学習市民センター、公園など)	週 ( ) 日くらい

→問 3 1 または問 3 2 で「3. 留守家庭児童会室」を選ばれた方は問 3 3 へ、それ以外の方は問 3 5 へ

**問 3 3**

問 3 1 または問 3 2 で「3. 留守家庭児童会室」を選ばれた方にお伺いします。土曜日、日曜日・祝日に、留守家庭児童会室の利用希望はありますか。(それぞれについて〇は 1 つ) また、利用したい時間帯を、枠内に (9:00~18:00) のように 24 時間制で入れてください。なお、サービスの利用にあたっては、保育料が発生します。

(1) 土曜日

1. 低学年 (1~3年生) の間は利用したい	利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )
2. 高学年 (4~6年生) になっても利用したい	利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年 (1~3年生) の間は利用したい	利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )
2. 高学年 (4~6年生) になっても利用したい	利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )
3. 利用する必要はない	



問34

問31または問32で「3. 留守家庭児童会室」を選ばれた方にお伺いします。お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の留守家庭児童会室の利用希望はありますか。(〇は1つ) また、利用したい時間帯を、枠内に(9:00~18:00)のように24時間制で入れてください。なお、サービスの利用にあたっては、保育料が発生します。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )
3. 利用する必要はない

10. ファミリーサポートセンターの利用についてお伺いします。

問35

ファミリーサポートセンター(会員相互の援助活動として子どもを預かる事業)を利用していますか。(〇は1つ)

1. 利用している
2. 利用していない

⇒2と答えられた方は【問35-4】へ

問35-1

問35で「1.」を選ばれた方にお伺いします。

どのような目的で利用していらっしゃいますか。(〇はいくつでも)

1. 主たる保育サービスとして利用している
2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)
3. 子どものケガ等の緊急時に利用している
4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
5. 親の冠婚葬祭等や通院、買い物等の外出の際に利用している
6. 保育施設等の送り迎えに利用している
7. その他 ( )

問35-2

どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

月に ( ) 日くらい	1回当たり ( ) 時間程度
-------------	----------------

問35-3

利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。

月に ( ) 日くらい	1回当たり ( ) 時間程度
-------------	----------------

→問36へ

問35-4

問35で「2.」を選ばれた方にお伺いします。

今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字をご記入ください。

月に ( ) 日くらい	1回当たり ( ) 時間程度
-------------	----------------

問35-5

問35で「2.」を選ばれた方にお伺いします。

利用していない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

1. 特に必要性がない	2. このようなサービスがあることを知らなかった
3. 利用しにくい、使い勝手が悪い	4. その他 ( )

11. 地域子育て支援拠点事業の利用についてお伺いします。

問36

地域子育て支援拠点事業についてお伺いします。現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。(〇はいくつでも) おおよその利用回数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

1. 地域子育て支援拠点事業(親が集まって過ごしたり、相談をする場) 1週間あたり ( ) 回 または 1ヶ月あたり ( ) 回程度
2. その他市が実施している類似の事業 (具体名: ) 1週間あたり ( ) 回 または 1ヶ月あたり ( ) 回程度
3. 利用していない

※地域子育て支援拠点事業…親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」などとよばれています。市内9保育所（園）、ファミリーポートひらかた、広場さぶり、すこやか広場・きょうぶんで実施。

**問 3 7** 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（○は1つ）希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい  
1週間あたり（ ）回 または 1ヶ月あたり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
1週間あたり（ ）回 または 1ヶ月あたり（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない ⇒ 問37-2へ

**問 37-1** 問37で「1.」、「2.」を選ばれた、地域子育て支援拠点を利用している方にお伺いします。地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。（○は3つまで）なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

1. 常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供
2. 子育てに関する相談・援助
3. 地域の子育て関連情報の提供
4. 子育てに関する講習
5. 地域に出向いての交流の場の提供（出張ひろば）
6. 保育所や幼稚園の入所・利用に関する相談
7. さまざまな世代との交流の場の提供
8. 家庭への訪問支援
9. その他（ ）



→問38へ

**問 37-2** 問37で「3.」を選ばれた方にお伺いします。新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない理由はどのようなことですか。（○は1つ）

1. 地域にない
2. サービスの質に不安がある
3. 利便性（立地・開催時間・日数等）が悪く利用しづらい
4. 自分がサービスの対象者になるのかどうか分からない
5. 時間がない
6. サービスの利用方法（手続き等）や開催場所がわからない
7. このようなサービスがあることを知らなかった
8. その他（ ）
9. 特に理由はない

## 12. 子どもの健康についてお伺いします。

**問 3 8** お子さんがけがや急病のとき、すぐ診てくれる医療機関が見つからなかったことがありますか。（○は1つ）

1. 見つからなかったことがある
2. 見つからなかったことはない ⇒ 問39へ

**問 38-1** 「1.」を選ばれた方にお伺いします。見つからなかったのはいつですか。（○はいくつでも）

1. 平日（昼間）
2. 平日（夜間）
3. 休日（昼間）
4. 休日（夜間）
5. その他（ ）

### 13. 子どもの食生活についてお伺いします。

問39 離乳食を終えられたお子さんの保護者の方にお伺いします。お子さんは朝ごはんを食べますか。  
(〇は1つ)

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. 毎日食べる    | 2. 食べる日のほうが多い |
| 3. ほとんど食べない |               |

「3.」を選ばれた方にお伺いします。食べない理由について、あてはまる答えの番号に〇をつけてください。(〇はいくつでも)。

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1. (保護者の方が) 朝は忙しい | 2. (保護者の方が) 朝ごはんを食べない |
| 3. 子どもの起きる時間が遅い   | 4. 子どもが食べたがらない        |
| 5. その他 ( )        |                       |

### 14. 子育て支援サービスについてお伺いします。

問40 子育て支援サービスについて認知度、利用度、利用希望についてお伺いします。下記の1~24のサービスごとにA~Cのすべてについて「はい」「いいえ」のどちらかに〇をつけてください。

サービス名	A		B		C	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
1) マタニティスクール(両親教室)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
2) 新生児家庭訪問	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
3) 妊産婦家庭訪問	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
4) 乳幼児健康相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
5) 離乳食・幼児食講習会	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
6) 子育てコール(保健師による子育て全般の相談についての電話相談)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
7) 保健センターの情報・相談サービス	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
8) 市の子育てメールマガジン	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
9) 地域子育て支援拠点	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
10) 保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
11) 保育所(園)ふれあい体験(※)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
12) ふれあいルーム(図書館などで本とふれあいながら親子の交流ができる場)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
13) 一時預かり事業(病気やリフレッシュのために一時的に保育所を利用)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
14) 特定保育(週2・3日程度の就労などの場合に保育所を利用)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
15) 幼稚園での預かり保育	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
16) 幼稚園の未就園児親子教室(地域の2・3歳児親子対象の幼稚園体験)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
17) 子育て支援や家庭教育(親支援)に関する講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
18) 自治体が発行する子育て支援情報誌(すくすく子育て手帖、ひらかた「子育て応援」ナビ等)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
19) 子育て応援カレンダー(市内開催の子育てイベント等を市のHPに掲載)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

サービス名	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
20) 育児支援家庭訪問事業（1歳までの時期に希望者の自宅に訪問）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
21) 家庭児童相談所の相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
22) 24時間電話相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
23) 子育てサロン（各小学校区等開催の乳幼児親子を対象とした取り組み）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
24) 北河内夜間救急センター・休日急病診療所	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

※保育所（園）ふれあい体験…全保育所（園）において、5～8か月及び1歳の親子を対象とした誕生日会等を開催。各1回参加でき、ふれあい遊び等のほか、1歳の誕生日日には絵本の読み聞かせと絵本の1冊贈呈を行う「ブックスタート」も実施。

問4 1 子育てに関する情報の入手方法として、あてはまる答えの番号に○をつけてください。

（○はいくつでも）

- |                  |                           |
|------------------|---------------------------|
| 1. 市の広報やパンフレット   | 2. 市のホームページ（子育て応援カレンダーなど） |
| 3. 保育所（園）        | 4. 幼稚園                    |
| 5. 親、きょうだいなど     | 6. 友人、知人など                |
| 7. テレビ、新聞など      | 8. インターネット（市のホームページ以外）    |
| 9. 情報の入手手段がわからない | 10. その他（ ）                |

## 15. 子育てを支援する生活環境の整備についてお伺いします。

問4 2 お子さんと外出する際、困ること、困ったことはありますか。（○はいくつでも）

- |                                        |                                                                                       |
|----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配   |  |
| 2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている      |                                                                                       |
| 3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない          |                                                                                       |
| 4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない           |                                                                                       |
| 5. 授乳する場所や必要な設備がない                     |                                                                                       |
| 6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所（店）が少ない           |                                                                                       |
| 7. 買い物や用事等の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない       |                                                                                       |
| 8. 緑や広い歩道が少ないなどまちなみにゆとりとろうおいが少ない       |                                                                                       |
| 9. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る                  |                                                                                       |
| 10. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ない |                                                                                       |
| 11. 特にない                               |                                                                                       |
| 12. その他（ ）                             |                                                                                       |

## 16. 子どもの安全確保についてお伺いします。

問4 3 下記の取組やサービスを知っていたり、これまでに協力したことはありますか。また、今後、協力したいと思いますか。

※①～⑤のサービスごとにA～Cのすべてについて、「はい」か「いいえ」に○をつけてください。

事業名	A 知っている	B これまでに協力 したことがある	C 今後協力したい
①青色防犯パトロール事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②子どもの安全見まもり隊事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③こども110番事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④eひらかた安心ネット事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤安まちメール事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

## 17. 仕事と子育ての両立、仕事と生活の調和（ワークライフバランス）についてお伺いします。

問44 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。（ ）内に時間をご記入ください。また、その時間は十分だと思いますか。（○はそれぞれ1つ）

(1) 母親

ア. 平日

子どもと一緒に過ごす時間 1日当たり（ ）時間

1. 十分だと思う      2. まあまあ十分だと思う      3. あまり十分だと思わない  
4. 不十分だと思う      5. わからない

イ. 休日

子どもと一緒に過ごす時間 1日当たり（ ）時間

1. 十分だと思う      2. まあまあ十分だと思う      3. あまり十分だと思わない  
4. 不十分だと思う      5. わからない

(2) 父親

ア. 平日

子どもと一緒に過ごす時間 1日当たり（ ）時間

1. 十分だと思う      2. まあまあ十分だと思う      3. あまり十分だと思わない  
4. 不十分だと思う      5. わからない

イ. 休日

子どもと一緒に過ごす時間 1日当たり（ ）時間

1. 十分だと思う      2. まあまあ十分だと思う      3. あまり十分だと思わない  
4. 不十分だと思う      5. わからない

問45 あなたは、仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。（○はいくつでも）

1. 残業や出張が入ること  
2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもの面倒を見る人がいないこと  
3. 配偶者の協力が得られないこと  
4. 家族や親族の理解が得られないこと  
5. 職場に子育てを支援する制度がないこと（育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務等）  
6. 職場の理解や協力が得られないこと  
7. 子どものほかに面倒を見なければならない人がいること  
8. 子どもの面倒を見てくれる保育所や留守家庭児童会室等が見つからないこと  
9. 子どもと接する時間が少ないこと  
10. その他（ ）

問46 あなたの家庭では、仕事と生活の調和が図られていると感じますか。（○は1つ）

1. 感じる      2. まあまあ感じる      3. あまり感じない  
4. 感じない      5. わからない

## 18. 育児休業制度の利用についてお伺いします。

問47 封筒のあて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。（○はそれぞれ1つ） 父親について、「2.」を選ばれた場合は、育児休暇を取得された、あるいは、取得予定の日数について枠内に数字を入れてください。

(1) 母親

1. 働いていなかった

2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている

3. 育児休業を取らずに働いた

→ その理由（19頁「表1」の番号を選択）（ ）

4. 育児休業を取らずに離職した

→ その理由（19頁「表1」の番号を選択）（ ）

(2) 父親

1. 働いていなかった
2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている ( ) 日
3. 育児休業を取らずに働いた → その理由(下「表1」の番号を選択) ( )
4. 育児休業を取らずに離職した → その理由(下「表1」の番号を選択) ( )

表1 「3.」「4.」を選ばれた場合の理由(理由については複数選択可)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 出産後すぐに仕事に復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため
11. 職場に育児休業の制度がなかった
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取れることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らなかった
15. その他 ( )



問 47-1

問47の(1)または(2)で「2.」を選ばれた、育児休業を取られた方にお伺いします。育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)

1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に仕事をやめた

⇒問48へ

→「1.」を選ばれた方は問47-2へ、「2.」「3.」を選ばれた方は問48へ

問 47-2

問47-1で「1.」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方にお伺いします。育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのこととなりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。枠内に具体的な数字を入れ、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

実際の取得期間 ( ) 歳 ( ) ヶ月
希望の取得期間 ( ) 歳 ( ) ヶ月
1. 満1歳まで
2. 出生後最初の4月の一斉入所時
3. 出生後2度目の4月の一斉入所時
4. その他 ( )

問 47-3

問47-1で「1.」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方にお伺いします。職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。枠内に具体的な数字を入れてください。

( ) 歳 ( ) ヶ月
--------------

問 47-4

問47-1で「1.」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方にお伺いします。育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。(○は1つ)

1. 育児休業期間を調整せずにできた
2. 育児休業期間を調整したのでできた
3. できなかった ⇒ 問47-5へ
4. 希望しなかった



# 枚方市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査 (小学生調査)

この調査に関するお問い合わせは、こちらまで  
枚方市役所 子ども青少年部 子育て支援室  
電話072-841-1221 (代表)

## 回答される前にお読みください。

枚方市では、次代の社会を担う子どもを育成し、その家族を支援するなどを目的とした次世代育成支援対策推進法に基づく「次世代育成支援行動計画」を策定し、この計画に基づき、子ども・子育て支援などに関するさまざまな施策を実施しています。この計画が平成26年度で終了するため、この計画の目的を引き継ぐ新たな計画の策定に現在取り組んでいます。また、子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援に関する新たな制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）が平成27年度から始まることとされており、この制度に基づく「子ども・子育て支援事業計画」としてもあわせて策定することとしております。

本調査は、新たな計画の策定にあたって、市民のみなさんが必要とされている子ども・子育て支援などに関する施策の必要量や施策に対する意向を把握するための調査です。本市の施策の向上のため、ご協力いただきますようお願いいたします。

## 調査内容について

この調査の調査内容は次のとおりです。

### 1. 家庭の基本情報について

家族構成や保護者の働いておられる状況など、家庭の基本情報についてお聞きします。ご家庭の状況により必要なサービスは異なってきますので、サービス提供のための前提となる調査です。

### 2. 留守家庭児童会室などの子育て支援サービスについて

留守家庭児童会室など、子育てを支援するサービスについて、どれくらいの利用希望があるのかなどをお聞きします。また、仕事と子育ての両立についてもあわせてお聞きします。ご回答いただいた内容は、子育て支援サービスの充実などに反映されます。

### 3. 子どもや子育て支援に関する意識などについて

子育てについての意識や子育て環境についてお聞きします。子育て支援サービスを展開していくにあたって前提となる保護者のみなさんの意識などについて把握します。

ご協力のほど、よろしくようお願いいたします。

(参考)平成27年度から実施される「子ども・子育て支援新制度」では、留守家庭児童会室など、地域のニーズに応じた多様な子育て支援の充実などの取り組みが実施される予定です。

## 子ども・子育て支援新制度の考え方（内閣府、文部科学省、厚生労働省）

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

# 枚方市子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査（小学生調査）

## 1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問1 封筒のあて名のお子さんの生年月をお伺いします。

※以後の設問について、「お子さん」とある場合は、特別な表記がなければ、封筒のあて名のお子さんについてお伺いします。

平成（ ）年（ ）月生まれ

問2 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成25年4月1日現在の年齢）をご記入ください。

（ ）人 末子の年齢（ ）歳

問3 お子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。あてはまる答えの番号に○をつけてください。（○はいくつでも）

※続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

《（1）お子さんと同居している人に○をつけてください》

- |              |              |   |
|--------------|--------------|---|
| 1. 父母        |              |   |
| 2. 父（ひとり親家庭） | 3. 母（ひとり親家庭） |   |
| 4. 祖父        | 5. 祖母        |   |
| 6. その他（      |              | ） |

《（2）お子さんの近くにお住まいの人に○をつけてください》

- |         |       |   |
|---------|-------|---|
| 1. 祖父   | 2. 祖母 |   |
| 3. その他（ |       | ） |

問4 日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。（○はいくつでも）

- |                                         |
|-----------------------------------------|
| 1. 日常にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる              |
| 2. 緊急時もしくは用事のあるときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる               |
| 4. 緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる     |
| 5. いずれもない                               |

問5 お子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。（○は1つ）

- |          |         |         |
|----------|---------|---------|
| 1. 父母とも  | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ | ）       |

問6 このアンケートを記入いただいた方はどなたですか。（○は1つ）

- |         |       |   |
|---------|-------|---|
| 1. 母親   | 2. 父親 |   |
| 3. その他（ |       | ） |

問7 お住まいの地域の小学校区名をご記入ください。

（ ）小学校区

小学校区が分からない場合、お住まいの町名をご記入ください（丁目、番地は不要です）。

枚方市（ ）

問8 あて名のお子さんの子育てや健康や教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（○は1つ）

- |                 |
|-----------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問8-1 |
| 2. ない ⇒ 問9へ     |



問8で「1. いる/ある」を選ばれた方にお伺いします。

気軽に相談できる人や場所などA～N のすべてについて、相談の有無について「ある」「ない」のどちらかに○をつけてください。また、「ある」場合の相談結果について、①～④の該当するものどれか1つに○をつけてください。

気軽に相談できる人や場所など	相談の有無	相談結果			
		① 相談してよかった。具体的な支援も得られた。	② 相談してよかったが、具体的な支援は得られなかった。	③ 具体的な支援は得られたが、相談をして傷ついた。	④ 具体的な支援も得られず、相談をして傷ついた。
A ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族	ある・ない				
B 近所の人	ある・ない				
C 友人・知人	ある・ない				
D 保健所・保健センター(母子保健・健診)	ある・ない				
E 家庭児童相談所・子ども家庭センター(相談機関)	ある・ない				
F 小学校の先生	ある・ない				
G 留守家庭児童会室の指導員	ある・ない				
H ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾などの習い事の先生	ある・ない				
I 民生委員・児童委員	ある・ない				
J 医師、看護師	ある・ない				
K 自ら育児書、家庭の医学書で調べる	ある・ない				
L 市役所の教育相談の窓口	ある・ない				
M 携帯電話やインターネットの交流サイト	ある・ない				
N その他 ( )	ある・ない				

※「留守家庭児童会室」…地域によっては学童保育などとよばれています。保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の保育料が発生します。

## 2. 保護者の就労状況についてお伺いします。

問 9

「母親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。(〇は1つ)

【父子家庭の場合は記入不要です。→問10へ

1. フルタイムで働いている
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)
3. パート・アルバイトなどで働いている
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)
5. 以前は働いていたが、今は働いていない
6. これまで働いたことがない

⇒問10へ

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労  
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問 9-1

問9で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)にお伺いします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

1週当たり( )日 1日当たり( )時間

問 9-2

問9で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)に引き続きお伺いします。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(18:00)のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間( : ) 帰宅時間( : )

問 10

「父親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。(〇は1つ)

【母子家庭の場合は記入不要です。問9で「3.」「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)は問11へ、「5.」「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方は問12へ】

1. フルタイムで働いている
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)
3. パート・アルバイトなどで働いている
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)
5. 以前は働いていたが、今は働いていない
6. これまで働いたことがない

⇒問12へ

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労  
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問 10-1

問10で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)にお伺いします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

1週当たり( )日 1日当たり( )時間



### 3. 子育てについてお伺いします。

問 1 3 希望するお子さんの数は何人ですか。

( )人

問 1 4 希望するお子さんの数が現在のお子さんの数より多い方にお伺いします。現在の家庭・教育環境等においても、もう一人子どもを生き育てようと思いませんか。(〇は1つ)

1. 生き育てようと思う
2. 生き育てようとは思わない

問 14-1 問 1 4で「2.」を選ばれた方にお伺いします。

どのような環境が整えばもう一人子どもを生き育てたいと思いませんか。(〇は1つ)

1. 保育環境
2. 経済的な環境
3. 労働環境
4. 教育環境
5. 家庭環境(家族の理解等)
6. その他( )

問 1 5 地域で安心して子育てするためには、どのような取り組みが必要だと思いませんか。あてはまる答えの番号に〇をつけてください。(〇はいくつでも)

1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる
2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす
3. 子育てサークルなどの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる
4. ボランティアが活動しやすい仕組みをつくる
5. 子どもと親と一緒にできる活動をふやす
6. 地域で子どもの自主的な活動を育成・支援するために、行政や地域の団体などが連携する
7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止のための活動をする
8. その他( )
9. 特になし

問 1 6 あなたの子育ての経験を活かせる場や機会があれば、ボランティアとして参加したいですか。(〇は1つ)

1. 参加してみたい
2. 参加したくない
3. 子どもがもう少し大きくなったら参加したい
4. その他( )
5. わからない

問 1 7 ご自身にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いませんか。それともつらいと感じることが多いと思いませんか。(〇は1つ)

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
3. つらいと感じることの方が多い
4. わからない
5. その他( )

→「1.」を選ばれた方は問17-1へ、「2.」「3.」を選ばれた方は問17-2へ、「4.」「5.」を選ばれた方は問18へ

問 17-1 問 1 7で「1.」を選ばれた、子育てを楽しんでいる方にお伺いします。子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。(〇は3つまで)

1. 留守家庭児童会室の充実
2. 子育て支援のネットワークづくり
3. 地域における子どもの活動拠点の充実
4. 子どもの教育環境
5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
7. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
8. 配慮を要する子どもに対する支援
9. その他( )



→問18へ

問 17-2

問17で「2.」「3.」を選ばれた方にお伺いします。あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。(〇は3つまで)

1. 留守家庭児童会室の充実
2. 子育て支援のネットワークづくり
3. 地域における子どもの活動拠点の充実
4. 子どもの教育環境
5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
7. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
8. 配慮を要する子どもに対する支援
9. その他 ( )

問 18

子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(〇はいくつでも)

(1) 子どもに関すること

1. 病気や健康に関すること
2. 発育発達に関すること
3. 食事や栄養に関すること
4. 子育てのことがよくわからないこと
5. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
6. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと
7. 子どもの教育に関すること
8. 子どもの友だちづきあいに関すること
9. 子どもの不登校など
10. 特にない
11. その他 ( )



(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 自分は子育てに向いていない(のではないかという)こと
10. 子どもがかわいく思えないことがある(という)こと
11. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
12. 子育てにかかる出費がかさむこと
13. 住居がせまいこと
14. 特にない
15. その他 ( )

問 19

ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。(〇は1つ)

感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。(「表1」からは複数選択可)

1. 感じる ⇒ 下「表1」から番号を選択 ( )
2. 感じない ⇒ 下「表1」から番号を選択 ( )

表1

1. 近所の人
2. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人
3. 地域活動を行っているNPOなどの人
4. 市役所の職員
5. その他 ( )

#### 4. 留守家庭児童会室の利用のついてお伺いします。

問20 平日（月曜日から金曜日）に、現在、留守家庭児童会室を利用されていますか。（〇は1つ）

- 1. 利用している
- 2. 利用していない ⇒問22へ

問21 問20で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。現在利用している留守家庭児童会室について、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間（何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（18:00）のように24時間制で記入してください。

(1) 現在

- 1週当たり（ ）日
- 1日当たり（ ）時間（ : ）まで

(2) 希望

- 1週当たり（ ）日
- 1日当たり（ ）時間（ : ）まで

問21-1 問20で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。留守家庭児童会室を利用されている理由は何ですか。（〇は1つ）

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

- 1. 働いている
- 2. ご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
- 3. 病気や障害がある
- 4. 学生である
- 5. その他（ ）

問21-2 問20で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。土曜日、日曜日・祝日に、留守家庭児童会室の利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）（〇は1つ）希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（18:00）のように24時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、一定の保育料が発生します。

(1) 土曜日

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい  
利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
- 3. 月に1～2回は利用したい  
利用したい時間帯（ : ）～（ : ）

(2) 日曜日・祝日

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい  
利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
- 3. 月に1～2回は利用したい  
利用したい時間帯（ : ）～（ : ）

→ (1) または (2) で「3.」を選ばれた方は問21-3へ、それ以外の方は問21-4へ

問21-3 問21-2の(1) または (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」を選ばれた方にお伺いします。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（〇はいくつでも）

- 1. 月に数回仕事が入るため
- 2. 平日にすませられない用事をまとめてすませるため
- 3. ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため
- 4. 息抜きのため
- 5. その他（ ）

問 21-4

問20で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。現在通っている留守家庭児童会室にどのようなことを希望しますか。(〇はいくつでも)

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 朝の利用時間を延長する | 2. 夕方の利用時間を延長する |
| 3. 施設や設備を改善する  | 4. 指導内容を工夫する    |
| 5. その他 ( )     |                 |
| 6. 特になし        |                 |

問 21-5

問20で「1. 利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。小学5年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(〇はいくつでも)「1.」を選択した場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。

- |                                        |
|----------------------------------------|
| 1. 留守家庭児童会室を利用したい<br>→小学 ( ) 年生まで利用したい |
| 2. 放課後自習教室を利用したい                       |
| 3. スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい              |
| 4. 子どもに自宅の留守番をしてもらう                    |
| 5. その他 ( )                             |

※「放課後自習教室」…全小中学校において、放課後週2回2時間程度開室しています。学習ソフトが備わったパソコンから勉強したい内容のプリント教材を印刷し、地域の方や元教職員、大学生等の協力のもと、子どもたちの学習意欲を高め、自学自習力を育むとともに、基礎学力の向上を図るものです。すべての小学生が利用できます。

→問23へ

問 2 2

問20で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。留守家庭児童会室を利用していない理由は何ですか。(〇は1つ)

- |                                            |
|--------------------------------------------|
| 1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない         |
| 2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている                      |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている                      |
| 4. 父母とも働いていて利用したいが、留守家庭児童会室に空きがない          |
| 5. 父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない     |
| 6. 父母とも働いていて利用したいが、保育料がかかるため、経済的な理由で利用できない |
| 7. 父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない |
| 8. 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから    |
| 9. その他 ( )                                 |

問 22-1

問20で「2. 利用していない」を選ばれた方に引き続きお伺いします。封筒のあて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、留守家庭児童会室を利用したいとお考えですか。(〇は1つ) 希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(18:00)のように24時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、保育料が発生します。

1. 利用したい	1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間 ( : ) まで
「1.」を選ばれた方→	土曜日の利用希望
	1. ある 1日当たり ( ) 時間 ( : ) まで 2. ない
「1.」を選ばれた方→	日曜日・祝日の利用希望
	1. ある 1日当たり ( ) 時間 ( : ) まで 2. ない
2. 今後も利用しない	



## 5. 病児・病後児の保育の希望についてお伺いします。

問 2 3 この1年間に、お子さんが病気やケガ等で学校を休まなければならなかったことはありますか。  
(○は1つ)

1. あった  
2. なかった ⇒ 問 24 へ

問 23-1 問 2 3 で「1. あった」を選ばれた方にお伺いします。この1年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。(○はいくつでも) その日数について枠内に具体的な数字を入れてください。(半日程度についても1日としてカウントしてください)

対処方法	日数(年間)
ア. 父親が仕事を休んだ	( ) 日
イ. 母親が仕事を休んだ	( ) 日
ウ. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	( ) 日
エ. 働いていない父親か母親が子どもをみた	( ) 日
オ. 保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	( ) 日
カ. 民間事業者による訪問型サービス(ベビーシッター)を利用した	( ) 日
キ. ファミリーサポートセンターを利用した	( ) 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( ) 日
ケ. その他( )	( ) 日

※ファミリーサポートセンター…会員相互の援助活動として子どもを預かる事業

→「ア.」「イ.」を選ばれた方は問 2 3-2 へ、「ウ.」から「ケ.」を選ばれた方は問 2 4 へ

問 23-2 問 2 3-1 で「ア.」「イ.」を選ばれた、子どもの病気のため仕事を休んだ方にお伺いします。そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。(○は1つ) 希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい  
→ ( ) 日  
2. 利用したいと思わない

## 6. 一時預かりの利用についてお伺いします。

問 2 4 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(子どもが病気などのときの保育施設などの利用は除きます。)(○はいくつでも) 1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。

対処方法	日数(年間)
1. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	( ) 日
2. ファミリーサポートセンターを利用した (会員相互の援助活動として子どもを預かる事業)	( ) 日
3. 夜間看護事業：トワイライトステイ (仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの)	( ) 日
4. ベビーシッターを利用した	( ) 日
5. 北河内夜間救急センター・休日急病診療所	( ) 日
6. その他( )	( ) 日
7. 預けるようなことはなかった	( ) 日

**問 2 5**

この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。) あったか、なかったかについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。あった場合、その対処方法ごとに枠内に日数を記入し、合計の枠内についても記入してください。

1. あった	
対処方法	泊数(年間)
ア. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	( ) 泊
イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設などで一定期間子どもを預かるもの)	( ) 泊
ウ. イ以外のサービス(ベビーシッターなど)を利用した	( ) 泊
エ. 仕方なく子どもを同行させた	( ) 泊
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( ) 泊
カ. その他	( ) 泊
2. なかった	

**7. ファミリーサポートセンターの利用についてお伺いします。**

**問 2 6**

ファミリーサポートセンターを利用していますか。(○は1つ)

【ファミリーサポートセンター…会員相互の援助活動として子どもを預かる事業】

1. 利用している

2. 利用していない

⇒2と答えられた方は【問26-4】へ

**問 26-1**

問26で「1.」を選ばれた方にお伺いします。

どのような目的で利用していらっしゃいますか。(○はいくつでも)

1. 主たる預かりサービスとして利用している
2. 留守家庭児童会室等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)
3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
5. 親の冠婚葬祭等や通院、買い物等の外出の際に利用している
6. 保育施設等の送り迎えに利用している
7. その他( )

**問 26-2**

問26で「1.」を選ばれた方にお伺いします。

どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

月に( )日くらい 1回当たり( )時間程度

**問 26-3**

問26で「1.」を選ばれた方にお伺いします。

利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。

月に( )日くらい 1回当たり( )時間程度

→問27へ

**問 26-4**

問26で「2.」を選ばれた方にお伺いします。

今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字をご記入ください。

月に( )日くらい 1回当たり( )時間程度

**問 26-5**

問26で「2.」を選ばれた方にお伺いします。

利用していない理由を教えてください。(○はいくつでも)

- |                   |                          |
|-------------------|--------------------------|
| 1. 特に必要性がない       | 2. このようなサービスがあることを知らなかった |
| 3. 利用しにくい、使い勝手が悪い | 4. その他( )                |

## 8. 枚方子どもいきいき広場についてお伺いします。

問 27 お子さんは、「枚方子どもいきいき広場」に参加していますか。(〇は1つ)

【「枚方子どもいきいき広場」…土曜日に小学生を対象に、地域の大人の人たちとの交流の中で遊びを通じた様々な体験によって、子どもたちが自立性や思いやりの心など「生きる力」を育むことを目的に、市内全小学校区で実施している事業】

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1. 毎回参加している    | 2. 時々参加している  |
| 3. ほとんど参加していない | 4. 参加したことがない |

問 27-1

問 27 で「3.」または「4.」を選ばれた方にお伺いします。

「枚方子どもいきいき広場」に参加しない理由はどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- |                                         |
|-----------------------------------------|
| 1. 他に参加している活動(少年野球やスポーツクラブ、文化教室など)があるから |
| 2. 学習塾に通っているから                          |
| 3. 家族と一緒に過ごすから                          |
| 4. 興味がないから                              |
| 5. その他( )                               |

問 28

現在「枚方子どもいきいき広場」を利用している方も利用していない方も、今後は利用したいですか。(〇は1つ)

- |          |            |
|----------|------------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない |
|----------|------------|

問 29

「枚方子どもいきいき広場」にどのようなことを期待しますか。(〇はいくつでも)

《(1) 機能について》

- |                        |
|------------------------|
| 1. 安全な遊び場としての機能        |
| 2. 異年齢や異世代間の交流の場としての機能 |
| 3. 自主性や自発性を養う場としての機能   |
| 4. その他( )              |

《(2) 内容について》

- |           |           |             |
|-----------|-----------|-------------|
| 1. 学習的な内容 | 2. 文化的な内容 | 3. スポーツ的な内容 |
| 4. その他( ) |           |             |

## 9. 子育て支援サービスについてお伺いします。

問 30

下記の子育て支援サービスの①～⑤について、それぞれ A～C のすべてについて「はい」「いいえ」のどちらかに〇をつけてください。

サービス名	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
① 子育て支援や家庭教育(親支援)に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 生涯学習市民センター・青少年センター等子どもが自由に集える場	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 家庭児童相談所の相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 教育文化センターの教育相談等サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ 24時間電話相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問 31

上記のサービスのほか、子育てに関する情報の入手方法は何か。(〇はいくつでも)

- |                  |             |        |
|------------------|-------------|--------|
| 1. 市の広報やパンフレット   | 2. 市のホームページ | 3. 小学校 |
| 4. 親、きょうだいなど     | 5. 友人、知人など  |        |
| 6. テレビ、新聞など      | 7. インターネット  |        |
| 8. 情報の入手手段がわからない |             |        |
| 9. その他( )        |             |        |



問 3 5

生涯学習市民センターや青少年センターなどの公共施設でどのような企画やサービスがあれば利用してみたいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. いろんな図書を自由に読むことができる
2. 自習ができるスペースがある
3. 工作などの楽しい講座がある
4. 英会話やパソコンなど役に立つ講座がある
5. 気軽にスポーツを楽しめる
6. 子どもの仲間づくりのためのサークルやクラブがある
7. 子ども自身の悩みなどを積極的に聞き相談に乗ってくれる
8. 障害などで支援が必要な場合は職員やボランティアが付き添ってくれる
9. 遊具等を使って自由に遊べる
10. 特になし
11. その他 ( )

問 3 6

地域の環境が、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。

(〇は1つ)

1. 体験をしやすいと思う
2. 体験をしやすいとは思わない
3. どちらでもない
4. わからない

問 3 7

お子さんが参加したことがある地域の活動はどれですか。(〇はいくつでも)

1. スポーツ活動
2. 文化芸術活動
3. ボランティア活動
4. 体験学習活動(ものづくり体験等)
5. 野外活動(キャンプ等)
6. 社会福祉活動(高齢者訪問等)
7. 国際交流活動(ホームステイ等)
8. 青少年団体活動(こども会、ボーイスカウト、ガールスカウト等)
9. 環境分野での社会貢献活動(リサイクル活動等)
10. 環境教育活動(自然観察等)
11. 地域に根ざした活動(お祭りや地域運動会等)
12. その他 ( )



13. 参加したことがない

問 37-1

問37で「13.」を選ばれた方にお伺いします。

お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 活動に関する情報がなく参加しにくい
2. 知り合いなどがおらず参加しにくい
3. 初めての者が参加しにくい雰囲気がある
4. 参加の時間帯が合わない
5. 費用がかかる
6. 活動の内容に興味や関心がない
7. その他 ( )

**問 3 8**

お子さんが参加したことはないが、今後参加したいと思っている地域の活動は何ですか。(〇はいくつでも)

1. スポーツ活動
2. 文化芸術活動
3. ボランティア活動
4. 体験学習活動(ものづくり体験等)
5. 野外活動(キャンプ等)
6. 社会福祉活動(高齢者訪問等)
7. 国際交流活動(ホームステイ等)
8. 青少年団体活動(こども会、ボーイスカウト、ガールスカウト等)
9. 環境分野での社会貢献活動(リサイクル活動等)
10. 環境教育活動(自然観察等)
11. 地域に根ざした活動(お祭りや地域運動会等)
12. その他( )

**問 3 9**

身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことのできる場ができた場合、どのようなものが望ましいですか。(〇はいくつでも)

1. 子どもに遊びを教えたりしつけをしてくれる場
2. 子どもが放課後などに集まって子ども同士で自主活動などができる場
3. 子どもが土日に活動ができたり遊べたりできる場
4. 子ども自身が悩みを相談できる場
5. その他( )

**問 4 0**

あなたはお子さんが小学校に入学する際、小学校での生活などについてうまく過ごせるか不安がありましたか。(〇は1つ)

1. 体験入学または事前説明会があったため不安はなかった
2. 体験入学または事前説明会はあったが少し不安があった
3. 体験入学や事前説明会以外に情報をとれる機会があったため不安はなかった
4. 体験入学や事前説明会など情報をとれる機会がなかったため不安があった
5. 体験入学や事前説明会は必要なく不安はない
6. その他( )

**問 4 1**

お子さんは学校に行くのが楽しそうですか。(〇は1つ)

1. すごく楽しそうである
2. 楽しそうである
3. あまり楽しそうではないが登校が苦痛ではない
4. あまり楽しそうではないが友達や家族、学校などの働きかけにより通っている
5. あまり楽しそうではなく休みがちである
6. わからない





